

地域ブランドの発掘・活用による
地域活性化戦略に関する調査研究

平成 25 年 3 月

福井県 大野市
財団法人 地方自治研究機構

地域ブランドの発掘・活用による
地域活性化戦略に関する調査研究

平成 25 年 3 月

福井県 大野市
財団法人 地方自治研究機構

はじめに

急速な少子高齢化社会の進行をはじめとして社会経済情勢が大きく変化する今日において、地方公共団体を取り巻く環境は厳しさを増しています。そのような中で地方公共団体は地域産業の活性化、地域コミュニティの活性化、公共施設の維持管理、行財政改革等の複雑多様化する課題に対応していかなくてはなりません。また、住民に身近な行政は、地方公共団体が自主的かつ主体的に取り組むとともに、地域住民が自らの判断と責任において地域の諸課題に取り組むことが重要となってきています。

このため、当機構では、地方公共団体が直面している諸課題を多角的・総合的に解決するため、地方公共団体と共同して課題を取り上げ、全国的な視点と個々の地方公共団体の地域の実情に即した視点の双方から問題を分析し、その解決方策の研究を実施しています。

本年度は7つのテーマを具体的に設定しており、本報告書は、このうちの一つの成果を取りまとめたものです。

近年、地域ブランドを活用したまちづくりや地域活性化に取り組む自治体が増加してきています。地域ブランドは、特産品や観光資源に限らず、地域の景観、伝統文化、産業技術など、地域固有の資源から創出することが可能であり、こうした地域資源のブランド化を通じて、魅力ある地域社会を形成することが可能であるといわれています。

本研究は、越前おおのブランドの構築に資する地域資源を改めて抽出調査し、越前おおのブランド構築の方向性を検討するとともに、これに基づいた地域活性化戦略のあり方を検討したものです。

本研究の企画及び実施にあたっては、研究委員会の委員長及び委員をはじめ、関係者の方々から多くのご指導とご協力をいただきました。

また、本研究は、地域社会振興財団の助成金を受けて、大野市と当機構が共同で行ったものです。ここに謝意を表する次第です。

本報告書が広く地方公共団体の施策展開の一助となれば幸いです。

最後に、先の東日本大震災において被災された地域の日も早い復興をお祈りいたします。

平成 25 年 3 月

財団法人 地方自治研究機構
理事長 佐野 徹 治

目 次

| | | | |
|-----|--------------------|-------|----|
| 序 章 | 調査研究の概要 | | 1 |
| 1 | 調査研究の背景 | | 3 |
| 2 | 調査研究の目的 | | 3 |
| 3 | 調査研究のフロー | | 4 |
| 4 | 調査研究の項目と方法 | | 5 |
| | (1) 調査研究の項目 | | 5 |
| | (2) 調査研究の方法 | | 6 |
| 5 | 調査研究の体制 | | 7 |
| 第1章 | 大野市の概要 | | 9 |
| 1 | 大野市の概要 | | 11 |
| | (1) 位置・地勢 | | 11 |
| | (2) 人口・世帯数 | | 12 |
| | (3) 教育の現状 | | 13 |
| | (4) 歴史・文化の現状 | | 14 |
| | (5) 自然環境の現状 | | 15 |
| | (6) 産業の現状 | | 15 |
| | (7) 観光の現状 | | 20 |
| 第2章 | 各種調査概要 | | 23 |
| 1 | アンケート調査概要 | | 25 |
| | (1) 市民アンケート調査 | | 25 |
| | (2) 市内立地事業所アンケート調査 | | 25 |
| | (3) 観光関連事業所アンケート調査 | | 25 |
| | (4) WEB アンケート調査 | | 26 |
| | (5) 外部関係者アンケート調査 | | 26 |

| | | | |
|-----|-----------------------------------|-----------|----|
| 2 | 聞き取り調査概要 | ・ ・ ・ ・ ・ | 27 |
| | (1) 来訪者聞き取り調査 | ・ ・ ・ ・ ・ | 27 |
| 3 | 回収結果の整理 | ・ ・ ・ ・ ・ | 27 |
| 第3章 | アンケート調査結果・分析 | ・ ・ ・ ・ ・ | 29 |
| 1 | アンケート調査結果 | ・ ・ ・ ・ ・ | 31 |
| | (1) 大野市の全国的な認知度 | ・ ・ ・ ・ ・ | 31 |
| | (2) 大野市のイメージ形成要因 | ・ ・ ・ ・ ・ | 32 |
| | (3) 現在と将来の大野市のイメージの比較 | ・ ・ ・ ・ ・ | 36 |
| | (4) 大野市の資源 | ・ ・ ・ ・ ・ | 40 |
| 2 | 聞き取り調査結果 | ・ ・ ・ ・ ・ | 46 |
| | (1) 来訪者聞き取り調査 | ・ ・ ・ ・ ・ | 46 |
| 第4章 | 越前おおのブランド・コンセプト | ・ ・ ・ ・ ・ | 49 |
| 1 | 地域ブランド・コンセプト | ・ ・ ・ ・ ・ | 51 |
| | (1) 地域ブランドの定義（例） | ・ ・ ・ ・ ・ | 51 |
| | (2) 地域ブランドの開発プロセス | ・ ・ ・ ・ ・ | 52 |
| 2 | ブランド・コンセプト | ・ ・ ・ ・ ・ | 52 |
| | (1) 地域資源の棚卸 | ・ ・ ・ ・ ・ | 52 |
| | (2) 社会文化文脈への考察 | ・ ・ ・ ・ ・ | 54 |
| | (3) 地域ブランド価値（体験） | ・ ・ ・ ・ ・ | 56 |
| | (4) 大野市の将来のイメージ | ・ ・ ・ ・ ・ | 57 |
| | (5) 越前おおのブランド・コンセプト | ・ ・ ・ ・ ・ | 60 |
| 3 | ブランド・キャッチコピー | ・ ・ ・ ・ ・ | 61 |
| | (1) 市民公募によるキャッチコピー（案） | ・ ・ ・ ・ ・ | 61 |
| | (2) 都市圏住民(WEB アンケート)によるキャッチコピー（案） | ・ ・ ・ ・ ・ | 61 |
| | (3) 外部関係者によるキャッチコピー（案） | ・ ・ ・ ・ ・ | 61 |
| | (4) 委員会で検討されたキャッチコピー（例） | ・ ・ ・ ・ ・ | 65 |
| | (5) 越前おおのブランド・キャッチコピー | ・ ・ ・ ・ ・ | 69 |
| | (6) 越前おおのブランド・キャッチコピーの構成と運用 | ・ ・ ・ ・ ・ | 70 |

| | | | |
|-----|----------------------|----------|-----|
| 第5章 | 越前おおのブランド戦略の概要 | ・・・・・・・・ | 71 |
| 1 | ブランド戦略の狙いと構成 | ・・・・・・・・ | 73 |
| | (1) ブランド戦略の狙い | ・・・・・・・・ | 73 |
| | (2) ブランド戦略の構成 | ・・・・・・・・ | 74 |
| | (3) ブランド戦略のロードマップ | ・・・・・・・・ | 77 |
| 2 | 越前おおのブランド化・分野別ブランド戦略 | ・・・・・・・・ | 80 |
| | (1) ブランド戦略の重点分野と推進手法 | ・・・・・・・・ | 80 |
| | (2) 分野別ブランド化戦略 | ・・・・・・・・ | 81 |
| | (3) 広報戦略 | ・・・・・・・・ | 90 |
| 3 | ブランド戦略の推進体制 | ・・・・・・・・ | 96 |
| | (1) 民間との連携による推進体制の構築 | ・・・・・・・・ | 96 |
| | (2) 庁内の推進体制の充実 | ・・・・・・・・ | 96 |
| | 参考資料 | ・・・・・・・・ | 97 |
| | 調査研究委員会名簿 | ・・・・・・・・ | 204 |

序章 調査研究の概要

序章 調査研究の概要

1 調査研究の背景

福井県大野市は、面積 872.30 km²、人口 36,392 人（平成 24 年 4 月 1 日現在）で日本百名山の荒島岳など白山の支脈の山々に囲まれており、緑豊かな自然環境が育むおいしい水と食に恵まれた歴史、文化、伝統が息づく北陸の小京都として歩んでいる。産業は、稲作をはじめとした農林業と伝統ある繊維産業に電子部品などの製造業が基幹産業として推移するとともに自然と歴史を活かした観光産業も成長しつつある。

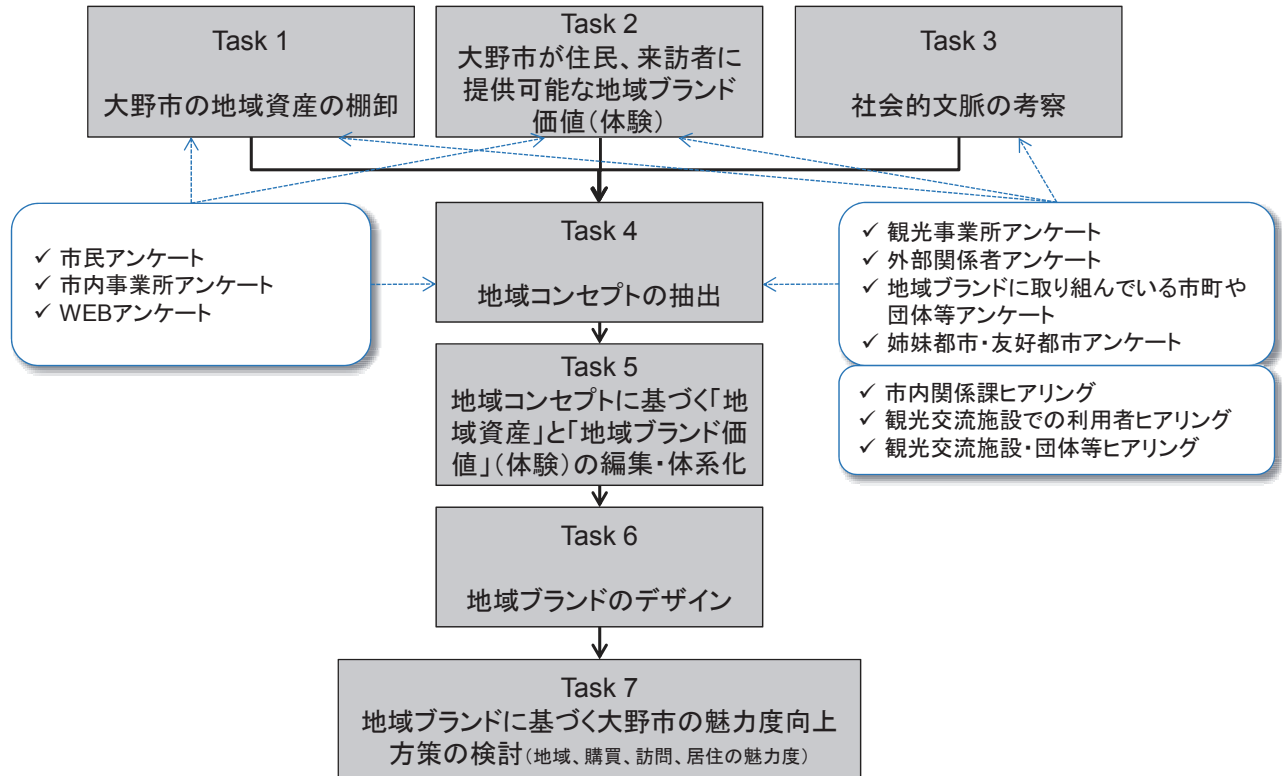
このような中、社会経済情勢は大きく変化し、各自治体では、これまで以上に創意工夫を凝らしながら、「選択されるまち」となる自治体経営を進めている。大野市も他自治体と差別化し魅力あるまちとするために、市が持つ地域資源を活かして越前おおのブランドを構築し、市全体の地域イメージを確立するとともに、市民が地域に自信を持つことができるようになるための戦略の策定に取り組むことを考えている。

2 調査研究の目的

本調査研究では、越前おおのブランドの構築に資する地域資源を改めて抽出調査して、越前おおのブランド構築の方向性を検討するとともに、これに基づいた地域活性化戦略のあり方についても検討を行うこととする。

3 調査研究のフロー

図 0-1 調査研究のフロー



4 調査研究の項目と方法

(1) 調査研究の項目

調査の目的を踏まえ、調査項目として次の5項目を掲げた。報告書の各章は本項目にしたがい、取りまとめている。

- ① 大野市の概要
- ② 本調査研究における各種調査概要
- ③ アンケート調査結果・分析
- ④ 越前おおのブランド・コンセプト
- ⑤ 越前おおのブランド戦略の概要

報告書の各項目（章）の概要は次のとおりとなっている。

① 大野市の概要（第1章）

大野市の概要について、社会環境、経済状況、観光の現状等を取りまとめた。

② 各種調査概要（第2章）

大野市の地域資源の認知度や地域イメージ等を把握するため、市民・市内立地企業・観光関連事業所・都市圏住民に対してアンケート調査および大野市来訪者に対してヒアリング調査を実施し、その各種調査概要について取りまとめた。

③ アンケート調査結果・分析（第3章）

アンケート調査およびヒアリング調査の結果とその分析について取りまとめた。

④ 越前おおのブランド・コンセプト（第4章）

市民・事業所等のアンケート調査やヒアリング調査を踏まえ、大野市の地域ブランド・コンセプトを検討した結果、人や精神性、雰囲気^{ゆい}を重視した地域ブランドを強く打ち出すこととし、越前おおの地域ブランド・キャッチコピーを「結の故郷^{くに} 越前おおの」とした。

⑤ 越前おおのブランド戦略の概要（第5章）

越前おおのブランド戦略を「分野別ブランド化戦略」と「広報戦略」で構成し、今後行政並びに大野市民、企業・団体等が取り組むべきブランド戦略の方向性について整理した。

(2) 調査研究の方法

調査項目について明らかにするため、下記の調査を行った。

図 0-2 調査研究の方法

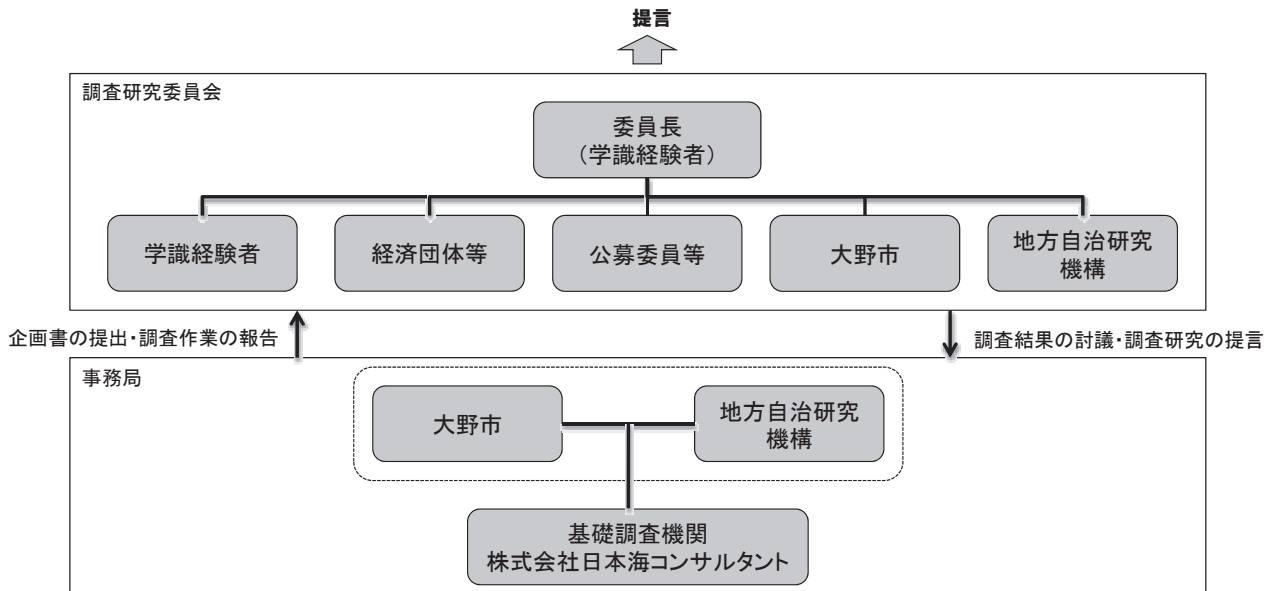
| 調査名 | 調査方法 | 概要 |
|--------------------|---------|---|
| 市民アンケート調査 | アンケート調査 | <ul style="list-style-type: none"> ●調査対象：大野市に在住する 18 歳以上の住民 1,500 人を無作為抽出。 ●調査内容：基本属性、娯楽・買い物などの日常行動、誇り・自慢として いる地域資源、大野市の現在のイメージと今後望むイメージ、 大野市 PR のための課題、ブランド戦略に対する期待等。 ●調査方法：郵送による配布。平成 24 年 6 月実施。 |
| 市内立地事業所 アンケート調査 | アンケート調査 | <ul style="list-style-type: none"> ●調査対象：大野市内に立地している事業所 500 社を無作為抽出。 ●調査内容：基本属性、大野市の立地条件の変化・強み・弱み、大野市の 現在のイメージと今後望むイメージ、大野市のイメージアッ プに大切なこと、高規格道路整備のインパクト等。 ●調査方法：郵送による配布。平成 24 年 6 月実施。 |
| 観光関連事業所 アンケート調査 | アンケート調査 | <ul style="list-style-type: none"> ●調査対象：大野市内に立地している観光関連事業所 53 社。 ●調査内容：日帰り・宿泊観光レジャー動向、大野市のアピールポイント、 大野市のイメージとアピールしたい大野市のイメージ、観 光・レジャーの観点から今後必要と感じるもの等 ●調査方法：郵送による配布。平成 24 年 6 月実施。 |
| 都市圏住民アンケート調査 | WEB 調査 | <ul style="list-style-type: none"> ●調査対象：関東圏（東京都・千葉県・埼玉県・神奈川県）、中京圏（愛知 県・岐阜県・三重県）、関西圏（滋賀県・京都府・大阪府・兵 庫県・奈良県・和歌山県）の 3 大都市圏住民 ●調査内容：観光に対する意向、大野市への来訪経験、大野市のイメージ、 大野市の資源認知、大野市に必要なもの等。 ●調査方法：インターネットによる調査。平成 24 年 6 月実施。 |
| 外部関係者アンケート調査 | アンケート調査 | <ul style="list-style-type: none"> ●調査対象：越前おおのブランド大使、越前おおのサポーター倶楽部、平 成大野屋支店主、関西大野会 363 人 ●調査内容：基本属性、大野市への来訪経験、再来意向、大野市の現在イ メージと今後望むイメージ、ブランド戦略に対する期待等。 ●調査方法：郵送による配布。返信用封筒による回収。平成 24 年 6 月実施。 |
| 観光交流施設 利用者意識調査 | 聞き取り調査 | <ul style="list-style-type: none"> ●調査対象：大野市に来訪された市外、県外の方。結ステーション周辺、 六呂師高原周辺、道の駅九頭竜周辺の 3 カ所で実施。 ●調査内容：基本属性、来訪目的、頻度、行き先を決定する際に参考にし ている情報、飲食費・土産物購入額、他の訪問先、大野市の イメージ、資源認知、再来意向等。 ●調査方法：大野市及び基礎調査機関（日本海コンサルタント）担当者に よる対面聞き取り調査。平成 24 年 6 月～7 月実施。 |
| 庁内関係課調査 | 聞き取り調査 | <ul style="list-style-type: none"> ●調査対象：大野市庁内関係各課 ●調査内容：庁内関係課による地域資源活用状況等の取組の現状と課題 （事業名、事業内容・目的、事業の特徴等）。 ●調査方法：事務局（市）による対面聞き取り調査。平成 24 年 8 月実施。 |

5 調査研究の体制

学識経験者、経済団体・企業、NPO・団体等、行政関係者等で組織する「地域ブランドの発掘・活用による地域活性化戦略に関する調査研究委員会」（委員長：南保勝氏 福井県立大学地域経済研究所教授）を設置し、調査結果の分析及び調査研究結果の提案の検討を行った。委員会は、3回（5月、9月、2月）開催した。

事務局は、大野市、地方自治研究機構で構成し、委員会での審議に必要な資料収集、調査研究の具体的な方法について検討を行った。調査研究の一部については、基礎調査機関・株式会社日本海コンサルタントに委託して実施した。

図 0-3 調査研究の体制



第1章 大野市の概要

第1章 大野市の概要

1 大野市の概要

(1) 位置・地勢

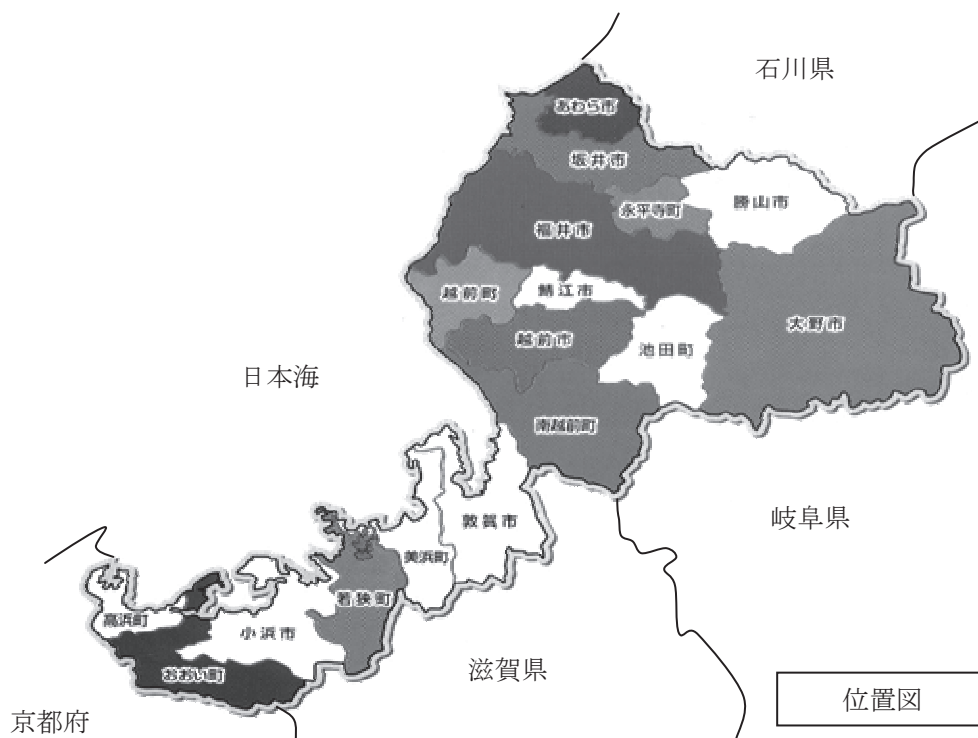
大野市は、福井県の東の玄関口として岐阜県との県境に位置し、西は福井市および池田町、北は勝山市に隣接している。

総面積は、872.30 k m²で県内最大の面積を有し、福井県全体の 20.8%を占めている。また、九頭竜川水系の源流にあって、市域の8割以上を森林が占め、四方を日本百名山の一つである荒島岳など白山の支脈の山々に囲まれている。

主な幹線道路としては、勝山市との間を南北に結ぶ国道 157 号と市内を横断し福井市と岐阜県方面を東西に結ぶ国道 158 号がある。さらに、現在は、東海北陸自動車道と北陸自動車道を結ぶ中部縦貫自動車道の整備が進められている。

鉄道は、九頭竜湖駅と福井駅を結ぶ J R 越美北線が国道 158 号にほぼ並行して走り、福井駅で J R 北陸本線と接続している。

図表 1-1 大野市の位置



資料：大野市提供

(2) 人口・世帯数

人口の推移をみると、国勢調査では昭和60年の人口は43,118人で、調査を重ねるごとに減少を続け、平成12年には4万人を割る状態となっている。国立社会保障・人口問題研究所が行った大野市の将来推計人口によれば、平成32年には31,650人となり、さらに少子化が進むとともに生産年齢人口が約4,000人減少すると予測されている。

また高齢者のいる世帯の推移は、平成22年は6,764世帯で、世帯数の62.6%を占めている。そのうち、高齢者一人暮らし世帯は986世帯でその割合は年々増えてきている。夫婦のみ世帯1,261世帯と合わせると2,247世帯で、世帯数の20.8%を占め、ほぼ5世帯に1世帯が高齢者だけの世帯となっている。

図表 1-2 人口・世帯数の推移

| | S60年 | H2年 | H7年 | H12年 | H17年 | H22年 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 人口（人） | 43,118 | 41,837 | 41,069 | 39,632 | 37,843 | 35,291 |
| 総世帯数（世帯） | 10,925 | 10,758 | 10,862 | 11,151 | 11,230 | 10,847 |

資料：国勢調査

図表 1-3 高齢者等のいる世帯の推移

高齢者等のいる世帯の推移

| | S60年 | H2年 | H7年 | H12年 | H17年 | H22年 |
|---------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 一般世帯（世帯） ※1 | 10,853 | 10,723 | 10,833 | 11,113 | 11,187 | 10,813 |
| 高齢者のいる世帯 ※2 | 4,489 | 5,028 | 5,776 | 6,356 | 6,636 | 6,764 |
| | 41.4% | 46.9% | 53.3% | 57.2% | 59.3% | 62.6% |
| 高齢者一人暮らし世帯 ※3 | 327 | 472 | 575 | 728 | 839 | 986 |
| | 3.0% | 4.4% | 5.3% | 6.6% | 7.5% | 9.1% |
| | 7.3% | 9.4% | 10.0% | 11.5% | 12.6% | 14.6% |
| 夫婦のみ世帯 ※4 | 444 | 576 | 807 | 1,070 | 1,231 | 1,261 |
| | 4.1% | 5.4% | 7.4% | 9.6% | 11.0% | 11.7% |
| | 9.9% | 11.5% | 14.0% | 16.8% | 18.6% | 18.6% |
| 同居世帯 | 3,718 | 3,980 | 4,394 | 4,558 | 4,566 | 4,517 |
| | 34.3% | 37.1% | 40.6% | 41.0% | 40.8% | 41.8% |
| | 82.8% | 79.1% | 76.0% | 71.7% | 68.8% | 66.8% |

資料：国勢調査

※1：施設などの入所世帯数を除く

※2：65歳以上の親族がいる一般世帯

※3：65歳以上の一人暮らし老人世帯

※4：夫婦のいずれか又は両方が65歳以上である世帯

中段：一般世帯に対する割合 下段：高齢者のいる世帯に対する割合

(3) 教育の現状

大野市の教育の礎は、大野藩土井家7代藩主土井利忠公が「藩の政治や経済の立て直しには人材育成が必要である」との考えで、天保14年(1843年)に「学校創設の令」を出し、翌年に藩校「明倫館」を建設したことが始まりとされている。

現在市内には、小学校10校、中学校5校があり、平成23年4月の児童生徒数は、2,765人である。平成13年度(旧和泉村を含む)は、小学校13校、中学校5校、児童生徒数3,828人で、10年前と比べ約1,000人減少しており、少子化が顕著に進んでいることが分かる。

また、地域や人とのつながりを大切にすることよりも、個人の生活を重視する風潮が見られるようになり、地域における人と人とのつながりの中で人を育てるといった地域や家庭が担っていた機能が弱体化してきている。

このため、平成21年3月に教育の全ての分野において取り組む基本となる大野市教育理念「明倫の心を重んじ 育てよう※^{おおのびと}大野人」を定め、全ての市民がふるさとを愛し、優しく、賢く、たくましい「大野人」となるよう取り組んでいる。

その取り組みの一環として、小学校では「ふるさとを知る」活動として、先人の偉業を学ぶ道徳学習や地域のお年寄りから伝承遊びなどを学ぶ「ふるさとのつどい」、学習成果を発表する「ふるさと学習交流会」などを開催している。

また、中学校では「ふるさとを創る」活動として、おおの城まつりにおける「中学生みこし・ダンスパフォーマンス」やふるさとをテーマにした英作文の作成などを実施している。

※大野人：おおのびと、大野市教育理念に定義。恵まれた大野固有の自然的、歴史的環境が生かされた、優しく、賢く、たくましい人間性をもった、ふるさとを思う大野(の)人(間)になってほしいという願いが込められている。

(4) 歴史・文化の現状

平安時代の^{大野盆地}には醍醐寺領の牛ヶ原荘園や小山荘園が存在していたが、武士の台頭により荘園は圧迫され、室町時代になると斯波氏や朝倉氏によって支配された。

この頃に神楽が大野へ伝わったとされ、現在伝わっている神楽は、篠座神社を起源として伝わり、市内 4 カ所で奉納されている。また、稲郷地区の里神楽に伝わる天狗の面には、延寶 9 年（1681 年）の年号が記されている。

天正元年（1573 年）に朝倉氏滅亡後は、一向宗の支配下に一時入ったが、天正 3 年（1575 年）に織田信長公が一向宗を平定し、家臣の金森長近公が大野の大部分を統治し、現在の城下町の基礎を築くこととなった。

長近公は、最初は戌山城に入り、その後は亀山に大野城を構え、その東側に東西南北に各 6 筋の通りを通した城下町を建設した。城下町には、まず、城郭を囲む武家屋敷を配置し、その東側に町屋敷を、その外側には寺社を配置した。寺町通りを除く南北筋の各通りには、中央に用水路が設けられ、生活用水や融雪水、防火用水などに活用されていた。水路はまた各町家の背後にも南北に通されており、背割水路と呼ばれる生活排水路が流れ、屋敷地の背割線にもなっている。

長近公によって建設・整備された街割りの基盤は、現在もほぼ現存しているとともに、この頃から市（いち）が開かれ、この流れをくむ七間朝市は 400 年以上の時代を経て受け継がれている。

長近公が飛騨高山に移った後は、長谷川氏、青木氏、織田氏、松平氏を経て、天和 2 年（1682 年）に土井利房公が入封し、以後明治を迎えるまで土井家 8 代の治政が続いた。

明治 4 年の廃藩後、明治 22 年に町村制が実施され、大野町と下庄・乾側・小山・上庄・富田・阪谷・五箇・西谷・上穴馬・下穴馬の 10 村となった。下庄村は昭和 26 年に町制を施行し、昭和 29 年に西谷村・上穴馬村・下穴馬村を除く 2 町 6 カ村が合併し大野市が誕生、その後、昭和 45 年に西谷村を編入している。

一方、明治 29 年に下穴馬村から分立し石徹白村が設立、上穴馬村と下穴馬村が合併し和泉村が誕生した後、昭和 33 年に石徹白村の一部の地区を編入している。

平成 17 年 11 月 7 日には、両市村が合併し、現在の^{大野市}に至っている。

市の中心部は、昭和 25 年頃に亀山東側に役場などの公共施設が配置され、城下町を中心とした非常にコンパクトな市街地だったが、車社会の到来や高度経済成長の影響を受け市街地が拡大し、徒歩でどこでも行くことができたまちの特性が失われ始めた。現在の市街地は、戦後から比べると 50 年も経たないうちに約 5 倍の広さになっている。

(5) 自然環境の現状

市街地のある大野盆地からは、日本百名山のひとつである「荒島岳」をはじめとする赤兎山、経ヶ岳、銀杏峰などの山々が望め、紅葉や雪景色など四季折々の自然美を見せてくれる。その山々における森林がもたらす水は豊かな緑を育み、田畑をうるわし、地下水の源ともなっている。

市では、こうした森を後世に伝えるために、平成 8 年に「ブナの森環境保全林」として 196ha のブナ林を取得し、市の自然環境保全のシンボルとして位置づけている。

また豊かな緑に加え、市から見上げる星空も美しく、環境省などが実施する全国星空継続観察では、平成 16 年度と 17 年度の 2 年連続「星空日本一」に輝き、「星空の街」にも選定されている。

その他、山々に囲まれた本市は湧水の宝庫でもある。市街地の至るところに湧水地があり、地元では、湧水を「清水（しょうず）」と呼び、古くから飲み水や生活用水として利用するとともに、市内各地にある主な清水には、名前が付けられ地域の住民に親しまれている。

昭和 60 年には「御清水」が名水百選に、平成 20 年には「本願清水」が平成の名水百選に選ばれるとともに、平成 8 年には国土交通省の「水の郷百選」にも選ばれ、市民と水の関わりには特に深いものがあり、水と共生する生活様式や水に関わる伝承など、特有の湧水文化を育んできている。

(6) 産業の現状

① 就業人口

就業人口の推移をみると、第三次産業人口が最も多く、平成 17 年では全体の 54.6% を占めており、同年の第一次産業人口の約 5 倍となっている。また第三次産業人口は、平成 12 年に微減した以外は増加傾向であり、20 年前の昭和 60 年と比較すると 9.9% 増加している。反対に第一次産業人口は、20 年前と比較すると 43.1% 減少、第二次産業人口は 28.7% 減少している。

図表 1-4 就業人口の推移

| | S60年 | H2年 | H7年 | H12年 | H17年 | H22年 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 第一次産業人口 | 3,910 | 3,208 | 2,918 | 2,423 | 2,224 | 1,772 |
| | 16.3% | 13.9% | 12.6% | 11.1% | 10.8% | 9.7% |
| 第二次産業人口 | 9,951 | 9,559 | 9,383 | 8,570 | 7,096 | 5,615 |
| | 41.4% | 41.3% | 40.5% | 39.3% | 34.6% | 30.9% |
| 第三次産業人口 | 10,179 | 10,353 | 10,871 | 10,797 | 11,185 | 10,808 |
| | 42.3% | 44.8% | 46.9% | 49.6% | 54.6% | 59.4% |
| 就業人口計 | 24,040 | 23,120 | 23,172 | 21,790 | 20,505 | 18,195 |

資料：国勢調査 ※各産業人口の表上段の単位：人 ※各産業人口の表下段は、全体に占める割合

② 農業

農業を取り巻く情勢は、農業従事者の高齢化や後継者不足、米価の下落や輸入拡大による農産物の価格低迷による農業所得の減少などにより、厳しい状況にある。

農業就業人口の推移をみると、総農家戸数の減少に伴い、就業人口は平成 22 年では昭和 60 年の 49.6%と半減している。また、高齢比率は、昭和 60 年の 38.2%から平成 22 年では 74.1%と約 2 倍となり、高齢化が著しく進んでいるのが分かる。

しかし、総農家戸数は減少しているが、認定農業者などの専業農家は増えてきており、地域農業における担い手は増加傾向にある。

特産作物については、大野市の農業算出額の大半を占める米が主要となっている。また、江戸時代から作付けされている里芋は、昭和 45 年から始まった米の減反施策を契機に本格的に作られ、現在は大野市の代表となる特産作物となっている。他にも、ソバやネギ、ナス、キク、穴馬スイートコーン、穴馬かぶらなども特産作物として積極的に作付けが行われている。

近年は、県や市において、化学肥料や農薬の削減などによる環境調和型農業に取り組む農業者の育成に努めながら、農産物の質の向上を推進しており、実践者および対象面積を増やしている。

図表 1-5 農業就業人口の推移

| 年次 | 総農家戸数(戸) | 農業就業人口(人) | | | | 農家1戸当たり農業就業人口(人) | 女性比率(%) | 高齢比率(%) |
|------|----------|-----------|-------|-------|---------|------------------|---------|---------|
| | | 総数 | 男 | 女 | うち65歳以上 | | | |
| S60年 | 3,557 | 4,557 | 1,451 | 3,106 | 1,739 | 1.28 | 68.2 | 38.2 |
| H2年 | 3,301 | 4,343 | 1,467 | 2,876 | 1,890 | 1.32 | 66.2 | 43.5 |
| H7年 | 3,082 | 4,019 | 1,372 | 2,647 | 2,227 | 1.30 | 65.9 | 55.4 |
| H12年 | 2,736 | 3,566 | 1,317 | 2,249 | 2,222 | 1.30 | 63.1 | 62.3 |
| H17年 | 2,464 | 3,361 | 1,402 | 1,959 | 2,243 | 1.36 | 58.3 | 66.7 |
| H22年 | 1,988 | 2,259 | 1,046 | 1,213 | 1,674 | 1.14 | 53.7 | 74.1 |

資料：農林業センサス

図表 1-6 認定農業者数の推移(年度、件数)

| | H12 | H13 | H14 | H15 | H16 | H17 | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 個人 | 22 | 23 | 22 | 31 | 36 | 38 | 44 | 50 | 55 | 56 | 52 | 50 |
| 法人 | 5 | 8 | 8 | 9 | 12 | 14 | 15 | 18 | 18 | 18 | 22 | 22 |
| 合計 | 27 | 31 | 30 | 40 | 48 | 52 | 59 | 68 | 73 | 74 | 74 | 72 |

資料：農業農村振興課所有データより

図表 1-7 環境調和型農業の推移（対象面積：h a）

| 区分 | H20 年度 | | H21 年度 | | H22 年度 | | H23 年度 | |
|--------------------|------------|------|------------|-------|------------|-------|------------|-------|
| | 実践者数 | 対象面積 | 実践者数 | 対象面積 | 実践者数 | 対象面積 | 実践者数 | 対象面積 |
| 有機 J A S | 7人と 1団体 | 14 | 6人と 1団体 | 15 | 6人と 1団体 | 15 | 5人と 1団体 | 13.4 |
| 福井県特別栽培 農産物認証制度 | 43 経営体 | 108 | 49 経営体 | 116.5 | 49 経営体 | 118.6 | 72 経営体 | 93 |
| エコファーマー | 336 経営体 | 140 | 318 経営体 | 165 | 356 経営体 | 673 | 363 経営体 | 1,414 |

資料：福井県

③ 林業

林業を取り巻く情勢は、山村の過疎化、外材輸入の増加による国産材価格の下落などにより林業生産活動が停滞しており、森林が有する生物多様性の保全、土砂災害の防止、水源のかん養、保健休養の場の提供などの多面的な機能に重大な影響を及ぼす状況にある。

大野市の森林面積を見ると、県下の面積（約 75,835ha）を有し市域の約 87%を占めており、そのうち私有林面積は 55,168ha（うち人工林面積 16,906ha）で、年齢構成では 7 年齢以下の若齢林が 8,721ha で全体の 11.5%となっている。

林業従事者の状況は、木材価格の下落と林業労務費の高騰により、「儲からない産業」として林業離れが進み、昭和 55 年以降の 10 年間に林業従事者は約半数となり、今も減少を続けている。従事日数も、昭和 45 年には年間 150 日以上従事した人は、林業従事者の約 77%であったのが、平成 22 年には約 1.2%にまで減少している。

特用林産物では、シイタケ、ヒラタケ、マイタケなどのキノコ類、竹炭や粉炭などの木竹炭類、オウレン、キハダなどの薬用類などが生産されているが、中でも、オウレンとキハダについては、現在県内では大野市でのみ生産されている貴重な林産物である。

しかしながら、マイタケ以外は家族経営が主であり、生産者の高齢化や他県の大規模生産事業者の影響などにより、全体的に生産量が減少傾向にある。

④ 商業

大野市内には、現在 5 つの商店街があるが、商店個々の規模は零細であり、経営者の高齢化や後継者不足のほか大型小売店舗の進出や中心市街地の空洞化が進むなど構造的・体質的に脆弱な面を抱えている。また、福井県商業統計によると、平成 9 年以降は市全体の商店数、年間商品販売額ともに減少している。

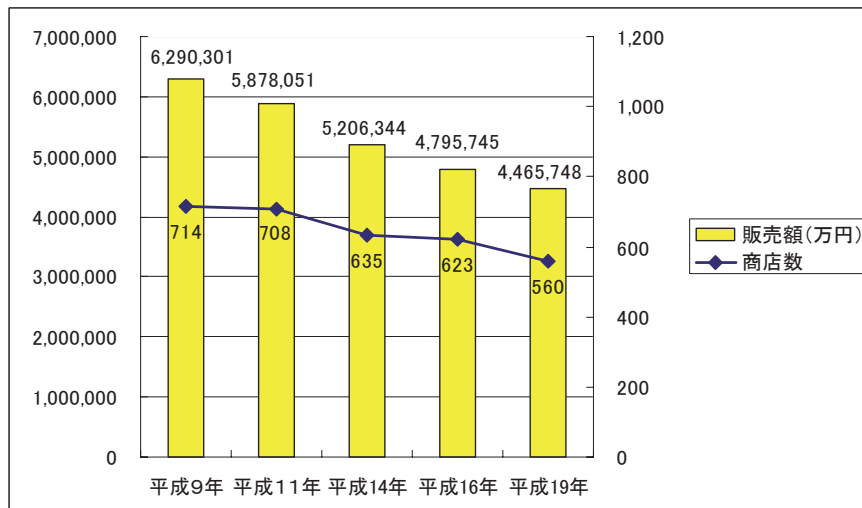
このため、大野市では平成 22 年度からは大野商工会議所などの関係機関と連携し、越前おおの消費拡大等事業などを展開しているほか、平成 23 年度から従来の空き店舗への出店者補助に加え、商店の後継者育成のための支援制度を創設している。

各商店街において継続して行われている取り組みとしては、七間商店街で市の代表的なイベントとなっている「三大朝市物産まつり」や「七間朝市山菜フードピア」、三番商店街で「ちびっこかっぱ天国」、五番商店街で「越前大野小京都物産五番まつり」などが実施されており、それぞれ各商店街の賑わいにつなげている。

新たな独自の取り組みとして、五番商店街では、平成 21 年度から大野市観光協会と連携し「五番夜市」を実施するとともに、平成 22 年度から灯りをテーマとした「竹あかりコンテスト」を同時に開催している。

また、春日通り商店街では、通り沿いの神社の境内にある根元がつながったケヤキと杉の木を「良縁の樹」として位置付け、その関連グッズを開発するなどし、商店街への誘客や賑わいの創出につなげている。

図表 1-8 商店数および年間商品販売額



資料：福井県商業統計

⑤ 工業

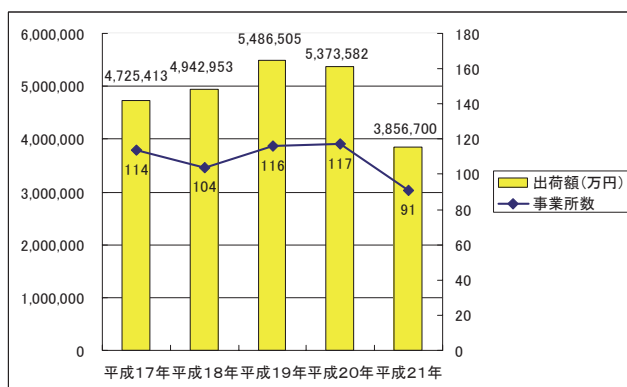
大野市の工業は、昭和 50 年代に中心であった繊維産業に代わり、近年は製造品出荷額の半分以上を占めているエレクトロニクス関連産業が中心となっている。

特徴的な工業製品としては、デジタル家電製品などに使われている「電解コンデンサ」や携帯電話などに使われている「AR（反射防止）コート」、外食産業向けの「厨房機器」などが上げられる。

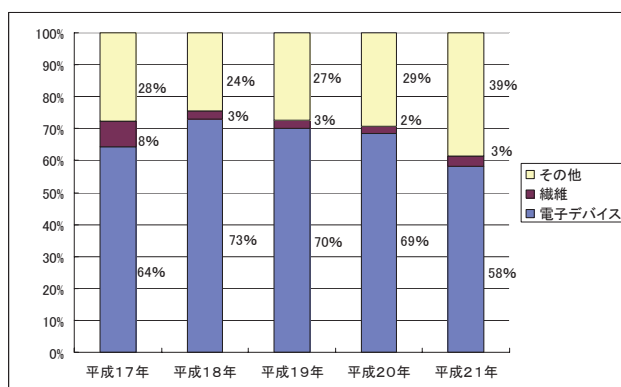
工業全体の製造品出荷額、事業所数については、近年横ばい状態だったが、平成 21 年のリーマンショック以降、世界的な景気減退の流れを受け、ともに減少している。

しかしながら、平成 22 年度に住宅用途構造用集成材製造会社が進出し、約 120 名の雇用を創出したほか、東日本大震災による企業のリスク分散などの動きにより既存誘致企業の新たな設備投資が行われている。

図表 1-9 4 人以上の事業所数および製造品出荷額



図表 1-10 製造品出荷額の割合



(7) 観光の現状

大野市の観光は、「まちなか観光」と体験を中心とした「郊外における観光」に大きく分けられる。

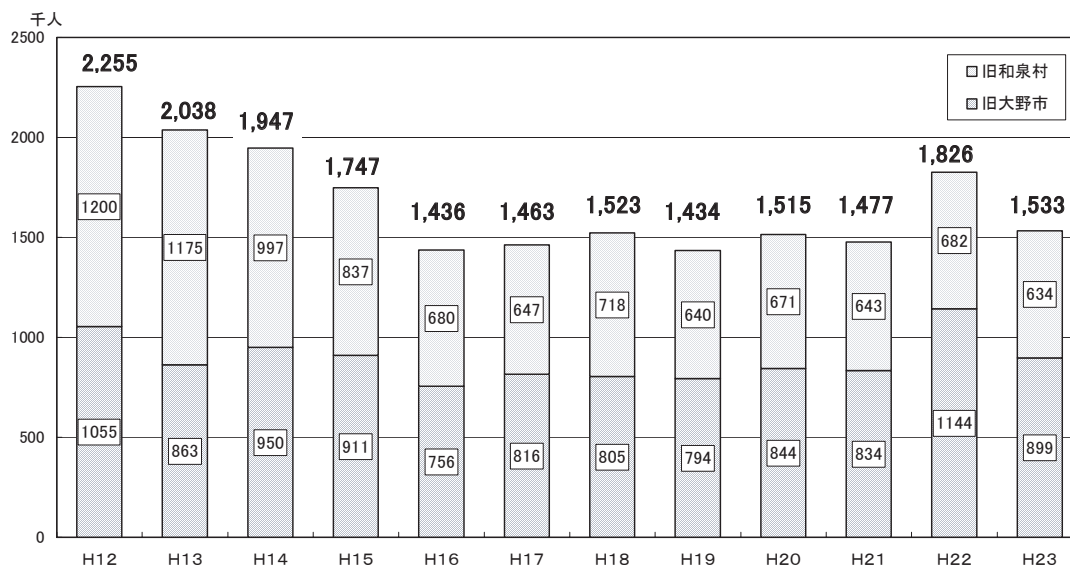
まちなか観光は、戦国時代に造られた碁盤目状のまちなみを舞台として、これまでの歴史や伝統、文化を背景としたもので、城下町地区の主要な観光資源である七間通りや御清水、石灯籠会館は、昭和60年のHOPE計画策定を契機に、平成元年のふるさと創生事業を利用して整備を行い、現在に至っている。

郊外における観光は、豊かな自然を背景に各地域の食材や地形を活かしたもので、そば打ち体験やアイスクリーム作り体験、キャンプなどのアウトドア体験が挙げられる。

観光入込み客数は、「恐竜エキスポふくい2000」が開催された平成12年の225万5千人をピークに減少し、平成16年頃からは約150万人前後で推移してきたが、平成22年は、越前大野城築城430年祭の開催の成果により、182万6千人と大幅に増加した。平成23年は、春から夏にかけて、東日本大震災による自粛傾向の影響などもあったが、築城430年祭の波及効果により、153万3千人の入込み客数となっている。

また、観光地別では、平成20年度の中心市街地活性化事業によるまちなか観光の推進の成果もあり、まちなか観光の入込み客数は年々増加しているが、郊外の観光地の入込み客数は微減の状況にある。

図表 1-11 観光入込み客数の推移



図表 1-12 大野市の主な観光資源（エリア別）



まちなか観光エリア

- ・越前おおの結ステーション
結楽座、輝センター、藩主隠居所
平成大野屋(洋館、平蔵、二階蔵)
- ・城下町東広場（お野立所、交流スペース）
- ・越前大野城 ・ 亀山公園 ・ 七間朝市
- ・七間通り ・ 寺町通り ・ 石灯籠地藏尊
- ・石灯籠会館 ・ 武家屋敷旧内山家
- ・民俗資料館 ・ 歴史博物館
- ・朝倉義景墓所 ・ 御清水 ・ 本願清水
- ・水舟清水 ・ 七間清水 ・ 石灯籠会館清水
- ・五番名水庵清水 ・ 駅清水 ・ 新堀清水
- ・篠座神社御霊泉 ・ 義景清水 ・ 芹川清水
- ・本願清水イトヨの里 ・ 越前こぼし組

六呂師高原・阪谷エリア

- ・奥越高原牧場 ・ 六呂師ハイランドホテル
- ・トロン温浴施設うらら館 ・ ミルク工房奥越前
- ・サン・スポーツランド ・ サン・フィッシュランド
- ・六呂師高原スキー場 ・ 円山公園（ミニ牧場）
- ・県立自然保護センター ・ 妻平湿原 ・ 経ヶ岳
- ・奥越青少年自然の家 ・ 白山ワイナリー
- ・スターランドさかだに ・ 桃木峠の大杉

- ・小池公園（キャンプ場）
- ・刈込池
- ・白山神社のカツラ
- ・鳩ヶ湯温泉
- ・赤兎山 ・ 三ノ峰

- ・荒島岳
- ・九頭竜峡
- ・仏御前の滝

- ・木本薬師堂の清水
- ・宝慶寺 ・ 宝慶寺いこいの森
- ・耶麻鼓屋 ・ 旧橋本家住宅
- ・黒谷観音 ・ 銀杏峰
- ・戌山城址 ・ 茶臼山城址

麻那姫湖エリア

- ・麻那姫湖青少年旅行村
- ・真名川ダム ・ 麻那姫湖
- ・平家平 ・ 姥ヶ岳 ・ 能郷白山

和泉エリア

- ・道の駅九頭竜（ふれあい会館）
- ・九頭竜湖（九頭竜ダム、夢のかけはし）
- ・歴史の里
郷土資料館、笛資料館、穴馬民俗館
- ・国民休養地 パークホテル九頭竜、
キャンプ場、九頭竜スキー場
- ・九頭竜保養の里 九頭竜温泉平成の湯、
ホテルフレール和泉、コテージ
- ・上、下半原ふれあい湖畔（キャンプ場）
- ・和泉前坂家族旅行村 ・ 平家岳 ・ 鷲鞍岳
- ・天狗岩ファミリーパーク ・ 面谷鉱山跡
- ・伊月の湧水 ・ 蝶の水
- ・福井和泉スキー場 ・ 九頭竜自然楽校

第2章 各種調査概要

第2章 各種調査概要

本調査では、大野市の地域資源の認知度や地域イメージ等を把握するため、市民・市内立地事業所・観光関連事業所・都市圏住民に対してアンケート調査及び来訪者に対して聞き取り調査を実施した。

以下に、各調査概要を詳述する。

1 アンケート調査概要

(1) 市民アンケート調査

調査期間：平成24年6月14日（木）～平成24年6月29日（金）

調査方法：郵送による配布・回収（一部、直接配布）

調査対象：市内在住の18歳以上男女

発送数：1,500人（回収数607人、回収率40.5%）

抽出方法：大野市内9地区の人口構成比に合わせた無作為抽出法により抽出

調査内容：日常の生活行動、大野市のイメージ、大野市の強みと弱み、誇り・自慢・来訪者に推奨できる資源、イメージアップや満足度向上のために必要なこと、ブランド戦略への期待 等

(2) 市内立地事業所アンケート調査

調査期間：平成24年6月14日（木）～平成24年6月29日（金）

調査方法：郵送による配布・回収（一部、直接配布）

調査対象：市内立地事業所

発送数：500社（回収数207社、回収率41.4%）

抽出方法：規模上位500社を抽出

調査内容：企業概要、立地選定の動機、大野市のイメージ、大野市のイメージアップや認知・満足度向上に向けて大切なこと、中部縦貫自動車道への評価、シティセールス推進に向けて貢献できること 等

(3) 観光関連事業所アンケート調査

調査期間：平成24年6月14日（木）～平成24年6月29日（金）

調査方法：郵送による配布・回収

調査対象：市内観光関連事業所（宿泊施設、観光客受入施設、観光物産店等）

発送数：53社（回収数36社、回収率67.9%）

抽出方法：観光パンフレット掲載施設等から主要な観光関連施設を抽出

調査内容：来訪観光客の動向、提供・推奨商品サービス、大野市のイメージ、大野市のセールスポイント、大野市の課題、誘客活動状況 等

(4) WEB アンケート調査

調査期間：平成24年6月11日（月）～平成24年6月12日（火）

調査方法：インターネット調査

調査対象：関東圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）

関西圏（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）

中京圏（愛知県、岐阜県、三重県）

上記、3圏の居住者

サンプル数：関東圏 208 人、関西圏 262 人、中京圏 262 人 計 732 人

絞込条件：性別・男女均等に設定

年齢・東京都の年齢別人口構成比（H22 国勢調査）を参考に設定

調査内容：訪れたい都市のイメージ・ポイント、田舎暮らしへの興味・関心、旅行時の情報源、北陸地方への馴染み、本市の認知度、大野市のイメージアップや認知・満足度向上に向けて大切なこと、特産物の購入について等

(5) 外部関係者アンケート調査

調査期間：平成24年6月11日（月）～平成24年6月29日（金）

調査方法：郵送による配布・回収

調査対象：平成大野屋支店主、越前おおのブランド大使、越前おおのサポーター倶楽部会員、
関西大野会

発送数：363 人（回収数 190 人、回収率 52.3%）

抽出方法：調査対象者全てを抽出

調査内容：来訪観光客の動向、提供・推奨商品サービス、大野市のイメージ、大野市のセールスポイント、大野市の課題、誘客活動状況 等

調査内容：訪れたい都市のイメージ・ポイント、田舎暮らしへの興味・関心、旅行時の情報源、北陸地方への馴染み、大野市の認知度、大野市のイメージアップや認知・満足度向上に向けて大切なこと、特産物の購入について等

2 聞き取り調査概要

(1) 来訪者聞き取り調査

調査日時：平成24年6月29日（金） 10:30～14:30（天候：晴れ）
 平成24年7月6日（金） 10:30～14:30（天候：雨のち曇り）
 平成24年7月13日（金） 10:30～14:30（天候：曇り）
 平成24年7月15日（日） 9:00～17:00（天候：晴れ）
 平成24年7月20日（金） 10:30～14:30（天候：晴れ時々曇り）
 平成24年7月22日（日） 9:00～17:00（天候：晴れ一時雨）

調査地点：結ステーション周辺、六呂師高原、道の駅九頭竜

回収数：結ステーション 213 人、六呂師高原 147 人、道の駅九頭竜 254 人 計 614 人

調査方法：調査員（2 人）による自計又は他計方式により実施

調査内容：来訪観光客の動向、本市のイメージ、大野市のセールスポイント、大野市の課題、大野市での購入物 等

《調査風景》



3 回収結果の整理

| 調査 | 発送数 | 回収票 | 回収率 |
|--------------------|---------|-------|-------|
| (1) 市民アンケート調査 | 1,500 人 | 607 人 | 40.5% |
| (2) 市内立地事業所アンケート調査 | 500 社 | 207 社 | 41.4% |
| (3) 観光関連事業所アンケート調査 | 53 社 | 36 社 | 67.9% |
| (4) WEB アンケート調査 | - | 732 人 | - |
| (5) 外部関係者アンケート調査 | 363 人 | 190 人 | 52.3% |
| (6) 来訪者聞き取り調査 | - | 614 人 | - |

第3章 アンケート調査結果・分析

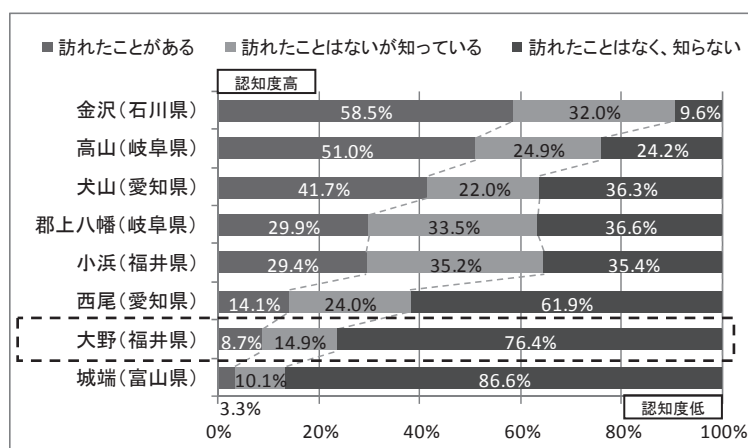
第3章 アンケート調査結果・分析

1 アンケート調査結果

(1) 大野市の全国的な認知度

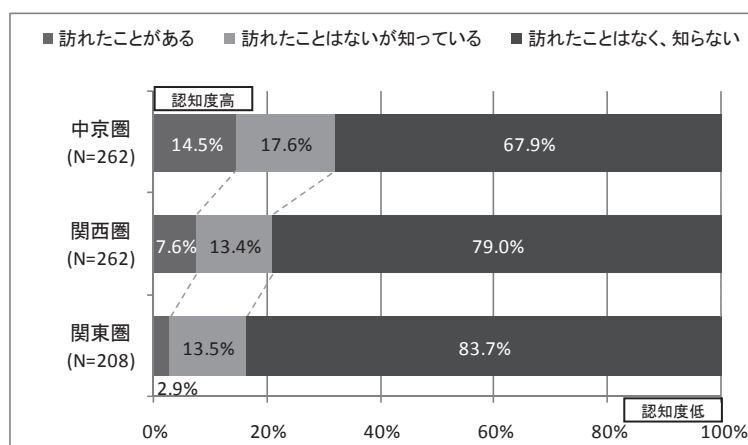
①北陸の小京都と呼ばれる都市との認知度比較

・ 関東圏、中京圏、関西圏住民の大野市の認知度は、中部・北陸地区で「小京都」と呼ばれる地域の中でも低くなっている。



②圏域別（中京圏・関西圏・関東圏）認知度の比較

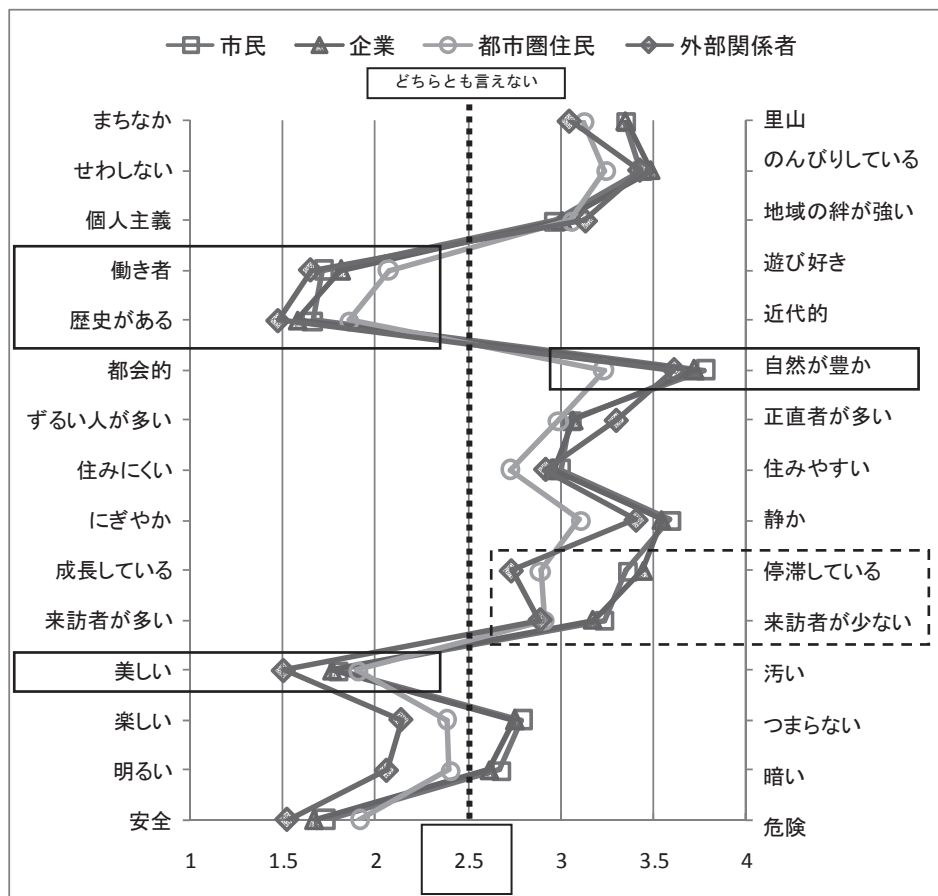
・ 関東圏、関西圏、中京圏の順に大野市を知らない人が多く、特に、関東圏における大野市の認知度は、2.9%と3圏域の中で最も低い割合となっている。



(2) 大野市のイメージ形成要因

①アンケート対象者別イメージの傾向

- ・アンケート対象者別のイメージ傾向は、全体的に類似しているが、大野市を良く知る市民、企業、外部関係者は、都市圏住民に対し、より明確なイメージを持っていることが想定される。
- ・イメージ傾向が強い前向きな意見としては「働き者」「歴史がある」「自然が豊か」「美しい」が挙げられ、否定的な意見としては「停滞している」「来訪者が少ない」が挙げられている。



【集計・分析方法】

- ・集計、分析方法では、回答に応じて加重平均を取り、分析を行った。
- ・中間値の2.5が「どちらとも言えない」という意見が強いと想定される。

左のイメージに近い：1

どちらかと言えば左のイメージ：2

どちらかと言えば右のイメージ：3

右のイメージに近い：4

②アンケート対象者別イメージの傾向（詳細）

- 【全体】**
- ・都市圏住民や外部関係者は、市民や事業所に対し、大野に対して前向きなイメージを持っている。
- 【市民・事業所】**
- ・市民、事業所における大野市のイメージでは、「のんびりしている」「自然が豊か」「静か」「停滞している」の割合が50%以上を占めている。
 - ・他のアンケート対象者に比べ、「停滞している」「来訪者が少ない」「つまらない」「暗い」の占める割合が高くなっている。
- 【外部関係者】**
- ・外部関係者における大野市のイメージでは、「のんびりしている」「歴史がある」「自然が豊か」「静か」の割合が50%以上を占めている。
 - ・他のアンケート対象者に比べ、「歴史がある」「美しい」「安全」の占める割合が高くなっており、市民、企業に対しては、「楽しい」「明るい」の占める割合が高くなっている。
- 【都市圏住民者】**
- ・都市圏住民における大野市のイメージでは、市民、事業所に比べ、「里山」「のんびり」「自然が豊か」「住みやすい」「静か」の占める割合が低くなっている。

都市圏住民は、市民・企業に比べ、里山、のんびり、自然が豊か、住みやすい、静かとは思っていない。

| | 左のイメージに近い | | | | どちらかと言えば左のイメージ | | | | どちらかと言えば右のイメージ | | | | 右のイメージに近い | | | | |
|---------|-----------|-------|-------|-------|----------------|-------|-------|-------|----------------|-------|-------|-------|-----------|-------|-------|-------|----------|
| | 市民 | 事業所 | 都市圏住民 | 外部関係者 | 市民 | 事業所 | 都市圏住民 | 外部関係者 | 市民 | 事業所 | 都市圏住民 | 外部関係者 | 市民 | 事業所 | 都市圏住民 | 外部関係者 | |
| まちなか | 3.4% | 2.0% | 0.6% | 2.6% | 7.2% | 7.5% | 11.6% | 9.5% | 40.5% | 43.8% | 63.0% | 55.3% | 48.9% | 46.8% | 24.9% | 29.5% | 里山 |
| せわしない | 2.1% | 2.0% | 1.7% | 0.5% | 4.5% | 3.0% | 4.6% | 1.1% | 40.8% | 39.1% | 61.3% | 46.8% | 52.6% | 55.9% | 32.4% | 50.0% | のんびりしている |
| 個人主義 | 5.1% | 5.0% | 1.2% | 1.6% | 17.7% | 13.9% | 9.8% | 6.3% | 51.9% | 55.7% | 71.1% | 54.2% | 25.3% | 25.4% | 17.9% | 34.2% | 地域の絆が強い |
| 働き者 | 42.4% | 32.4% | 8.7% | 42.1% | 46.3% | 56.4% | 75.7% | 44.2% | 8.5% | 8.3% | 15.0% | 9.5% | 2.8% | 2.9% | 0.6% | 1.6% | 遊び好き |
| 歴史がある | 38.5% | 43.1% | 23.1% | 56.8% | 56.8% | 55.4% | 69.4% | 35.8% | 4.4% | 1.5% | 6.4% | 3.7% | 0.4% | 0.0% | 1.2% | 2.1% | 近代的 |
| 都会的 | 0.9% | 2.5% | 2.3% | 1.6% | 1.0% | 1.0% | 4.6% | 0.5% | 17.4% | 17.7% | 59.5% | 30.5% | 80.7% | 78.8% | 33.5% | 66.8% | 自然が豊か |
| ずるい人が多い | 4.0% | 2.5% | 1.2% | 1.6% | 10.0% | 11.3% | 8.7% | 2.6% | 61.8% | 62.6% | 79.8% | 48.9% | 24.1% | 23.6% | 10.4% | 44.2% | 正直者が多い |
| 住みにくい | 6.3% | 6.9% | 5.2% | 2.6% | 18.3% | 16.3% | 22.0% | 17.9% | 44.2% | 50.0% | 67.6% | 53.7% | 31.2% | 26.7% | 5.2% | 23.2% | 住みやすい |
| にぎやか | 1.0% | 2.9% | 1.2% | 0.0% | 1.7% | 2.5% | 6.9% | 3.7% | 33.9% | 31.4% | 72.3% | 41.1% | 63.4% | 63.2% | 19.7% | 52.6% | 静か |
| 成長している | 2.8% | 2.0% | 1.7% | 4.7% | 9.1% | 6.9% | 17.9% | 24.2% | 37.4% | 35.5% | 69.4% | 42.1% | 50.7% | 55.7% | 11.0% | 23.7% | 停滞している |
| 来訪者が多い | 1.9% | 1.5% | 0.6% | 3.2% | 11.8% | 10.4% | 19.1% | 18.4% | 46.9% | 56.9% | 68.2% | 50.0% | 39.4% | 31.2% | 12.1% | 24.7% | 来訪者が少ない |
| 美しい | 33.1% | 32.5% | 16.8% | 49.5% | 56.2% | 60.0% | 76.9% | 48.4% | 8.5% | 6.0% | 5.8% | 1.6% | 2.3% | 1.5% | 0.6% | 0.0% | 汚い |
| 楽しい | 5.3% | 4.0% | 3.5% | 12.1% | 27.0% | 33.7% | 56.1% | 55.3% | 50.7% | 45.5% | 38.7% | 26.3% | 17.0% | 16.8% | 1.7% | 3.2% | つまらない |
| 明るい | 6.3% | 5.9% | 4.6% | 14.2% | 32.8% | 38.9% | 52.0% | 54.2% | 47.8% | 42.9% | 41.6% | 25.8% | 13.1% | 12.3% | 1.7% | 1.6% | 暗い |
| 安全 | 36.2% | 43.6% | 18.5% | 46.8% | 55.7% | 48.0% | 72.3% | 50.5% | 9.6% | 6.4% | 8.7% | 1.6% | 1.6% | 2.0% | 0.6% | 0.0% | 危険 |

外部関係者は、歴史があり、美しく、安全と思っている。

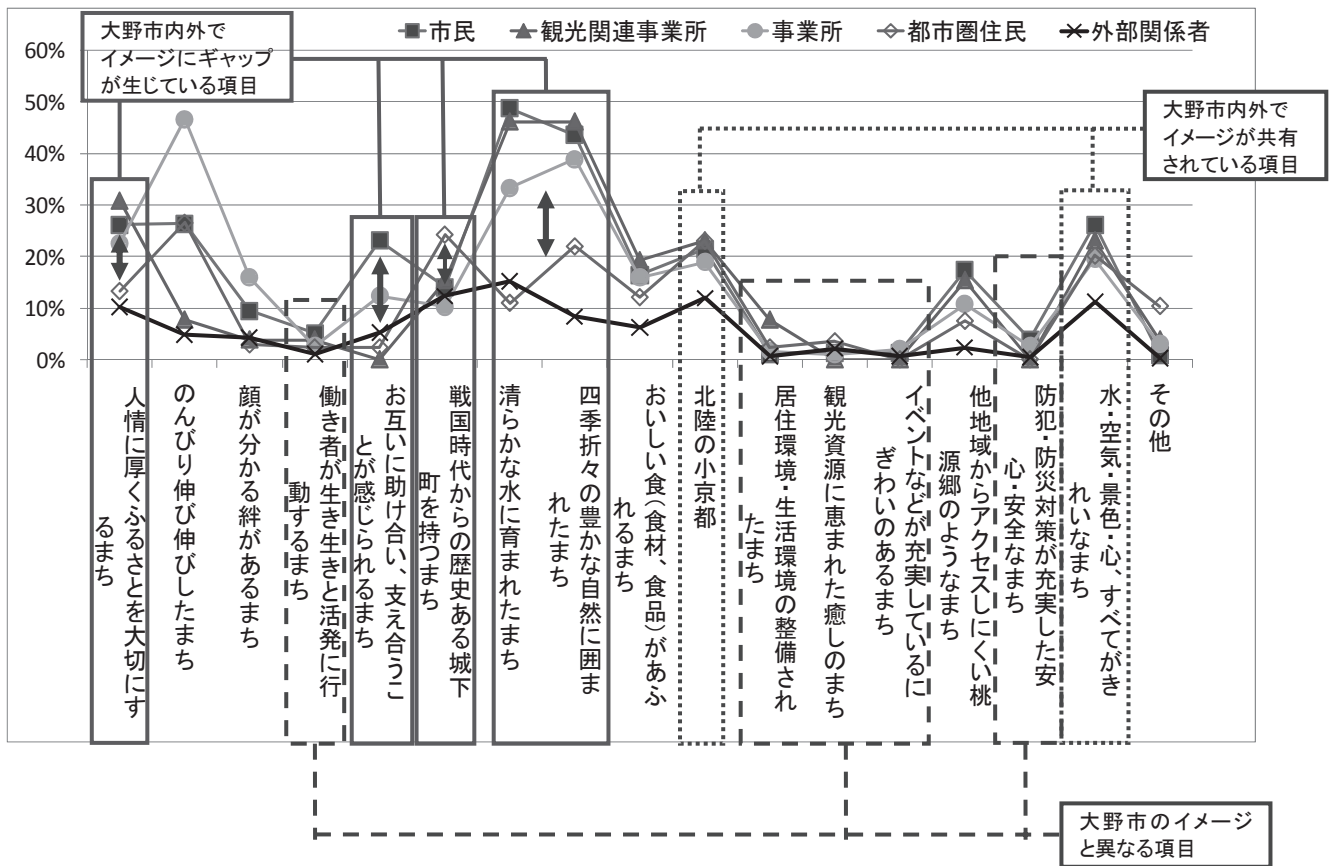
都市圏住民・外部関係者は、楽しく、明るいと感じている

大野市民・企業は、停滞、暗い、つまらないと思う傾向

③大野市の現在のイメージ（※外部関係者のみ単一回答）

- ・「北陸の小京都」「水・空気・景色・心、すべてがきれいなまち」は、大野市内外においてイメージが共有されている。
- ・「居住環境・生活環境の整備されたまち」「観光資源に恵まれた癒しのまち」は、全体的に割合が低くなっており、充実していないと思われることが想定される。
- ・「戦国時代からの歴史ある城下町を持つまち」「清らかな水に育まれたまち」「四季折々の豊かな自然に囲まれたまち」は大野市内外においてイメージにギャップが生じている。

※市内の関係者：市民・観光関連事業所・事業所　大野市外関係者：都市圏住民・外部関係者



④大野市の将来のイメージ（市民・外部関係者）、アピールしたいイメージ（観光事業所）、訪れたいと思うまち（都市圏住民）

- ・市民、外部関係者の将来イメージでは、「商店街に活気あるまち」「まちなかに多くの観光客が訪れる観光業が盛んなまち」等合致する項目が多く、観光や商業等地域の活性化につながるイメージを期待していると想定される。
- ・都市圏住民が訪れたいと思うまちのイメージには「戦国時代からの歴史ある城下町を持つまち」「清らかな水に育まれたまち」の割合が高くなっているが、市民・外部関係者・観光事業所の将来イメージ・アピールしたいイメージが相互に合致していない。

| | 将来のイメージ | | アピールしたい | 訪れたいと思うまち |
|----------------------------|---------|-------|---------|-----------|
| | 市民 | 外部関係者 | 観光関連事業所 | 都市圏住民 |
| 人情に厚くふるさとを大切にするまち | 15.9% | 10.4% | 9.5% | 24.9% |
| のんびり伸び伸びしたまち | 10.6% | 1.8% | 4.8% | 28.1% |
| 顔が分かる絆があるまち | 3.3% | 3.3% | 4.8% | 9.7% |
| 働き者が生き生きと活発に行動するまち | 48.0% | 10.8% | 0.0% | 14.1% |
| お互いに助け合い、支え合うことが感じられるまち | 26.5% | 6.1% | 0.0% | 12.3% |
| 戦国時代からの歴史ある城下町を持つまち | 5.2% | 5.9% | 0.0% | 29.0% |
| 清らかな水に育まれたまち | 18.9% | 6.5% | 19.0% | 30.6% |
| 四季折々の豊かな自然に囲まれたまち | 9.3% | 5.9% | 52.4% | 28.8% |
| 農業が盛んなまち | 21.4% | 9.0% | - | 15.8% |
| 製造業が盛んなまち | 32.3% | 9.8% | - | 14.9% |
| おいしい食(食材、食品)があふれるまち | 16.3% | 4.3% | 19.0% | 38.5% |
| 北陸の小京都 | 9.6% | 5.5% | 23.8% | - |
| 居住環境・生活環境の整備されたまち | 31.3% | 7.0% | 4.8% | 13.8% |
| 商店街に活気があるまち | 58.9% | 19.9% | - | 19.7% |
| 観光資源に恵まれた癒しのまち | 15.2% | 7.6% | 9.5% | 24.2% |
| まちなかに多くの観光客が訪れる観光業が盛んなまち | 47.7% | 22.4% | - | 21.2% |
| 高原、湖、スキー場・キャンプ場等に観光客が訪れるまち | 32.5% | 14.5% | - | 30.1% |
| 地元の食品、食材を求めて観光客が訪れるまち | 50.1% | 21.2% | - | 15.2% |
| イベントなどが充実しているにぎわいのあるまち | 21.1% | 6.7% | 4.8% | 13.0% |
| あまり観光客が訪れることのない静かなまち | 1.7% | 0.9% | - | 12.3% |
| 隣接市町で働くためのベッドタウン的なまち | 9.4% | 1.9% | - | 12.4% |
| 他地域からアクセスしにくい桃源郷のようなまち | 3.3% | 2.5% | 0.0% | 12.3% |
| 防犯・防災対策が充実した安心・安全なまち | 23.0% | 3.1% | 9.5% | 6.4% |
| 水・空気・景色・心、すべてがきれいなまち | 30.4% | 12.5% | 33.3% | 31.8% |
| その他 | 1.5% | 0.4% | 9.5% | - |

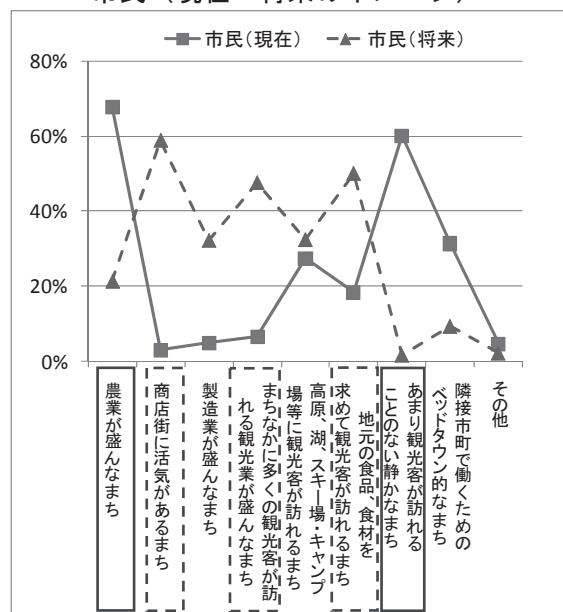
※上位5項目に対して着色

(3) 現在と将来の大野市のイメージの比較

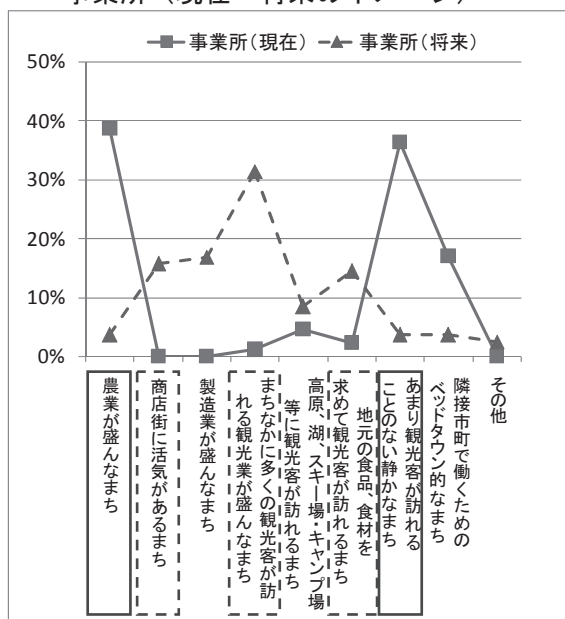
①大野市民・事業所・外部関係者の経済の側面から見た大野市の現在のイメージと将来のイメージ

- ・現在のイメージでは、共通して「農業の盛んなまち」「あまり観光客が訪れることのない静かなまち」のイメージが強くなっている。
- ・将来のイメージでは、共通して「商店街に活気のあるまち」「まちなかに多くの観光客が訪れる観光業が盛んなまち」「地元の食品、食材を求めて観光客が訪れるまち」のイメージが強くなっている。

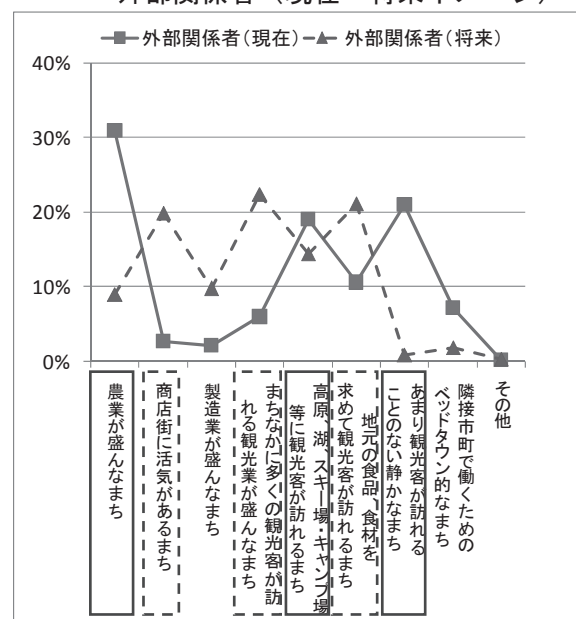
市民（現在・将来のイメージ）



事業所（現在・将来のイメージ）

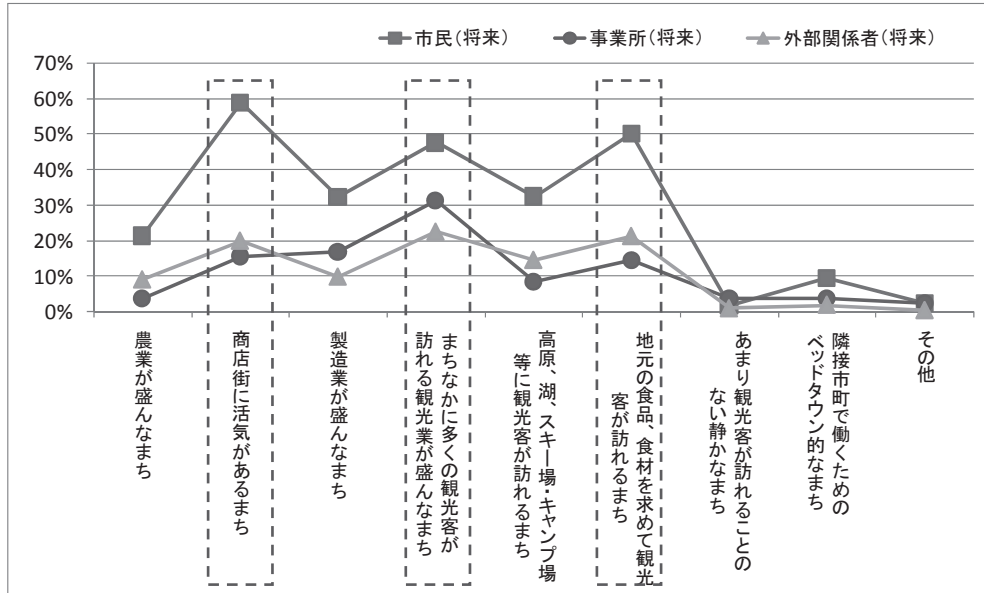


外部関係者（現在・将来イメージ）



②大野市民・事業所・外部関係者の経済の側面から見た大野市の将来のイメージ比較

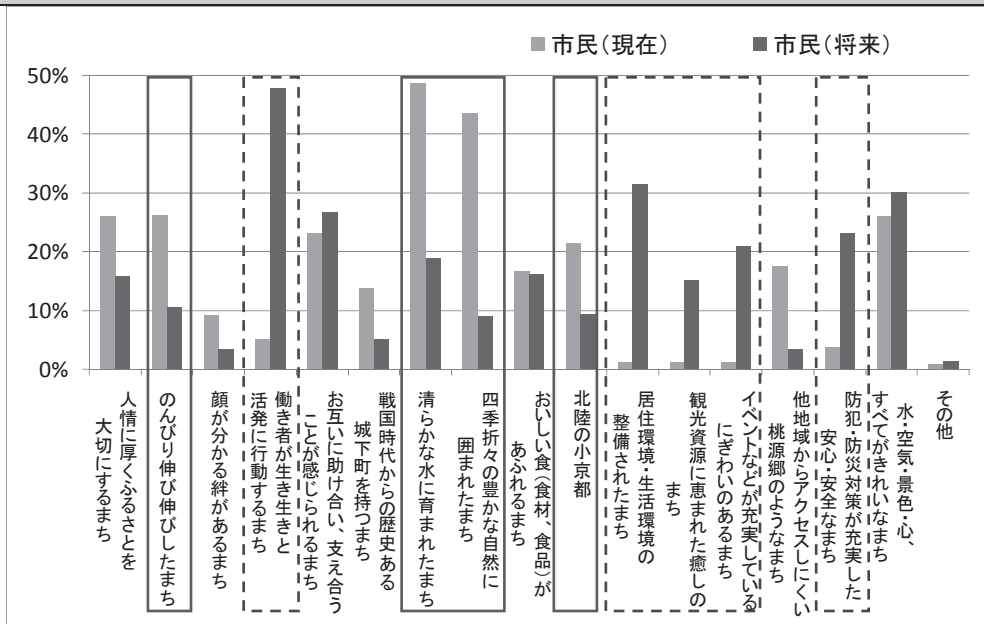
・将来のイメージ比較は、共通して「商店街に活気のあるまち」「まちなかに多くの観光客が訪れる観光業が盛んなまち」「地元の食品、食材を求めて観光客が訪れるまち」のイメージが強くなっている。



③大野市の現在のイメージと将来のイメージの比較 (市民)

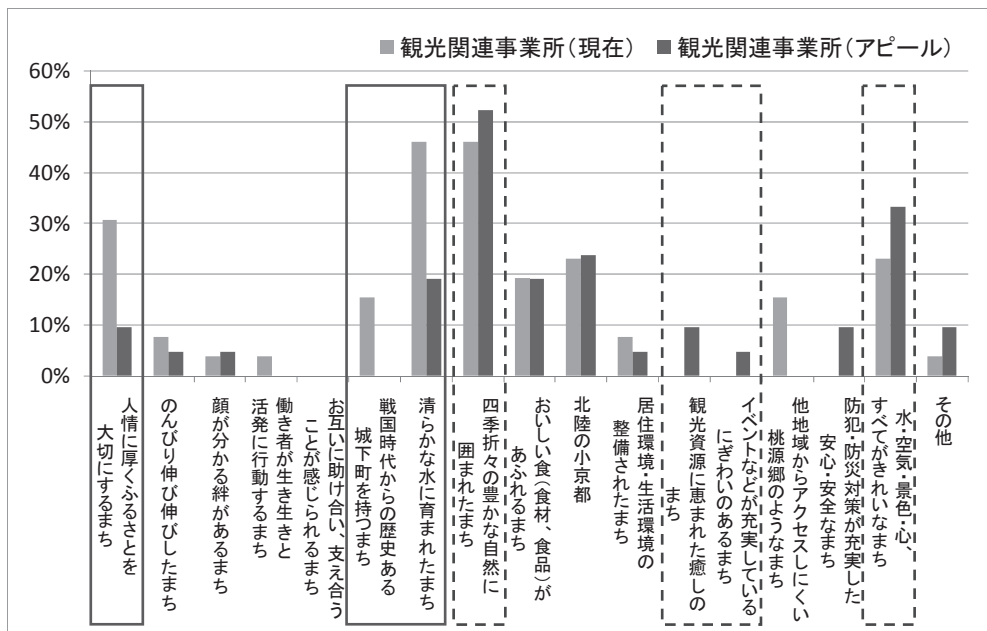
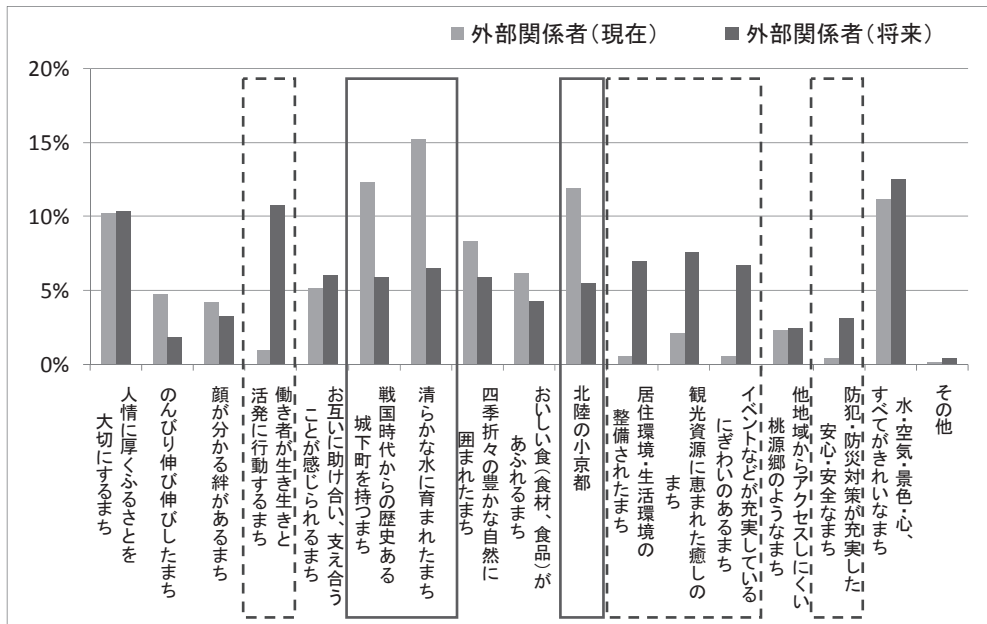
・市民における大野市の将来イメージが高く、現在イメージが低い項目 (将来のイメージに対して、現在のイメージが追いついてない項目) には、「働き者が生き生きと活発に行動するまち」「居住環境・生活環境の整備されたまち」等が挙げられている。

・市民における大野市の将来イメージが低く、現在イメージが高い項目 (現在のイメージを維持できない、ないしは維持する必要が無い項目) には、「戦国時代からの歴史のある城下町を持つまち」「清らかな水に育まれたまち」等が挙げられている。



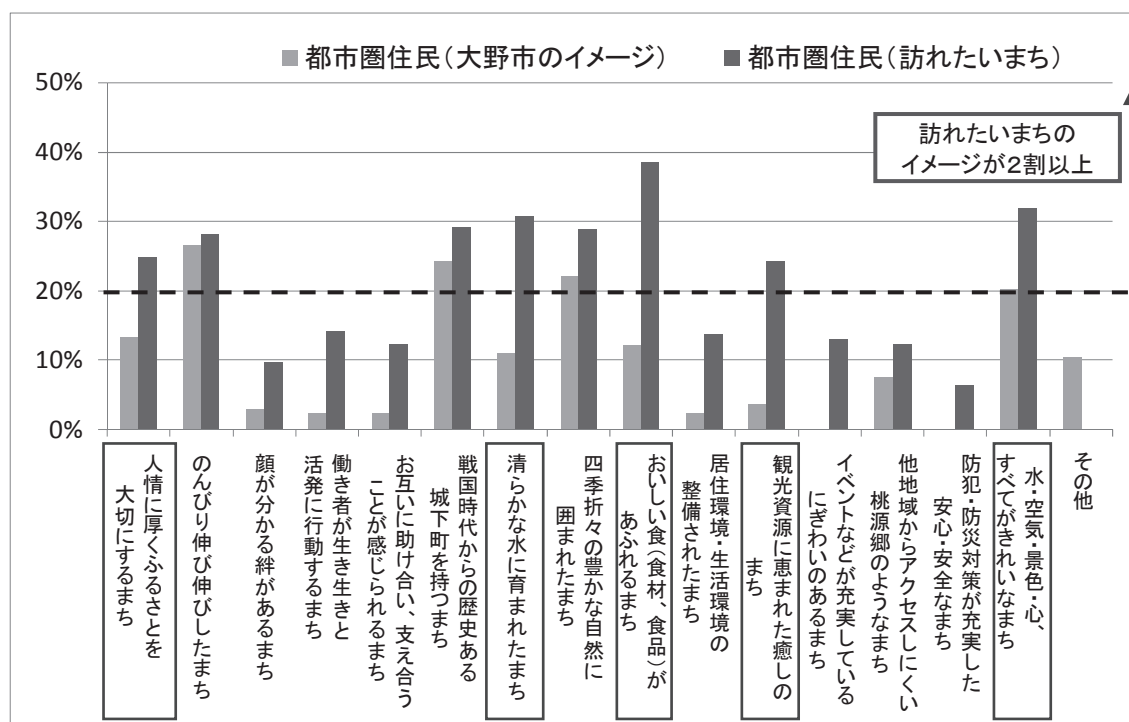
④大野市の現在のイメージと将来のイメージの比較（外部関係者・観光関連事業所）

- ・外部関係者、観光関連事業所における大野市の将来イメージが高く、現在イメージが低い項目（将来のイメージに対して、現在のイメージが追い付いてない項目）には、共通して「観光資源に恵まれた癒しのまち」「イベント等が充実しているにぎわいのあるまち」が挙げられている。
- ・外部関係者、観光関連事業所における大野市の将来イメージが低く、現在イメージが高い項目（現在のイメージを維持できない、ないしは維持する必要が無い項目）には、「戦国時代からの歴史のある城下町を持つまち」「清らかな水に育まれたまち」が挙げられている。



⑤大野市の現在のイメージと訪れたいと思うまちのイメージの比較（都市圏住民）

・都市圏住民の2割以上が訪れたいまちと考える項目において、現在の大野市のイメージが低い項目は、「人情に厚くふるさとを大切にすまち」「清らかな水に育まれたまち」「おいしい食（食材、食品）があふれるまち」「観光資源に恵まれた癒しのまち」「水・空気・景色・心、すべてがきれいなまち」となっている。



(4) 大野市の資源

①市民・外部関係者が大野市の誇り、象徴と考える資源

- ・市民では、「里芋（ころ煮等を含む）」「名水・御清水」「越前大野城」「イトヨ」「人柄がのんびりと温和、保守的で忍耐強い市民」が上位5項目となっている。
- ・外部関係者では、「名水・御清水」「七間朝市」「越前大野城」「北陸の小京都」「里芋（ころ煮等を含む）」が上位5項目となっている。

市民

| 人、場所、モノ、事柄等 | そう思う | そう思わない | 項目について知らない |
|-----------------------|-------|--------|------------|
| 里芋（ころ煮等を含む） | 87.6% | 11.8% | 0.6% |
| 名水・御清水 | 86.4% | 12.3% | 1.3% |
| 越前大野城 | 82.6% | 17.0% | 0.4% |
| イトヨ | 79.8% | 19.6% | 0.6% |
| 人柄がのんびりと温和、保守的で忍耐強い市民 | 77.2% | 21.7% | 1.1% |
| 米 | 77.2% | 21.8% | 0.9% |
| 日本百名山荒島岳 | 76.5% | 21.5% | 2.1% |
| 七間朝市 | 74.9% | 24.0% | 1.1% |
| 寺町通り | 70.8% | 26.9% | 2.3% |
| 宝慶寺 | 70.2% | 24.5% | 5.3% |

※市民と外部関係者の「そう思う」の差が15%以上の項目に対して着色
 （薄灰：市民>外部関係者、濃灰：市民<外部関係者）

外部関係者

| 人、場所、モノ、事柄等 | そう思う | そう思わない | 項目について知らない |
|-----------------------|-------|--------|------------|
| 名水・御清水 | 94.6% | 2.2% | 3.2% |
| 七間朝市 | 94.1% | 2.7% | 3.2% |
| 越前大野城 | 92.6% | 6.4% | 1.1% |
| 北陸の小京都 | 89.3% | 8.0% | 2.7% |
| 里芋（ころ煮等を含む） | 88.8% | 4.3% | 6.9% |
| 歴史的風情の残る町割 | 88.5% | 7.7% | 3.8% |
| 人柄がのんびりと温和、保守的で忍耐強い市民 | 83.1% | 10.9% | 6.0% |
| 寺町通り | 78.8% | 13.0% | 8.2% |
| イトヨ | 78.4% | 9.2% | 12.4% |
| 九頭竜湖 | 77.8% | 16.8% | 5.4% |

※市民と外部関係者の「そう思う」の差が15%以上の項目に対して着色
 （薄灰：市民>外部関係者、濃灰：市民<外部関係者）

上位5項目
【共通項目】
 里芋（ころ煮を含む）、名水・御清水、越前大野城

②市民・外部関係者が大野市の誇り、象徴と考える資源の比較

- ・「とんちゃん」や「昇竜まいたけ」「穴馬スイートコーン」において、市民の割合は50%以上占めているが、外部関係者は40%以下となっており、市民ほど外部関係者は「大野市の象徴」とは思っていないと想定される。
- ・「北陸の小京都」「歴史的風情が残る町割」「九頭竜湖」は、市民に比べ、外部関係者の方が市民よりも高い割合を占めている。

| | | 大野市の誇り、象徴と思う | |
|---------------------------------|---------------------|--------------|-----------------------|
| | | 市民 | 外部関係者 |
| 市民が思うほど、外部関係者は、大野市の誇り、象徴と思っていない | 米 | 77.1% | 61.5% |
| | 宝慶寺 | 69.9% | 53.6% |
| | とんちゃん（ホルモン） | 63.9% | 39.1% (知らない:31.5%) |
| | 昇竜まいたけ | 58.4% | 35.2% (知らない:39.6%) |
| | 日本一の星空 | 58.3% | 34.5% |
| | 穴馬スイートコーン | 54.2% | 22.7% (知らない:47.5%) |
| 外部関係者の方が、市民よりも強く大野市の誇り、象徴と思っている | 七間朝市 | 75.0% | 94.1% |
| | 北陸の小京都 | 69.3% | 89.3% |
| | 金森長近公や土井利忠公等の歴史上の人物 | 62.5% | 77.6% |
| | 歴史的風情が残る町割 | 62.3% | 88.5% |
| | 九頭竜湖 | 58.1% | 77.8% |

外部関係者の3割以上が知らない

③大野市の資源（食・特産物・名物）の比較

・大野市の資源（食・特産物・名物）では、大野市民が「良く購入（食）する」と都市圏住民が「購入（食）したことがある」または「今後、購入（食）したいもの」や観光関連事業所が「観光客に提供している」ものの多くが、一致していない。

| | 市民中心 | | 観光客に訴求 | | 外部関係者 | |
|-----------------|-----------------------|---------------------------|---------------------------|--------------------------|---------------------------|--------------------------|
| | 市民 よく購入(食) するもの | 観光関連事業所 観光客に 提供している | 都市圏住民 購入(食) したことがある | 都市圏住民 今後、購入 (食)したい | 外部関係者 購入(食) したことがある | 外部関係者 今後、購入 (食)したい |
| とんちゃん(ホルモン) | 52.0% | 11.5% | 2.9% | 15.0% | 31.4% | 15.0% |
| 半夏生サバ(焼きサバ) | 50.5% | 23.1% | 6.9% | 13.3% | 33.3% | 13.3% |
| 厚揚げ | 49.9% | 30.8% | 3.5% | 12.7% | 33.9% | 18.2% |
| 米 | 49.9% | 46.2% | 8.7% | 15.6% | 33.7% | 14.9% |
| 里芋(ころ煮等を含む) | 39.8% | 57.7% | 9.2% | 17.3% | 33.6% | 14.3% |
| 味噌、醤油、酢 | 38.9% | 26.9% | 5.2% | 13.3% | 35.1% | 17.2% |
| でっち羊かん | 36.2% | 15.4% | 5.2% | 11.6% | 35.8% | 14.3% |
| いもきんつば | 34.1% | 7.7% | 3.5% | 15.6% | 37.8% | 15.2% |
| おろしそば | 29.0% | 38.5% | 13.3% | 15.0% | 33.7% | 14.9% |
| 昇竜まいたけ | 24.2% | 57.7% | 4.0% | 17.9% | 30.7% | 22.2% |
| のっぺい汁 | 20.8% | 19.2% | 5.2% | 13.9% | 20.6% | 12.5% |
| 水(名水) | 18.5% | 19.2% | 4.6% | 13.9% | 36.8% | 24.6% |
| 上記以外の地場野菜 | 18.3% | 30.8% | 4.0% | 18.5% | 38.1% | 13.7% |
| 地酒 | 18.3% | 42.3% | 6.4% | 12.1% | 21.0% | 7.7% |
| 穴馬スイートコーン | 15.4% | 23.1% | 4.6% | 14.5% | 19.8% | 37.9% |
| あられ | 14.9% | 11.5% | 2.3% | 12.7% | 39.6% | 10.8% |
| カツ丼(ソース、醤油) | 13.7% | 26.9% | 8.1% | 13.9% | 27.7% | 25.0% |
| けんから | 6.1% | 19.2% | 2.3% | 10.4% | 39.8% | 10.0% |
| 白山やまぶどうワイン | 5.3% | 19.2% | 4.6% | 17.9% | 28.5% | 20.9% |
| その他 | 6.3% | 7.7% | 0.6% | 0.0% | | |
| 上記の中に当てはまるものはない | - | - | 67.1% | 54.3% | | |

※上位5項目に対して着色

観光客に訴求

④大野市の資源（場所・催し）

・大野市の資源（場所・催し）では、大野市民が「よく行く場所や催し」と都市圏住民が「行ったことがある」場所や催しの多くが、一致していない。

| | 市民中心 | | | |
|-----------------------|---------------------|--------------------------|--------------|---------------|
| | 市民 よく行く場所や 催し | 観光関連事業所 よく行く場所や 催し | 都市圏住民 | |
| | | | 行ったことが ある | 今後、 行ってみたい |
| おおの城まつり | 43.3% | 25.0% | 1.7% | 13.3% |
| 神社の祭礼(柳廻社、山王神社、篠座神社等) | 42.8% | 12.5% | 2.3% | 8.7% |
| 七間朝市山菜フードピア、三大朝市物産まつり | 35.0% | 37.5% | 0.0% | 12.1% |
| 越前大野小京都物産五番まつり | 27.8% | 18.8% | 1.7% | 11.0% |
| 九頭竜新緑まつり、紅葉まつり | 27.3% | 43.8% | 3.5% | 12.1% |
| 七間朝市 | 25.5% | 53.1% | 4.0% | 16.2% |
| 越前おおの“とんちゃん祭” | 21.5% | 25.0% | 17.9% | 24.9% |
| 越前大野城 | 21.3% | 43.8% | 0.6% | 12.7% |
| 越前大野名水マラソン | 15.7% | 31.3% | 0.6% | 6.9% |
| 九頭竜湖(九頭竜ダム含む) | 14.4% | 28.1% | 1.7% | 11.6% |
| 越前おおの産業と食彩フェア | 14.4% | 15.6% | 28.9% | 23.1% |
| 結ステーション(平成大野屋、結楽座等) | 13.7% | 25.0% | 1.7% | 9.2% |
| そばまつり | 13.2% | 15.6% | 2.3% | 13.9% |
| 農村部に広がる田園風景 | 12.5% | 15.6% | 5.2% | 18.5% |
| 大野さくらまつり | 12.0% | 15.6% | 4.0% | 16.2% |
| 御清水(名水百選) | 11.8% | 34.4% | 9.2% | 11.0% |
| 星空 | 11.1% | 21.9% | 4.6% | 14.5% |
| 越前おおの冬物語 | 10.0% | 37.5% | 1.2% | 9.2% |
| 本願清水イトヨの里(平成の名水百選) | 9.3% | 18.8% | 2.9% | 15.0% |
| 寺町通り | 9.0% | 50.0% | 7.5% | 16.8% |
| でっち羊かんまつり | 5.8% | 12.5% | 1.2% | 12.7% |
| 刈込池 | 5.1% | 37.5% | 2.3% | 9.8% |
| 荒島岳 | 3.5% | 46.9% | 2.3% | 10.4% |
| 武家屋敷旧内山家 | 2.5% | 25.0% | 5.8% | 17.9% |
| その他(まちなか) | 1.2% | 12.5% | 0.0% | 0.0% |
| その他(自然) | 3.7% | 43.8% | 0.0% | 0.0% |
| その他(祭り・イベント) | 1.6% | 12.5% | 0.0% | 0.0% |
| 上記の中に当てはまるものはない | - | - | 60.1% | 46.2% |

※上位5項目に対して着色

観光客に訴求

⑤大野市の資源（歴史・文化）

・大野市の資源（歴史・文化）では、大野市民が「大野市内で知っているものやことについて」と観光関連事業所が「観光客に教えている歴史・文化」、都市圏住民が「知っている」「詳しく知りたい、調べたい」項目がほぼ合致している。

| | 市民 | 観光関連事業所 | 都市圏住民 | |
|----------------------|---------------------|----------------|-------|--------------|
| | 大野市内で知っているものやことについて | 観光客に教えている歴史・文化 | 知っている | 詳しく知りたい、調べたい |
| 大野の町割りの基盤を作った金森長近公 | 71.3% | 88.2% | 19.7% | 20.2% |
| かつて盛んだった繊維産業 | 59.4% | 35.3% | 9.8% | 6.9% |
| 歴史的建造物(武家屋敷旧内山家等) | 47.2% | 41.2% | 12.1% | 19.7% |
| 大野藩が全国に展開した大野屋 | 47.0% | 29.4% | 9.8% | 15.6% |
| 大野藩の藩校明倫館 | 41.6% | 17.6% | 15.6% | 15.6% |
| 伝統芸能(里神楽、神子踊等) | 27.2% | 11.8% | 6.4% | 12.7% |
| 面谷鉱山 | 22.3% | - | 3.5% | 11.6% |
| そろばん武士道(大野屋を題材にした小説) | 12.2% | 11.8% | 8.7% | 17.3% |
| その他 | 1.3% | 35.3% | 1.7% | 0.0% |
| 上記の中に当てはまるものはない | - | - | 63.6% | 60.7% |

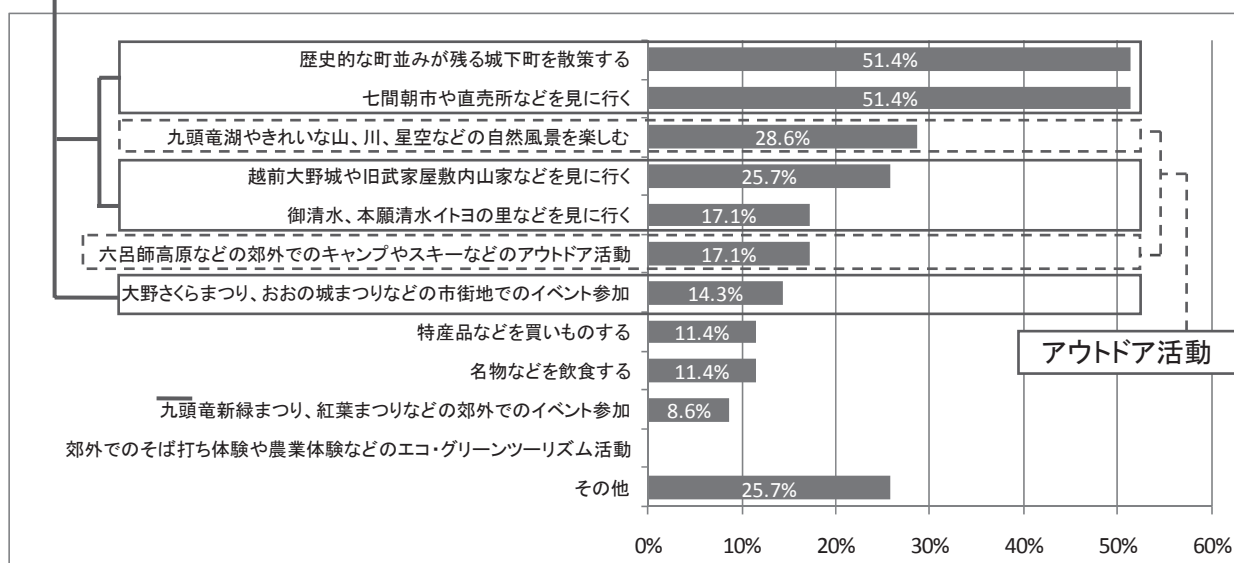
※上位5項目に対して着色

⑥大野市の資源（体験）

・大野市の資源（体験）では、大野市に來訪する観光客は、「歴史的な町並みが残る城下町を散策する」「七間朝市や直売所等を見に行く」等まちなかでの行動が多くなっている。

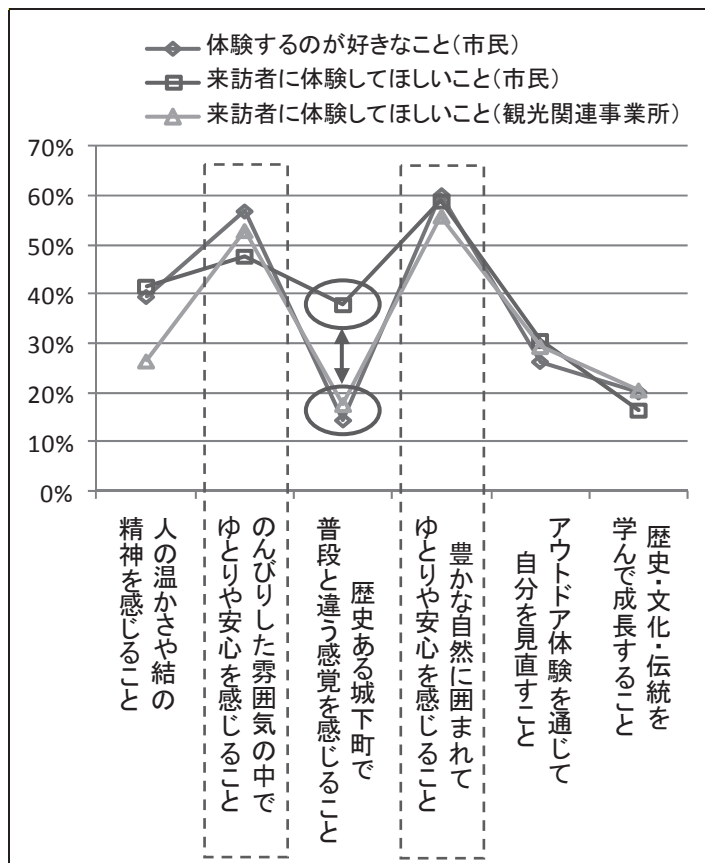
・その他には、九頭竜湖や六呂師高原等での自然観賞やアウトドア活動が一定の割合を占めている。

まちなか観光



⑦大野市の資源（体験）の比較

- ・ 来訪者に体験してほしいことは、共通して「のんびりとした雰囲気の中でゆとりや安心を感じること」「豊かな自然に囲まれてゆとりや安心を感じること」の割合が高くなっている。
- ・ 観光関連事業所は、来訪者に「歴史ある城下町で普段と違う感覚を感じることを」推していない。

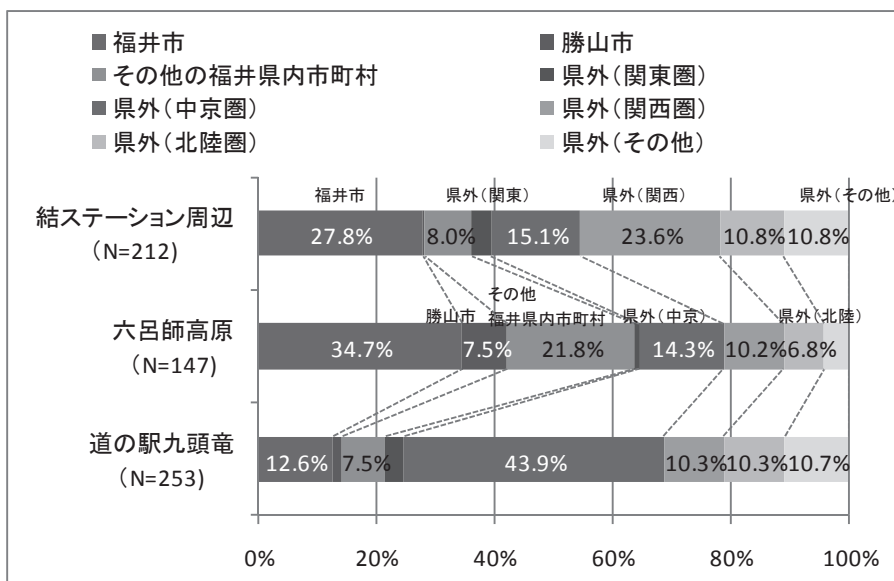


2 聞き取り調査結果

(1) 来訪者聞き取り調査

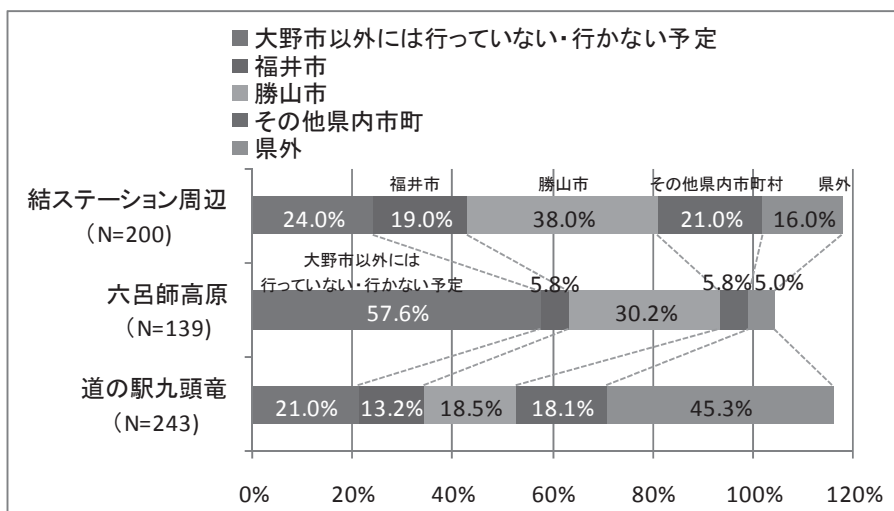
①来訪者の居住地

- ・全ての地点において、来訪者は「県外来訪者」が最も多く、次いで、「福井市」からの来訪者が多くなっている。
- ・結ステーション周辺では、6割以上が「県外来訪者」となっている。
- ・六呂師高原では、「県外来訪者」と「福井市」からの来訪者に大きな差はない。
- ・道の駅九頭竜では、8割近くが「県外来訪者」となっている。



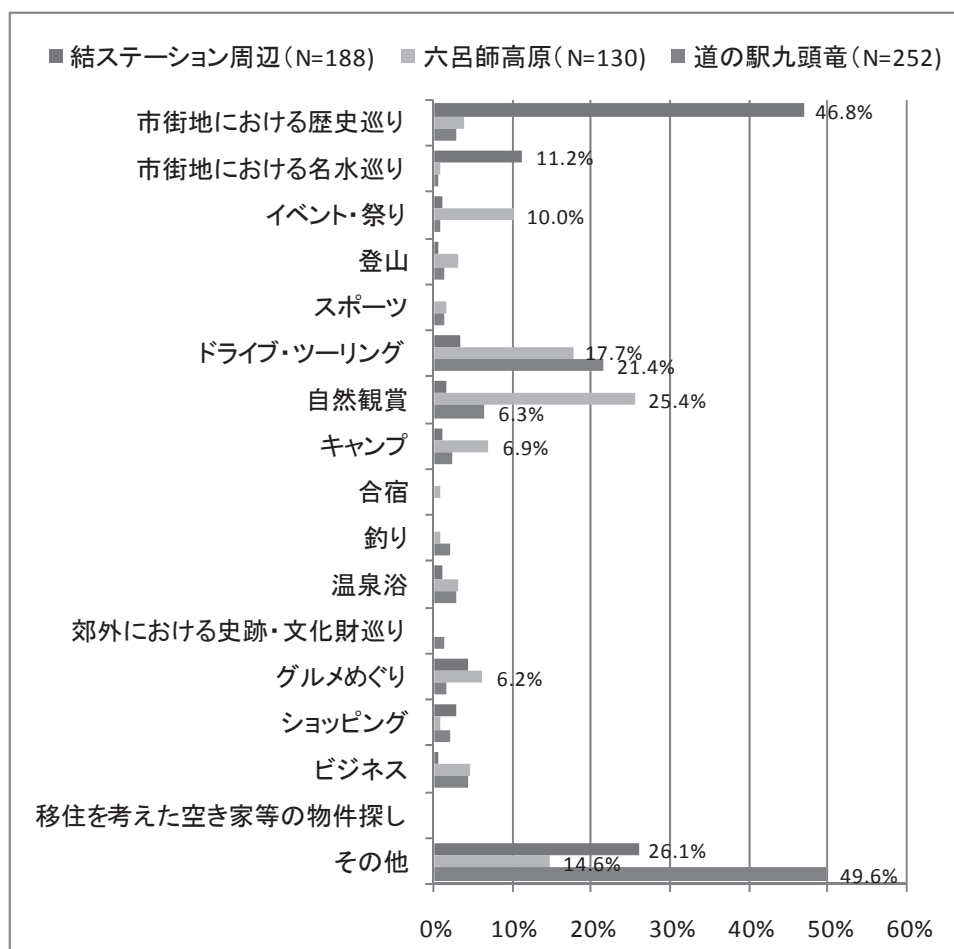
②大野市以外の来訪地

- ・結ステーション周辺では、「勝山市」が最も高くなっている。
- ・六呂師高原では、「大野市以外には行っていない・行かない予定」が最も高く、5割以上を占めている。
- ・道の駅九頭竜では、「県外」が最も高くなっている。



③来訪目的

- ・結ステーション周辺では、「市街地における歴史巡り」や「市街地における名水巡り」、「その他（墓参り、休憩等）」の割合が高くなっている。
- ・六呂師高原では、「自然観賞」、「ドライブ・ツーリング」、「イベント・祭り」、「キャンプ」、「グルメめぐり」、「その他（博物館道中への休憩、合宿先の下見等）」の割合が高くなっている。
- ・道の駅九頭竜では、「ドライブ・ツーリング」、「自然観賞」、「その他（恐竜博物館や九頭竜湖、帰宅途中等の休憩）」の割合が高くなっている。



第4章 越前おおのブランド・コンセプト

第4章 越前おおの地域ブランド・コンセプト

1 地域ブランド・コンセプト

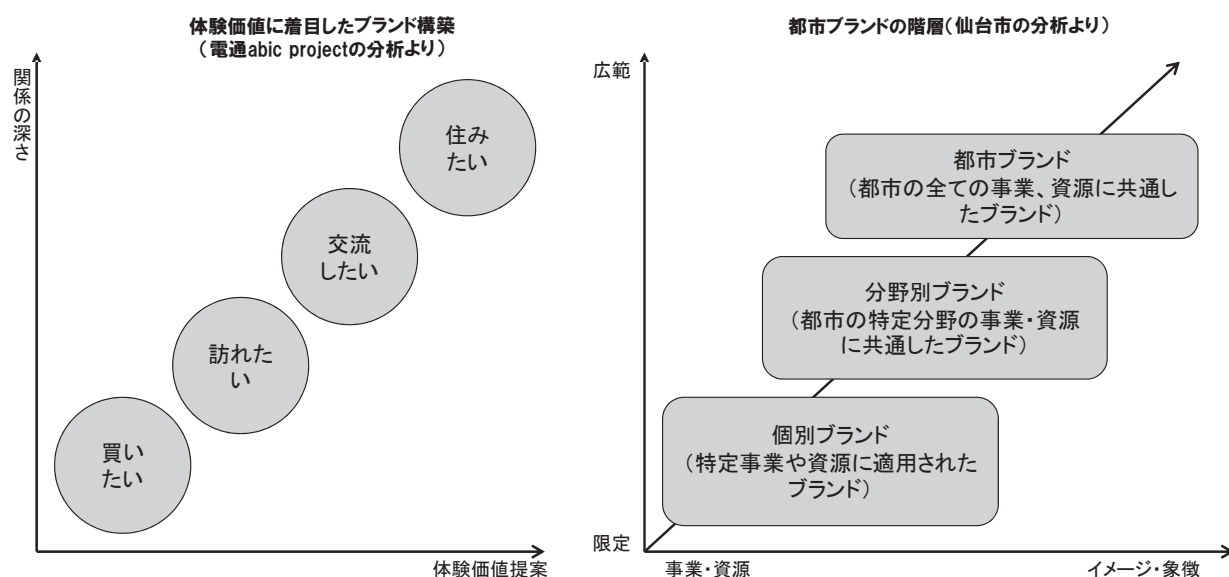
(1) 地域ブランドの定義（例）

地域ブランドの定義については、(株)電通プランニングディレクターの若林宏保氏の著書『『住みたい』街へー地域ブランドマネジメント』によれば、「地域ブランドとは、その地域が独自に持つ歴史や文化、自然、産業、生活、人のコミュニティといった地域資産を、体験の『場』を通じて、精神的な価値へ結びつけることで、『買いたい』『訪れたい』『交流したい』『住みたい』を誘発するまちと定義できる。」と説明している。

また、地域ブランドの構築については、「地域ブランドの構築とは、こうした地域の有形無形の資産を人々の精神的な価値へ結びつけることであり、それによって地域の活性化を図ることである。人々は、地域資産としての歴史や文化、まち並み、自然、人との相互作用によって価値を見出す。ブランド力の強い地域ほど、それらの地域資産の連想は、バラバラではなく、全体としての統一感や世界観を持っている。」と同著書で説明している。

図表 4-1 にあるとおり、都市ブランドにもさまざまな側面・階層があり、本調査では、越前おおの「都市ブランド」と「分野別ブランド」を中心に検討を行った。

図表 4-1 地域ブランドの分類・構成（例）

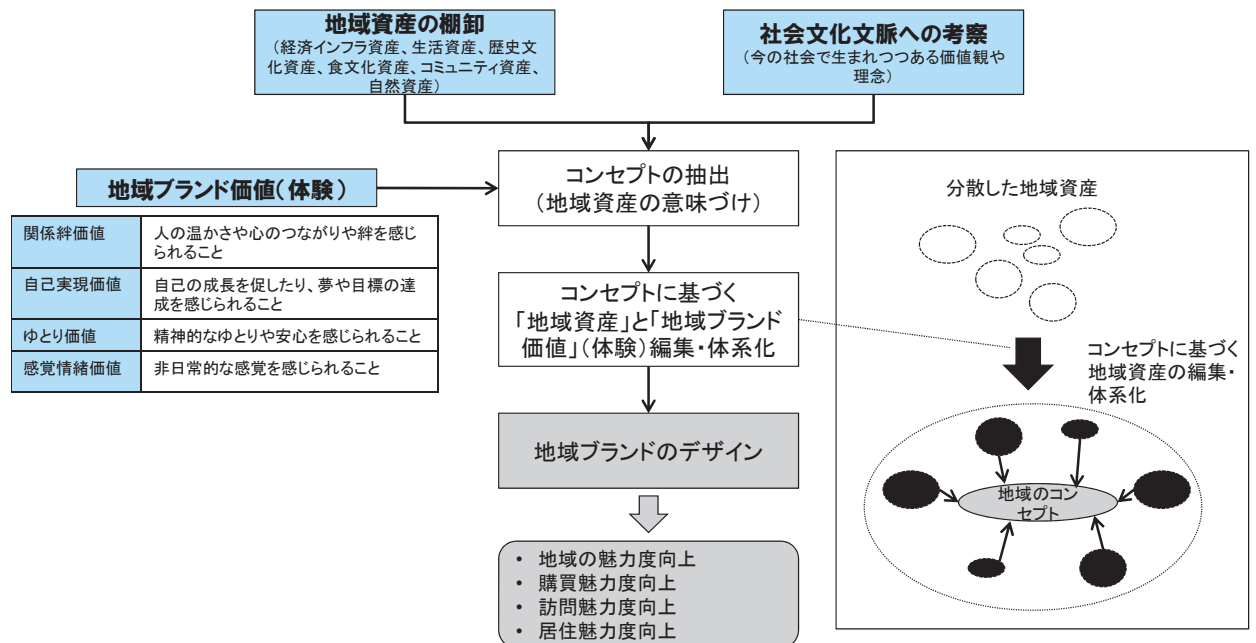


出所) 電通 abic project 「地域ブランド・マネジメント」2009 および仙台市「仙台市シティセールス戦略プラン」

(2) 地域ブランドの開発プロセス

地域ブランドのデザインにおいては、図表 4-2 のとおり、コンセプトを抽出するために、対象地域・都市における「地域資産の棚卸」「社会文化文脈への考察」「地域ブランド価値（体験）」の分析が必要となる。

図表 4-2 地域ブランドの開発プロセス



出所) 電通 abic project 「地域ブランド・マネジメント」2009 より作成

2 ブランド・コンセプト

(1) 地域資源の棚卸

「大野市の誇り、象徴である人、モノ、事柄等」については、アンケートの結果によると図表 4-3 のとおり、市民では、「里芋（ころ煮等を含む）」「名水・御清水」「越前大野城」「イトヨ」「人柄がのんびりと温和、保守的で忍耐強い市民」が上位 5 項目となっている。

一方、外部関係者では、「名水・御清水」「七間朝市」「越前大野城」「北陸の小京都」「里芋（ころ煮等を含む）」が上位 5 項目となっている。

市民と外部関係者双方の回答の上位 15 番目までを、人、歴史・文化・伝統、自然環境、食の分野ごとに整理すると図表 4-4 のとおりとなり、両者の回答は良く一致している。

図表 4-3 大野市の誇り、象徴である人、モノ、事柄等

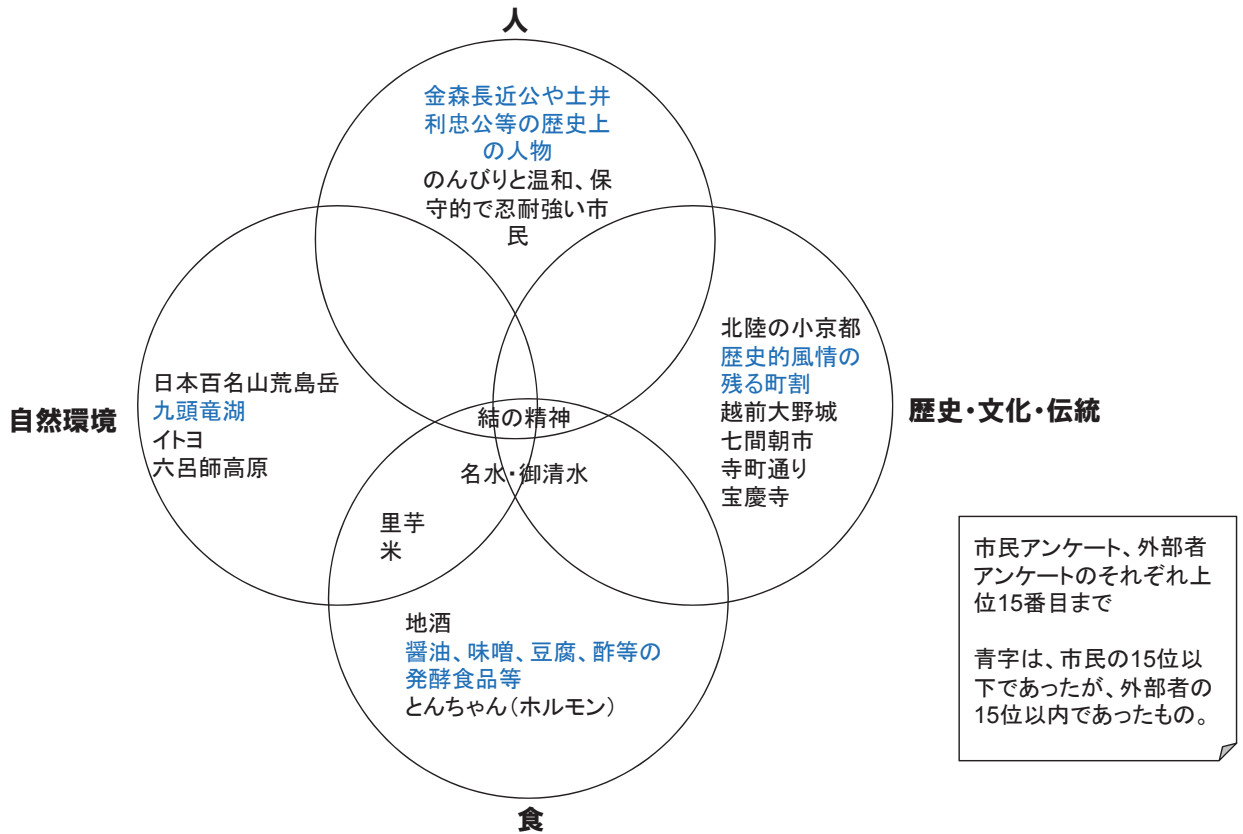
市民

| | 人、場所、モノ、事柄等 | そう思う | そう思わ ない | 知らない |
|----|--------------------------|------|------------|------|
| 1 | 里芋(ころ煮等を含む) | 87.9 | 11.6 | 0.6 |
| 2 | 名水・御清水 | 86.3 | 12.4 | 1.3 |
| 3 | 越前大野城 | 82.4 | 17.2 | 0.4 |
| 4 | イトヨ | 79.6 | 19.8 | 0.6 |
| 5 | 米 | 77.1 | 21.9 | 1.0 |
| 6 | 人柄がのんびりと温和、保守的で忍耐強い市民 | 77.1 | 21.7 | 1.1 |
| 7 | 日本百名山荒島岳 | 76.4 | 21.5 | 2.1 |
| 8 | 七間朝市 | 75.0 | 23.9 | 1.1 |
| 9 | 寺町通り | 70.8 | 27.1 | 2.1 |
| 10 | 宝慶寺 | 69.9 | 24.8 | 5.4 |
| 11 | 北陸の小京都 | 69.3 | 29.9 | 0.8 |
| 12 | 地酒 | 67.0 | 28.8 | 4.2 |
| 13 | 六呂師高原 | 65.4 | 34.0 | 0.6 |
| 14 | とんちゃん(ホルモン) | 63.8 | 32.9 | 3.1 |
| 15 | 農作業や冠婚葬祭でお互いに支えあってきた結の精神 | 63.8 | 32.2 | 4.0 |
| 16 | 金森長近公や土井利忠公等の歴史上の人物 | 62.5 | 24.4 | 13.1 |
| 17 | 歴史的風情の残る町割 | 62.3 | 36.1 | 1.5 |
| 18 | 昇竜まいたけ | 58.4 | 38.1 | 3.4 |
| 19 | 日本一の星空 | 58.3 | 34.7 | 6.9 |
| 20 | 醤油、味噌、豆腐、酢などの発酵食品等 | 58.2 | 38.2 | 3.7 |
| 21 | 九頭竜湖 | 58.1 | 41.0 | 1.0 |
| 22 | 田園風景 | 55.8 | 43.1 | 1.2 |
| 23 | 穴馬スイートコーン | 54.2 | 35.4 | 10.4 |
| 24 | 報恩講料理 | 38.2 | 48.8 | 12.9 |
| 25 | 越前おおの結ステーション | 35.1 | 59.2 | 5.6 |
| 26 | 和泉地区の化石 | 34.3 | 47.6 | 18.1 |
| 27 | 醤油カツ丼 | 29.0 | 56.5 | 14.5 |
| 28 | 面谷鉱山 | 18.3 | 38.8 | 42.8 |
| - | その他 | | | |

外部関係者

| | 人、場所、モノ、事柄等 | そう思う | そう思わ ない | 知らない |
|----|--------------------------|------|------------|------|
| 1 | 名水・御清水 | 92.6 | 2.1 | 5.3 |
| 2 | 七間朝市 | 92.1 | 2.6 | 5.3 |
| 3 | 越前大野城 | 91.5 | 6.3 | 2.2 |
| 4 | 里芋(ころ煮等を含む) | 87.8 | 4.2 | 8.0 |
| 5 | 北陸の小京都 | 87.8 | 7.9 | 4.3 |
| 6 | 歴史的風情の残る町割 | 84.7 | 7.4 | 7.9 |
| 7 | 人柄がのんびりと温和、保守的で忍耐強い市民 | 79.9 | 10.6 | 9.5 |
| 8 | 寺町通り | 76.2 | 12.7 | 11.1 |
| 9 | イトヨ | 76.2 | 9.0 | 14.8 |
| 10 | 九頭竜湖 | 75.7 | 16.4 | 7.9 |
| 11 | 金森長近公や土井利忠公等の歴史上の人物 | 74.6 | 10.6 | 14.8 |
| 12 | 地酒 | 65.6 | 20.1 | 14.3 |
| 13 | 日本百名山荒島岳 | 63.5 | 20.6 | 15.9 |
| 14 | 六呂師高原 | 62.4 | 21.2 | 16.4 |
| 15 | 醤油、味噌、豆腐、酢などの発酵食品等 | 62.4 | 21.2 | 16.4 |
| 16 | 米 | 59.3 | 26.5 | 14.2 |
| 17 | 農作業や冠婚葬祭でお互いに支えあってきた結の精神 | 56.6 | 16.4 | 27.0 |
| 18 | 宝慶寺 | 50.8 | 21.7 | 27.5 |
| 19 | 田園風景 | 48.7 | 39.2 | 12.1 |
| 20 | 越前おおの結ステーション | 40.7 | 21.7 | 37.6 |
| 21 | 報恩講料理 | 39.2 | 17.5 | 43.3 |
| 22 | とんちゃん(ホルモン) | 38.1 | 28.6 | 33.3 |
| 23 | 和泉地区の化石 | 34.9 | 23.8 | 41.3 |
| 24 | 昇竜まいたけ | 33.9 | 24.3 | 41.8 |
| 25 | 日本一の星空 | 32.3 | 33.9 | 33.8 |
| 26 | 醤油カツ丼 | 24.3 | 29.1 | 46.6 |
| 27 | 穴馬スイートコーン | 21.7 | 28.0 | 50.3 |
| 28 | 面谷鉱山 | 20.6 | 17.5 | 61.9 |
| - | その他 | | | |

図表 4-4 大野市の誇り、象徴である人、モノ、事柄等まとめ



(2) 社会文化文脈への考察

関東圏、中京圏、関西圏の都市圏住民に「あなたが『訪れたいと思うまち』のイメージ」を聞いたところ、図表 4-5 のとおり、「おいしい食（食材、食品）があふれるまち」「水・空気・景色・心、すべてがきれいなまち」「清らかな水に育まれたまち」「高原、湖、スキー場・キャンプ場に観光客が訪れるまち」「戦国時代からの歴史ある城下町を持つまち」「四季折々の豊かな自然に囲まれたまち」「のんびり伸び伸びしたまち」「人情に厚くふるさとを大切にすまち」等、大野市のイメージと良く適合する回答が上位を占めた。都市圏の住民は、大野市のようなまちを訪れたいと思っていると言えるだろう。

図表 4-5 大都市圏住民が「訪れたいと思うまち」

| あなたが「訪れたいと思うまち」のイメージに当てはまるものをお答えください(複数回答) | 訪れたいと思うまちのイメージ |
|--|---------------------|
| | おいしい食(食材、食品)があふれるまち |
| 水・空気・景色・心、すべてがきれいなまち | 31.8 |
| 清らかな水に育まれたまち | 30.6 |
| 高原、湖、スキー場・キャンプ場等に観光客が訪れるまち | 30.1 |
| 戦国時代からの歴史ある城下町を持つまち | 29.0 |
| 四季折々の豊かな自然に囲まれたまち | 28.8 |
| のんびり伸び伸びしたまち | 28.1 |
| 人情に厚くふるさとを大切にすまち | 24.9 |
| 観光資源に恵まれた癒しのまち | 24.2 |
| まちなかに多くの観光客が訪れる観光業が盛んなまち | 21.2 |
| 商店街に活気があるまち | 19.7 |
| 上記の中に当てはまるものはない | 19.7 |
| 農業が盛んなまち | 15.8 |
| 地元の食品、食材を求めて観光客が訪れるまち | 15.2 |
| 製造業が盛んなまち | 14.9 |
| 働き者が生き生きと活発に行動するまち | 14.1 |
| 居住環境・生活環境の整備されたまち | 13.8 |
| イベントなどが充実しているにぎわいのあるまち | 13.0 |
| 隣接市町で働くためのベッドタウン的なまち | 12.4 |
| お互いに助け合い、支え合うことが感じられるまち | 12.3 |
| あまり観光客が訪れることのない静かなまち | 12.3 |
| 他地域からアクセスしにくい桃源郷のようなまち | 12.3 |
| 顔が分かる絆があるまち | 9.7 |
| 防犯・防災対策が充実した安心・安全なまち | 6.4 |

WEBアンケート

- ・関東圏:208票
- ・中京圏:262票
- ・関西圏:262票

同様に、都市圏の住民に、「旅行先を決定するときに重視するポイント」について調査したところ、図表 4-6 のとおり、大野市は、都市圏の住民が旅行先を決定するときのポイントを満たしているかどうか分かりにくい側面がある。

図表 4-6 大都市圏住民が旅行先を決定するときに重視するポイント

| | |
|------------------------|------|
| 美しい景観(豊富な自然等) | 45.2 |
| 手ごろな利用料金 | 40.3 |
| 交通アクセス・行きやすさ | 31.4 |
| 温泉がある地域 | 29.9 |
| 観光・レジャー施設自体の魅力 | 24.5 |
| そこでしか食べられない食事やスイーツ | 23.6 |
| 日常から開放され癒される | 21.9 |
| いくつかの観光スポットが比較的近接している | 14.6 |
| 混雑していない | 7.7 |
| 口コミ・ブログなどでの評判 | 7.5 |
| 旅にテーマがある | 7.5 |
| 駐車場の有無 | 4.9 |
| 都会ではできないことが体験できる | 2.7 |
| トイレ、休憩施設等の充実(豊富さ、清潔さ等) | 2.6 |
| テレビ・雑誌等で話題となっている | 2.5 |
| 対応・接客 | 1.9 |
| オリジナルな企画やイベント | 1.8 |
| 地元の人と交流できる | 1.2 |
| その他 | 1.2 |
| 賑わいがある | 0.1 |

来たことが無い人には知られていない

まちなかには観光スポットが近接しているが、市域が広いため、まちなかと郊外のスポットが離れている。

実際に、大野市に來訪された観光客に聞き取り調査を行ったところ、図表 4-7 のとおり、次のような特徴を持っていることが分かる。

- 観光客の過半数が 3 回以上のリピーター（どちらかと言えば年配者が多い）。
- 情報源は、「以前から知っていた」や「ロコミ」、「ブログの評価」が多く、TV、雑誌、ガイドブックなどは少ない。
- 交通手段はほぼ 8 割強が自家用車。

以上のように、大野市の地域の特性も要因となっている場合があるが、大野市を訪れる人は個人的な情報や関係・接触を重視しているケースが多いものと思われる。

図表 4-7 大野市への観光客のプロフィール

| | | 結ステーション | 六呂師 | 道の駅 |
|-----------|---------|---------------------|------------------------------|-------------------|
| 回答者の住まい | 福井市 | 27.8% | 34.7% | 12.6% |
| | 県外 | 63.7% | 36.1% | 78.5% |
| 大野市來訪回数 | 初めて | 43.1% | 20.4% | 30.7% |
| | 3回以上 | 50.7% | 72.1% | 60.6% |
| 今回の参考情報源 | | 以前から知っていた(27.9%)① | 以前から知っていた(33.6%)① | 以前から知っていた(36.7%)① |
| | | ロコミ(22.1%)② | ロコミ(24.0%)② | ロコミ(17.1%)② |
| | | ブログの評価(10.6%)④ | ブログの評価(21.2%)③ | ブログの評価(12.5%)③ |
| 年齢(最頻値) | | 60代(25.4%) | 40代(32.0%) | 60代(24.8%) |
| 交通手段(最頻値) | | 自家用車(79.7%) | 自家用車(86.4%) | 自家用車(92.9%) |
| 來訪の主な目的 | 10%以上のみ | 市街地における歴史めぐり(46.8%) | 自然鑑賞(25.4%) | ドライブ・ツーリング(21.4%) |
| | | 市街地における名水めぐり(11.2%) | ドライブ・ツーリング(17.7%) | |
| | | その他(26.1%) | イベント・祭り(10.0%) その他(14.6%) | その他(49.6%) |
| その他の目的 | グルメめぐり | 30.8% | 22.2% | 15.6% |
| | ショッピング | 5.3% | 5.6% | 9.1% |
| 大野市のみ | 大野市のみ | 24.0% | 57.6% | 21.0% |
| | 福井市 | 19.0% | 5.8% | 13.2% |
| | 勝山市 | 38.0% | 30.2% | 18.5% |
| | 県外 | 16.0% | 5.0% | 45.3% |

出所) 聞き取り調査

(3) 地域ブランド価値（体験）

アンケート調査では、市民や観光事業所に対して「來訪者に大野市で体験して欲しい」ことを調査したところ、図表 4-8 のとおり、「豊かな自然に囲まれてゆとりや安心を感じること」「のんびりした雰囲気の中でゆとりや安心を感じること」「アウトドア体験を通じて自分を見直すこと」「人の温かさや結の精神を感じること」等が共通で上位を占めている。

この結果、都市圏住民が訪れたいと思うまちのイメージと受け入れる大野市側が來訪者に体験してもらいたいと思っていることは良く一致している。

図表 4-8 来訪者に大野市で体験して欲しいこと

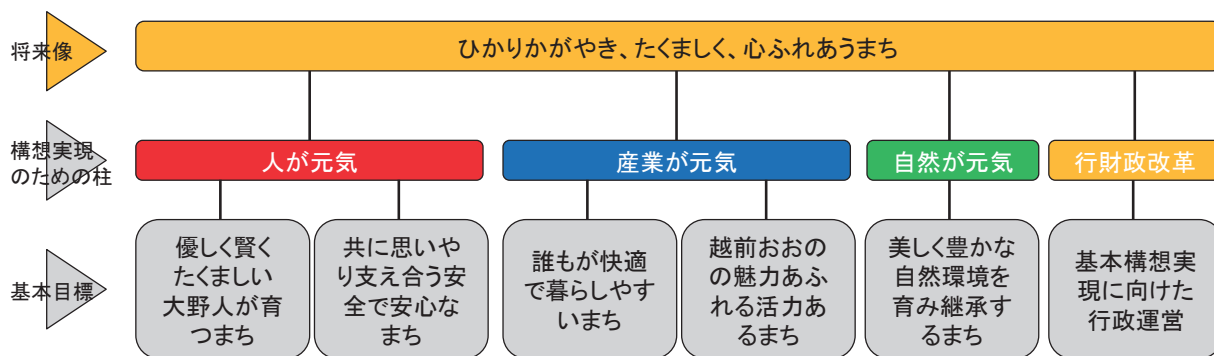
| | 市民 | 観光事業所 |
|---------------------------|------|-------|
| 豊かな自然に囲まれてゆとりや安心を感じることに | 59.3 | 57.6 |
| のんびりした雰囲気の中でゆとりや安心を感じることに | 48.0 | 54.5 |
| アウトドア体験を通じて自分を見直すことに | 30.2 | 30.3 |
| 人の温かさや結の精神を感じることに | 41.5 | 27.3 |
| 歴史・文化・伝統を学んで成長することに | 16.3 | 18.2 |
| 歴史ある城下町で普段と違う感覚を感じることに | 37.7 | 15.2 |
| その他 | 1.2 | 9.1 |

(4) 大野市の将来イメージ

越前おおのブランド・コンセプトを考える上で、大野市や大野市民・事業所等が、そもそも大野市が今後どのようなようになって欲しいと考えているかについて把握することも必要である。

まず、大野市は、図表 4-9 のとおり、第五次大野市総合計画において、「ひかりかがやき、たくましく、心ふれあうまち」を将来像に掲げており、「人が元気」「産業が元気」「自然が元気」「行財政改革」を構想実現のための柱としている。

図表 4-9 第五次大野市総合計画



一方、市民、事業所、外部関係者アンケートに対して「大野市に将来なって欲しいイメージ」についてアンケート調査を行っており、図表 4-10 のとおり、共通して「まちなかに多くの観光客が訪れる観光業が盛んなまち」「商店街に活気があるまち」「地元の食品、食材を求めて観光客が訪れるまち」の三つのイメージが高い支持を受けている。

図表 4-10 大野市に将来なって欲しいイメージ

| | 市民 | 立地事業所 | 外部関係者 |
|----------------------------|------|-------|-------|
| まちなかに多くの観光客が訪れる観光業が盛んなまち | 47.6 | 32.5 | 22.4 |
| 商店街に活気があるまち | 58.8 | 16.3 | 19.9 |
| 地元の食品、食材を求めて観光客が訪れるまち | 50.3 | 15.0 | 21.2 |
| 製造業が盛んなまち | 32.4 | 15.0 | 9.8 |
| 高原、湖、スキー場・キャンプ場等に観光客が訪れるまち | 31.9 | 7.5 | 14.5 |
| 農業が盛んなまち | 21.4 | 3.8 | 9.0 |
| 隣接市町村で働くためのベッドタウン的なまち | 9.5 | 3.8 | 1.9 |
| あまり観光客が訪れることがない静かなまち | 1.7 | 3.8 | 0.9 |
| その他 | 2.3 | 2.5 | 0.4 |

図表 4-11 は、アンケートや聞き取り調査等の結果からみた、大野市の現在のイメージ、将来イメージおよび都市圏住民の訪れたいまちと観光事業所がアピールしたいイメージの関係を整理している。

大野市のイメージ形成要因としては、大きく「里山、自然が豊か、安全」等の自然と癒しの要因、「のんびりしている、地域の絆が強い、働き者、正直者が多い」等の人の要因と「歴史がある」の歴史の要因がある。

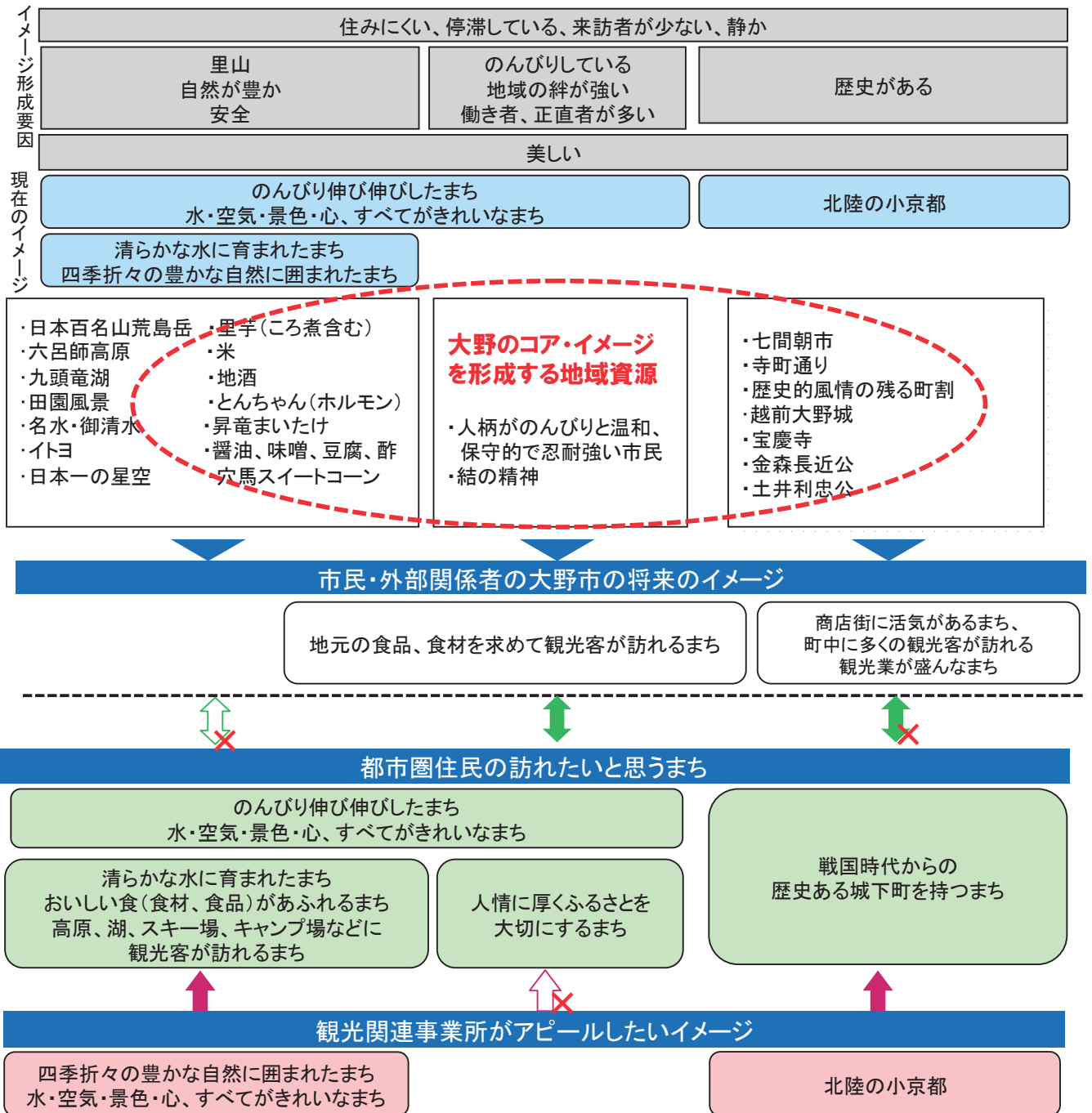
自然の要因を強く反映したイメージとしては、「清らかな水に育まれたまち」「四季折々の自然に囲まれたまち」があり、自然と人の双方の要因を反映したイメージとしては「のんびり伸び伸びしたまち」「水・空気・景色・心、すべてがきれいなまち」がある。歴史の要因については「北陸の小京都」のイメージが紐付いている。

都市圏住民が訪れたいと思い、また観光関連事業所がアピールしたいと思う「水や自然が豊かな、のんびりしたまち」のイメージについて、市民や外部関係者はそれらが大野市の将来イメージであるとは余り考えていない傾向がある。

また、大野市の「人や人情」等は都市圏住民に訴求する可能性が高いのに対して、観光関連事業所等は、これをアピールしたいとあまり思っていない。

このように、大野市の地域資源を誰にどのようにアピールするかについて、若干のギャップが発生しているのが現状である。

図表 4-11 アンケート、聞き取り調査等結果とりまとめ



(5) 越前おおのブランド・コンセプト

社会文化文脈への考察と地域ブランド価値（体験）については、来訪者（特に、都市圏住民）の「訪れたいと思うまち」の特性と市民および観光事業所が「来訪者に大野市で体験して欲しいこと」の共通点が注目される。

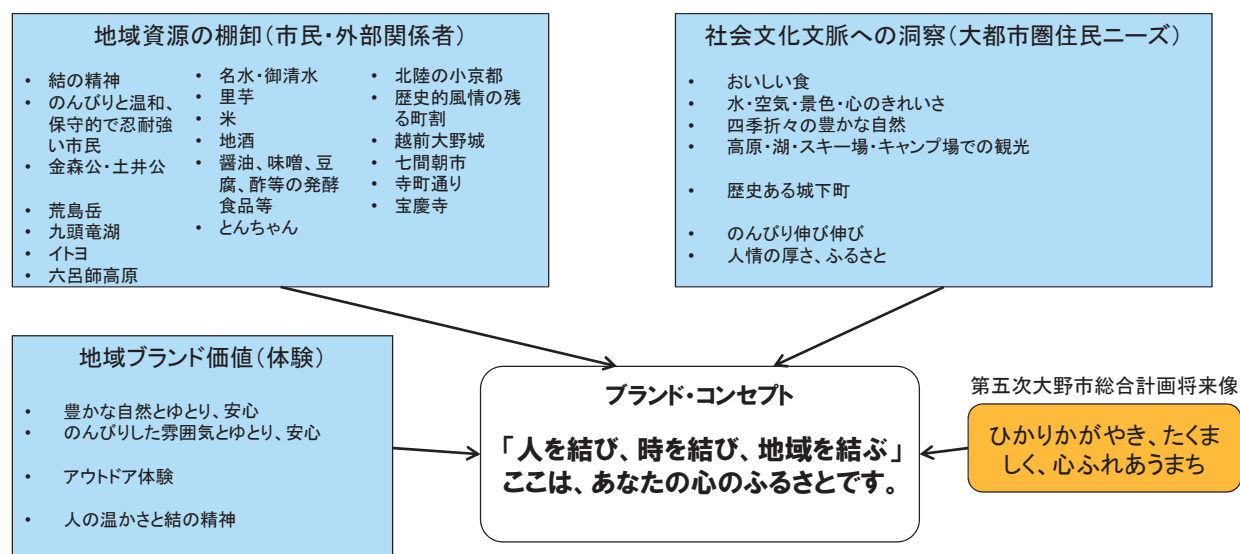
具体的には、「豊かな自然」と「ゆとり」「のんびりとした雰囲気」、「アウトドア体験」および「人の温かさ」「結の精神」「ふるさと」等であり、これらの地域資源が越前おおのブランド・コンセプトのバックボーンとなる。

市民や外部関係者がアンケートで大野市の誇り、象徴である人、モノ、事柄等として支持した「日本百名山荒島岳」「九頭竜湖」「イトヨ」「六呂師高原」「名水・御清水」および「のんびりと温和、保守的で忍耐強い市民」「結の精神」等の地域資源がコンセプトの裏付けとなるものである。

市民、事業所および外部関係者アンケートでは、大野市の将来イメージとして、特に「まちなかに多くの観光客が訪れる観光客が盛んなまち」「商店街に活気があるまち」「地元の食品、食材を求めて観光客が訪れるまち」への支持が強く、これらに関連する地域資源としては市民および外部者アンケートでは、それぞれ「北陸の小京都」「歴史的風情の残る町割」「越前大野城」「七間朝市」「寺町通り」「宝慶寺」「名水・御清水」「地酒」「醤油、味噌、豆腐、酢等の発酵食品等」「とんちやん（ホルモン）」が多く挙げられた。

調査研究委員会では、大野市の自然環境資源、歴史・文化・伝統資源等はそれぞれ魅力はあるものの単品で打ち出していく程には知名度がないこともあり、人や精神、雰囲気を重視した地域ブランドを強く打ち出すこととし、『「人を結び、時を結び、地域を結ぶ」ここは、あなたの心のふるさとです。』を越前おおのブランド・コンセプトとすることとした。また、「まちなか活性化」「観光活性化」「商店街活性化」「地元の食品・食材の振興」については、分野別のブランド化戦略の中で扱っていくこととした。

図表 4-12 越前おおの地域ブランド・コンセプト



3 ブランド・キャッチコピー

越前おおのブランド・コンセプトに基づくキャッチ・コピーについては、「市民（公募）」「都市圏住民（WEB アンケート）」「外部関係者（アンケート）」を通じて、コピー案を募り、これらを参考に、調査研究委員会において五つの案に基づいて議論を行い決定した。

(1) 市民公募によるキャッチコピー（案）

市民公募によるキャッチコピー（案）では「水」と「小京都」に着目したものが多く、逆に「城下町」を使ったものはなかった。大野市では、以前から観光のキーワードとして、「水」と「小京都」を使ってきたため、市民にもこれらが浸透していたものと考えられる。

市民の提案の中には、「食」や「人」について触れているキャッチコピー（案）が少なかった。

(2) 都市圏住民（WEB アンケート）によるキャッチコピー（案）

関東圏、中京圏、関西圏の住民からのキャッチコピー（案）についても、「水」と「小京都」を使ったものが多かった。「城下町」よりも「小京都」の方がはるかに多く使われている。「食」について触れているキャッチコピーは多くはないが、米、蕎麦等が取り上げられている。

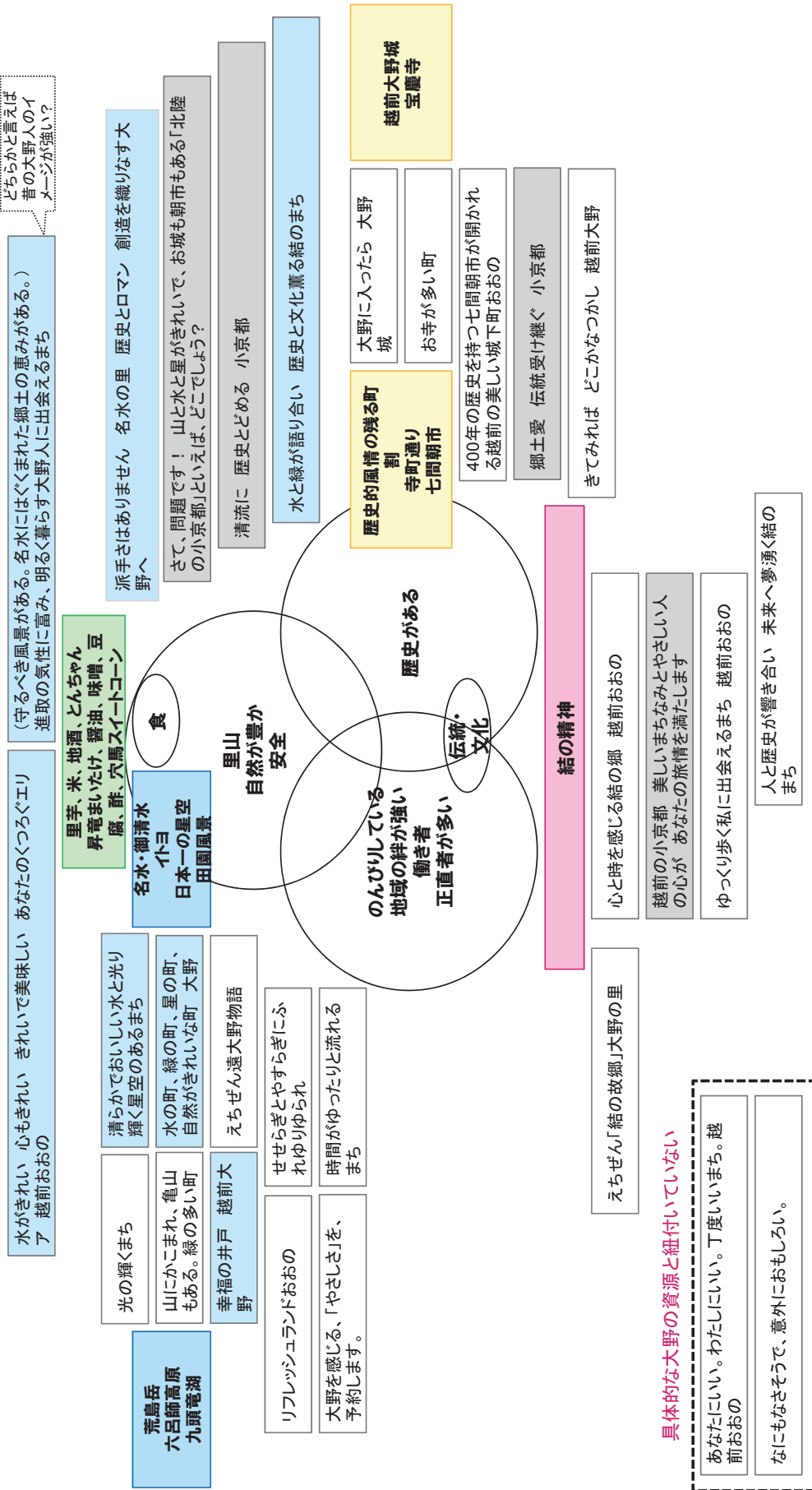
また、「人」に関連するものとして、「のんびり」「温かい」「癒し」「素朴」等が多く取り上げられている。

(3) 外部関係者によるキャッチコピー（案）

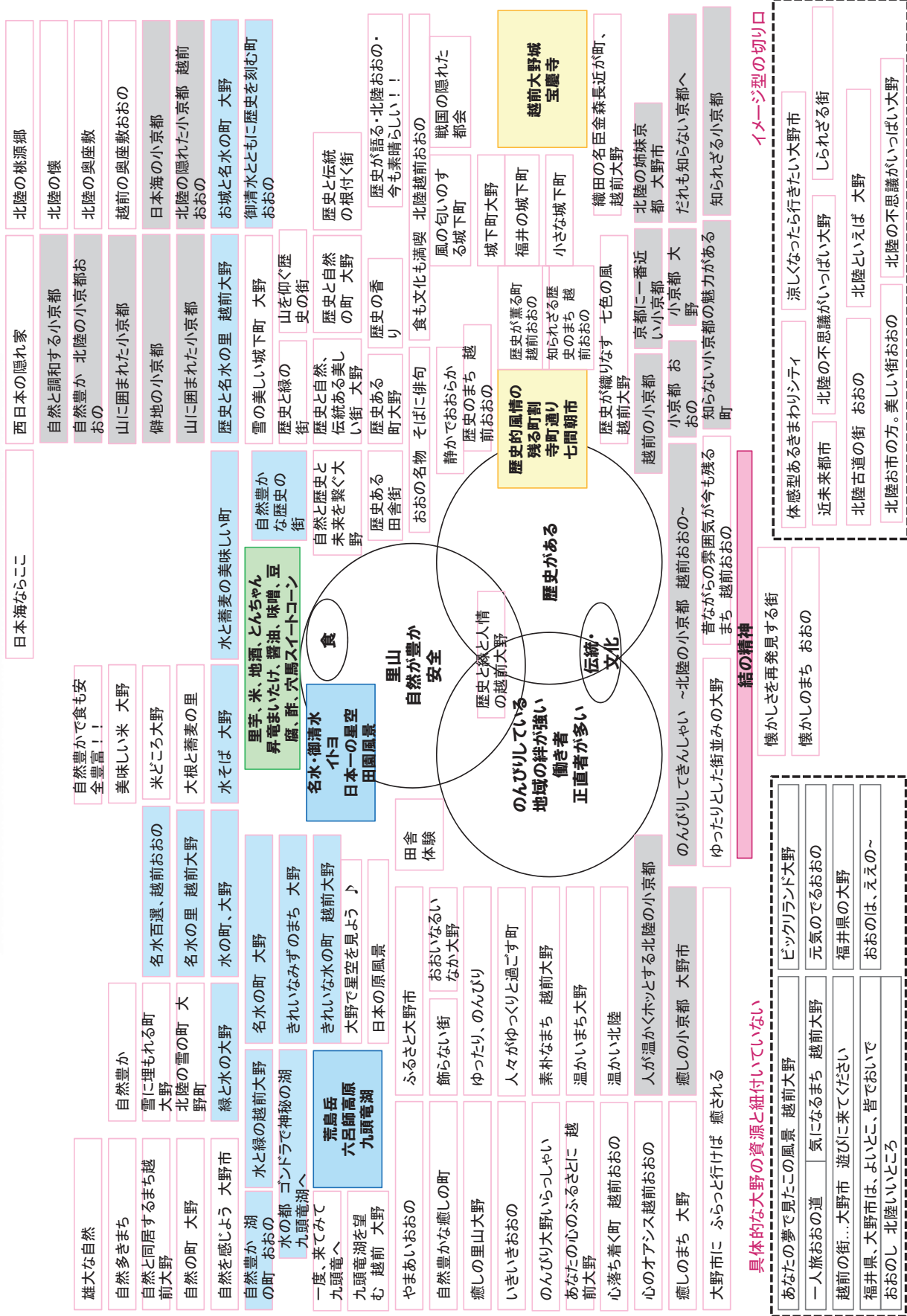
外部関係者は、比較的大野市について良く知っている方であるため、具体的にイメージしやすいキャッチコピーが多く寄せられた。特徴としては、「水」を使ったものが非常に多かった。また、「小京都」を使ったものは、それほど多くはなく、「城下町」と大体同じくらいである。

「食」では殆どが「里芋」を使っている。「人」について触れているキャッチコピーでは、「癒し」「（心の）ふるさと」が多く取り上げられている。

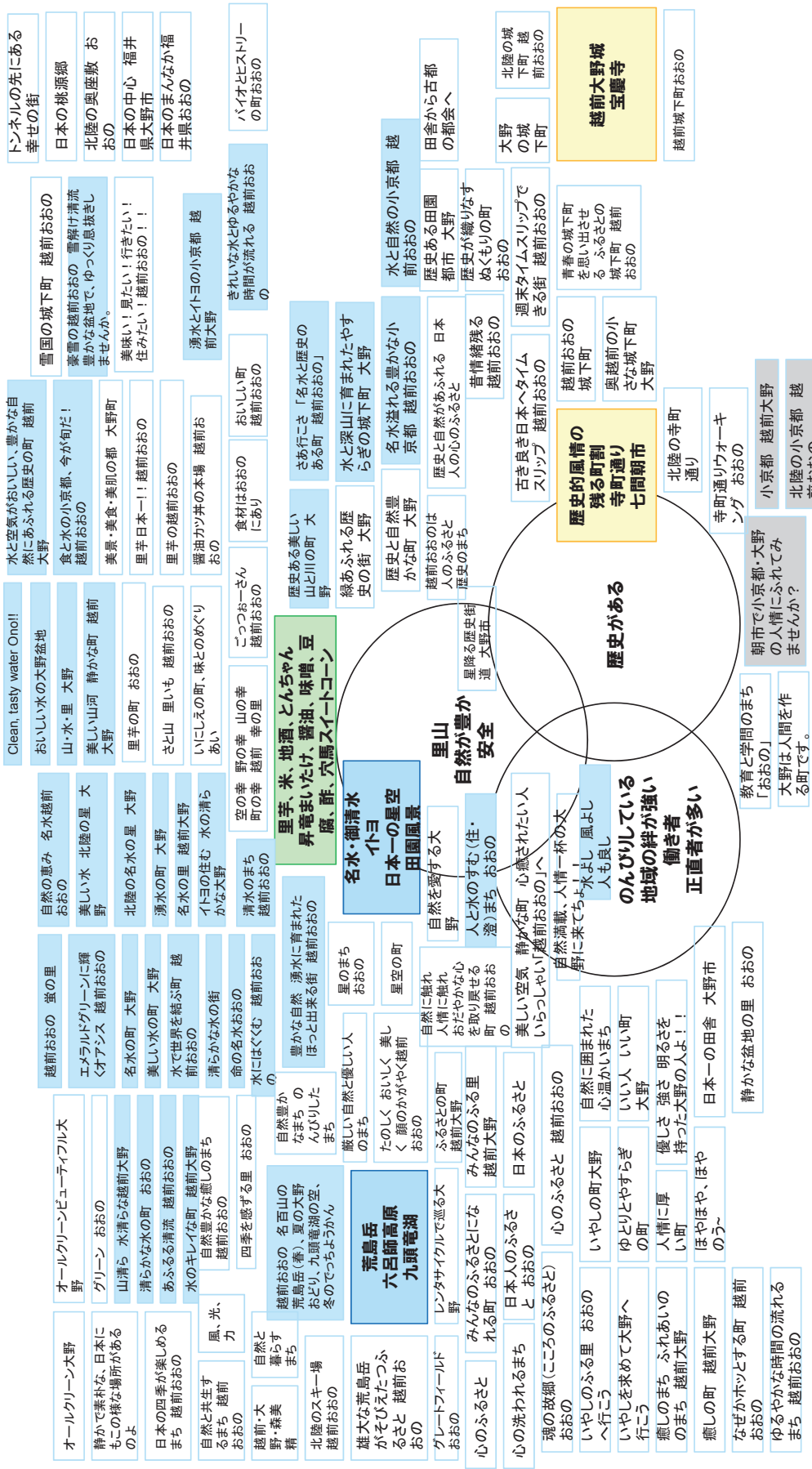
図表 4-13 市民公募によるキャッチコピー（案）



図表 4-14 都市圏住民 (WEBアンケート) によるキャッチコピー (案)



図表 4-15 外部関係者によるキャッチコピー (案)



具体的大野の資源と紐付いていない

心豊かな明日の未来を創
造する
大野良いとこ 一度はお
いで！
またきねんや一越前おお
の

若者を成長させる町
の
「いいね！」がいっぱい
う。

春夏秋冬 素敵な大野
えとこやざ おおの
そうだ！越前大野へ行こ
う。

イメージ型の切り口

「日本」が詰まったまち
越前おおの

うらの幸せの街
おお
越前大野の一人旅

ふれあいめぐりあいの
町 越前おおの

うるおいあふるる町
別荘のまち 越前おおの

うららかな幸せの街
おお
越前大野の一人旅

ふれあいめぐりあいの
町 越前おおの

うるおいあふるる町
別荘のまち 越前おおの

(4) 委員会で検討されたキャッチコピー（例）

調査研究委員会においては、図表 4-16～4-20 までの五つのキャッチコピー案に基づいて検討を行った。主な指摘事項は次のとおりである。

①包括的なイメージのキャッチコピーとする。

- ・越前おおのには、全国レベルでアピールできる突出した地域資源はないため、一点集中型のコピーは難しいが、レベルの高い資源は少なくないため、抽象度が高く「食」「文化」「自然」等の様々な分野を包括するものが良い。

②越前おおのの人や心意気を打ち出したキャッチコピーとする。

- ・自然や食などの「もの」にこだわるより、越前おおのの心意気を表現することが望ましい。また、来訪者は、「大野の人は人柄が良い」と言うことが多いため、これも売りの一つと考えるべきである。越前おおのとして発信すべきは人情である。
- ・これまでの来訪者の受け入れを通じて、一定期間、越前おおので過ごす魅力を発見してもらえようであり、大野人や自然との触れ合いを重視すべきである。

③来訪者を惹き込む魅力的なキャッチコピーとする。

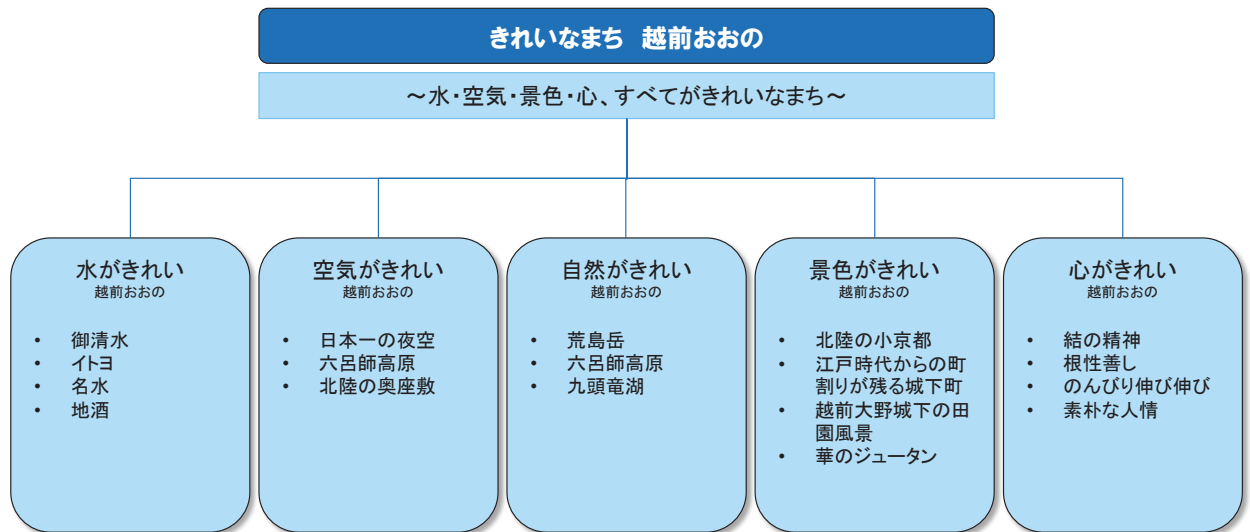
- ・来訪者を惹き込むためには、魅力的なキャッチコピーが必要であり、そのためには来訪者がキャッチコピーを見て越前おおのが想起でき、行きたいと思わせることが重要である。

④「結」をキャッチコピーのキーワードとする。

- ・キャッチコピーは、人を立ち止まらせるような意味の深い言葉を用いた方が良い。その意味では、「結」は様々な意味を持つ、とても深い言葉である。
- ・今の日本人の「癒し」や「原点回帰」等を強く志向しており、「結の故郷（越前おおの）」というキャッチコピーは、五感を癒す感じがして良い。さらに、どのような体験ができるか等のイメージ喚起できる言葉も付け加えた方が良い。
- ・「結」には大野市の教育理念（「明倫の心を重んじ、育てよう、大野人」人としての生きる道を明らかにし、進取の気象を育てた明倫の心は、いつの時代においても変わらない大野の学びの原点です。私たちは、この心を大切にして、優しく、賢く、たくましい大野人になるため、学び、育てることに努めていきます。）に通じるものがある。
- ・現在のところ、「結」というキーワードで、インターネット検索しても都市名がほとんど出てこないため、新たに大野市と結び付けてもらうキャッチコピーとして良い。
- ・「結」に新しい現代的な意味づけを持たせることも重要で、「時」を繋ぎ、「人」を繋ぎ、「地域」を繋ぎ、地域を理解してもらおうと言う意味も込めたい。

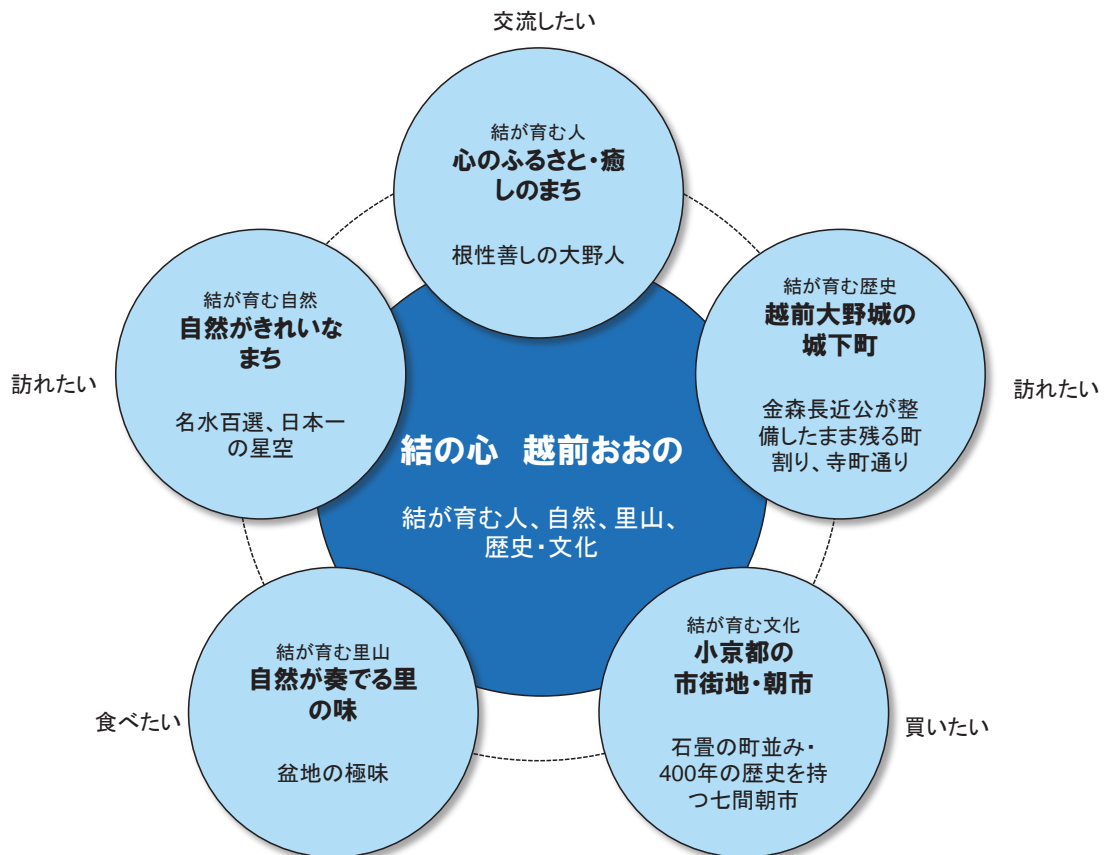
①きれいなまち 越前おおの

図表 4-16 委員会で検討されたキャッチコピー（案）①



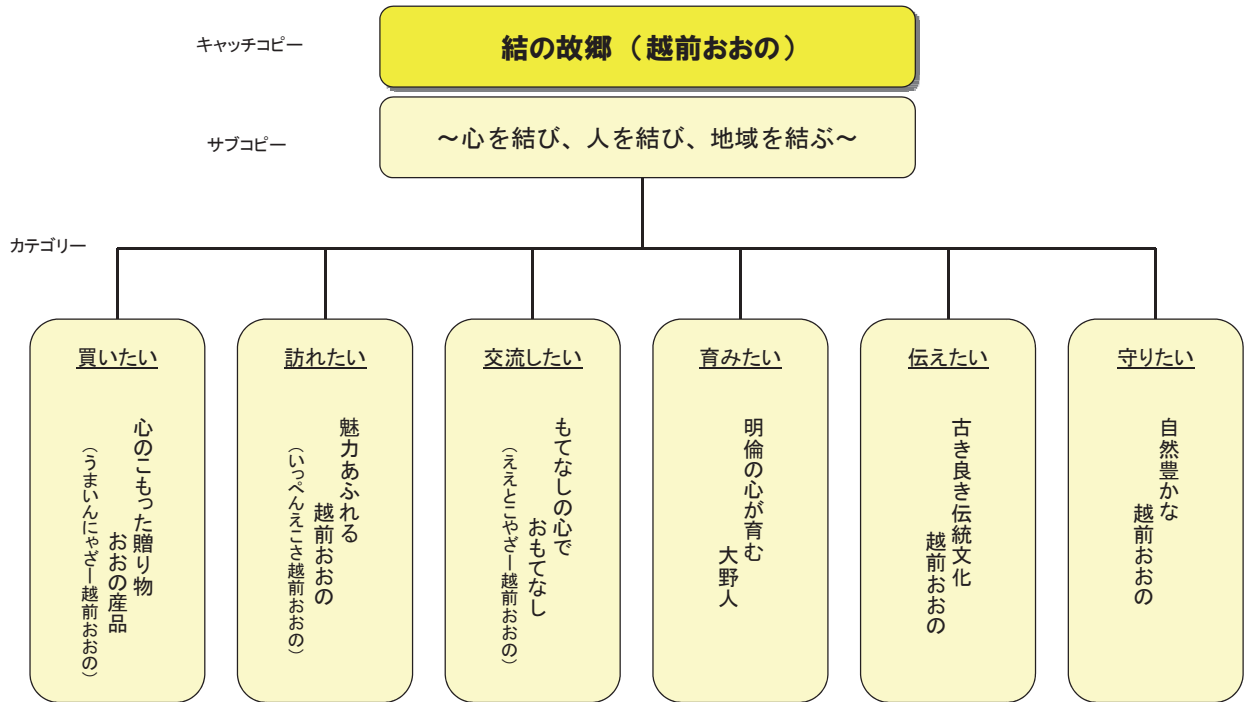
②結の心 越前おおの

図表 4-17 委員会で検討されたキャッチコピー（案）②



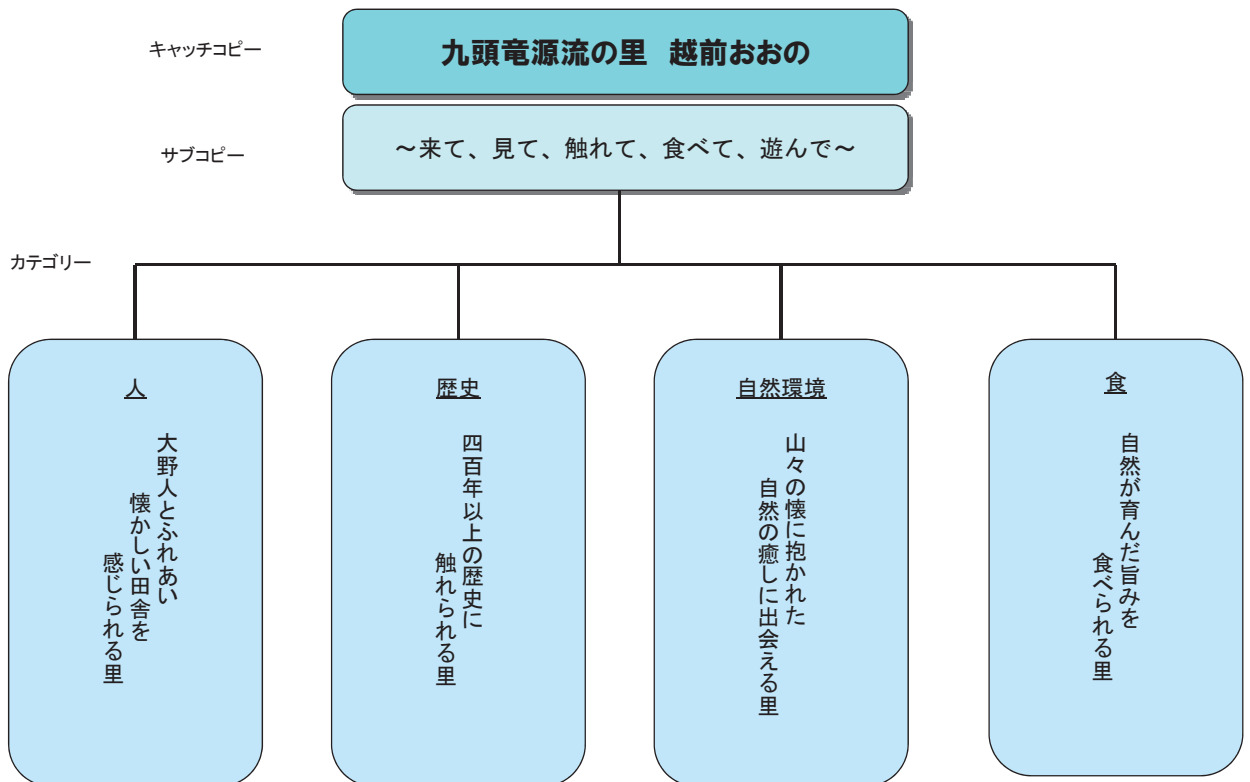
③結の故郷（越前おおの）

図表 4-18 委員会で検討されたキャッチコピー（案）③



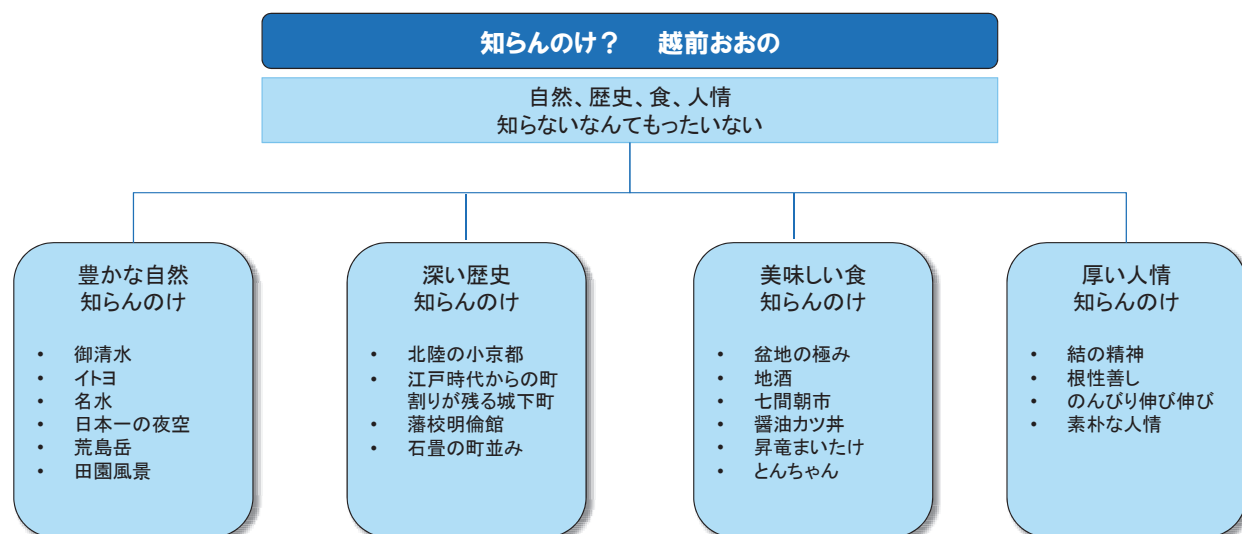
④九頭竜源流の里 越前おおの

図表 4-19 委員会で検討されたキャッチコピー（案）④



⑤知らんのけ？ 越前おおの

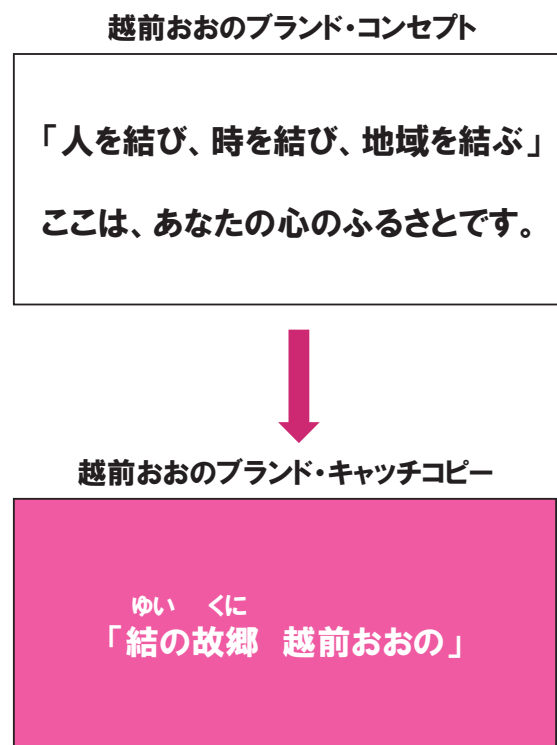
図表 4-20 委員会で検討されたキャッチコピー（案）⑤



(5) 越前おおのブランド・キャッチコピー

調査研究委員会での検討を踏まえて、越前おおのブランド・キャッチコピーを「結の故郷 越前おおの」とした。

図表 4-21 越前おおのブランド・キャッチコピー



(6) 越前おおのブランド・キャッチコピーの構成と運用

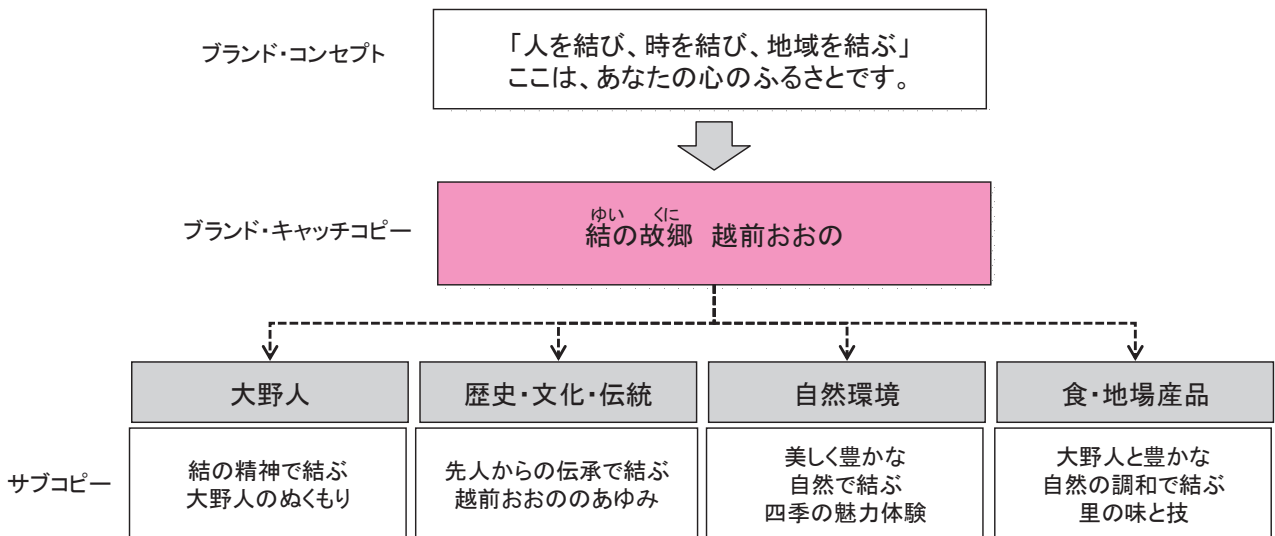
越前おおのブランド・コンセプトを反映して、調査研究委員会では、キャッチコピーは「結」をキーワードとすべきであると言う合意が得られた。

一方で、越前おおのの地域資源は、「大野人」「歴史・文化・伝統」「自然環境」「食・地場産品」の四つの分野についてバランスよく存在し、それぞれの分野の資源が補完し合っているため、ブランド化戦略を考えていく上では、それぞれの分野別にもキャッチコピーを設けた方が望ましいと言う意見もあった。

ただし、「結」という言葉の深い含意から、越前おおのブランド・キャッチコピーは長期間にわたって、変えることなく使っていくことが可能であるものであるのに対して、分野別のキャッチコピーについては、時期や時代によってどのようなブランド化を重視していくかも変化していくものであり、柔軟性を持った運用の方が望ましいと考えられる。

このため、越前おおのブランド・キャッチコピーについては、図表 4-22 のような運営を行っていくこととする。

図表 4-22 越前おおの地域ブランド・キャッチコピー



●サブコピーは時代の流れやその時々ブランド化の方向性によって柔軟に変更

第5章 越前おおのブランド戦略の概要

第5章 越前おおのブランド戦略の概要

1 ブランド戦略の狙いと構成

(1) ブランド戦略の狙い

大野市は、まちの将来を展望し、まちづくりの目標と方向を明らかにした最上位の計画である「第五次大野市総合計画」において『ひかりかがやき、たくましく、心ふれあうまち』を将来像としている。

大野市を取り巻く社会経済情勢は、中部縦貫自動車道や北陸新幹線の整備等により、今後大きく変化しようとしている。これにより、中京圏および首都圏と大野市の間でのヒト、モノ、情報の交流が促進されることが期待される。

一方で、歴史的経緯や地域資源等の面で、大野市と近い側面がある郡上市、高山市、飛騨市は、地域ブランド(魅力度)ランキングにおいて1047自治体中の200位以内に入っているのに対して、大野市は現時点では790位にとどまっている。また、福井県内他市と比較しても認知度は非常に低い状況にある。その背景には、情報接触度において817位となっており、人々が大野市について見聞きしたことが少ないと言うことがある。

このため、越前おおのブランド戦略においては、大野市が持つ地域資源を活かして地域ブランドを構築し、大野市全体の地域イメージを確立しながら効果的に情報発信することで、大野市への来訪者や定住者の増加、地域経済の活性化につなげるとともに、すべての市民が地域に誇りを持ち、自信を持って市外の人に越前おおを紹介できる魅力あるまちを目指すことを目的とする。

図表 5-1 福井県内他市および大野市と関連のある都市の地域ブランドランキング

(単位：位)

| | 大野市 | 福井市 | 敦賀市 | 小浜市 | 勝山市 | 鯖江市 | あわら市 | 越前市 | 坂井市 | 郡上市 | 高山市 | 飛騨市 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 認知度 | 815 | 104 | 194 | 279 | 784 | 359 | 633 | 334 | 881 | 364 | 110 | 139 |
| 魅力度 | 790 | 251 | 395 | 275 | 715 | 395 | 352 | 186 | 974 | 177 | 32 | 30 |
| 情報接触度 | 817 | 207 | 164 | 206 | 792 | 370 | 583 | 305 | 894 | 326 | 98 | 171 |
| 観光意欲度 | 818 | 236 | 415 | 297 | 858 | 492 | 370 | 185 | 692 | 233 | 52 | 27 |
| 居留意欲度 | 734 | 195 | 561 | 647 | 927 | 588 | 803 | 355 | 834 | 239 | 80 | 112 |
| 産品購入意欲度 | 936 | 215 | 184 | 166 | 797 | 164 | 457 | 101 | 776 | 326 | 72 | 57 |
| 食品 | 885 | 233 | 153 | 170 | 931 | 290 | 445 | 84 | 703 | 298 | 90 | 75 |
| 食品以外 | 884 | 142 | 312 | 118 | 341 | 41 | 312 | 198 | 781 | 341 | 29 | 32 |

出所) ブランド総合研究所「地域ブランド調査2012ハンドブック」

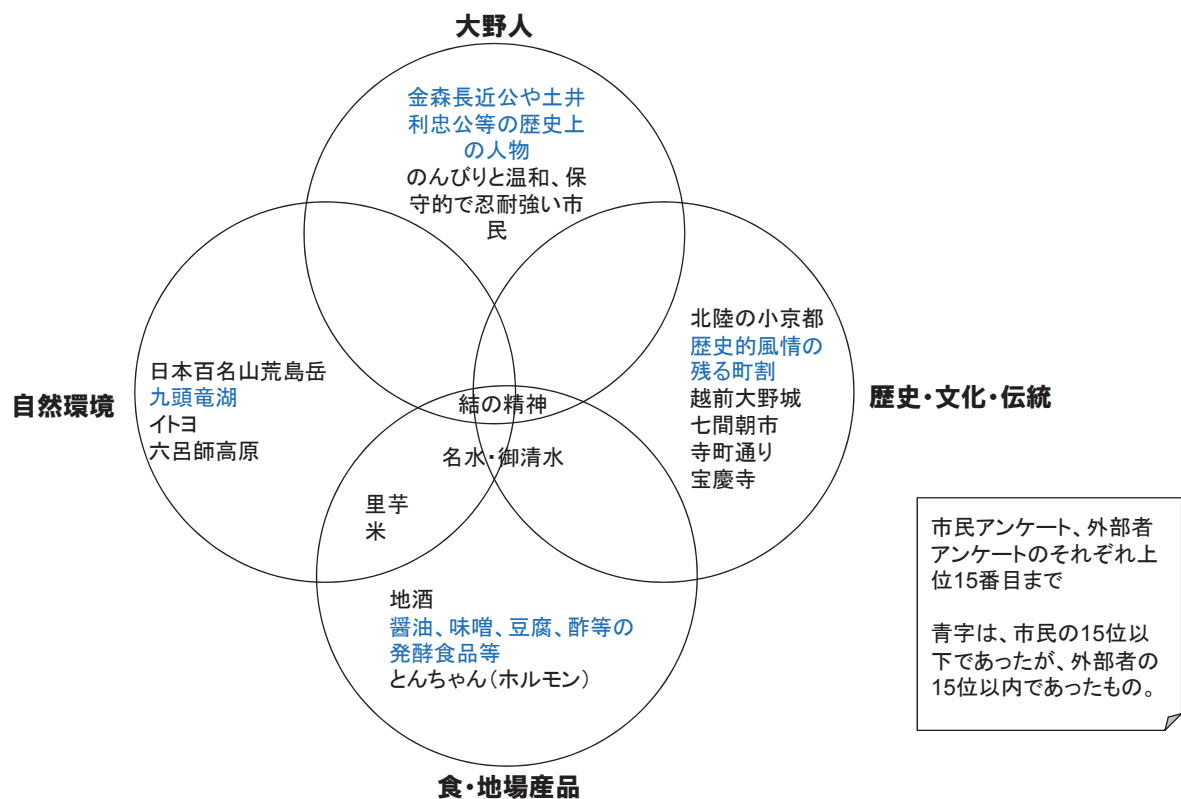
(2) ブランド戦略の構成

ブランド戦略は、大きく「分野別ブランド化戦略」と「広報戦略」から構成される。

①分野別ブランド化戦略

市民アンケートおよび外部者アンケートを踏まえると、大野市の誇りである人、モノ、事柄等の多くが、「大野人」「歴史・文化・伝統」「自然環境」「食・地場産品」に関するものであった。このため、これらの四つを越前おおのの魅力を市内外に伝えていく際の切り口、分野として設定していくこととして、分野別のブランド化戦略を考えていくこととした。

図表 5-2 大野市の誇り、象徴である人、モノ、事柄等



出所) 市民アンケートおよび外部者アンケートより作成

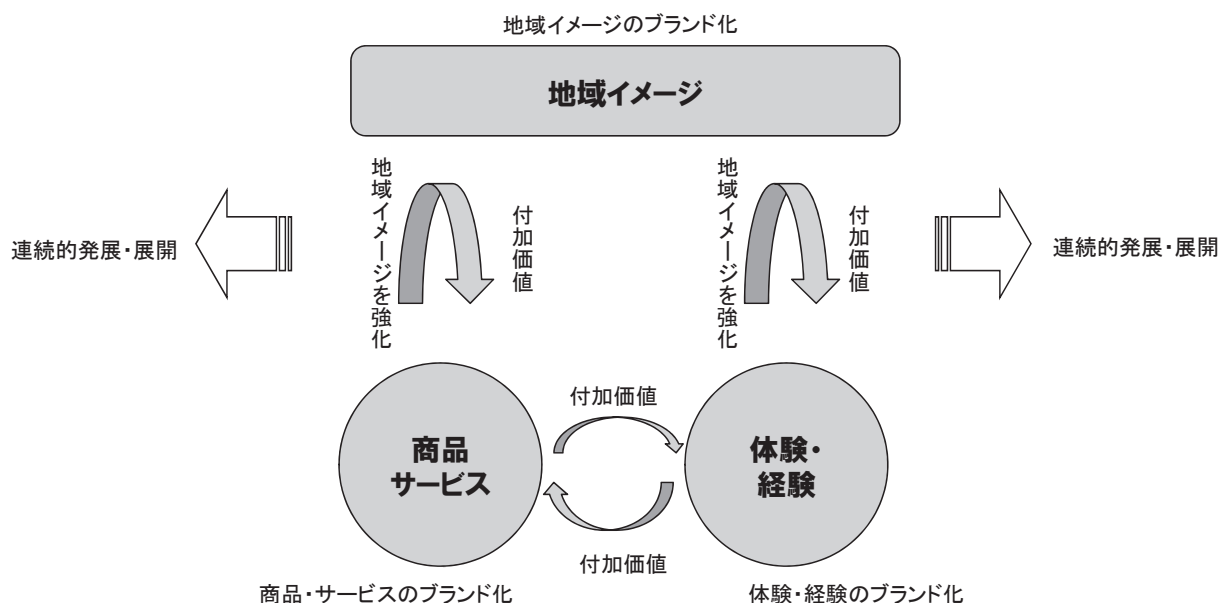
経済産業省は、地域ブランドについて、「地域発の商品・サービスのブランド化と、地域イメージのブランド化を結び付け、好循環を生み出し、地域外の資金・人材を呼び込むという持続的な地域経済の活性化を図ること」としている。

大野市においては、結の故郷と言う地域イメージと、地域の商品・サービスや売り物となる地域資源を結びつけることにより、地域の魅力と地域の商品・サービス・売り物が相互に補完していくようなブランド化を進めていくことが必要となる。

調査研究委員会では、来訪者が「体験すること・経験すること」自体が大野市にとっての最大の売り物の一つであることが繰り返し指摘されている。

このため、分野別ブランド化戦略においては、いわゆる産品・製品・商品等のモノに留まらず、体験・経験自体をこれらとパッケージ化して提供していくという視点が重要となってくる。

図表 5-3 越前おおのブランド化概念図



②広報戦略

大野市への来訪者は、図表 5-4 のとおり、大野市について「知り」、「調べ」、「行く」というプロセスを辿っているものと考えられる。

地域イメージについては、今後、「結」および「結の故郷」をテーマに、越前おおのの地域ブランド・イメージをより一層明確に発信していくことが求められる。

大野市の場合には、「知る」すなわち認知してもらうことが最大の課題となっている。来訪者への聞き取り調査からは、大野市についての情報源として「口コミ」や「ブログの評価」等が重視されており、「結」および「結の故郷」の地域イメージを伝える方法としては、口コミやインターネット・WEB・SNS 等を重視していく必要があるだろう。

一方で、具体的な食品や地場産品等のプロモーションを図る場合には、マスメディアに取り上げてもらうことも効果的であり、事業者や関係団体等との連携を取りながら、適切な出稿戦略を採っていくことも求められる。

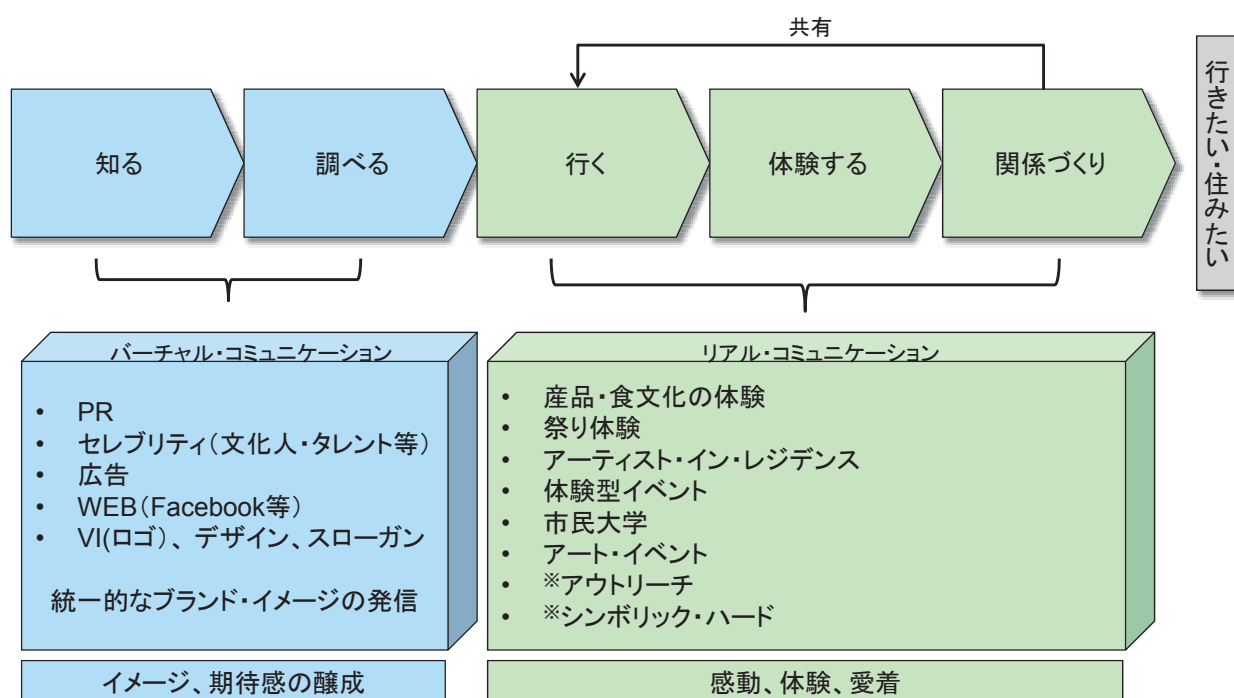
越前おおののイメージを印象的に、効果的に伝えるためには、画像・動画等も有効である。そのためには、越前おおのの「大野人」「歴史・文化・伝統」「自然環境」「食・地場産品」を画像・動画等で効果的に伝えられるデジタル・コンテンツの整備およびアーカイブ化が必要である。

また、調査研究委員会からの意見では、これまで実際に行ってきた経験を踏まえて、越前おおので里芋掘り等を実際に体験して、自然や人と触れ合った来訪者はリピーターとなってくれることが少なくないことが分かっているため、体験型のメニューを整備して、結の故郷での「体験」コンテンツを積極的に発信していくことも必要となってくるだろう。

図表 5-4 ブランド・広報戦略の構成

| | 概要 |
|-----------------------|---|
| 地域イメージのブランド化 | 人々に足を運ばせ、あるいは住みたいと思わせる地域ブランド・イメージの構築 |
| コミュニケーションのシナリオ化 | 地域を知ってもらうきっかけを作り、興味を持ってもらい、インターネット等で地域に対する知識やイメージを膨らませることができるよう広報・プロモーションを行い、実際に訪れた際には期待通りあるいは期待以上の体験をしてもらうことにより、また来てもらうための一連のコミュニケーションのシナリオ化 |
| 地域ブランド・プロモーション（コンテンツ） | 人々に、地域のイメージを印象的に、効果的に伝えるための画像・動画・情報・メニュー等の整備およびこれらの集約的・一体的管理 |
| 地域ブランド・プロモーション（チャンネル） | インターネットや口コミ等の様々なチャネルを通じた地域ブランド・イメージの発信 |

図表 5-5 来訪者の地域行動プロセスとコミュニケーションのシナリオ化



出所)「地域ブランドマネジメント」(電通 abic project 編)より作成

※アウトリーチ：福祉等の分野における地域社会への奉仕活動、公共機関の現場出張サービス等

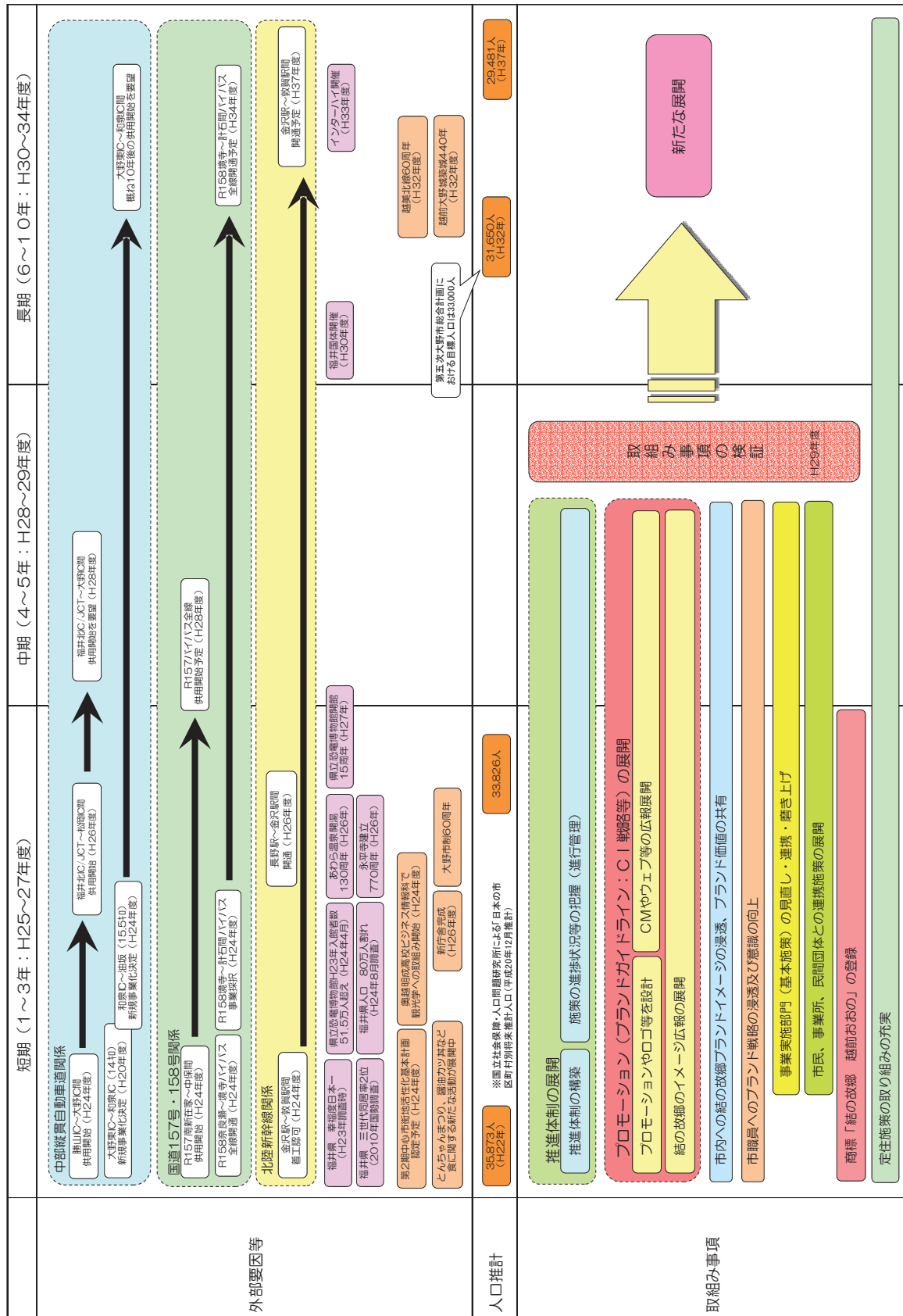
※シンボリック・ハード：象徴的な建物等

(3) ブランド戦略のロードマップ

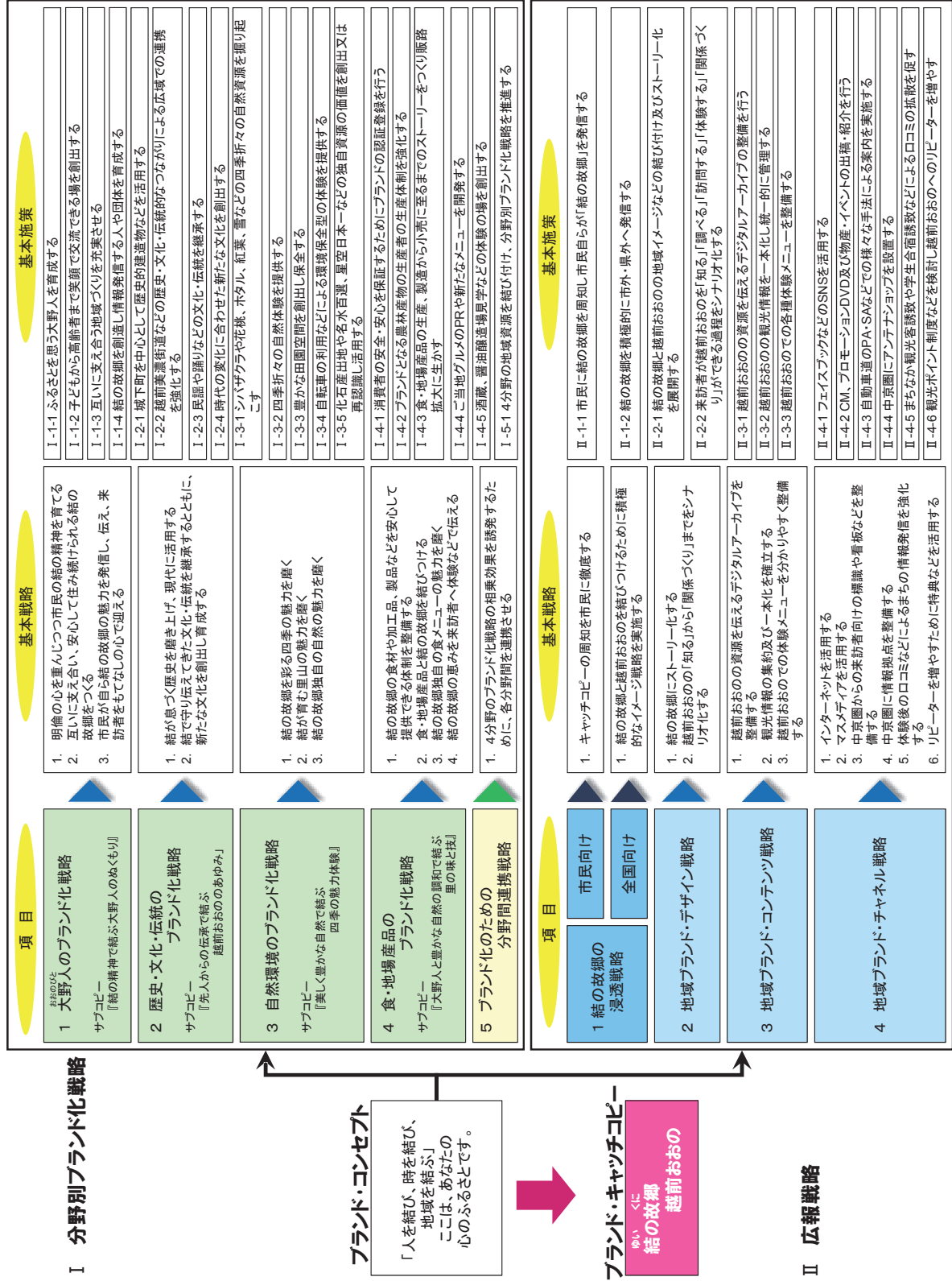
今後5～6年で、大野市を取り巻く外部環境は、平成26年度の北陸新幹線長野駅～金沢駅間開通、28年度の中部縦貫自動車道福井北IC/JCT～大野IC間供用開始、国道157号バイパス全線供用開始、30年度の福井国体開催等大きなイベントが予定されている。また、大野市内でも平成26年度には、大野市制60周年を迎え、新庁舎も完成の予定である。

このような状況を踏まえて、越前おおのブランド戦略は、平成29年度までの5年間で集中的に展開し、その後、取り組み事項の検証を行っていくものとする。

図表 5-6 越前おおのブランド戦略ロードマップ



図表 5-7 越前おおおのブランド戦略体系図



2 越前おおのブランド・分野別ブランド化戦略

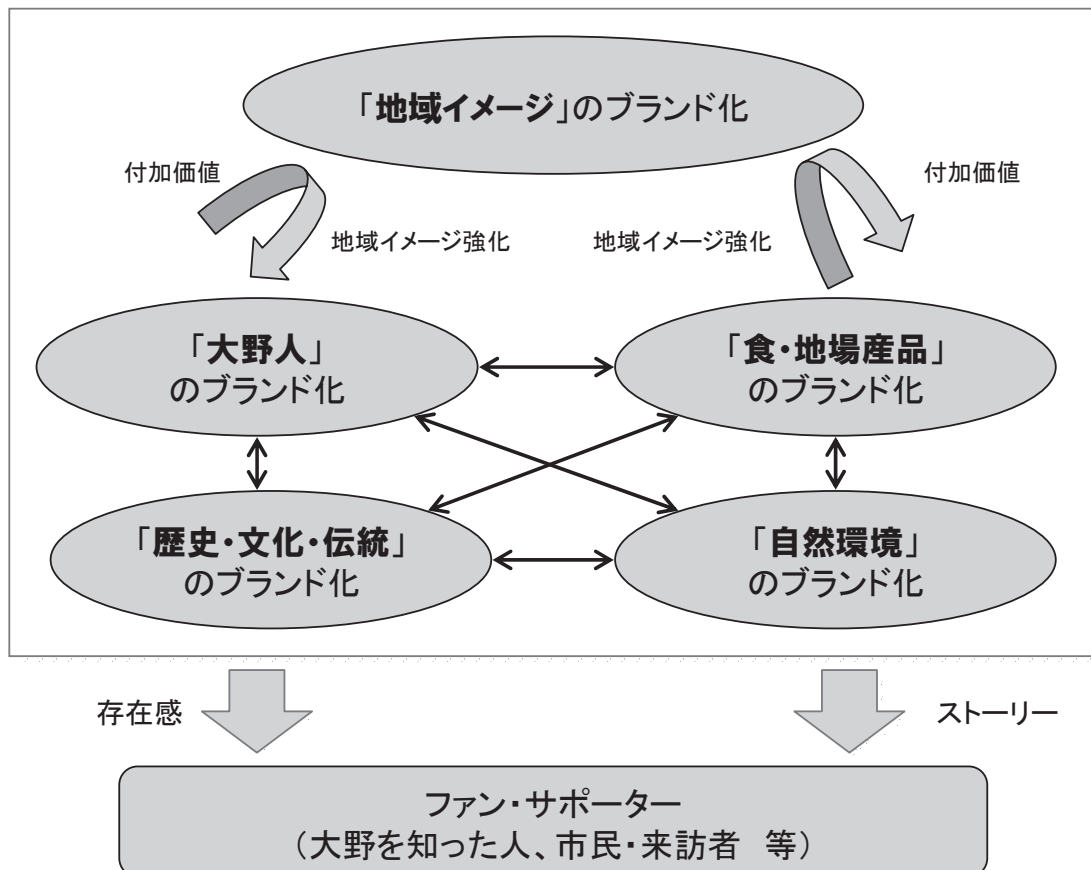
(1) ブランド化戦略の重点分野と推進手法

ブランド化戦略においては、「大野人」「歴史・文化・伝統」「自然環境」「食・地場産品」の四つを重点分野として設定した。

ブランドの必要条件として、「存在感」「ファン・サポーター」「ストーリー」の3つが指摘されている。これを踏まえて、上記四つの分野について三つの条件を満たしていくことが分野別ブランド化戦略のポイントとなる。

特にストーリーについては、大野市においては「大野人」「歴史・文化・伝統」「自然環境」「食・地場産品」が密接に結びついて相互補完していること、そして四つの分野に加えて、広報戦略で推進する「地域イメージのブランド化」が相互にストーリーを織りなすような展開を心がけていく必要があるため、分野別ブランド化戦略では、「ブランド化のための分野間連携戦略」を五つ目の戦略として設定し取り組むことが必要となる。

図表 5-8 「地域イメージ」「大野人」「歴史・文化・伝統」「自然環境」「食・地場産品」のブランド化



(2) 分野別ブランド化戦略

①「大野人」のブランド化戦略

越前おおのブランドを確立するためには、歴史や文化、伝統などの資源の掘り起こしや人が感動する自然環境の魅力づくり、また他の地域では食べられない食の創出などが必要となるが、それ以上に、それぞれの資源を磨き上げコーディネートしていく人や、来訪者と魅力ある資源をつなげる人が必要となる。

また、お互いに支えあってきた結の精神のぬくもりあるおもてなしを来訪者に示すことができる人を育成することで、結の故郷にふさわしいイメージを来訪者に感じてもらえる取り組みも必要となる。

このため、大野人を越前おおのブランドにまで磨き上げることが大切となる。

大野人に今も息づく結の精神を将来の越前おおのを担う世代にも引き継ぎながら、ふるさとを想う心豊かな人づくりを推進することも必要となる。

基本戦略

| | |
|--|--|
| サブコピー | 結の精神で結ぶ大野人のぬくもり |
| 基本戦略1 明倫の心を重んじつつ市民の結の精神を育てる | |
| 内容 | ・昔からある「結」という言葉に含まれる日常生活での助け合う精神を幼少の頃から育むために、世代間の交流やふるさとを思う施策を展開する。 |
| 狙い | 子どもから高齢者までの一人一人の結の精神を磨く。 |
| 関連する主なキーワード | 大野人、明倫の心、進取の気象、ふるさと、中学生みこし・ダンスパフォーマンスなど |
| 基本戦略2 互いに支え合い、安心して住み続けられる結の故郷をつくる | |
| 内容 | ・互いに助け合い支え合う「結の精神」の浸透および希薄になってきている結の回復を図り、安全安心に住むことができるまちづくりを展開する。 |
| 狙い | 地域や団体での結の精神を磨き、結の仕組みを構築する。 |
| 関連する主なキーワード | 地域（自治、福祉、医療、教育、子育て、防災、消防）、ふれあい、支援など |
| 基本戦略3 市民が自ら結の故郷の魅力を発信し、伝え、来訪者をもてなしの心で迎える | |
| 内容 | ・ぬくもりあるおもてなしができる人の育成および環境の整備を行う。 |
| 狙い | 来訪者に結の故郷の魅力を伝える人、団体、地域を育成する。 |
| 関連する主なキーワード | もてなしの心、市民総ガイド、生涯学習、人材育成など |

基本施策

| 基本施策 | 役割分担 | | | | 年次展開 | | | | |
|--------------------------------|------|-----|------|----|------|----|----|----|----|
| | 市民 | 事業者 | 関係団体 | 行政 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| I-1-1 ふるさとを思う大野人を育成する | ○ | ○ | ○ | ◎ | ← | | | | → |
| I-1-2 子どもから高齢者まで笑顔で交流できる場を創出する | ○ | ○ | ◎ | ○ | ← | | | | → |
| I-1-3 互いに支え合う地域づくりを充実させる | ○ | ○ | ◎ | ○ | ← | | | | → |
| I-1-4 結の故郷を創造し情報発信する人や団体を育成する | ○ | ○ | ◎ | ○ | ← | | | | → |

※◎は中心的な役割を担う主体

②「歴史・文化・伝統」のブランド化戦略

大野市がこれまで市外・県外にPRしてきた「戦国時代からの歴史ある城下町を持つまち」のイメージは、少なからず市民や市外・県外の人に浸透している。

このイメージをこの先も引き続き越前おおのブランドの一つとして保持しながら、新たな文化を加えて、魅力あるまちづくりを展開していく必要がある。

このため、先人が守り伝えてきた歴史・文化・伝統を将来にわたって維持し磨き上げつつ、地域や団体における伝統芸能などを継承する人を育成するとともに、新たな文化の創出を支援が考えられる。

また、歴史資源などで結ばれる市外・県外の地域と、その資源を積極的に活用した連携を強化し、結の故郷のPRも戦略の取り組みとして挙げられる。

基本戦略

| | |
|---|--|
| サブコピー | 先人からの伝承で結ぶ越前おおののあゆみ |
| 基本戦略1 結が息づく歴史を磨き上げ、現代に活用する | |
| 内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・大野人が築き守ってきた越前大野城、まち並み、七間朝市などに象徴される歴史を将来にわたって維持し、磨きあげていく。 ・姉妹都市や友好交流市、越前美濃街道関係都市などにおける歴史資源のつながりを紐解き、そのつながりを活用した地域連携を強化する。 |
| 狙い | 城下町などの歴史資源を磨き、活用する。 |
| 関連する主なキーワード | 城下町、小京都、中心市街地、まち並み、七間朝市、旧内山家、田村家、街道、姉妹都市、友好交流市など |
| 基本戦略2 結で守り伝えてきた文化・伝統を継承するとともに、新たな文化を創出し育成する | |
| 内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・公民館などにおける地域の文化・伝統などの伝承活動を推進し、一人でも多く継承する人を育成する。 ・時代の変化に合わせた新たな文化を創出し支援する。 |
| 狙い | 文化・伝統を継承する人の育成と新たな文化の創出を支援する。 |
| 関連する主なキーワード | 神子踊、平家踊、扇踊、雨乞踊り、仕ぐさ踊り、里神楽、越前おおのおどり、太鼓、青葉の笛、感性はがき展、文化公演、小コレクター運動など |

基本施策

| 基本施策 | 役割分担 | | | | 年次展開 | | | | |
|---|------|-----|------|----|------|----|----|----|----|
| | 市民 | 事業者 | 関係団体 | 行政 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| I-2-1 城下町を中心として歴史的建造物などを活用する | ○ | ○ | ○ | ◎ | ← | | | | → |
| I-2-2 越前美濃街道などの歴史・文化・伝統的なつながりによる広域での連携を強化する | | ○ | ◎ | ○ | ← | | | | → |
| I-2-3 民謡や踊りなどの文化・伝統を継承する | ○ | | ◎ | ○ | ← | | | | → |
| I-2-4 時代の変化に合わせた新たな文化を創出する | ○ | | ◎ | ○ | ← | | | | → |

※◎は中心的な役割を担う主体

③自然環境のブランド化戦略

ここに住んでいる私たちが、普段何げなく五感で感じている春夏秋冬それぞれの自然の美しさや楽しさ、恵みは、都市圏の人を魅了する資源となるだろう。

このため、美しく豊かな大野市独自の自然の魅力をあらためて認識し、これまで大野人が守り育んできた里地、里山、里川などの自然環境を、今後も継続して保全できる体制を支援するとともに、四季折々の魅力の体験を通して来訪者に提供していく方法が提案できる。

また、おいしい食・優れた地場産品を生み出す源としての自然環境の魅力付けとPRも戦略の取り組みとして挙げられる。

基本戦略

| | |
|-----------------------|---|
| サブコピー | 美しく豊かな自然で結ぶ四季の魅力体験 |
| 基本戦略1 結の故郷を彩る四季の魅力を磨く | |
| 内容 | ・来訪者が感動する花や木、動物や昆虫などの四季折々の魅力ある資源を今一度掘り起こすとともに、その資源の魅力を感じることができる体験の場を提供する。 |
| 狙い | 四季ごとの魅力を磨く。 |
| 関連する主なキーワード | こぶし、シバザクラ、花桃、新緑、紅葉、雪、山、川、水、森、星、アユ、ホタルなど |
| 基本戦略2 結が育む里山の魅力を磨く | |
| 内容 | ・地域の「結」により守り続けてきた里地里山、里川の自然環境を今後も継続して保全し活用する。 |
| 狙い | 里山などの魅力を磨く。 |
| 関連する主なキーワード | 里地、里山、里川、田園風景、九頭竜湖、キャンプ場、スキー場、農業体験、そば打ち体験、乳製品加工体験、自転車など |
| 基本戦略3 結の故郷独自の自然の魅力を磨く | |
| 内容 | ・化石産出地や名水百選、星空日本一などの独自資源の価値を創出または再認識し活用する。 |
| 狙い | 地域独自の光る自然を磨く。 |
| 関連する主なキーワード | 化石、星空日本一、名水百選（イトヨを含む）、荒島岳、九頭竜ダム、ブナの森、白山神社のカツラ、桃木峠の大杉、阪谷の巨岩など |

基本施策

| 基本施策 | 役割分担 | | | | 年次展開 | | | | |
|---|------|-----|------|----|------|----|----|----|----|
| | 市民 | 事業者 | 関係団体 | 行政 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| I-3-1 シバザクラや花桃、ホタル、紅葉、雪などの四季折々の自然資源を掘り起こす | ○ | | ◎ | ○ | ← | → | | | |
| I-3-2 四季折々の自然体験を提供する | | | ◎ | ○ | ← | → | | | → |
| I-3-3 豊かな田園空間を創出し保全する | ◎ | | ○ | ○ | ← | → | | | → |
| I-3-4 自転車の利用などによる環境保全型の体験を提供する | | ○ | ◎ | ○ | ← | → | | | → |
| I-3-5 化石産出地や名水百選、星空日本一などの独自資源の価値を創出又は再認識し活用する | ○ | | ◎ | ○ | ← | → | | | → |

※◎は中心的な役割を担う主体

④食・地場製品のブランド化戦略

アンケート調査で都市圏住民は、訪れたいまちのイメージに「おいしい食（食材、食品）があふれるまち」を一番に上げており、地域を活性化させるためには、食・地場製品のブランド化への取り組みは必要不可欠となる。

このため、越前おおのの「大野人」「歴史・文化・伝統」「自然環境」に裏付けされ、「結の故郷」をイメージする「食・地場製品」の開発や生産過程における体験の場を提供していくことが考えられる。

そして、販売拠点の強化とともに、「豊かな自然」「きれいな水」を生かして「のんびりと温和で、忍耐強い大野人」が手掛けた農作物や加工品、地場製品のプライドと品質を保証するブランド認証・登録への取り組みについても検討が必要となるだろう。

また、食・地場製品に各分野をつないだストーリーをつくり、付加価値の向上を図ることも検討する必要がある。

基本戦略

| | |
|---|---|
| サブコピー | 大野人と豊かな自然の調和で結ぶ里の味と技 |
| 基本戦略1 結の故郷の食材や加工品、製品などを安心して提供できる体制を整備する | |
| 内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・地場産の農林産物や加工品などのブランドの認証登録に取り組む。 ・生産者がブランドとなる農林産物を積極的に生産できる体制を整備する。 ・事業所などと連携してブランド認証品などのPRや販売を行う。 |
| 狙い | 安心の食・地場製品を作る。 |
| 関連する主なキーワード | 地域団体商標登録、越前おおのの恵み制度、越前おおの産地保証制度、米、里芋、スイートコーン、マイタケ、発酵食品、木工製品など |
| 基本戦略2 食・地場製品と結の故郷を結びつける | |
| 内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・生産から製造、販売までの一連の過程が消費者に認識できる製品のブランド化を確立し販路拡大に生かす。 ・「食・地場製品」の背景にある人、歴史、自然などを絡めてPRする。 ・来訪者が求める食・地場製品を明確に案内（探索マップやWEBの作成など）する。 |
| 狙い | 食・地場製品のストーリーをつくる。 |
| 関連する主なキーワード | カタログ、加工施設、七間朝市、直売所、ストーリー化など |

基本戦略3 結の故郷独自の食メニューの魅力を磨く

| | |
|-------------|--|
| 内容 | ・積極的にご当地グルメをPRする。 ・地元食材を利用したユニークなメニューや加工品を開発する。 |
| 狙い | *ごっつおを創作する。 |
| 関連する主なキーワード | とんちゃん、半夏生サバ、でっち羊かん、醤油カツ丼、郷土料理、おろしそばなど |

基本戦略4 結の故郷の恵みを来訪者へ体験などで伝える

| | |
|-------------|--|
| 内容 | ・酒蔵、醤油醸造場などの現場の雰囲気を感じてもらうなど、越前おおのの文化と伝統を見て、体験できる機会と場を創出する。 |
| 狙い | ごっつおなどを体験を通じて提供する |
| 関連する主なキーワード | 酒蔵、醤油・味噌醸造場、地産地消など |

基本施策

| 基本施策 | 役割分担 | | | | 年次展開 | | | | |
|---|------|-----|------|----|------|----|----|----|----|
| | 市民 | 事業者 | 関係団体 | 行政 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| I-4-1 消費者の安全安心を保证するためにブランドの認証登録を行う | ○ | ◎ | ○ | ○ | ← | | | | → |
| I-4-2 ブランドとなる農林産物の生産者の生産体制を強化する | ○ | ◎ | | ○ | ← | | | | → |
| I-4-3 食・地場産品の生産、製造から小売に至るまでのストーリーをつくり販路拡大に生かす | | ◎ | ○ | ○ | ← | | | | → |
| I-4-4 ご当地グルメのPRや新たなメニューを開発する | ○ | ◎ | ○ | ○ | ← | | | | → |
| I-4-5 酒蔵、醤油醸造場見学などの体験の場を創出する | | ◎ | ○ | ○ | ← | | | | → |

※◎は中心的な役割を担う主体

※ごっつお：ごちそう、ぜいたくな料理

⑤ブランド化のための分野間連携戦略

分野別ブランド化戦略では、「大野人」「歴史・文化・伝統」「自然環境」「食・地場産品」の4分野に分けて、越前おおのブランドとして磨きをかけていくが、各分野それぞれでは、十分存在感を示すことは出来ない。

このため、4分野を連携しコーディネートしながら、相乗効果を誘発できるよう取り組みを考える必要がある。

基本戦略

| 基本戦略1 4分野のブランド化戦略の相乗効果を誘発するために、各分野間を連携させる | |
|---|---|
| 内容 | ・4分野を担う市民や事業者、関係団体、行政が情報交換する場などを構築し、密な連携を行うとともに、行政が4分野の相互の関係をコーディネートしながら、相乗効果を創出できるよう施策を展開する。 |
| 狙い | 4分野をコーディネートする。 |
| 関連する主なキーワード | 連携、相乗効果など |

基本施策

| 基本施策 | 役割分担 | | | | 年次展開 | | | | |
|-------------------------------------|------|-----|------|----|------|----|----|----|----|
| | 市民 | 事業者 | 関係団体 | 行政 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| I-5-1 4分野の地域資源を結び付け、分野別ブランド化戦略を推進する | ○ | ○ | ○ | ◎ | ← | | | | → |

※◎は中心的な役割を担う主体

(3) 広報戦略

① 結の故郷の浸透戦略

越前おおのブランドを確立していくためには、取り組みを実行していく市民の理解と協力が必要になると考える。

このため、市民に対してブランド・キャッチコピー「結の故郷 越前おおの」の周知をあらゆる場面で積極的に行い、まち全体で越前おおのブランドの展開に取り組む意識の醸成が課題となるだろう。

市外・県外に対しては、さまざまな情報発信できる場においてブランド・キャッチコピー「結の故郷 越前おおの」を取り出し、結の故郷から越前おおのを連想できるように取り組みが必要と考える。

市民向け

基本戦略

| 基本戦略 1 キャッチコピーの周知を市民に徹底する | |
|---------------------------|-----------------------------------|
| 内容 | 市民に結の故郷を周知し、市民自らが結の故郷を発信する。 |
| 狙い | 市民がブランド・キャッチコピー「結の故郷 越前おおの」を理解する。 |

基本施策

| 基本施策 | 役割分担 | | | | 年次展開 | | | | |
|---------------------------------|------|-----|------|----|--------|----|----|----|----|
| | 市民 | 事業者 | 関係団体 | 行政 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| Ⅱ-1-1 市民に結の故郷を周知し市民自らが結の故郷を発信する | ○ | | | ◎ | ←————→ | | | | |

※◎は中心的な役割を担う主体

全国向け

基本戦略

| 基本戦略 1 結の故郷と越前おおのを結びつけるために積極的なイメージ戦略を実施する | |
|---|--|
| 内容 | 様々な広報媒体を利用して、積極的に市外・県外へ結の故郷を発信し、越前おおのブランドのイメージを知ってもらう。 |
| 狙い | 市外・県外の人が結の故郷から越前おおのを連想する。 |

基本施策

| 基本施策 | 役割分担 | | | | 年次展開 | | | | |
|---------------------------|------|-----|------|----|--------|----|----|----|----|
| | 市民 | 事業者 | 関係団体 | 行政 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| Ⅱ-1-2 結の故郷を積極的に市外・県外へ発信する | ○ | ○ | ○ | ◎ | ←————→ | | | | |

※◎は中心的な役割を担う主体

②地域ブランド・デザイン戦略

越前おおののまち全体がブランド・コンセプトに沿って同じ方向に進み、来訪者に対してもブランド・キャッチコピー「結の故郷 越前おおの」のイメージを抱いてもらうために、「4分野の地域イメージ」「商品・サービス」「体験・経験」がお互いに補完して越前おおのブランドを高めるようにする必要がある。

このため、「事業者」や「関係団体」と連携しながら、結の故郷のストーリー化やシナリオ化への取り組みについて考える必要がある。

基本戦略

| 基本戦略1 結の故郷にストーリー化する | |
|-------------------------------------|--|
| 内容 | ・4分野における質の高い資源を結の故郷に結び付け、4分野の「地域イメージ」「商品・サービス」「体験・経験」がお互いに補完して結の故郷ブランドを高めるようにストーリー化する。 |
| 狙い | 一つ一つの資源を結の故郷に関連づける。 |
| 基本戦略2 越前おおのの「知る」から「関係づくり」までをシナリオ化する | |
| 内容 | ・ホームページやCMなどの広報媒体を通じた「越前おおのを知る」から、実際に来て「越前おおのを体験」、その後の「越前おおのを好きになる（リピーター）」までの一連の過程を設計する。 |
| 狙い | 来訪者と越前おおのとの「知る」から「関係づくり」までの一連の関係を整理する。 |

基本施策

| 基本施策 | 役割分担 | | | | 年次展開 | | | | |
|---|------|-----|------|----|------|----|----|----|----|
| | 市民 | 事業者 | 関係団体 | 行政 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| II-2-1 結の故郷と越前おおのの地域イメージなどの結び付けおよびストーリー化を展開する | | ○ | ○ | ◎ | ← | → | | | |
| II-2-2 来訪者が越前おおのを「知る」「調べる」「訪問する」「体験する」「関係づくり」ができる過程をシナリオ化する | ○ | ○ | ○ | ◎ | ← | → | | | |

※◎は中心的な役割を担う主体

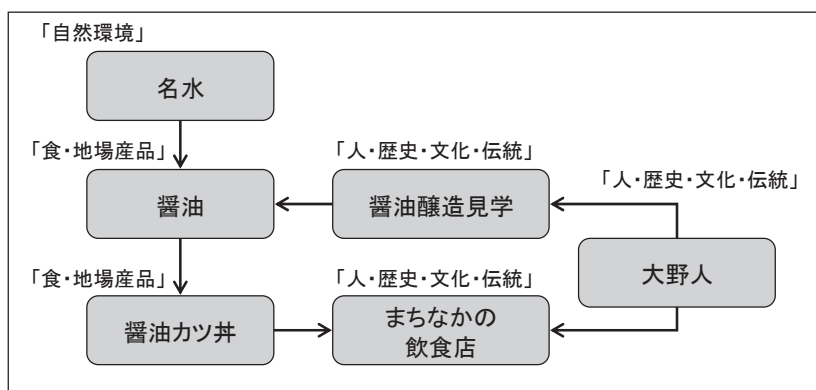
(地域ブランド・デザイン戦略：事例1)

「食・地場産品」の醤油・醤油カツ丼を例にした場合、越前おおの名水を活用して忍耐強い大野人が、伝統のある醸造所で作った醤油とそれを使った醤油カツ丼というストーリーを組み立てることができる。

また、まちなかの風情のある飲食店で醤油カツ丼が提供されていれば、来訪者は越前おおの歴史的風情の残るまちなかの飲食店で、のんびりと温和な大野人のもてなしを受けながら醤油カツ丼を食べるという経験をする事ができる。

さらに、来訪者が醤油醸造所を見学することができれば、そこで作られている醤油を使った醤油カツ丼を食べるといった付加価値のある体験をすることが可能になる。

図表 3-4 結の故郷と醤油・醤油カツ丼

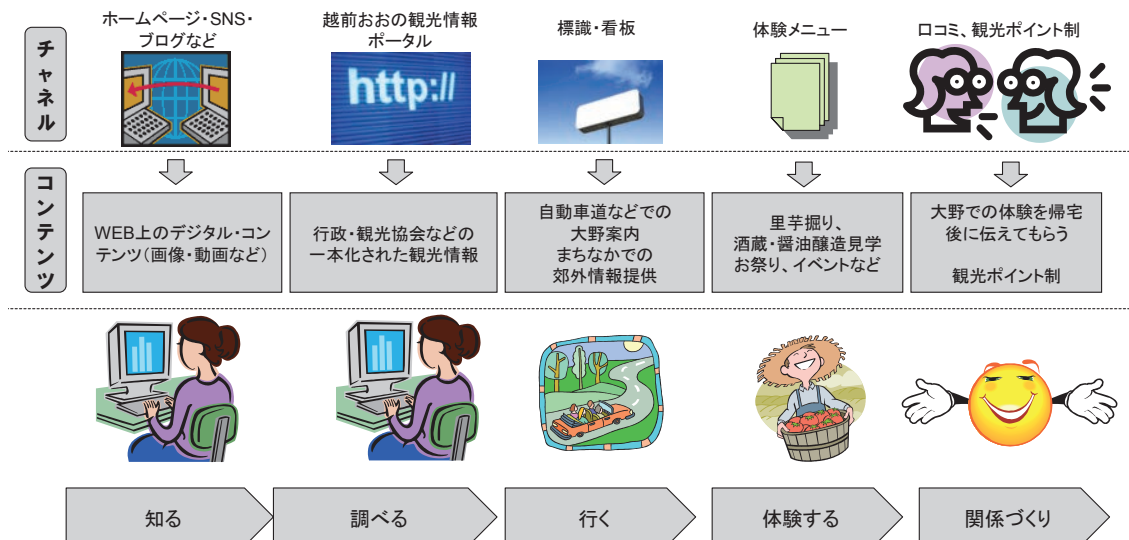


このようなストーリー化は、他にも例として「越前おおの美濃街道プロジェクト」における美濃街道沿いの城下町であった越前おおの歴史から半夏生（焼きサバ）の由来を紐解くような取り組みが挙げられる。

ストーリー化は、必ずしも「食・地場産品」に関わるものとは限られず、例えば、杉とケヤキが何かの縁で根っこが結ばれて一つになっている「良縁の樹」を「結」や「大野人」と結び付けていくことも可能と考えられ、また商売における「結」を商店街のコンセプトとして「商談」の結を売り物にしていくことも考えられる。

(地域ブランド・デザイン戦略：事例2)

図表 3-5 コミュニケーションのシナリオ化 (例) ～結の故郷の認知と体験～



③地域ブランド・コンテンツ戦略

越前おおのに来てもらうためには、*WEBサイトなどを活用した魅力的な情報発信により、訪問したいという気持ちを高揚させるなどのきっかけが必要となる。

また、実際に市外・県外の人々が来訪した際には、情報で感じたイメージと同等もしくはそれ以上の感動を得ることにより、越前おおののリピーターの獲得につながると考える。

このため、観光関連団体などと連携しながら、4分野の各資源のデジタル*アーカイブの整備および観光情報の一本化・統一的管理に取り組むとともに、各種体験メニューの収集を行い、観光情報*ポータルサイトを整備し掲載していくことも考えられる。

基本戦略

| 基本戦略1 越前おおのの資源を伝えるデジタルアーカイブを整備する | |
|----------------------------------|--|
| 内容 | ・越前おおのを知ってもらうきっかけとなる「結」と「美しさ」などを伝えるデジタル情報（画像と動画）を整備・保管し、常に新鮮な情報を紹介する。 |
| 狙い | 越前おおのの資源を魅力的に見せる。 |
| 基本戦略2 観光情報の集約および一本化を確立する | |
| 内容 | ・行政や観光協会などの様々な主体が整備している観光情報を集約・一本化し、越前おおのについて調べたい人がそこにアクセスすれば全ての情報を得ることができる観光情報ポータルサイトを整備する。 |
| 狙い | 観光情報を分かりやすく提供する。 |
| 基本戦略3 越前おおのでの体験メニューを分かりやすく整備する | |
| 内容 | ・農業・林業体験、酒蔵・醤油醸造場見学、蕎麦打ち、七間朝市での買い物、お祭り・イベントへの参加などの具体的な体験メニューを集約し一括してPRできるよう整備する。 |
| 狙い | 体験メニューを分かりやすく提供する。 |

基本施策

| 基本施策 | 役割分担 | | | | 年次展開 | | | | |
|-----------------------------------|------|-----|------|----|------|----|----|----|----|
| | 市民 | 事業者 | 関係団体 | 行政 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| Ⅱ-3-1 越前おおのの資源を伝えるデジタルアーカイブの整備を行う | | ○ | ○ | ◎ | ← | → | | | |
| Ⅱ-3-2 越前おおのの観光情報を一本化し統一的に管理する | | ○ | ◎ | ○ | ← | → | | | |
| Ⅱ-3-3 越前おおのでの各種体験メニューを整備する | | ○ | ○ | ◎ | ← | → | | | |

*◎は中心的な役割を担う主体

*WEB：ウェブ、インターネット上で文字・画像などをレイアウトして見せ簡単にアクセスできるようにするための仕組み。
*アーカイブ：書庫、書庫に記載されている文書そのものを指す。 *ポータルサイト：インターネットの玄関口となるWEBサイトのこと。

④地域ブランド・チャネル戦略

ブランド・キャッチコピー「結の故郷 越前おおの」を前面に押し出しながら、越前おおのの持つ魅力の認知度を高めるためには、行政の広報媒体だけでなく、マスコミ、情報誌、映像、インターネットなどの民間との連携を含めた様々な広報媒体を活用した積極的な情報発信を行う必要がある。

このため、広報媒体の活用にあたっては、情報発信の目的や情報を働きかけるターゲットに合わせて最適な媒体を選択して効果的な情報発信に努めていくことを考える必要がある。

基本戦略

| | |
|---------------------------------------|---|
| 基本戦略1 インターネットを活用する | |
| 内容 | ・観光情報ポータルサイトを活用し、ホームページや※フェイスブック、※ユーチューブなどによる情報発信を行う。 |
| 狙い | 新鮮で魅力ある情報を発信する。 |
| 基本戦略2 マスメディアを活用する | |
| 内容 | ・食や地場産品を消費者へ認知拡大・ブランドイメージの働き掛けを行うために、TVや雑誌、新聞、ラジオ、インターネットなどの広告に※マスメディアを積極的に活用する。 |
| 狙い | 多くの人に効果的に情報を発信する。 |
| 基本戦略3 中京圏からの来訪者向けの標識や看板などを整備する | |
| 内容 | ・中部縦貫自動車道の全線供用開始を見据えて、中京圏からの来訪者に対するパーキングエリア（PA）やサービスエリア（SA）などにおける情報案内を整備する。 |
| 狙い | 自動車道のPAやSAを利用して情報を発信する。 |
| 基本戦略4 中京圏に情報拠点を整備する | |
| 内容 | ・広報の重点地域を中京圏に置き、ブランドイメージの発信や物産販売、イベントや移住定住のPRを行うために、情報拠点を構えながら現地の情報を機敏に把握し、機動性を持って対応できるよう努める。 |
| 狙い | 中京圏における情報発信を強化する。 |
| 基本戦略5 体験後の口コミなどによるまちの情報発信を強化する | |
| 内容 | ・越前おおのの魅力を拡散してもらえるよう、来訪者の地元での口コミによるPRを促す。 |
| 狙い | 口コミなどを利用して魅力を拡散する。 |

※フェイスブック：米フェイスブック社の提供するソーシャル・ネットワーキング・サービス ※ユーチューブ：朝日新聞掲載「キーワード」の解説利用者が自作のビデオ映像などを投稿・閲覧できるサービス ※マスメディア：不特定多数に情報発信する伝達手段。

基本戦略6 リピーターを増やすために特典などを活用する

| | |
|----|---|
| 内容 | ・何度も越前おおのに来てもらえるよう、リピーターに対する観光ポイント制度などの特典サービスを実施する。 |
| 狙い | リピーターを増やす。 |

基本施策

| 基本施策 | 役割分担 | | | | 年次展開 | | | | |
|--|------|-----|------|----|------|----|----|----|----|
| | 市民 | 事業者 | 関係団体 | 行政 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| Ⅱ-4-1 フェイスブックなどのSNSを活用する | ○ | ○ | ○ | ◎ | ← | → | | | |
| Ⅱ-4-2 CM、プロモーションDVDおよび物産・イベントなどの出稿・紹介を行う | | ○ | ○ | ◎ | ← | → | | | |
| Ⅱ-4-3 自動車道のPA・SAなどでの様々な手法による案内を実施する | | ○ | | ◎ | ← | → | | | |
| Ⅱ-4-4 中京圏にアンテナショップを設置する | | ○ | | ◎ | ← | → | | | |
| Ⅱ-4-5 まちなか観光客誘致や学生合宿誘致などによる口コミの拡散を促す | ○ | ○ | | ◎ | ← | → | | | |
| Ⅱ-4-6 観光ポイント制度などを検討し越前おおのへのリピーターを増やす | | ○ | | ◎ | ← | → | | | |

※◎は中心的な役割を担う主体

3 ブランド戦略の推進体制

(1) 民間との連携による推進体制の構築

分野別ブランド化戦略と広報戦略の取り組みを実効性のあるものにし、着実なブランド戦略の推進を図るためには、行政と市民、事業所、関係団体が一体となって展開していく必要があり、このために各主体間での調整・連携体制を密接に確保しておくことが求められる。

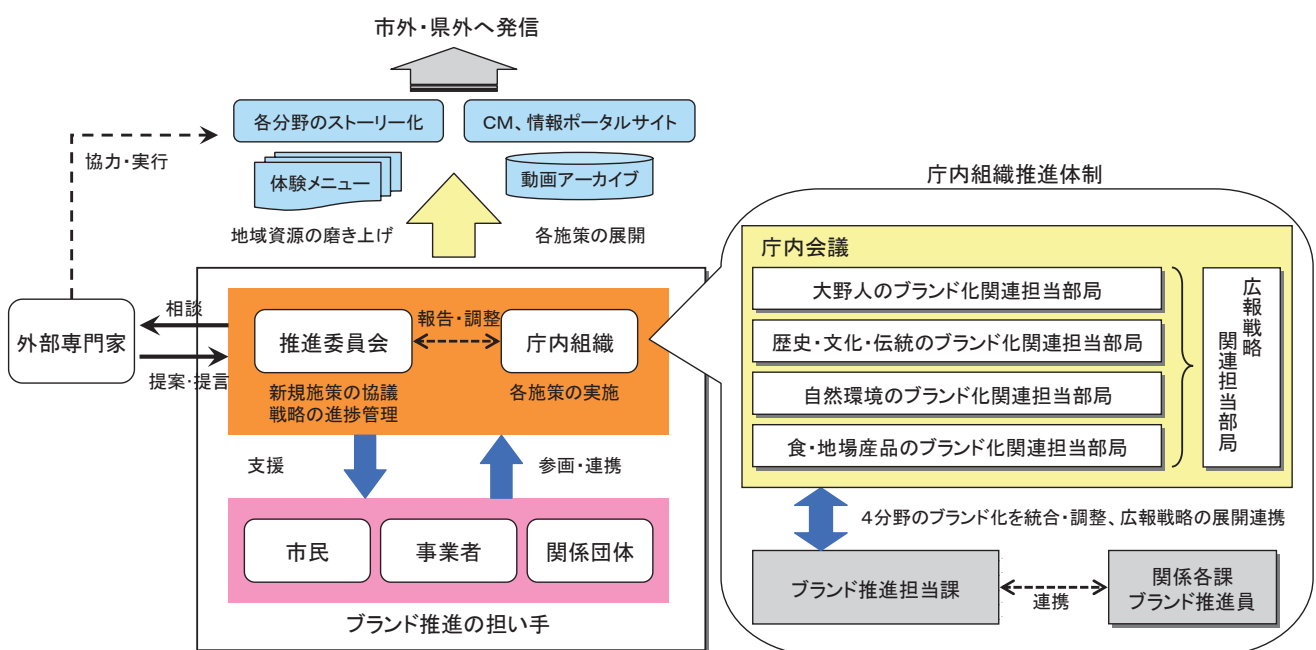
そのため、地域ブランドなどに精通した外部の専門家の設置や学識経験者・関係団体の代表などが参画した組織（推進委員会）の構築を行いながら、新たなブランド化への取り組みの協議や本戦略に基づく具体的な施策の進捗状況および成果指標の達成状況の把握などの進行管理に努める。

(2) 庁内の推進体制の充実

庁内の推進体制については、4分野「大野人」「歴史・文化・伝統」「自然環境」「食・地場産品」のそれぞれの資源を積極的に磨き上げていくとともに、その磨き上げられた資源などを効果的に市内外への広報するために、各分野の担当部局とともにブランド推進担当課が常に調整・連携しながら、越前おおののイメージの一貫性を確保し維持していく全庁的な取り組みが必要である。

そのため、庁内会議を設置するとともに、中心的な役割を担う推進員を関係各課に配置し、ブランド推進担当課との連携により、庁内横断的にブランド戦略を推進する取り組み等を検討する必要がある。

図表 5-11 ブランド化の推進体制



参 考 资 料

越前おおのブランド戦略に関する市民アンケート調査 ご協力をお願い

日頃から市政の発展にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

大野市では、市が誇る人、歴史、文化、伝統、自然環境、食等の分野における素材すべてを越前おおのブランドとして磨き上げながら、それを土台とした市全体のイメージを創り上げていくことを考えています。

この調査は、本市が今まで以上に「住み続けたい、また訪れたい」まちとなるため、市民の皆様には本市のイメージや誇りとなる特色、住みたいまちの姿等についてお尋ねし、本市ならではの魅力を生かしたブランド戦略を検討するための資料にしていきたくと考えています。

調査の対象として、平成 24 年 5 月 1 日現在、本市にお住まいの 18 歳以上の方を無作為に 1,500 人選ばせていただいたところ、あなたに回答をお願いすることになりました。お答えいただいた内容はすべて統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査の目的をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 24 年 6 月

大野市

<ご記入に当たってのお願い>

- あて名となっているご本人のお考えや日常の行動についてお答えください。
- 問 1 から順にお読みいただき、あてはまる選択肢の番号に○をつけてください。設問によって回答が「1つ」、「3つ」等と、○をつける数が異なりますのでご注意ください。(回答例： 1. 男性)
- 「その他」あるいは自由回答欄へのご記入は、なるべく具体的にその内容をご記入ください。
- ご回答いただきましたアンケートは、同封の返信用封筒に入れて、無記名のまま切手を貼らずに、**6月29日(金)までに**、ポストへ投函してください。

調査についてのお問い合わせは、次のところまでお願いいたします。

大野市秘書政策局ブランド推進室ブランド推進係

担当：吉田、大久保、石山

TEL：0779-66-1111（内線434）

FAX：0779-65-8371（代表）

E-mail：brand@city.fukui-ono.lg.jp

問1. あなたは通算で何年くらい大野市内にお住まいになっていますか。(○は1つだけ)

| | | | | | |
|-------------|-------|---------------|-------|---------------|--------|
| 1. 1年未満 | 【0.5】 | 3. 5年以上10年未満 | 【3.1】 | 5. 20年以上30年未満 | 【13.6】 |
| 2. 1年以上5年未満 | 【1.5】 | 4. 10年以上20年未満 | 【7.6】 | 6. 30年以上 | 【73.7】 |

問2. 現在のあなたのお住まいの種類は次のうちどれですか。(○は1つだけ)

| | | | | | |
|------------|--------|---------------|-------|------------|-------|
| 1. 戸建て持家 | 【94.2】 | 3. 賃貸住宅・マンション | 【3.5】 | 5. アパート・下宿 | 【1.5】 |
| 2. 分譲マンション | 【0.0】 | 4. 社宅・寮等 | 【0.0】 | 6. その他 | 【0.8】 |

※ 一般的には、鉄骨鉄筋コンクリート等の耐火構造の集合住宅を「マンション」、木造や軽量鉄骨造の準耐火・低層物件を「アパート」と呼んでいます。

問3. あなたは、主にどの地域で買い物や飲食(外食)、余暇活動をされますか。
(それぞれ1つに○)

| 地域 行動 | | 大野市内 | | | 大野市以外の福井県内 | | | 福井県外 | | | | その他 | |
|----------|-----------------|--------|-----------|--------|------------|-------|-------|--------|----------------|------------------------|-------|--------------|--------------|
| | | 中心市街地 | 郊外の大型商業施設 | その他 | 福井市 | 勝山市 | その他県内 | 石川県 | 中京地区(愛知県・岐阜県等) | 府・京都市等(関西地区(大阪府・京都府等)) | その他 | インターネットによる通販 | 雑誌等通販(生協等含む) |
| 買い物 | 食料品、日用品等 | 【47.4】 | 【44.4】 | 【5.0】 | 【2.1】 | 【0.0】 | 【0.3】 | 【0.0】 | 【0.0】 | 【0.0】 | 【0.3】 | 【0.0】 | 【0.3】 |
| | 衣料品、電化製品、家具等 | 【14.7】 | 【39.6】 | 【0.7】 | 【38.1】 | 【0.0】 | 【0.2】 | 【0.7】 | 【0.0】 | 【0.4】 | 【0.5】 | 【4.7】 | 【0.4】 |
| | 高級ブランド品・装飾品・時計等 | 【15.4】 | 【7.3】 | 【5.5】 | 【44.4】 | 【0.2】 | 【1.4】 | 【3.9】 | 【3.2】 | 【5.9】 | 【4.1】 | 【8.1】 | 【0.6】 |
| 飲食(外食) | 日常的な食事 | 【53.6】 | 【8.0】 | 【15.3】 | 【20.8】 | 【1.1】 | 【0.7】 | 【0.0】 | 【0.2】 | 【0.0】 | 【0.4】 | | |
| | 記念日等特別な食事 | 【21.9】 | 【3.7】 | 【10.0】 | 【58.8】 | 【1.3】 | 【1.5】 | 【1.0】 | 【0.6】 | 【0.4】 | 【0.8】 | | |
| 余暇 | 家族・友人との娯楽・遊び | 【27.1】 | | | 【56.3】 | | | 【16.6】 | | | | | |
| | 趣味(習い事・スポーツ等) | 【74.4】 | | | 【21.5】 | | | 【4.0】 | | | | | |

※ 本設問における「中心市街地」のエリアは、西側は越前大野城、南側は大野市役所、東側はJR越前大野駅から寺町通り、北側は三番交番派出所までとします。

問4. あなたは、大野市が好きですか、また大野市に誇りを持っていらっしゃいますか。

| | |
|------------------------|--------|
| 1. 大野市が好きで、誇りを持っている。 | 【38.6】 |
| 2. 大野市が好きだが、誇りは持っていない。 | 【46.9】 |
| 3. 大野市があまり好きではない。 | 【11.2】 |
| 4. 大野市が嫌いである。 | 【1.5】 |
| 5. その他 | 【1.8】 |

➡ 1、2、5と回答された方は問6へ
3、4と回答された方は問5へ

問5. (問4で、「3. 大野市があまり好きではない」、「4. 大野市が嫌いである」とご回答された方に伺います。) その理由はどのようなものですか。(○は3つまで)

| | | | |
|------------------|--------|--------------------------|--------|
| 1. 買い物に不便 | 【17.4】 | 12. 閉鎖的・排他的なところがある | 【24.6】 |
| 2. 外食に不便 | 【4.3】 | 13. 市内移動の利便性が悪い | 【1.4】 |
| 3. 子育て支援サービスが不十分 | 【1.4】 | 14. 冬の降雪により、活動が制限される | 【44.9】 |
| 4. 教育環境が悪い | 【2.9】 | 15. 少子高齢化により、まちの将来に不安がある | 【26.1】 |
| 5. 医療サービスが不十分 | 【17.4】 | 16. 防犯・防災体制が不十分 | 【0.0】 |
| 6. 総合病院がない | 【42.0】 | 17. 治安が悪い | 【0.0】 |
| 7. 福祉サービスが不十分 | 【1.4】 | 18. 地域の絆が強すぎて、周囲から干渉される | 【13.0】 |
| 8. 娯楽環境が不十分 | 【17.4】 | 19. 地域コミュニティが悪い | 【5.8】 |
| 9. 働く場所が少ない | 【44.9】 | 20. インターネット等の情報通信環境が悪い | 【2.9】 |
| 10. イメージが悪い | 【2.9】 | 21. 特に理由は無い | 【0.0】 |
| 11. 田舎である | 【4.3】 | 22. その他 | 【7.2】 |

問6. あなたは以下の人、場所、モノ、事柄等を、大野市の誇り、象徴と思いますか。それぞれについてあてはまる欄に○を付けてください。(○は1つずつ)

| | そう思う | そう 思わない | 項目について 知らない |
|-----------------------------|--------|------------|----------------|
| 1. 金森長近公や土井利忠公等の歴史上の人物 | 【62.4】 | 【24.5】 | 【13.1】 |
| 2. 人柄がのんびりと温和、保守的で忍耐強い市民 | 【77.2】 | 【21.7】 | 【1.1】 |
| 3. 農作業や冠婚葬祭でお互いに支えあってきた結の精神 | 【63.6】 | 【32.2】 | 【4.2】 |
| 4. 北陸の小京都 | 【69.3】 | 【30.0】 | 【0.7】 |
| 5. 越前大野城 | 【82.6】 | 【17.0】 | 【0.4】 |
| 6. 七間朝市 | 【74.9】 | 【24.0】 | 【1.1】 |
| 7. 寺町通り | 【70.8】 | 【26.9】 | 【2.3】 |
| 8. 歴史的風情の残る町割 | 【62.2】 | 【36.3】 | 【1.5】 |
| 9. 越前おおの結ステーション | 【34.9】 | 【59.3】 | 【5.8】 |
| 10. 宝慶寺 | 【70.2】 | 【24.5】 | 【5.3】 |
| 11. 面谷鉱山 | 【18.5】 | 【38.4】 | 【43.1】 |
| 12. 名水・御清水 | 【86.4】 | 【12.3】 | 【1.3】 |
| 13. イトヨ | 【79.8】 | 【19.6】 | 【0.6】 |
| 14. 田園風景 | 【55.7】 | 【43.2】 | 【1.1】 |
| 15. 日本百名山荒島岳 | 【76.5】 | 【21.5】 | 【2.1】 |
| 16. 六呂師高原 | 【65.5】 | 【34.0】 | 【0.6】 |
| 17. 日本一の星空 | 【58.4】 | 【34.5】 | 【7.1】 |
| 18. 九頭竜湖 | 【58.3】 | 【40.7】 | 【1.0】 |
| 19. 和泉地区の化石 | 【34.5】 | 【47.5】 | 【18.0】 |
| 20. 米 | 【77.2】 | 【21.8】 | 【0.9】 |
| 21. 里芋(ころ煮等を含む) | 【87.6】 | 【11.8】 | 【0.6】 |
| 22. 穴馬スイートコーン | 【54.2】 | 【35.4】 | 【10.5】 |
| 23. 昇竜まいたけ | 【58.5】 | 【37.9】 | 【3.6】 |
| 24. 地酒 | 【67.0】 | 【28.6】 | 【4.4】 |
| 25. 醤油、味噌、豆腐、酢等の発酵食品等 | 【58.3】 | 【38.1】 | 【3.6】 |
| 26. 報恩講料理 | 【38.4】 | 【48.6】 | 【13.0】 |
| 27. とんちゃん(ホルモン) | 【64.1】 | 【32.8】 | 【3.1】 |
| 28. 醤油カツ丼 | 【29.3】 | 【56.4】 | 【14.3】 |
| 29. その他(具体的に：) | | | |

問7. あなたが考える大野市の「現在のイメージ」と、「将来なって欲しいと思うイメージ」をお答えください。(〇はそれぞれ3つまで)

| | 現在のイメージ | 望ましい未来のイメージ |
|----------------------------|---------|-------------|
| 1. 人情に厚くふるさとを大切にするまち | 【26.2】 | 【15.9】 |
| 2. のんびり伸び伸びしたまち | 【26.4】 | 【10.6】 |
| 3. 顔が分かる絆があるまち | 【9.4】 | 【3.3】 |
| 4. 働き者が生き生きと活発に行動するまち | 【5.2】 | 【48.0】 |
| 5. お互いに助け合い、支え合うことが感じられるまち | 【23.1】 | 【26.5】 |
| 6. 戦国時代からの歴史ある城下町を持つまち | 【14.0】 | 【5.2】 |
| 7. 清らかな水に育まれたまち | 【48.8】 | 【18.9】 |
| 8. 四季折々の豊かな自然に囲まれたまち | 【43.6】 | 【9.3】 |
| 9. おいしい食(食材、食品)があふれるまち | 【16.5】 | 【16.3】 |
| 10. 北陸の小京都 | 【21.4】 | 【9.6】 |
| 11. 居住環境・生活環境の整備されたまち | 【1.1】 | 【31.3】 |
| 12. 観光資源に恵まれた癒しのまち | 【1.3】 | 【15.2】 |
| 13. イベント等が充実しているにぎわいのあるまち | 【1.3】 | 【21.1】 |
| 14. 他地域からアクセスしにくい桃源郷のようなまち | 【17.4】 | 【3.3】 |
| 15. 防犯・防災対策が充実した安心・安全なまち | 【3.9】 | 【23.0】 |
| 16. 水・空気・景色・心、すべてがきれいなまち | 【26.2】 | 【30.4】 |
| 17. その他() | 【0.9】 | 【1.5】 |

問8. あなたが考える大野市のまちや人のイメージは、以下の「左」と「右」の項目のどちらに近いですか。(〇はそれぞれにつけてください。)

| 左 | 左のイメージに近い | どちらかと言えば左のイメージ | どちらかと言えば右のイメージ | 右のイメージに近い | 右 |
|---------|-----------|----------------|----------------|-----------|----------|
| まちなか | 【3.4】 | 【7.2】 | 【40.5】 | 【48.9】 | 里山 |
| せわしない | 【2.1】 | 【4.5】 | 【40.8】 | 【52.6】 | のんびりしている |
| 個人主義 | 【5.1】 | 【17.7】 | 【51.9】 | 【25.3】 | 地域の絆が強い |
| 働き者 | 【42.4】 | 【46.3】 | 【8.5】 | 【2.8】 | 遊び好き |
| 歴史がある | 【38.5】 | 【56.8】 | 【4.4】 | 【0.4】 | 近代的 |
| 都会的 | 【0.9】 | 【1.0】 | 【17.4】 | 【80.7】 | 自然が豊か |
| ずるい人が多い | 【4.0】 | 【10.0】 | 【61.8】 | 【24.1】 | 正直者が多い |
| 住みにくい | 【6.3】 | 【18.3】 | 【44.2】 | 【31.2】 | 住みやすい |
| にぎやか | 【1.0】 | 【1.7】 | 【33.9】 | 【63.4】 | 静か |
| 成長している | 【2.8】 | 【9.1】 | 【37.4】 | 【50.7】 | 停滞している |
| 来訪者が多い | 【1.9】 | 【11.8】 | 【46.9】 | 【39.4】 | 来訪者が少ない |
| 美しい | 【33.1】 | 【56.2】 | 【8.5】 | 【2.3】 | 汚い |
| 楽しい | 【5.3】 | 【27.0】 | 【50.7】 | 【17.0】 | つまらない |
| 明るい | 【6.3】 | 【32.8】 | 【47.8】 | 【13.1】 | 暗い |
| 安全 | 【36.2】 | 【55.7】 | 【6.6】 | 【1.6】 | 危険 |

問9. 経済の側面から見た場合の、あなたが考える大野市の「現在のイメージ」と、「将来なって欲しいイメージ」をお答えください。(〇はそれぞれ3つまで)

| | 現在のイメージ | 望ましい未来のイメージ |
|------------------------------|---------|-------------|
| 1.農業が盛んなまち | 【67.8】 | 【21.4】 |
| 2.商店街に活気があるまち | 【 3.0】 | 【58.9】 |
| 3.製造業が盛んなまち | 【 5.0】 | 【32.3】 |
| 4.まちなかに多くの観光客が訪れる観光業が盛んなまち | 【 6.7】 | 【47.7】 |
| 5.高原、湖、スキー場・キャンプ場等に観光客が訪れるまち | 【27.4】 | 【32.5】 |
| 6.地元の食品、食材を求めて観光客が訪れるまち | 【18.5】 | 【50.1】 |
| 7.あまり観光客が訪れることのない静かなまち | 【60.2】 | 【 1.7】 |
| 8.隣接市町で働くためのベッドタウン的なまち | 【31.4】 | 【 9.4】 |
| 9.その他 () | 【 4.6】 | 【 2.3】 |

問10. (1) 大野市内でよく購入(食)するものや、知人等にお勧めできるもの、「大野」といえば思い浮かぶものについてお答えください。(〇はいくつでも)

| | | よく購入(食)する | 知人等にお勧めできる | 「大野」といえば思い浮かぶ |
|-----------|-------------|-----------|------------|---------------|
| 【食・特産・名物】 | 米 | 【49.9】 | 【49.0】 | 【28.0】 |
| | 里芋(ころ煮等を含む) | 【39.8】 | 【68.2】 | 【78.2】 |
| | おろしそば | 【29.0】 | 【43.4】 | 【28.6】 |
| | 穴馬スイートコーン | 【15.4】 | 【32.9】 | 【14.2】 |
| | 昇竜まいだけ | 【24.2】 | 【29.1】 | 【17.0】 |
| | 上記以外の地場野菜 | 【18.3】 | 【12.7】 | 【 4.9】 |
| | 地酒 | 【18.3】 | 【33.8】 | 【18.2】 |
| | 白山やまぶどうワイン | 【 5.3】 | 【20.4】 | 【13.3】 |
| | 味噌、醤油、酢 | 【38.9】 | 【26.6】 | 【11.9】 |
| | とんちゃん(ホルモン) | 【52.0】 | 【53.5】 | 【47.7】 |
| | カツ丼(ソース、醤油) | 【13.7】 | 【16.6】 | 【 8.7】 |
| | 厚揚げ | 【49.9】 | 【23.7】 | 【15.5】 |
| | のっぺい汁 | 【20.8】 | 【17.9】 | 【19.3】 |
| | 半夏生サバ(焼きサバ) | 【50.5】 | 【31.1】 | 【50.8】 |
| | けんけら | 【 6.1】 | 【15.2】 | 【29.5】 |
| | でっち羊かん | 【36.2】 | 【41.2】 | 【36.7】 |
| | いもきんつば | 【34.1】 | 【46.7】 | 【26.1】 |
| | あられ | 【14.9】 | 【14.5】 | 【 6.6】 |
| | 水(名水) | 【18.5】 | 【36.9】 | 【44.7】 |
| | その他 () | 【 4.0】 | 【 4.0】 | 【 3.4】 |
| その他 () | 【 1.5】 | 【 0.9】 | 【 0.8】 | |
| その他 () | 【 0.8】 | 【 0.5】 | 【 0.2】 | |

(2) 大野市内で、よく行く、知人等にお勧めできる、「大野」といえば思い浮かぶ、場所や催しについてお答えください。(〇はいくつでも)

| | | よく行く | 知人等にお勧めできる | 「大野」といえば思い浮かぶ |
|-----------|-----------------------|--------|------------|---------------|
| 【まちなか】 | 越前大野城 | 【21.3】 | 【39.0】 | 【65.2】 |
| | 武家屋敷旧内山家 | 【 2.5】 | 【19.3】 | 【15.8】 |
| | 七間朝市 | 【25.5】 | 【41.1】 | 【67.9】 |
| | 寺町通り | 【 9.0】 | 【26.0】 | 【29.5】 |
| | 御清水（名水百選） | 【11.8】 | 【41.1】 | 【52.5】 |
| | 本願清水イトヨの里（平成の名水百選） | 【 9.3】 | 【32.9】 | 【33.5】 |
| | 結ステーション（平成大野屋、結楽座等） | 【13.7】 | 【19.7】 | 【10.5】 |
| | その他（ ） | 【 0.7】 | 【 1.0】 | 【 0.6】 |
| | その他（ ） | 【 0.5】 | 【 0.6】 | 【 0.4】 |
| 【自然】 | 九頭竜湖（九頭竜ダム含む） | 【14.4】 | 【32.3】 | 【34.8】 |
| | 刈込池 | 【 5.1】 | 【41.7】 | 【26.4】 |
| | 荒島岳 | 【 3.5】 | 【29.6】 | 【45.8】 |
| | 農村部に広がる田園風景 | 【12.5】 | 【15.1】 | 【25.9】 |
| | 星空 | 【11.1】 | 【41.3】 | 【20.5】 |
| | その他（ ） | 【 3.0】 | 【 3.1】 | 【 1.3】 |
| | その他（ ） | 【 0.7】 | 【 0.8】 | 【 0.8】 |
| 【祭り・イベント】 | 大野さくらまつり | 【12.0】 | 【 6.9】 | 【10.5】 |
| | 越前大野名水マラソン | 【15.7】 | 【26.6】 | 【41.8】 |
| | おおの城まつり | 【43.3】 | 【30.4】 | 【41.6】 |
| | 七間朝市山菜フードピア、三大朝市物産まつり | 【35.0】 | 【37.3】 | 【33.5】 |
| | 越前大野小京都物産五番まつり | 【27.8】 | 【22.2】 | 【18.8】 |
| | 九頭竜新緑まつり、紅葉まつり | 【27.3】 | 【40.2】 | 【30.6】 |
| | 越前おおの産業と食彩フェア | 【14.4】 | 【12.6】 | 【 9.3】 |
| | そばまつり | 【13.2】 | 【17.8】 | 【 8.4】 |
| | 越前おおの“とんちゃん祭” | 【21.5】 | 【41.3】 | 【23.4】 |
| | でっち羊かんまつり | 【 5.8】 | 【14.0】 | 【 8.0】 |
| | 越前おおの冬物語 | 【10.0】 | 【17.0】 | 【 9.7】 |
| | 神社の祭礼（柳廼社、山王神社、篠座神社等） | 【42.8】 | 【10.9】 | 【21.1】 |
| | その他（ ） | 【 1.2】 | 【 0.8】 | 【 0.6】 |
| | その他（ ） | 【 0.5】 | 【 0.2】 | 【 0.4】 |

(3) 大野市内で知っている、今後詳しく知りたい、「大野」といえば思い浮かぶものやことについてお答えください。(〇はいくつでも)

| | | 知っている | 知りたい、調べたい | 「大野」といえば思い浮かぶ |
|---------|----------------------|--------|-----------|---------------|
| 【歴史・文化】 | 大野の町割りの基盤を作った金森長近公 | 【71.3】 | 【24.9】 | 【62.6】 |
| | 大野藩が全国に展開した大野屋 | 【47.0】 | 【41.0】 | 【33.6】 |
| | 大野藩の藩校明倫館 | 【41.6】 | 【35.8】 | 【20.0】 |
| | 伝統芸能（里神楽、神子踊等） | 【27.2】 | 【29.3】 | 【17.4】 |
| | 面谷鉱山 | 【22.3】 | 【43.2】 | 【10.9】 |
| | そろばん武士道（大野屋を題材にした小説） | 【12.2】 | 【33.2】 | 【 9.1】 |
| | 歴史的建造物（武家屋敷旧内山家等） | 【47.2】 | 【23.6】 | 【27.5】 |
| | かつて盛んだった繊維産業 | 【59.4】 | 【17.0】 | 【38.1】 |
| | その他（ ） | 【 0.8】 | 【 3.5】 | 【 1.9】 |
| | その他（ ） | 【 0.5】 | 【 1.7】 | 【 1.5】 |

問11. あなたが、「大野市で体験するのが好きなこと」と「来訪者に大野市で体験して欲しいこと」をお答えください。(〇はそれぞれ3つまで)

| | 体験するのが好きなこと | 来訪者に体験して欲しいこと |
|-----------------------------|-------------|---------------|
| 1.人の温かさや結の精神を感じることに | 【39.6】 | 【41.7】 |
| 2.のんびりした雰囲気の中でゆとりや安心を感じることに | 【56.9】 | 【47.7】 |
| 3.歴史ある城下町で普段と違う感覚を感じることに | 【14.5】 | 【37.9】 |
| 4.豊かな自然に囲まれてゆとりや安心を感じることに | 【60.2】 | 【58.9】 |
| 5.アウトドア体験を通じて自分を見直すことに | 【26.4】 | 【30.6】 |
| 6.歴史・文化・伝統を学んで成長することに | 【20.2】 | 【16.5】 |
| 7.その他() | 【2.4】 | 【1.2】 |

問12. 今後大野市を住みやすくし、市外に対してもPRしていくための課題としては、どのようなものが考えられますか。(〇は【施設・設備面】及び【ソフト面】それぞれ3つまで)

| 【施設・設備面】 | 【ソフト面】 |
|--------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 公共交通機関(移動手段)の利便性向上【52.7】 | 1. 子育て支援サービスの充実【20.9】 |
| 2. 医療機関の整備【50.4】 | 2. 教育環境の充実【11.7】 |
| 3. 福祉施設の整備【16.3】 | 3. 防犯・防災体制の充実【10.0】 |
| 4. 観光情報を得られる拠点・案内所の整備【6.4】 | 4. 商店街の活性化【34.3】 |
| 5. 核となる観光交流施設の建設【8.5】 | 5. 若い人が起業できる支援の充実【47.4】 |
| 6. 観光施設への交通誘導サインの充実【7.3】 | 6. 景観や自然環境(農地・山林・河川)の保全【16.9】 |
| 7. 豊かな自然環境を楽しめる散策路の整備【24.3】 | 7. 寺院・史跡等歴史的建造物の保全【7.8】 |
| 8. 商店街、大型商業施設の整備【24.0】 | 8. 観光情報の積極的な提供【12.8】 |
| 9. インターネット等が有意義に利用できる情報通信基盤の整備【10.1】 | 9. 地元食材を活用した飲食メニューの開発・提供【14.5】 |
| 10. 飲食店の充実【21.6】 | 10. 地元食材を楽しめる飲食店マップの作成【8.3】 |
| 11. 文化施設・公民館等の整備【3.0】 | 11. 土産物の開発・充実【7.9】 |
| 12. 公園・スポーツ施設の充実【11.3】 | 12. 地域資源をつないだ観光ルートの開発【11.0】 |
| 13. キャンプ場等レジャー施設の充実【9.9】 | 13. 自然環境を生かした体験観光メニューの充実【11.0】 |
| 14. 宿泊施設の充実【7.8】 | 14. 特色のあるイベント(B級グルメ大会等)の開催【17.1】 |
| 15. トイレ・休憩施設の設置【9.7】 | 15. 観光農園(体験・貸し農園等)の企画・充実【9.3】 |
| 16. その他【3.5】 | 16. 生産者や観光ガイド等地元の人との交流【4.3】 |
| | 17. 首都圏での大野のPR【4.7】 |
| | 18. 中京圏での大野のPR【24.8】 |
| | 19. 関西圏での大野のPR【4.5】 |
| | 20. その他【2.6】 |

問13. あなたは、大野市が「越前おおのブランド戦略」を策定することで、どのような効果を特に期待しますか。(〇は3つまで)

| | |
|---------------------|--------|
| 1. 観光客が増加する | 【39.3】 |
| 2. 市民の一体感が強まる | 【12.1】 |
| 3. 住みたい人が増える | 【55.5】 |
| 4. 住民の地元に対する誇りが生まれる | 【36.6】 |
| 5. 新しい特産品やサービスが生まれる | 【23.9】 |
| 6. 地元産業の活性化につながる | 【62.2】 |
| 7. 経済波及効果がある | 【30.5】 |
| 8. 企業立地の確保につながる | 【18.5】 |
| 9. その他 | 【 2.2】 |

問14. あなたご自身のことについて、それぞれ、あてはまる番号に〇を付けてください。

| | | | | |
|--------------------------------------|-------------------|----------------|----------------|--------------------|
| 年 齢 | 1. 20歳未満 【1.8】 | 3. 30歳代 【17.6】 | 5. 50歳代 【19.8】 | 7. 70歳以上 【12.6】 |
| | 2. 20歳代 【8.0】 | 4. 40歳代 【19.5】 | 6. 60歳代 【20.6】 | |
| 性 別 | 1. 男性 【44.1】 | 2. 女性 【55.9】 | | |
| ご 職 業 | 1. 会社員・自営業 【54.0】 | 4. 学生 【 2.4】 | 5. 無職 【14.6】 | 6. その他 【 6.1】 |
| 同居の ご家族 (あてはま るものすべ てに〇) | 1. 一人暮らし 【 5.9】 | 4. 祖父母 【15.7】 | 7. その他 【 7.0】 | |
| | 2. 配偶者 【66.4】 | 5. 子 【57.4】 | | |
| | 3. 親 【48.2】 | 6. 孫 【14.0】 | | |

ご協力、誠に有難うございました。

■市民アンケート その他記述回答結果

問2 現在のあなたのお住まいの種類は次のうちどれですか。

| |
|---------|
| その他 |
| グループホーム |

問4 あなたは、大野市が好きですか、また大野市に誇りを持っていらっしゃいますか。

| |
|---|
| その他 |
| 春夏秋は申し分ない所ですが冬期間の雪がとても辛い |
| 大野市の空気、水、景観が好きで大野史等の歴史に誇りはあるが、仕事がなく若い世代がいたくてもいられない現実があり、医療面で不安もあり、冬の積雪の被害は嫌だ。 |
| どちらでもない |
| 誇り(名城等)はあるが、あまり好きではない |
| 大野は好きだが、誇りを持てるようなところとそうでないところがあるのでどちらとも言えない。 |
| 和泉が好き |
| 住みはじめたばかりでわからない |
| 里神楽、神社、仏閣等の行事 |

問5 (問4で、「3.大野市があまり好きではない」、「4.大野市が嫌いである」とご回答された方に伺います。) その理由はどのようなものですか。

| |
|--|
| その他 |
| 給料が安い |
| 大野人がきらい。臆病。自己主張しないくせに人の悪口、邪魔はする。人が変わらなければ大野は変わらない。 |
| 人間関係、仲間、グループが決まっているいろんなものに参加しにくい。 |
| インフラ整備不十分(上下水道管) |
| 雪が多いこと。(せめて福井市くらいの量なら) |

問6 あなたは以下の人、場所、モノ、事柄等を、大野市の誇り、象徴と思いますか。

| |
|---|
| その他 |
| 除雪態勢がいいところ |
| 冬期間の雪をもっと利用できれば |
| いもきんつば |
| 熱しやすく冷めやすい(新しい物を取り入れるのが早い) |
| 昔の良い所はない。面影もない。昔の良い所はみんな崩されてさみしいです。高山と比べれば月とスッポンです。 |
| 62代衆議院議長福田一 |
| 地下水や空気がたいへんにきれいでおいしい。 |
| 中野茄子 |
| ○東京アクセントに分類されながらも関西弁?と福井市の人に間違えられる方言。又、昔ながらの「かたいけのう」等のおもしろい方言。○昔、春の甲子園で1勝した時、校歌が良くて、視聴者の人がテープが欲しいと連絡してきたそうです。大野高校の校歌は誇りといっている。作詞三好達治だし。 |
| そば植付 おろしそば |
| 丁トンネルをぬけて広がる大野の景色 |

| その他 |
|---|
| 大野市全体の水を今のレベルで保つことは全国に誇ることができると思うのでぜひそこにお金を使うべき。これからはどんどん水の貴重さが際立ってくる時代になる。 |
| おあげさん、大家族(同居)子供の学力 |
| 地下水、水道の蛇口をひねれば天然ミネラルウォーターが出て来る |
| 大野の言葉、方言 |
| 山、川、ブナ林守ってほしい |
| 360度山に囲まれた大野盆地の風景や豊かな自然 |
| 盆地から見える山並みの景色 |
| 知っていてもどれにも〇できない。子供の頃は象徴だと思っていたが、今はそう感じない。全体的にさびれてきている印象がある。自分自身もイベント等参加しないこともあるが、無関心の人が多いと思う。 |
| スポーツ少年団やスポーツクラブがたくさんあること。ソフトボール、野球、バスケ、バレー、卓球等 |
| 幾多の試練を乗り越え走る越美北線 |
| 大野丸 |
| ソースかつ丼 |
| 経ヶ岳からの噴火による巨石のあと |
| 雪の景色が美しい。雪がたくさん降ってもへこたれない。 |
| 小学校、中学校、大野高校、旧大野高校の教育。 |
| 方言。盆地→丸くて広い。 |
| 山に囲まれた盆地の風景 |
| 桜〔亀山公園〕 |
| 名水マラソン |
| 20-28はおいしいけれど、誇りに思う・象徴に思うとは、日常すぎて決められません。 |
| 静か。 |
| 油揚げ、刈込池、九頭竜ダム、真名川、神社、寺、めいり人、イトヨ会館 |
| 越美北線のうぐいすうめピーのイラスト車両 |

問7-1 あなたが考える大野市の「現在のイメージ」をお答えください。

| その他 |
|--|
| 自然に恵まれ子育てにはよい環境のまち |
| 過疎 |
| イベントが中途半端 |
| 買い物(衣料)等をする所がない。活気がない。特に10代~20代にはつまらないらしい。 |

問7-2 あなたが考える大野市の「将来なっていて欲しいと思うイメージ」をお答えください。

| その他 |
|--|
| 若者に就職口がある。学校企業に誘致ができるといい。 |
| 福祉施設が充実したまち |
| 仕事をする場所がたくさんあるまち。子供と一緒に冬や雨の日に遊ぶ場所がたくさんある町。 |

| その他 |
|---------------------------|
| 人口が増えるまち |
| カジノ、アウトレット |
| 雇用環境の整ったまち |
| 越美北線の本数を増やして欲しい |
| 街の中で散歩できるエリアがほしい。規模が広い場所。 |

問 9-1 経済の側面から見た場合の、あなたが考える大野市の「現在のイメージ」をお答えください。

| その他 |
|---------------------|
| 不便なまち |
| 福祉産業、施設職員、ヘルパーが多いまち |
| 商業に活気を感じない |
| 税金が安いまち |
| 情報が少ない。通信網が薄い。 |
| あまりイメージがない |
| 高齢者の多い町 |
| 働く場所が少ない |
| 何も無し |
| 若者の働ける場所が少ない |
| 現在のイメージには?少し迷う |
| 村部なのであまり町中の事がわかりにくい |
| 活気のない町 |
| 福井市まで出なければ仕事がない |
| おもしろいイベントが多い街。 |
| 呑気なまち |
| 老人の町 |
| 落ち着いたまち |
| 60才以上の仕事がない |

問 9-2 経済の側面から見た場合の、あなたが考える大野市の「将来なって欲しいイメージ」をお答えください。

| その他 |
|---|
| 税金が安いまち |
| アウトレットやショッピングセンター等、福井市に行かなくてもよい。若者が買い物ができる。 |
| 水と自然環境を守る |
| 観光客がもっとお金を落とす町。 |
| 働く場所が多いまち |
| 都市的なまち |
| 若者が楽しめる所が欲しい |
| おもしろいイベントが多い街。 |

問 10-1 大野市内でよく購入（食）するものや、知人等にお勧めできるもの、「大野」といえば思い浮かぶものについてお答えください。

【購入】

| その他 | 集計 | その他 | 集計 |
|-----------------|----|---------------|----|
| ぜんまい/わらび/山うど/山菜 | 7 | とんちゃん | 1 |
| 豆腐 | 4 | ねぎ | 1 |
| 夢助だんご | 3 | 越の奥 | 1 |
| すこ | 2 | 茄子 | 1 |
| (でっち)ようかん | 2 | 牛首紬 | 1 |
| いちご | 1 | 糠いわし | 1 |
| おそば | 1 | 菜の花 | 1 |
| そば | 1 | 山内こぶし | 1 |
| たにふたぎ(水ぶき) | 1 | 内田製麺の生そば | 1 |
| とちもち | 1 | 卵 | 1 |
| トマト | 1 | 六呂師高原のソフトクリーム | 1 |
| 総 計 | | | 35 |

【お勧め】

| その他 | 集計 | その他 | 集計 |
|-----------------|----|--------------|----|
| ぜんまい/わらび/山うど/山菜 | 7 | たくわん煮 | 1 |
| (夢助)だんご | 5 | たにふたぎ(水ぶき) | 1 |
| 赤スコ(ズイキ) | 3 | とちもち | 1 |
| (でっち)ようかん | 3 | 丸焼さば | 1 |
| 豆腐 | 2 | 糠いわし | 1 |
| 卵 | 2 | 菜の花 | 1 |
| 和菓子(生どらやき) | 2 | 内田製麺の生そば | 1 |
| おそば | 1 | 六呂師高原ソフトクリーム | 1 |
| 総 計 | | | 33 |

【大野といえば思い浮かぶ】

| その他 | 集計 | その他 | 集計 |
|-----------------|----|------------|----|
| ぜんまい/わらび/山うど/山菜 | 5 | たにふたぎ(水ぶき) | 1 |
| (でっち)ようかん | 3 | とちもち | 1 |
| 夢助だんご | 3 | 糠いわし | 1 |
| いとよ | 1 | 豆腐 | 1 |
| おそば | 1 | 里芋(上庄) | 1 |
| ササダンゴ、ササモチ | 1 | 和菓子はすばらしい | 1 |
| すこ | 1 | 総 計 | 21 |

問 10-2 大野市内で、よく行く、知人等にお勧めできる、「大野」といえば思い浮かぶ、場所や催しについてお答えください。

【よく行く】

| その他(まちなか) | 集計 | その他(まちなか) | 集計 |
|-----------|----|-----------|----|
| 南部酒造 | 1 | 越前大野駅 | 1 |
| 六呂師ミルク工房 | 1 | 亀山城跡地 | 1 |
| 総 計 | | | 4 |

| その他（自然） | 集計 | その他（自然） | 集計 |
|----------------|----|---------|----|
| 六呂師高原（平成の湯、夜景） | 5 | 宝慶寺 | 1 |
| ホテル | 4 | カタクリの里 | 1 |
| （乾側）芝桜 | 2 | ふれあい公園 | 1 |
| 飯降山 | 2 | 黒谷観音 | 1 |
| 総 計 | | | 17 |

| その他（祭り） | 集計 | その他（祭り） | 集計 |
|---------|----|---------|----|
| 宝慶寺 | 1 | 黒谷観音 | 1 |
| ホテル | 1 | 各地域の運動会 | 1 |
| エキサイト広場 | 1 | 真名川ダム | 1 |
| 勝原のはなもも | 1 | 九頭竜ダム公開 | 1 |
| 総 計 | | | 8 |

【お勧め】

| その他（まちなか） | 集計 | その他（まちなか） | 集計 |
|-----------|----|--------------|----|
| 義景公園 | 1 | 篠座神社、目がよくなる水 | 1 |
| 迷路のような町割り | 1 | 昭和の香りがする町並み | 1 |
| 南部酒造 | 1 | 越前大野駅 | 1 |
| 六呂師ミルク工房 | 1 | 水琴窟 | 1 |
| 総 計 | | | 8 |

| その他（自然） | 集計 | その他（自然） | 集計 |
|-----------|----|---------|----|
| 六呂師高原（夜景） | 4 | 阪谷の巨石群 | 1 |
| ホテル | 3 | 石徹白 | 1 |
| （乾側）芝桜 | 2 | 中島公園 | 1 |
| 宝慶寺 | 1 | 飯降山 | 1 |
| カタクリの里 | 1 | 矢村 | 1 |
| 経ヶ岳・岩 | 1 | 里山 | 1 |
| 黒谷観音 | 1 | 総 計 | 19 |

| その他（祭り） | 集計 | その他（祭り） | 集計 |
|---------|----|---------|----|
| ホテル | 1 | 九頭竜ダム公開 | 1 |
| 勝原のはなもも | 1 | 里神楽に補助金 | 1 |
| 真名川ダム | 1 | 寺まつり | 1 |
| 総 計 | | | 6 |

【大野といえば思い浮かぶ】

| その他（まちなか） | 集計 | その他（まちなか） | 集計 |
|-----------|----|-----------|----|
| ホテル | 3 | 越前大野駅 | 1 |
| （乾側）芝桜 | 2 | 黒谷観音 | 1 |
| 飯降山 | 2 | 南部酒造 | 1 |
| 宝慶寺 | 1 | 六呂師 | 1 |
| 総 計 | | | 12 |

| その他（祭り） | 集計 | その他（祭り） | 集計 |
|---------|----|---------|----|
| 宝慶寺 | 1 | 黒谷観音 | 1 |
| 真名川ダム | 1 | 九頭竜ダム公開 | 1 |
| 寺まつり | 1 | 総計 | 5 |

問 10-3 大野市内で知っている、今後詳しく知りたい、「大野」といえば思い浮かぶものやことについてお答えください。

【知っている】

| その他 | 集計 | その他 | 集計 |
|-----|----|--------|----|
| 戌山城 | 1 | 朝倉義景の墓 | 1 |
| 北前舟 | 1 | 宝慶寺 | 1 |
| 大野丸 | 1 | 古墳 | 1 |
| 総計 | | | 6 |

【今後詳しく知りたい】

| その他 | 集計 | その他 | 集計 |
|-------------|----|--------------|----|
| 宝慶寺 | 2 | 大野弁大会等 | 1 |
| 戌山城 | 1 | 大野出身の無名の成功者 | 1 |
| 昭和初期～戦後の町並み | 1 | 朝倉義景の墓 | 1 |
| 昔の人の暮らしぶり | 1 | 少し前の時代の地区の家並 | 1 |
| 歴史 | 1 | 古墳 | 1 |
| 珍しい町名が多い | 1 | 各戸の名前 | 1 |
| 旧勝山街道 | 1 | 総計 | 14 |

【大野といえば思い浮かぶ】

| その他 | 集計 | その他 | 集計 |
|--------------|----|---------|----|
| （北海道～敦賀の）大野丸 | 2 | 北前舟 | 1 |
| 結婚式の万寿まき | 1 | 宝慶寺 | 1 |
| 戌山城 | 1 | 大野高校の校歌 | 1 |
| 総計 | | | 7 |

問 11. あなたが、「大野市で体験するのが好きなこと」と「来訪者に大野市で体験して欲しいこと」をお答えください。

| その他 |
|--------------------|
| 六呂師スキー場を夏場にいかに生かすか |
| 農業体験 |
| 美味しいものを食べる |
| 大野にもはしかい人がいる |
| 物造りや造った物を持ち帰る |
| 名物の食べ物を作ることを体験する。 |
| 星空をながめる。 |
| 食文化 |

問 12. 今後大野市を住みやすくし、市外に対してもPRしていくための課題としては、どのようなものが考えられますか

| 施設その他 |
|----------------|
| インフラ整備の充実 |
| 入居可能な安全な住まい |
| 雇用先となるような企業の誘致 |

| 施設その他 |
|--|
| 雨の日でも子供を遊ばせることができる屋内施設 |
| 仕事の確保 |
| 福井への時間の短縮。つまり道路整備、建設、列車の増便。 |
| 企業誘致や起業施設 |
| お年寄りが気軽に集える場所作り(病院ではなく) |
| 関西、関東と違い景色が悪い。 |
| 亀山城の桜まつりの充実 |
| CATV の全域整備。市政・防災情報の積極的な発信と共有化。他地域に比べ民放が少なく若者にはつまらない。 |
| 高速道路。東海北陸につながる道。 |
| R158 の早期開通 |
| 大野城本丸御殿をきっちりと造ってほしい |
| ナイター設備のあるみんなが使えるグウンド |
| 国道(158)の整備、企業の誘致。 |
| 高齢者も常に行けるよう、例えばマイカー通行を考えてみては。 |
| 七間通りを歩行者専用にする。そして高山市のように商店を集中させる。 |
| 施設のコンパクト化 |

| ソフトその他 |
|---------------------------------|
| 企業の誘致 |
| インターネットを使うPR |
| 大野市全体としての動き |
| 景観、自然、歴史建造物の保全と首都、中京、関西での大野のPR。 |
| 醤油、味噌等を首都、関西でPR |
| 若者が働ける企業の誘致 |
| バイオマスの地域活用 |
| まずは福井県の人たちに大野のことを知ってもらう |
| スポーツ等健康維持活動が気軽に参加できるイベントの充実。 |
| もっと仕事のある町 |
| PRは大事。 |

問 13. あなたは、大野市が「越前おおのブランド戦略」を策定することで、どのような効果を特に期待しますか。

| その他 |
|---|
| 住みやすくなる |
| 働く場ができれば人も集まり活性化するはず。住人も楽しめる大きなイベント(有名な)ができる。 |
| 策定したら実行に努めて下さい。 |
| 税金の無駄にならないこと |
| 今までの古くさい考え方から脱け出せる。若い人のセンスに期待する。 |
| 産業や商店街が衰退する中、観光に力を入れることは仕方がないと思うのですが、観光やイベントで人を呼び込むよりもまずは、町自体が元気になってもらう事が、自然と人の集まる場所になるのではないかと…正直、遠足等でたくさんの方が来られていても商店街がさみしく、市民としても申し訳なくなります。 |

| その他 |
|--|
| 自然を生かした産業創出(バイオマス活用) |
| 効果なし |
| 特に期待できない。 |
| 市としての「選択」と「集中」の項目の発見による行政の意識改革。 |
| にぎわい |
| 少子化に歯止めをかける。 |
| 大野市が維持できる |
| 大野は私にとっては生活の基盤となることを期待しています。特に『もの』→(観光客を増やす)(観光目立をつくる)(特産品をつくる)ではなく、『心』を育てるようにして欲しいです。貧しくても心は豊かな社会を期待しています。ブータンのような目指すは幸福度日本一の町です。 |

2 立地企業アンケート調査

平成24年6月14日

市内立地事業所代表者 様

大野市長 岡田 高大
(公 印 省 略)

「市内立地事業所アンケート調査」へのご協力について（依頼）

盛夏の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日ごろは、本市の行政の推進に対し、格別なるご理解、ご協力をいただいておりますことを、心から厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、魅力あるまちを目指すために、市が誇る人、歴史、文化、伝統、自然環境、食等の分野における素材すべてを越前おおのブランドとして磨き上げながら、それを土台とした**市全体のイメージ**を創り上げることを考えています。

本調査は、その一環として、市内事業所の方々に本市のイメージや評価、また、地域ブランド構築の視点から今後ご協力いただける取組み等についてお尋ねし、大野市ならではの魅力を生かした地域ブランドを検討するための資料にしたいと考えております。

つきましては、ご多忙の折誠に恐縮ですが、本調査の目的をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

1 ご記入に当たっての留意事項

- (1) 問1から順にお読みいただき、当てはまる選択肢の番号に○を付けてください。設問によって回答が「1つ」、「3つ」等、○をつける数が異なりますのでご注意ください。
- (2) 「その他」あるいは自由回答欄には、なるべく具体的にその内容をご記入ください。

2 投函期限

ご回答いただきましたアンケートは、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、無記名のまま切手を貼らずに、**6月29日（金）までに**ポストへご投函ください。

3 その他

ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしません。

担当 大野市

秘書政策局ブランド推進室ブランド推進係

担当者 吉田、大久保、石山

電話 (0779)66-1111 (内線 434) FAX (0779)65-8371 (代表)

E-mail brand@city.fukui-ono.lg.jp

貴事業所の本社所在地をご回答ください。(○は1つだけ)

| | |
|--------------|--------|
| 1. 大野市 | 【85.5】 |
| 2. 大野市以外の福井県 | 【11.1】 |
| 3. 福井県外 | 【3.4】 |

問1. 貴事業所の種類をご回答ください。(あてはまるものすべてに○)

| | | | | | | | |
|-------|--------|----------|-------|--------|--------|-------|--------|
| 1. 本社 | 【76.3】 | 2. 支社・支店 | 【3.4】 | 3. 営業所 | 【11.1】 | 4. 工場 | 【19.3】 |
| 5. 倉庫 | 【8.7】 | 6. 研究施設 | 【0.5】 | 7. その他 | 【5.8】 | | |

問2. 貴事業所の開設年(創業、新設、移転等含みます)をご記入ください。

西暦()年

問3. 貴事業所の業種をご回答ください。(○は売上高が最も多いもの1つだけ)

| | | | |
|----------|--------|-----------|--------|
| 1. 製造業 | 【18.4】 | 5. 研究所 | 【0.0】 |
| 2. 建設業 | 【35.8】 | 6. 卸・小売業 | 【17.4】 |
| 3. 運輸業 | 【3.5】 | 7. サービス業 | 【13.9】 |
| 4. 情報通信業 | 【0.5】 | 8. その他の業種 | 【10.4】 |

問4. 貴事業所における従業者数と、そのうち市内居住者のおおよその割合をご記入ください。

従業者数()名 うち、市内居住者の割合()%

問5. 貴事業所の大野市内での開設形態はどのようなものですか。(○は1つだけ)

| | | | |
|------------------------|--------|------------------------|--------|
| 1. 大野市にて創業 | 【83.4】 | 2. 大野市外より本社を移転 | 【2.9】 |
| 3. 大野市外より支社・支店、事業所等を移転 | 【0.5】 | 4. 大野市外より支社・支店、事業所等を新設 | 【12.2】 |
| 5. その他 | 【1.0】 | | |

問6. 貴事業所が大野市内の現在の立地地点を選定した主な理由はどのようなものでしたか。
(○はいくつでも)

| | |
|-------------------------------------|--------|
| 1. 交通の利便性が良かった | 【13.6】 |
| 2. 取引相手先に近接していた | 【14.1】 |
| 3. 必要な敷地・建物面積が確保できた | 【50.3】 |
| 4. 土地・建物価格が割安だった(または割安感があった) | 【5.5】 |
| 5. 人材確保が容易であった | 【5.0】 |
| 6. 原材料等の確保が容易であった | 【2.0】 |
| 7. 大野市のイメージが良かった | 【3.0】 |
| 8. 従業員の住宅確保が容易であった | 【0.5】 |
| 9. 市内居住環境の整備状況が良かった | 【1.5】 |
| 10. 光熱水道・通信インフラの整備状況が良かった | 【0.5】 |
| 11. 大野市の企業誘致施策(租税負担の軽減及び情報提供等)が良かった | 【1.5】 |
| 12. 創業者・経営者等がよく知っている土地であった | 【45.7】 |
| 13. その他 | 【21.1】 |

問7. 大野市に事業所を開設した当初と比較して、現在の立地条件をどのように評価されますか。
(○は1つだけ)

1. 良くなっている【26.4】 2. 変わらない【44.8】 3. 悪化している【27.9】 4. その他【1.0】

問8. 大野市についてお持ちのイメージをご回答ください。(○は3つまで)

| | | | |
|----------------------------|--------|----------------------------|--------|
| 1. 人情に厚いまち | 【22.6】 | 9. おいしい食(食材、食品)にあふれるまち | 【15.9】 |
| 2. のんびりしたまち | 【46.7】 | 10. 北陸の小京都 | 【19.0】 |
| 3. 顔が分かる絆があるまち | 【15.9】 | 11. 居住環境・生活環境の整備されたまち | 【1.5】 |
| 4. 働き者が生き生きと活発に行動するまち | 【2.6】 | 12. 観光資源に恵まれた癒しのまち | 【1.0】 |
| 5. お互いに助け合い、支え合うことが感じられるまち | 【12.3】 | 13. イベント等が充実しているにぎわいのまち | 【2.1】 |
| 6. 戦国時代から歴史ある城下町を持つまち | 【10.3】 | 14. 他地域からアクセスしにくい桃源郷のようなまち | 【10.8】 |
| 7. 清らかな水に育まれたまち | 【33.3】 | 15. 防犯・防災対策が充実した安心・安全なまち | 【2.6】 |
| 8. 四季折々の豊かな自然に囲まれたまち | 【39.0】 | 16. 水・空気・景色・心、すべてがきれいなまち | 【19.5】 |
| | | 17. その他 | 【3.1】 |

問9. あなたが考える大野市のまちや人のイメージは、以下の「左」と「右」の項目のどちらに近いですか。(○はそれぞれにつけてください。)

| 左 | 左のイメージに近い | どちらかと言えば左のイメージ | どちらかと言えば右のイメージ | 右のイメージに近い | 右 |
|---------|-----------|----------------|----------------|-----------|----------|
| まちなか | 【2.0】 | 【7.5】 | 【43.8】 | 【46.8】 | 里山 |
| せわしない | 【2.0】 | 【3.0】 | 【39.1】 | 【55.9】 | のんびりしている |
| 個人主義 | 【5.0】 | 【13.9】 | 【55.7】 | 【25.4】 | 地域の絆が強い |
| 働きもの | 【32.4】 | 【56.4】 | 【8.3】 | 【2.9】 | 遊び好き |
| 歴史がある | 【43.1】 | 【55.4】 | 【1.5】 | 【0.0】 | 近代的 |
| 都会的 | 【2.5】 | 【1.0】 | 【17.7】 | 【78.8】 | 自然が豊か |
| ずるい人が多い | 【2.5】 | 【11.3】 | 【62.6】 | 【23.6】 | 正直者が多い |
| 住みにくい | 【6.9】 | 【16.3】 | 【50.0】 | 【26.7】 | 住みやすい |
| にぎやか | 【2.9】 | 【2.5】 | 【31.4】 | 【63.2】 | 静か |
| 成長している | 【2.0】 | 【6.9】 | 【35.5】 | 【55.7】 | 停滞している |
| 来訪者が多い | 【1.5】 | 【10.4】 | 【56.9】 | 【31.2】 | 来訪者が少ない |
| 美しい | 【32.5】 | 【60.0】 | 【6.0】 | 【1.5】 | 汚い |
| 楽しい | 【4.0】 | 【33.7】 | 【45.5】 | 【16.8】 | つまらない |
| 明るい | 【5.9】 | 【38.9】 | 【42.9】 | 【12.3】 | 暗い |
| 安全 | 【43.6】 | 【48.0】 | 【6.4】 | 【2.0】 | 危険 |

問10. 経済の側面から見た場合の、あなたが考える大野市の「現在のイメージ」と、「将来なっ
て欲しいイメージ」をお答えください。(○はそれぞれ1つ)

| | 現在の イメージ | 望ましい未来の イメージ |
|------------------------------|-------------|-----------------|
| 1. 農業が盛んなまち | 【38.6】 | 【3.6】 |
| 2. 商店街に地元、市外から多くの買い物客が訪れるまち | 【0.0】 | 【15.7】 |
| 3. 製造業が盛んなまち | 【0.0】 | 【16.9】 |
| 4. まちなかに多くの観光客が訪れる観光業が盛んなまち | 【1.1】 | 【31.3】 |
| 5. 高原、湖、スキー場・キャンプ等に観光客が訪れるまち | 【4.5】 | 【8.4】 |
| 6. 地元の食品、食材を求めて観光客が訪れるまち | 【2.3】 | 【14.5】 |
| 7. あまり観光客が訪れることのない静かなまち | 【36.4】 | 【3.6】 |
| 8. 隣接市町で働くためのベッドタウン的なまち | 【17.0】 | 【3.6】 |
| 9. その他() | 【0.0】 | 【2.4】 |

問11. 上記のほかに、大野市についてお持ちのイメージがありましたら、ご記入ください。

| |
|--|
| |
|--|

問12. 大野市の事業所や企業から見た立地条件について、周辺都市と比べて優れている点・劣って
いる点を評価してください(貴事業所の立地場所にかかわらず、大野市を周辺都市と比較し
た場合の評価をお答えください)。(各項目あてはまるもの1つに○)

| | 優れて いる | やや優れ ている | 変わら ない | やや劣っ ている | 劣って いる |
|------------------------|-----------|-------------|-----------|-------------|-----------|
| 1. 物流インフラの整備状況 | 【0.0】 | 【3.0】 | 【27.0】 | 【42.0】 | 【28.0】 |
| 2. 公共交通サービスの利便性 | 【0.5】 | 【5.0】 | 【14.5】 | 【37.5】 | 【42.5】 |
| 3. 必要な面積の事業所用地確保の容易さ | 【16.3】 | 【36.7】 | 【34.7】 | 【9.7】 | 【2.6】 |
| 4. 土地取得価格等の水準 | 【10.2】 | 【28.4】 | 【42.6】 | 【13.2】 | 【5.6】 |
| 5. 光熱水道等公共料金の水準 | 【2.0】 | 【16.7】 | 【58.1】 | 【16.2】 | 【7.1】 |
| 6. 事業所向けのサービス業の集積状況 | 【0.5】 | 【3.1】 | 【39.0】 | 【45.6】 | 【11.8】 |
| 7. 産官学連携先の存在 | 【0.0】 | 【4.7】 | 【37.4】 | 【31.1】 | 【26.8】 |
| 8. 従業員確保(現地採用)の容易さ | 【2.6】 | 【15.8】 | 【43.4】 | 【26.5】 | 【11.7】 |
| 9. 従業員の住宅確保 | 【7.7】 | 【18.9】 | 【51.5】 | 【15.3】 | 【6.6】 |
| 10. 子弟の教育環境等居住環境 | 【6.2】 | 【21.0】 | 【44.6】 | 【22.6】 | 【5.6】 |
| 11. 許認可等行政サービスの迅速さ | 【2.1】 | 【9.7】 | 【60.0】 | 【20.5】 | 【7.7】 |
| 12. 固定資産税等租税負担の水準 | 【1.5】 | 【6.1】 | 【62.1】 | 【24.2】 | 【6.1】 |
| 13. 土地利用規制、景観条例等立地上の規制 | 【0.5】 | 【13.9】 | 【72.7】 | 【10.3】 | 【2.6】 |
| 14. 企業立地に対する住民の受入れ姿勢 | 【0.5】 | 【13.7】 | 【48.7】 | 【27.9】 | 【9.1】 |
| 15. 防犯・防災体制 | 【6.0】 | 【24.6】 | 【52.8】 | 【13.1】 | 【3.5】 |

問13. 上記のほかに、県内近隣都市に比べて大野市が優れている点や劣っている点等がありまし
たら、ご記入ください。

| |
|--|
| |
|--|

問14. 大野市外の企業に対する本市のイメージアップを図るためには、どのようなことが大切と考えますか。(〇は3つまで)

| | |
|--------------------------------|--------|
| 1. まず大野市を知ってもらうためのPR活動 | 【62.9】 |
| 2. 立地企業の支援や環境整備のための国や県の補助事業の活用 | 【46.7】 |
| 3. 企業誘致の取組の周知、メニュー拡充 | 【42.6】 |
| 4. 市内企業との関係の緊密化 | 【26.9】 |
| 5. 企業名を冠した大会やテクノフェアのイベントの実施 | 【7.1】 |
| 6. インターン等の企業研修の受け入れ、斡旋 | 【17.8】 |
| 7. 見本市・アンテナショップ等への積極的な参加 | 【27.4】 |
| 8. その他 | 【3.6】 |

問15. 現在、大野市から郡上市、高山市を通じて松本市に至り、長野自動車道・中央自動車と結ぶ中部縦貫自動車道が計画・建設中です。これら新しい「高規格道路」の整備が貴社や市内外の事業者にもたらす影響について、どのように評価されますか。(各項目あてはまるもの1つに〇)

| | そう思う | やや そう思う | あまり 思わない | 思わない |
|-------------------------|--------|------------|-------------|--------|
| 1. 自社の事業拡充が見込まれる | 【13.4】 | 【21.3】 | 【36.1】 | 【29.2】 |
| 2. 物流量の増加が見込まれる | 【20.0】 | 【48.0】 | 【22.5】 | 【9.5】 |
| 3. 自社の事業所を増設する候補地となる | 【5.1】 | 【8.6】 | 【29.4】 | 【56.9】 |
| 4. 自社の物流拠点を開設する候補地となる | 【4.2】 | 【12.5】 | 【32.8】 | 【50.5】 |
| 5. 多方面への(からの)アクセスが容易になる | 【40.6】 | 【46.5】 | 【10.9】 | 【2.0】 |
| 6. 大野市を訪れる人が増加する | 【30.3】 | 【51.7】 | 【13.9】 | 【4.0】 |
| 7. 地域に発展的なイメージがもたらされる | 【21.4】 | 【49.3】 | 【22.4】 | 【7.0】 |
| 8. 地域の環境・景観が悪くなってしまう | 【8.0】 | 【12.5】 | 【51.0】 | 【28.5】 |

問16. 上記のほかに、中部縦貫自動車道の整備がもたらす影響についてのお考えがありましたら、ご記入ください。

問17. 大野市が今後行う地域ブランドを発信していく取組みに対して、貴事業所として考えられる項目がありましたら、ご回答ください。(〇はいくつでも)

| | |
|--|--------|
| 1. 立地企業として、事業概要の紹介や主要製品・建物の写真提供等に協力できる | 【24.4】 |
| 2. 立地企業として、大野市に立地するメリットをコメントできる | 【14.5】 |
| 3. 会社・工場見学等に協力できる | 【16.3】 |
| 4. 祭り等のイベントに協賛できる | 【42.4】 |
| 5. 祭り等のイベントに製品・サービスを提供できる | 【14.0】 |
| 7. ブランド戦略の企画にスタッフを参加させることができる | 【7.6】 |
| 8. 市の公共施設に企業名を冠した施設命名権(ネーミングライツ)を得たい | 【2.3】 |
| 9. 市の発行する各種媒体(封筒や広報誌等の紙媒体、ホームページ等)に広告を出したい | 【13.4】 |
| 10. その他 | 【3.5】 |
| 11. 協力・貢献できることはない | 【23.3】 |

問18. 大野市が今まで以上に「住んでみたい、また訪れたい、企業活動を続けたい」まちとなるためのご意見、アドバイス等をご記入ください。

| |
|--|
| |
|--|

◇ 最後に、以下の欄へのご記入もお願いします。

| | | | |
|-----------------|--|--------|---|
| 貴事業所名 | | お電話番号 | — |
| ご記入者 所属部署・役職 | | ご記入者氏名 | |

質問は以上です。ご協力、誠にありがとうございました。

■立地企業アンケート記述回答結果

問5. 貴事業所の大野市内での開設形態はどのようなものですか。

| その他 | |
|------------|--------|
| グループ会社として。 | 一集落一農場 |

問6. 貴事業所が大野市内の現在の立地地点を選定した主な理由はどのようなものでしたか。

| その他 | | |
|--------------------|---------------------|--------------------|
| ■地元・居住地が大野市 | | |
| 自宅があるから。 | 先祖からの引きつぎ。 | 大野にもともとから生まれ住んでいた。 |
| 自営業 | 140年前の事ですので不明。 | 大野市で生まれ育った為。 |
| 自己所有地 | 代表が大野在住。 | その土地に住んでいるから。 |
| 居住地である。 | 大野市出身だから。 | 江戸時代からの商売上 |
| 自宅及び自分所有の土地。 | 創業者の出身地。 | 親の経営を継いだ為。 |
| 家の敷地に建設。 | 地元農地使用の為。 | 本社は自宅を登記。 |
| ■中部縦貫自動車道が建設されるため | | |
| 中部縦貫自動車道がつく予定であった。 | 中部縦貫道のプロジェクトがあったため。 | |
| ■営業上の理由による | | |
| 小売りの奥越での拠点として選択。 | 前職からの合併による法人化。 | 旧店舗の近くだった。 |
| 大野市の指定管理者になった為。 | 福井県全域を商の対象とする為。 | 組合員の農地を守る為に。 |
| 大野市に立地する必然性があった。 | | |
| ■不明 | | |
| 創業者では無いので不明。 | | |
| ■その他 | | |
| 農業 | | |

問7. 大野市に事業所を開設した当初と比較して、現在の立地条件をどのように評価されますか。

| その他 |
|---------------------------|
| 年代が違い過ぎの為、開設時と現在の比較は困難です。 |

問8. 大野市についてお持ちのイメージをご回答ください。

| その他 | |
|-----------------|-------------------|
| 雪がたくさん積もる不便なまち。 | 顔がわかりすぎて、おそろしいです。 |
| 保守的かつ閉鎖的、不便。 | 交通の便が悪いまち。 |
| 仕事がない | |

問10. 経済の側面から見た場合の、あなたが考える大野市の「現在のイメージ」と、「将来なっ
て欲しいイメージ」をお答えください。

| 問10-2 その他 | |
|-------------------------|----------------------|
| 企業誘致・若者が働ける町。専門学校等があれば。 | 一部の人ではなく市民が幸せといえるまち。 |

問 1 1. 上記のほかに、大野市についてお持ちのイメージがありましたら、ご記入ください。

| その他 |
|--|
| 働く所がない。雪が多い。住みにくくて仕方ない。 |
| 農産物が全国的ブランドとして有名である（さといも等）「名水 100 選」のお清水等、水がきれいなこと。 |
| 若い人がみんな福井市の方へ行ってしまっただけで家をたてて、帰ってこない。 お年寄りばかりのまちのようなイメージ。 |
| 閉鎖的なイメージ。 |
| 盆地、自然豊かな町。 |
| 街の中心がどこかわかりづらい。 |
| 雪が多い。地味。大野までの道路環境が悪い。おいしい物あるのに食べれる店が少ない。 |
| 若者が来ない。仕事がない。 |
| へいさ的。 |
| 緑多い町中を設定するとういと思う。 |
| 働く場所がないため、市外へ生活の為に外出するのを防ぐための企業を作って、出ていかない様に行政は考えてほしい。 |
| 1. 若者が働きたくても無いので困る。 2. 観光客が多く訪れてくれる所がほしい。 |
| 単発の来客誘引が以前より比べものにならないくらいよくなったが、くり返し訪れてもらえる町としては、まだ途中という感じに見えます。大野を訪れて、あれがおいしいというイメージがすぐ思いつくようになればリピーターがすぐ増える。 |
| 県外から来た人も喜ぶ、アウトレットやファミレス等、できるといいと思う。 |
| まちなかに人がいない。商店街がさびれている。 |
| 大野城、御清水、七間朝市。 |
| 今後人口の高年齢化が他市町村より急速に進むと考えられ中で何が必要か。 情勢としては一気の空洞化が進むことも懸念している。 |
| 車社会で老人には決して住みやすいとは思わない。 これから経済面を考えるのであるなら老人が住みやすい町になればいいと思う。 |
| 商業地域がバラバラなので寂しい感じがします。 |
| 商店街に活気がなく、地元の人々だけで売買している様に思う。（これでいいのと言っている様なお店が多いのが残念！）城町根性なのか、何かにつけ閉鎖的…恵まれた自然、文化、歴史があるのだから、皆が商売気を出して頑張れば、もっと魅力のある町になるのでは！ |
| 人口増になる町にしてほしい。 |
| 若者が少ない。シルバー世代ががんばっている。 |
| 生計を立てる手段があるなら住みやすい町。 |
| 歴史ある城下まち。 |
| 交通の便が悪い。大野、福井間の道を早くしてほしい。 |
| 外貨を得る事が難しいまち。 |
| 農林業が盛んになれば、商店街も客足がふえる、活性化につながると思います。 |
| 大野市を訪れる人々が朝市、まちなか観光だけでは、宿泊して明日も大野市にとどまる事がないから、何か目玉があると良いと思います。平成の湯、六呂師をもっと宣伝したら良いのでは。 |
| 雪積が多く冬の生活（雪下し、除雪）がきびしい。・少子高齢化が進んでいるのと、若者の流出が止まらない。 |
| 働く事業所が少なく、若い人達は皆福井方面に車で通勤しておりますので、若い人が地元で働けるような大野市であってほしいと思います（朝国道 158 号前の通勤車の多い事ではダメ）。 |
| 町の人が親切（例えば道等を聞いても、とても親切に教えてあげる）。市内がゴミ等が少なくきれい。 |

| その他 |
|--|
| 昔とは違い、近所付き合いも希薄になり、特に若い人達は自分中心で縁故関係は全然ありません。地元で品物を買うこともなし、家を建設することも福井へと流れているのが現実。しかしこれからは年寄りが多くなり、地元での購買が必要となります。将来は福祉、購買を含め、年寄りが住みやすいモデルとなる町になって行く様、町づくりにきたいします。外からどんな町か見に来てもらえる。 |
| 商売がへた。 |
| 商店街（六間・三番・五番）PM8：00で暗い。 |

問13. 上記のほかに、県内近隣都市に比べて大野市が優れている点や劣っている点等がありましたら、ご記入ください。

| その他 |
|---|
| 働く所が全くない。 |
| 観光地として優れている（まちなかを観光客が歩いている）。 |
| 福井市から遠いので物流を調達するのに時間がかかる。静かでのんびりしている。 |
| TVのチャンネルが少ない。都会にくらべて安全である。 |
| 市外に対してのPRが不足しているように思う事。 |
| 景色がきれい。水、空気がきれい。上、下水道が遅れている。産業がない。雇用がない。 |
| 積雪量多く、冬期間は活動が阻害される。 |
| 逆に積雪多いため、雪関係の仕事は多い（レジャー、除雪、他）。 |
| 自然が豊か。商業施設の分散。 |
| 交通が不便。 |
| 近隣都市との比較ではなく、全国的なレベルでの企画を進める必要があると思われる。 |
| 歴史的資源、農産物等の観光資源となり引きつけるイメージが強いので、それを利用すると良いと思います。地元資本での飲食店が元気ないですね。 |
| 若者の職場もない。 |
| 企業誘致に対するアピールがたりない。 |
| 視野が狭く、近隣市町との比較ばかりを気にしすぎている。 |
| 劣っている点…生活水準が悪い。 |
| 市民が人情見厚くが良い。（1）地産地消が充分で行なへる町に。（2）市全体のPRが必要。 |
| 高卒、大卒の若者を大野にとどめる為の策が劣っている。たとえ働く先が市外でも、まず大野に住んでもらう。次に大野で家庭をもってもらう。難しいけれど、これができないと人口減少は止まらない。 |
| 歴史的にはすごく魅力がある。人間的にどちらかと言えば、引っこみ自案で保守的な人が多い様に思う。 |
| 国の研究機関がない。同時に企業の開発部門の誘致。 |
| 福井方面、勝山方面、中京方面と3方面への道路がある事が優っていると思う。劣っている点は雪が多い事。 |
| 行政サービス等が充実していて、高齢者にとって優しい町。防犯上鍵をかけていない家が多い。 |
| 人口の流出。年齢の高い人よりも若い人が住める町にしてほしい。 |
| 介護施設の充実（デイサービスだけでなく、最後まで見てもらえる）。 |
| 一人暮らしの人の食事（食料）の問題。 |
| 道路除雪作業が早くきれいに出来ている。 |
| せっかく市外から訪れてくれた観光客等に対する接客やもてなしがあまり上手でない。 |
| 福井一大野間に早く行けるようにして欲しい。 |
| 企業の誘致（若い人が近くで勤められる）をどんどん開発設置してほしい。 |
| 除雪の徹底ぶりには感動しました。 |
| 子供が少ない。企業が少ない（若者が働く場所）。 |

| その他 | |
|--|--|
| 観光では古い街と自然の豊かさ出アピール出来るが、工業立地としては交通面や環境が整っていない。道の駅、地場産センター、うまいものセンター等の拡充を計る。 | |
| 里山がたくさんある事。 | |
| 道路事情が悪い為にノンビリしている。 | |
| 行政の指針により外部からの観光客は大幅にふえていると思います。特にまちなか集辺は素晴らしく良くなった。イベントの時だけでなく、商店街が中心となって、集客に力を入れるべきだと思います。 | |
| 新設した施設を見ると外観は良く見えるが、跡地になった所の後処理が全く出来ていない。見た目だけで大野の住民の事は考えていない。道路の補装も接ぎ目が多く、見た目も車もはしりにくい。もっと住民の為になる事をするべきである。 | |
| おいしい水、又水を使った発酵食品、人からの良さ、城のある街並、緑の豊かさ。 | |
| 下水道 | |
| ・仕事が無いまち。・活気が無いまち。 | |
| 森林資源を活用した雇用創出の取り組みが劣っている。 | |
| 起業や事業所開設の支援。 | |
| 山林面積の多い市、林業従事者が生活出来る様な方策を何か考えたい。 | |
| 大野市、雪が多くて冬は他市にくらべ無理である。 | |
| 優れている点→防犯。劣っている点→働く場所がない。PM7:00 スギは大野商店街は暗く死んでいきます。活気は全然ない。 | |
| 朝市や各産物等の接客の仕方が非常に悪い。市内にいながらほとんど行く気持ちになれない。 | |
| 自然に恵まれている。恵まれた自然を多いに利用した方が良いのでは。 | |

問14. 大野市外の企業に対する本市のイメージアップを図るためには、どのようなことが大切と考えますか。

| その他 | |
|------------------------------|---------------------------|
| 交通インフラの充実。 | 地元の産品を外に売り出す。 |
| 他の都市と違う目立つアピールをしないと難しいと思います。 | 豪雪のマイナスイメージをプラスに変えるような施策。 |
| 優秀な人材の紹介。 | |

問16. 上記のほかに、中部縦貫自動車道の整備がもたらす影響についてのお考えがありましたら、ご記入ください。

| その他 | |
|---|--|
| 早くつくってほしい。 | |
| 交流人口が増えるが流出も増える。 | |
| 福井市へのアクセスが良くなると、入ってくるよい影響も考えられるが、逆にさらに福井・金沢へ買い物客が流出するのではないか。 | |
| 良い影響が多く出ると考えます。 | |
| 通過される町にならないか？ | |
| 道路ができて、大野市は素通りになると思う。 | |
| 購買を他地区でするようになる層が現れ、地元の小売店は大打撃をうける可能性がある。特にファッションや家電等、高価なものは地元で買わなくなるだろう。逆に呼びつもりで、アウトレットモール等を作れば話は別。 | |
| 地元企業優先のメリットが少ない。 | |
| 通過するだけではなく、インターで降りてもらうには、ここだけの「食」おいしい物を用意する必要があります。 | |
| 大野～白鳥間 車での所用時間1時間が短縮されることで、大野から離れている人が戻ってくる機会が増えて、それがPRにもなるだろう。 | |

| その他 |
|--|
| 通過型にならない様にしなければ！ |
| 資本、物品、購買等いろいろな物に流入と流出があるが、よほどガンバラないと流出の方が多くなるので、危機意識をもって流入を多くする努力が必要だと思う。 |
| 地元力が弱いと若い人材は流出し、外から来た企業に飲みこまれ、より大野が疲弊する。 |
| 大野市から岐阜へ通じる自動車道が整備されないと、人や物の流入は大きくは変化しないように思います。環境破壊のないよう今後計画される上で、多大なご配慮をお願いします。 |
| 通過点（観光）にならないといいです。 |
| 上記自動車道と共に、美山地区を通る羽生バイパスの整備も同時の進めて頂きたい。 |
| 何年も後の事を予想するのはむづかしい。中部縦貫道の全通の時には恐らく人口は半減していると思います。 |
| 交通の便がよくなるので、外県、外市から同業者が入りこんでくるのではと心配している。 |
| 金融業であるため直接的な影響は少ないと考えています。流入人口の増加により商業が活性化される等の間接的な影響に期待します。 |
| 観光等の目玉が無いと、ただの通過地になってしまう。 |
| 冬期の通行止め、大雨による通行止め等の影響が無くなれば、より一層安定したアクセスにあると思います。 |
| 商圏拡大が期待できる一方で、他地域への通過点とならないよう観光PRや企業誘致の取組みを強化していく必要があると思います。 |
| 開通すれば多くのメリットが生れると思います。一日も早い開通をお願いしてほしいです。大野インターにおいて頂く何か目玉があれば（観光、食事、珍しい物、祭礼、イベント etc）。 |
| 計画の根幹は悪くないと思うが、建設中の物を見ると、ICの立地場所等、あまり使い勝手が良いとは思えない。 |
| 1日でも早く開通する様をお願いします。 |
| 品物の流通が良くなるから、中京方面での仕事の受注がしやすくなると思います（輸送費がやすくなり、時間早くなる為）。 |
| 人の交流が盛んになる。 |
| 大野市内の建設業者の方の仕事が増えることを望む。 |
| 福井市のベッドタウン。 |
| 通過だけの町にさせない方法。 |
| 大野市の人口減少にはどめがかかるとは思わないか。 |
| アクセスの内容が良くない。冬（雪）も安全に通行できるように、とにかく遅い20年前に出来てなければ？ |
| 通勤への影響 中部縦貫道は大野で止める。油坂までは現行道路整備でよい。環境破壊によって住民の居住環境が変化することを行政としてどう考えるのか。 |
| 大野はミステリー的なところがあり(全体的に)とても興味深い町だそうですが(市外、県外の友人)これぞ!と思うところがないので結ステーションを中心にもっと活動的な方向へ持っていけると車等の観光客が楽しく又、来て下さるのではないかと思います。 |

問17. 大野市が今後行う地域ブランドを発信していく取組みに対して、貴事業所として考えられる項目がありましたら、ご回答ください。

| その他 |
|--|
| 地元ブランド商品等の販売を通しての協力。 |
| 異業種交流、またはボランティアイベントの機会があれば、責任者だけでなく、スタッフ参加の協力をしたい。 |
| 組織が脆弱であり、積極的な取組はできない。 |
| 今のところあまり考えられない。 |
| 各種ロビー展の開催。 |
| 受注が年々減っているから市からの依頼があればその時の状況により検討したい。 |

問18. 大野市が今まで以上に「住んでみたい、また訪れたい、企業活動を続けたい」まちとなるためのご意見、アドバイス等をご記入ください。

| その他 |
|---|
| 働く所をたくさん作る。 |
| 他からの定住促進事業を行う。企業誘致を進める。 |
| 冬雪が多い地域というイメージがあり、雪の対策に各個人こまることがあり、雪のふらないところに住みたいとみんな思っている。又、全国的に太陽光発電がPRされている中、大野ではそのような住宅をたてても効果がないイメージがあるので、雪対策が気になることです。 |
| R158の整備、中部縦貫道の整備を早急に進めて頂きたい。・みちの駅整備もお願いします。 |
| 大野市への企業進出の為には、冬の雪がネックであるから、この雪に対する他の地方との差を埋める。補助（税の減免、補助金）を必ずつける必要がある。 |
| 勝山の恐竜会館、福井市の朝倉遺跡にまけない観光営業をしてほしい。 |
| 企業誘致して、雇用が良くなると、人口減少がますます進んで行く。 |
| 高齢化が進んでいますが、事業所が市民の皆さんへ提供できるサービスを官の方にももっと知っていただいて、アピール出来る場があったらいいと思います。・小さな業種ですが、地元の会社をゆう先していただきたい。小さくても集まれば力に、育てていただきたい。 |
| 地元の資源を洗い出し、それを磨き上げなくては、今のままでは厳しい。 |
| 観光資源、歴史ある街と商業施設等の融合、一体感が必要に感じます。人が集まる要素は多々ありますが、拠点、中心がわかりづらい。 |
| 若者が集まれる施設を作ってほしい。 |
| ファミリーレストランがあるとうれしいです。 |
| ①交通アクセスの整備が必要だと思います（高規格道路）。②若者や就業者が市外へ出ている現状なので、厳しいとは思うが働く場（企業誘致）が必要だと思います。③企業誘致には製造業だけではなく、幅広い業種を誘致するような方策を検討したら良いと思います（大野の資源を生かしたものの、農産物、加工品、観光等）。④冬の雪のマイナスイメージも大きいです。⑤大野の味を食べれる施設（店舗）が少ないですね。 |
| 市民の健康への取り組みを熱心にやっているということも、ひとつのブランドになるのではないかと思います。ウォーキング（ランニング）のコースを作り、夜間も安全に歩けるようにライトアップしたり、コースに色々なお店を配置し、観光客もウォーキングしながら市内を巡れたら楽しいのではないのでしょうか。パンが焼けたり、陶芸が出来たり、木工品を作れたりするような体験型の施設も沢山有ると良いのではないかと思います。 |
| 観光よりも企業誘致。 |
| 大野市にいて思っている事は、ちょっとしたお休みどころやカフェ等が少なく、立ち寄りうと思っても、ゆっくりもできない点が問題だと思う。 |
| 社会環境・文化環境・自然環境を守り、それらを積極的にPRしていただきたい。 |
| 生活していく上での、市外に職に出てくのを止める企業。・休みの時のレジャースポットがほしい（市内に）。 |
| 高山市みたいな市全体で町おこして、再度訪れて見たい町になったら。 |
| 1. 地元で買い物をすると大野市にどれだけのお金が税収としてはいり、このように市民に還元できるというアピールをもっとして、地元の消費拡大をする事で地域の魅力がさらにアップして、住民もさらに地元で消費するというスパイラルを目指してほしい。その為にはまず価格の安い物や毎日消費する物（食べ物）を売る店をきれいでいいものをいくつか出店してほしい（伊勢のおかげ横町等がいいベンチマーク）。その上で価格の高い物を扱う店、大規模な店へと発展展開してほしい。 2. 荒島岳に来る登山客が年間2～4万人と聞いてます。この方々に買い物をしてもらったり、口コミをしてもらう事で大野ブランドがアップしたらいいと思います（名水マラソンのように入浴割引券をあげるとか）。 |
| 道路の整備（市外、県外からの）。 |
| アウトレットモール、ファミレスできるといいと思う。 ・大野市内の人たちが集まって出来るイベントをもっと企画するとたのしいと思う（例：ホルモン等、B級グルメ（グランプリ）のイベントをして県外からの人員を集めたりするといいと思う。 |

| その他 |
|---|
| 市の姿勢を見ていると、常に外から内に呼び入れる（企業誘致、観光 etc）の事ばかり取り上げるが、内から外へ産品を送り出すことが先決かと思う。大野でつくられた産品で、外の人達がメリットを感じれば、おのずと大野に足が向くと思う。 |
| 観光客がリピートしてもらえる様にするには、街なかの雰囲気、食事（朝夕）の内容が重要だと思う。特に食事は旅館等に宿泊時のこだわりある食品（米ならコシヒカリ、地場の野菜 etc）は使用すべき七間朝市のあり方も観光客には非常に不十分。PR するならそれなりの対応できる人選をしてほしい。出店者も少なすぎ。 |
| 水のきれいな、お城のある、上品な小京都としての確立に一番力を入れていけば、全てが良い方向にむかうと思います。 |
| 少子化の中で長寿化が進み、人口の高年齢化率を大幅に押し上げていくことから、人口3万人程度の街の今後の方向性をどこに定めるか、厳しい選択が課せられているように感じております。将来を見すえた方向を定めて取まれることを期待します。 |
| 福井市までのアクセス道路が一部良くなり、福井市までの時間的距離が縮まりつつあるように思います。冬の降雪のことを考えると、難点もありますが、融雪装置を備えた住環境を整備したベッドタウン的存在になれば、大野市も住民が増え、町にも活気が出てくるのではないのでしょうか。 |
| 固定資産税を街中と安くすると街中活性化につながると思います。 |
| 知名度のアップと都市計画の見直しと考えます。街のメインストリートを定め、商業施設を集中した方が良いと思います。 |
| 魅力ある町中作り。・雪を味方につける！たくさんの雪が降る町だからこそできるというものを見つける！例えば雪をやっかいものと思わず、積った雪を集め、保存し、夏場冷房として使えないか。ここでしかできない住宅や観光、雪のない所に送る等、いろいろととり組んでみてはいかがでしょうか。 |
| 工場隣接地に土地が余っているので、市の方で活用できるのなら活用して頂きたい。 |
| 若い人が住んでよい町にしてほしい。県外に市外に出なくて済む町。町の中に人が集まる（通年）様に。小回りがきくように町中循環バスを小型化して観光に来た人達にも「乗ってみたい」と思えるように希望します。夏の暑い時や雨の日にテクテク歩いて観光めぐりも大変です。・平日の朝市の充実。・若い人の出会い場づくり。 |
| 私は福井市の人間ですが、大野の魅力はやはり広大な自然と歴史深い城下町、そして観光スポットの多さです。これからも若者が集まるイベント、PR をどんどん企画して行ってほしいと思います。 |
| 働ける職場（企業誘致）がなければ、減退の一途をたどってしまう。 |
| 雇用の面でももう少しバックアップ頂けたらと思います。 |
| 企業誘致を早急に実施する為に、中部縦貫自動車道の完成が必要。 |
| 自然、水等大野の宝を大事にする。たとえば公害に通ずるような企業を誘致しない等。 |
| 学卒の企業説明会で市外の学生等に大野を知っているか？と質問すると、知らないし、行ったことがない人が多いです。そして大野のイメージとして「遠くて雪が多い」というイメージを持っている人が多いように思えます。福井からのアクセスと雪の問題を解決しないといけないのでは？簡単にはいきませんがねー。 |
| 本店、本拠地を地元に着く企業を応援するシステムを作る。 |
| 国民宿舎の様な公共宿泊施設、観光客が来て人数が泊れる宿があれば多少通過型より市にも良い方になると思います。 |
| 入口、流出をなんとかとめるために何をするか？ |
| 水のみえる町と言う事を前面に出しているのだから、背割水路等に水が有ると良いと思います。 |
| 観光する場所が離れすぎている為「まだかなあ」と思わせない様な観光ルートを作るべきではないでしょうか？ |
| 昔ながらの風情の中にも新しさを感じられる、生活に便利な街づくり、商店街の中に点在する店舗の集積をやってみたら、七間や五番のまつりにはマンネリ化を感じる。時期がきたからやらなければならぬ様である。 |
| 食への関心が高まり、又名水を最大にうち出し、おいしいものを創る食材、料理、店にもっと力をいれるべき「甘味処とか」。 |
| 何か1つに絞り込み戦略を進めて行くことが大切であると思います。大野市独自の循環型の社会システムを計画してみると面白いと思います。 |

| その他 |
|---|
| 1) バイオマスの地産地消（特に肥料燃料）。2) 生ごみの焼却をやめる。3) 農家に生ごみのコンポスト化（中間処理）を委託し、六呂師のたい肥化施設にて肥料製造し、農家に還元させる。4) 間伐材、林地残材にて燃料を製造し、地産地消のモデルを作る。 |
| 起業や事業所開設の支援策をお願いします。また大野市の不動産情報は公開されていないものが多く、取得活用出来ません。改善をお願いします。 |
| 中部縦貫自動車道、158号バイパスの早期開通による移動時間の短縮。 |
| 若者が結婚出来なくて一人者で40才、50才の男性が多い。その事が人口の減少に成っているので、男女の交際等、大野市が何等かの手を打って行く事が大野市の発展に成ると思います。 |
| 他県のものまねはしない。まず人間関係がよく、今住んでいる住民が年寄もすごしやすい環境になる事。自然を大切にし、地元企業を大切にしたい町、「基本住んでいる人間が「幸」になる町づくり」。 |
| 中部縦貫道計画に合わせて企業誘致を進め、若者の市外流出を減らす。観光については勝山市に多くの観光客が来ているので、大野まで足を運んでくれる方法を考える。大野名産の実験販売できるレストランも必要ではないか。 |
| 職なくして人はなし 人なくして市はなし。 |
| はっきりとした言葉では言えませんが、歩いて、休んで、食べて、見ても楽しくできる事と、地元の方の笑顔とあたたかい一言が進んでかけられるような場所と市民の努力が必要と思う事がしばしばあります。観光客がたくさんきてもトイレとゴミと美しくやさしい自然だけの街かな?と思えますが・・・ |
| 企業誘致等で若者の職場を増やし、大野市の若者の流出を防ぐ。 |

3 観光関連事業者アンケート調査

越前おおのブランド戦略に関するアンケート調査 ご協力のお願い

大野市では、市が誇る人、歴史、文化、伝統、自然環境、食等の分野における素材すべてを越前おおのブランドとして磨き上げながら、それを土台とした市全体のイメージを創り上げていくことを考えています。

この調査は、本市が今まで以上に「住んでみたい、また訪れたい」まちとなるため、観光事業者の皆様にも本市来訪者の動向や特色、また、観光・レジャーの視点から今後必要なもの等についてお尋ねし、本市ならではの魅力を生かしたブランド戦略を構築するための資料にしていきたいと考えています。

お答えいただいた内容はすべて統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査の目的をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成24年6月

大野市

<ご記入に当たってのお願い>

- 問1から順にお読みいただき、あてはまる選択肢の番号に○をつけてください。設問によって回答が「1つ」、「3つ」等と、○をつける数が異なりますのでご注意ください。(回答例：1. 男性)
- 「その他」あるいは自由回答欄へのご記入は、なるべく具体的にその内容をご記入ください。
- ご回答いただきましたアンケートは、同封の返信用封筒に入れて、無記名のまま切手を貼らずに、6月29日(金)までに、ポストへ投函してください。

調査についてのお問い合わせは、次のところまでお願いいたします。

大野市秘書政策局ブランド推進室ブランド推進係

担当：吉田、大久保、石山

TEL：0779-66-1111（内線434）

FAX：0779-65-8371（代表）

E-mail：brand@city.fukui-ono.lg.jp

差支えなければ、貴施設・事業所名をお答えください。

| |
|--|
| |
|--|

問1. 貴施設・事業所の利用客に占める観光客の比率について教えてください。(○は1つだけ)

| | |
|-----------------|--------|
| 1. 大半が観光客である | 【27.8】 |
| 2. 過半数が観光客である | 【25.0】 |
| 3. 過半数が観光客以外である | 【27.8】 |
| 4. 良くわからない | 【2.8】 |
| 5. その他 | 【16.7】 |

問2. 近年、貴施設・事業所を利用される観光客は増えていますか。(○は1つだけ)

| | | | | | | | |
|----------|--------|----------|--------|----------|--------|--------|-------|
| 1. 増えている | 【16.7】 | 2. 変わらない | 【33.3】 | 3. 減っている | 【50.0】 | 4. その他 | 【0.0】 |
|----------|--------|----------|--------|----------|--------|--------|-------|

問3. 貴施設・事業所を利用される観光客の居住地はどの方面が多いとお感じになりますか。
(○はいくつでも)

| | | | |
|---------------------|--------|----------|--------|
| 1. 市内 | 【17.6】 | 5. 関西圏 | 【61.8】 |
| 2. 大野市を除く福井県 | 【47.1】 | 6. 首都圏 | 【14.7】 |
| 3. 石川県・富山県 | 【26.5】 | 7. その他国内 | 【8.8】 |
| 4. 中京圏(愛知県、岐阜県、三重県) | 【61.8】 | 8. 海外 | 【2.9】 |

問4. 貴施設・事業所への観光客のご来訪の手段は何ですか。(○はいくつでも)

| | | | |
|-------------------|--------|------------------|--------|
| 1. 越美北線または鉄道 | 【40.0】 | 5. 路線バス | 【5.7】 |
| 2. 自家用車(オートバイを含む) | 【94.3】 | 6. 貸し切りバス(ツアー含む) | 【37.1】 |
| 3. レンタカー | 【14.3】 | 7. 自転車 | 【5.7】 |
| 4. タクシー・ハイヤー | 【5.7】 | 8. その他 | 【5.7】 |

問5. 貴施設・事業所への観光客の旅行形態はどのようなものが多いでしょうか。
(○はいくつでも)

| | | | |
|-----------------|--------|--------------|--------|
| 1. 同伴者なし(1人) | 【22.9】 | 6. サークル仲間 | 【17.1】 |
| 2. 配偶者・カップル(2人) | 【62.9】 | 7. 職場の同僚・関係者 | 【8.6】 |
| 3. 家族 | 【60.0】 | 8. 地域の団体 | 【20.0】 |
| 4. 友人・知人グループ | 【54.3】 | 9. 修学旅行 | 【2.9】 |
| 5. ツアー旅行 | 【20.0】 | 10. その他 | 【5.7】 |

問6. 貴施設・事業所への観光客はどのような年齢層の方が多くでしょうか。また、その男女比はどのようでしょうか。(○はいくつでも)

| |
|---|
| 1. 高齢者が多い ⇒ 【男女比】 1 男性が多い 【11.1】 2 女性が多い 【13.9】 3 同数 【25.0】 |
| 2. 中年者が多い ⇒ 【男女比】 1 男性が多い 【22.2】 2 女性が多い 【19.4】 3 同数 【30.6】 |
| 3. 若者が多い ⇒ 【男女比】 1 男性が多い 【5.6】 2 女性が多い 【0.0】 3 同数 【25.0】 |
| 4. 年齢的な偏りは少ない 【8.3】 |
| 5. その他 【11.1】 |

※ 本設問における高齢者とは概ね65歳以上の方、中年者とは概ね40歳から65歳の方、若者は概ね40歳未満の方とします。

問7. 貴施設・事業所への観光客の目的地はどこが多いとお感じになりますか。(〇はいくつでも)

| | |
|---------------------------------|--------|
| 1. 大野市が目的地である | 【62.5】 |
| 2. あわら温泉に向かう途中又は帰る途中で立ち寄っている | 【12.5】 |
| 3. 福井市や三国方面等に向かう途中で立ち寄っている | 【9.4】 |
| 4. 永平寺・勝山方面に向かう途中で立ち寄っている | 【50.0】 |
| 5. 嶺南地域（敦賀市や小浜市等）に向かう途中で立ち寄っている | 【0.0】 |
| 6. 石川県や富山県方面に向かう途中で立ち寄っている | 【12.5】 |
| 7. 愛知県や岐阜県方面に向かう途中で立ち寄っている | 【9.4】 |

問8. 【宿泊業者の方に】貴施設・事業所への観光客は何泊することが多いでしょうか。(〇は一つ)

| | |
|-----------|--------|
| 1. 日帰りが多い | 【26.9】 |
| 2. 1泊 | 【57.7】 |
| 3. 2泊 | 【0.0】 |
| 4. 3泊以上 | 【3.8】 |
| 5. その他 | 【11.5】 |

問9. 貴施設・事業所への観光客は大野市内でどのような観光等をされていることが多いとお感じになりますか。(〇はいくつでも)

| | |
|-------------------------------------|--------|
| 1. 歴史的な町並みが残る城下町を散策する | 【51.4】 |
| 2. 七間朝市や直売所等を見に行く | 【51.4】 |
| 3. 越前大野城や旧武家屋敷内山家等を見に行く | 【25.7】 |
| 4. 御清水、本願清水イトヨの里等を見に行く | 【17.1】 |
| 5. 特産品等を買ひものする | 【11.4】 |
| 6. 名物等を飲食する | 【11.4】 |
| 7. 大野さくらまつり、おおの城まつり等の市街地でのイベント参加 | 【14.3】 |
| 8. 九頭竜新緑まつり、紅葉まつり等の郊外でのイベント参加 | 【8.6】 |
| 9. 六呂師高原等の郊外でのキャンプやスキー等のアウトドア活動 | 【17.1】 |
| 10. 郊外でのそば打ち体験や農業体験等のエコ・グリーンツーリズム活動 | 【0.0】 |
| 11. 九頭竜湖やさきれいな山、川、星空等の自然風景を楽しむ | 【28.6】 |
| 12. その他 | 【25.7】 |

問10. (1) 貴施設・事業所で観光客に提供・推奨している大野市の食・特産・名物があればお答えください。(〇はいくつでも)

| | | 提供している | 観光客に勧めている | 観光客に勧めたい |
|-----------|-------------|--------|-----------|----------|
| 【食・特産・名物】 | 米 | 【46.2】 | 【28.6】 | 【25.0】 |
| | 里芋（ころ煮等を含む） | 【57.7】 | 【38.1】 | 【33.3】 |
| | おろしそば | 【38.5】 | 【52.4】 | 【41.7】 |
| | 穴馬スイートコーン | 【23.1】 | 【14.3】 | 【41.7】 |
| | 昇竜まいたけ | 【57.7】 | 【42.9】 | 【25.0】 |
| | 上記以外の地場野菜 | 【30.8】 | 【9.5】 | 【25.0】 |
| | 地酒 | 【42.3】 | 【52.4】 | 【33.3】 |
| | 白山やまぶどうワイン | 【19.2】 | 【28.6】 | 【25.0】 |
| | 味噌、醤油、酢 | 【26.9】 | 【23.8】 | 【33.3】 |
| | とんちゃん（ホルモン） | 【11.5】 | 【23.8】 | 【66.7】 |
| | カツ丼（ソース、醤油） | 【26.9】 | 【19.0】 | 【50.0】 |
| | 厚揚げ | 【30.8】 | 【19.0】 | 【25.0】 |
| | のっぺい汁 | 【19.2】 | 【14.3】 | 【16.7】 |
| | 半夏生サバ（焼きサバ） | 【23.1】 | 【19.0】 | 【41.7】 |
| | けんげら | 【19.2】 | 【19.0】 | 【25.0】 |
| | でっち羊かん | 【15.4】 | 【33.3】 | 【33.3】 |
| | いもきんつば | 【7.7】 | 【23.8】 | 【25.0】 |
| | あられ | 【11.5】 | 【9.5】 | 【16.7】 |
| | 水（名水） | 【19.2】 | 【28.6】 | 【25.0】 |
| | その他（ ） | 【7.7】 | 【0.0】 | 【8.3】 |
| その他（ ） | 【0.0】 | 【0.0】 | 【0.0】 | |
| その他（ ） | 【0.0】 | 【0.0】 | 【0.0】 | |

(2) 貴施設・事業所で観光客に推奨できる大野市の場所や催しについてお答えください。(〇はいくつでも)

| | | 観光客に勧めている | 観光客に勧めたい |
|--------|---------------------|-----------|----------|
| 【まちなか】 | 越前大野城 | 【43.8】 | 【34.8】 |
| | 武家屋敷旧内山家 | 【25.0】 | 【13.0】 |
| | 七間朝市 | 【53.1】 | 【13.0】 |
| | 寺町通り | 【50.0】 | 【21.7】 |
| | 御清水（名水百選） | 【34.4】 | 【21.7】 |
| | 本願清水イトヨの里（平成の名水百選） | 【18.8】 | 【21.7】 |
| | 結ステーション（平成大野屋、結楽座等） | 【25.0】 | 【17.4】 |
| | その他（ ） | 【9.4】 | 【4.3】 |
| | その他（ ） | 【3.1】 | 【4.3】 |
| | その他（ ） | 【0.0】 | 【0.0】 |
| 【自然】 | 九頭竜湖（九頭竜ダム含む） | 【28.1】 | 【26.1】 |
| | 刈込池 | 【37.5】 | 【21.7】 |
| | 荒島岳 | 【46.9】 | 【26.1】 |
| | 農村部に広がる田園風景 | 【15.6】 | 【8.7】 |
| | 星空 | 【21.9】 | 【26.1】 |
| | その他（ ） | 【21.9】 | 【26.1】 |
| | その他（ ） | 【15.6】 | 【17.4】 |
| | その他（ ） | 【6.3】 | 【4.3】 |

| | | 観光客に勧めている | 観光客に勧めたい |
|-----------|-----------------------|-----------|----------|
| 【祭り・イベント】 | 大野さくらまつり | 【15.6】 | 【13.0】 |
| | 越前大野名水マラソン | 【31.3】 | 【43.5】 |
| | おおの城まつり | 【25.0】 | 【21.7】 |
| | 七間朝市山菜フードピア、三大朝市物産まつり | 【37.5】 | 【47.8】 |
| | 越前大野小京都物産五番まつり | 【18.8】 | 【17.4】 |
| | 九頭竜新緑まつり、紅葉まつり | 【43.8】 | 【39.1】 |
| | 越前おおの産業と食彩フェア | 【15.6】 | 【13.0】 |
| | そばまつり | 【15.6】 | 【13.0】 |
| | 越前おおの“とんちゃん祭” | 【25.0】 | 【47.8】 |
| | でっち羊かんまつり | 【12.5】 | 【21.7】 |
| | 越前おおの冬物語 | 【37.5】 | 【30.4】 |
| | 神社の祭礼（柳辻社、山王神社、篠座神社等） | 【12.5】 | 【13.0】 |
| | その他（ ） | 【12.5】 | 【 8.7】 |
| | その他（ ） | 【 0.0】 | 【 0.0】 |

- (3) 貴施設・事業所で観光客に教えている、或いは知ってもらいたい大野市の歴史・文化についてお答えください。（〇はいくつでも）

| | | 観光客に教えている | 観光客に知ってもらいたい |
|---------|----------------------|-----------|--------------|
| 【歴史・文化】 | 大野の町割りの基盤を作った金森長近公 | 【88.2】 | 【50.0】 |
| | 大野藩が全国に展開した大野屋 | 【29.4】 | 【38.9】 |
| | 大野藩の藩校明倫館 | 【17.6】 | 【22.2】 |
| | 伝統芸能（里神楽、神子踊等） | 【11.8】 | 【33.3】 |
| | そろばん武士道（大野屋を題材にした小説） | 【11.8】 | 【16.7】 |
| | 歴史的建造物（武家屋敷旧内山家等） | 【41.2】 | 【11.1】 |
| | かつて盛んだった繊維産業 | 【35.3】 | 【27.8】 |
| | その他（ ） | 【23.5】 | 【22.2】 |
| | その他（ ） | 【 5.9】 | 【11.1】 |
| | その他（ ） | 【 5.9】 | 【 0.0】 |

問1 1. 貴施設・事業所が現在感じている大野市のイメージと観光客にアピールしたい大野市のイメージを選んでください。(〇は3つまで)

| | 現在感じている 大野市のイメージ | アピールしたい 大野市のイメージ |
|----------------------------|---------------------|---------------------|
| 1. 人情に厚くふるさとを大切にすまち | 【30.8】 | 【9.5】 |
| 2. のんびり伸び伸びしたまち | 【7.7】 | 【4.8】 |
| 3. 顔が分かる絆があるまち | 【3.8】 | 【4.8】 |
| 4. 働き者が生き生きと活発に行動するまち | 【3.8】 | 【0.0】 |
| 5. お互いに助け合い、支え合うことが感じられるまち | 【0.0】 | 【0.0】 |
| 6. 戦国時代からの歴史ある城下町を持つまち | 【15.4】 | 【0.0】 |
| 7. 清らかな水に育まれたまち | 【46.2】 | 【19.0】 |
| 8. 四季折々の豊かな自然に囲まれたまち | 【46.2】 | 【52.4】 |
| 9. おいしい食（食材、食品）があふれるまち | 【19.2】 | 【19.0】 |
| 10. 北陸の小京都 | 【23.1】 | 【23.8】 |
| 11. 居住環境・生活環境の整備されたまち | 【7.7】 | 【4.8】 |
| 12. 観光資源に恵まれた癒しのまち | 【0.0】 | 【9.5】 |
| 13. イベント等が充実しているにぎわいのあるまち | 【0.0】 | 【4.8】 |
| 14. 他地域からアクセスしにくい桃源郷のようなまち | 【15.4】 | 【0.0】 |
| 15. 防犯・防災対策が充実した安心・安全なまち | 【0.0】 | 【9.5】 |
| 16. 水・空気・景色・心、すべてがきれいなまち | 【23.1】 | 【33.3】 |
| 17. その他（ ） | 【3.8】 | 【9.5】 |

問1 2. 貴施設・事業所が、観光・レジャーの視点から今後、大野市に特に必要と感じるものは何ですか。「施設・設備面」「ソフト面」に〇はそれぞれ3つまで付けてください。

| 【施設・設備面】 | 【ソフト面】 |
|---|--------------------------------------|
| 1. 公共交通機関（移動手段）の利便性向上 【56.3】 | 21. 景観や自然環境（農地・山林・河川）の保全【34.4】 |
| 2. 交通渋滞の解消 【6.3】 | 22. 寺院・史跡等歴史的建造物の保全 【28.1】 |
| 3. 観光情報を得られる拠点・案内所の整備 【9.4】 | 23. 観光情報の積極的な提供 【21.9】 |
| 4. インターネット等が有意義に利用できる情 報通信基盤の整備 【21.9】 | 24. 地元食材を活用した飲食メニューの開発・提供 【21.9】 |
| 5. 核となる観光交流施設の建設 【28.1】 | 25. 地元食材を楽しめる飲食店マップの作成【0.0】 |
| 6. 観光施設への交通誘導サインの充実【28.1】 | 26. 土産物の開発・充実 【21.9】 |
| 7. 豊かな自然環境を楽しめる散策路の整備 【28.1】 | 27. 温泉や地域資源をつないだ観光ルートの開発 【21.9】 |
| 8. まちなかの統一感のあるまちなみの整備 【18.8】 | 28. 自然環境を生かした体験観光メニューの充実 【18.1】 |
| 9. 飲食店の充実 【21.9】 | 29. 徒歩・自転車で回遊できるコースの開発【21.9】 |
| 10. 宿泊施設の充実 【12.5】 | 30. 特色のあるイベント（B級グルメ大会等）の開催 【18.8】 |
| 11. 公園・スポーツ施設の充実 【9.4】 | 31. 観光農園（体験・貸し農園等）の企画・充実【0.0】 |
| 12. キャンプ場等レジャー施設の充実 【3.1】 | 32. 生産者や観光ガイド等地元の人との交流 【9.4】 |
| 13. トイレ・休憩施設の設置 【3.1】 | 33. 首都圏・中京圏・関西圏等でのPR 【28.1】 |
| 14. その他 【9.4】 | 34. 北陸でのPR 【3.1】 |
| | 35. その他 【9.4】 |

問13. 貴施設・事業所が「来訪者に大野市で体験して欲しいこと」をお答えください。
(○は3つまで)

| | 来訪者に体験して欲しいこと |
|---------------------------|---------------|
| 1.人の温かさや結の精神を感じる事 | 【26.5】 |
| 2.のんびりした雰囲気の中でゆとりや安心を感じる事 | 【52.9】 |
| 3.歴史ある城下町で普段と違う感覚を感じる事 | 【17.6】 |
| 4.豊かな自然に囲まれてゆとりや安心を感じる事 | 【55.9】 |
| 5.アウトドア体験を通じて自分を見直す事 | 【29.4】 |
| 6.歴史・文化・伝統を学んで成長すること | 【20.6】 |
| 7.その他() | 【8.8】 |

問14. 大野市にリピーターとして何度も訪れる観光客はどの程度いらっしゃると思いますか。

| | |
|--------------------------------|--------|
| 1. 当施設・事業所にリピーターは多い | 【33.3】 |
| 2. 当施設・事業所ではないが大野市全体ではリピーターは多い | 【2.8】 |
| 3. 大野市へのリピーターは多くは無い | 【22.2】 |
| 4. 大野市へのリピーターは少ない | 【36.1】 |
| 5. その他 | 【13.9】 |

問15. 貴施設・事業所において、大野市への来訪の呼び込みのために、独自に活動(宣伝)等をされていることはありますか。(○はいくつでも)

| | |
|------------------------------------|--------|
| 1. 独自で、市外・県外へ出向宣伝に行っている | 【29.6】 |
| 2. 独自で、テレビのCMやラジオを利用しPRしている | 【18.5】 |
| 3. 独自で、ホームページを作りPRしている | 【63.0】 |
| 4. 独自で、旅行エージェント等に売り込みに行っている | 【29.6】 |
| 5. 独自で、旅行雑誌等に広告依頼をしている | 【25.9】 |
| 6. 来訪(宿泊)された方に、ダイレクトメール等の案内を送付している | 【29.6】 |
| 7. その他 | 【18.5】 |

質問は以上です。ご協力、誠にありがとうございました。

■観光関連事業所アンケート記述回答結果

問 1. 貴施設・事業所の利用客に占める観光客の比率について教えてください。

| その他 | | |
|---------------------------|---------------|-------------|
| 休日レジャー等 (バーベキュー、キャンプ等) | 参拝、参詣、参禅 | 大半がビジネス客である |
| 登山の人 | 観光客はほとんどいません。 | |

問 4. 貴施設・事業所への観光客のご来訪の手段は何ですか。

| その他 | |
|----------|-------------------|
| 寺の車による送迎 | 遠足はバス・JRからウォークラリー |

問 5. 貴施設・事業所への観光客の旅行形態はどのようなものが多いでしょうか。

| その他 | |
|------|----|
| 保護者会 | 遠足 |

問 6. 貴施設・事業所への観光客はどのような年齢層の方が多くでしょうか。また、その男女比はどのようなのでしょうか。

| その他 | |
|---------|--------------------|
| 子供連れ | スキーシーズンは若者でグループが多い |
| 子供連れの家族 | 小・中学生の校外学習 |

問 8. 【宿泊業者の方に】 貴施設・事業所への観光客は大野市内でどのような観光等をされていることが多いとお感じになりますか

| その他 | |
|----------------------------------|--|
| ビジネス内容にもよるので一ヶ月程滞在の方もおられるし、一泊の方も | |

問 9. 貴施設・事業所への観光客は大野市内でどのような観光等をされていることが多いとお感じになりますか

| その他 | | |
|--|----|--|
| ■登山 | | |
| 荒島岳登山 | 登山 | |
| ■スキー | | |
| スキージャム勝山でのスノーボー、2日目は観光(越前海岸、金沢) (スキージャムで1日、2日目は金のかからない雁ヶ原、六呂師高原等) | | |
| 勝山ニューホテルのパックを利用して | | |
| ■その他 | | |
| ビジネスマン等は仕事が終われば即帰られる。お盆はおまつり目当ての方も | | |
| 当施設への来訪者は購入を目的とされる方が大半である。 | | |
| 不明 | | |

問 10-1. 貴施設・事業所で観光客に提供・推奨している大野市の食・特産・名物があればお答えください。

| その他 | | |
|-----------|------|------------|
| 長寿県に於ける食事 | またたび | 山吹、くぐみ等の山菜 |

問 10-2. 貴施設・事業所で観光客に推奨できる大野市の場所や催しについてお答えください。

| その他（まちなか） | 集計 | その他（自然） | 集計 | その他（まつり） | 集計 |
|-----------|----|-------------|----|-----------|----|
| 観音の寺巡り | 1 | 平家平 | 3 | 夏の花火・冬の花火 | 3 |
| 寺の財宝開帳 | 1 | 宝慶寺 | 2 | 銀杏峰、部子山 | 1 |
| 居酒屋等 | 1 | 六呂師高原 | 2 | 古刹宝慶寺万灯会 | 1 |
| 食堂・レストラン等 | 1 | 経ヶ岳 | 2 | 総計 | 5 |
| 亀山からの眺め | 1 | 自然保護センター 星空 | 2 | | |
| 里谷観音 | 1 | 銀杏峰 | 2 | | |
| 総計 | 6 | 奥越高原牧場 | 2 | | |
| | | 和泉駅前 | 1 | | |
| | | 棚田、伏石 | 1 | | |
| | | 下丁のホタル | 1 | | |
| | | 坐禅岩 | 1 | | |
| | | かたくりの花 | 1 | | |
| | | 総計 | 20 | | |

問 10-3. 貴施設・事業所で観光客に教えている、或いは知ってもらいたい大野市の歴史・文化についてお答えください

| その他 | | |
|------------|-----------------|--------|
| 宝慶寺・寂円禅師由緒 | 道元禅師観月凶ほか文化財 | 朝倉義景公 |
| 上水と下水の遺跡 | 敵の侵入をはぐらかす町のづくり | 奥越の冬景色 |
| 豪雪地帯である | 永平寺が近くにある | |

問 11. 貴施設・事業所が現在感じている大野市のイメージと観光客にアピールしたい大野市のイメージ

| その他 | |
|-----------|--------------|
| 夏の花火・冬の花火 | 古代からの歴史を持つまち |

問 12. 観光・レジャーの視点から今後、大野市に特に必要と感じるものは何ですか。「施設・設備面」「ソフト面」

| その他（施設・設備面） | その他（ソフト面） |
|-------------|--------------------------|
| 道の駅設置 | カツ丼（醤油）副食として里芋、水ようかんをつける |
| レンタル自転車の充実 | 市民総参加で取り組む姿勢 |
| | 北海道 |

問 13. 貴施設・事業所が「来訪者に大野市で体験して欲しいこと」はなんですか

| その他 | | |
|------------|------|-----------|
| 長寿県に於ける食事例 | 思えない | 歩いてまちなか観光 |

問 14. 大野市にリピーターとして何度も訪れる観光客はどの程度いらっしゃると思いますか。

| その他 |
|---|
| 寺に何度もお参りに来られる方や毎年参禅研修する企業にある |
| 名水マラソンのリピーターは可成りある |
| 元大野市出身者 |
| 観光客とはいええないかもしれないが当地関係者のリピーターは多い。例えば墓参り、法事等 多くはないが少なくない！！ |

問 15. 大野市への来訪の呼び込みのために、独自に活動（宣伝）等をされていること

| その他 |
|--------------------------------------|
| 「宝慶寺だより」4P4千5百部年3回発行、全国に郵送、参拝者・托鉢で配布 |
| IT業者のネットに多彩な宿泊コースを設定している |
| 来ていただいた人に又来たいと思っていただくようにしている |

問3. 旅行等をする場合の目的地の情報源はどのようなものですか。きっかけとなる情報源や、より詳細を知るための情報源についてお答えください。(それぞれ3つまで)

| | きっかけとなる情報源 | より詳細を知るための情報源 |
|------------------------------|------------|---------------|
| 1. 家族・友人・知人の話（口コミ） | 【41.3】 | 【13.0】 |
| 2. 新聞旅行記事・広告 | 【16.4】 | 【3.0】 |
| 3. 一般雑誌の旅行記事・広告 | 【15.7】 | 【7.9】 |
| 4. 旅行専門雑誌・パンフレット | 【27.9】 | 【27.0】 |
| 5. 行政や観光協会等が発行しているパンフレットやマップ | 【8.2】 | 【10.1】 |
| 6. ポスター・チラシ（電車や駅・街かど） | 【9.4】 | 【1.0】 |
| 7. テレビ | 【34.4】 | 【6.4】 |
| 8. ラジオ | 【1.4】 | 【0.0】 |
| 9. 旅行代理店の窓口・パンフレット | 【16.4】 | 【16.5】 |
| 10. 行政や観光協会等のホームページ | 【7.9】 | 【18.4】 |
| 11. インターネット・ブログの評価 | 【33.1】 | 【50.8】 |
| 12. その他（ ） | 【1.4】 | 【0.8】 |
| 13. 特にない | 【9.0】 | 【9.0】 |

問4. 問3でお答えの「より詳細を知るための情報源」では、主にどのような内容を確認されるかお答えください。(それぞれ3つまで)

| | 1 （行き方） アクセス方法 | 2 公共交通機関 の時刻表 | 3 道路渋滞情報 | 4 駐車場情報 | 5 施設等の 利用料金や 営業時間 | 6 情報 みやげ物の 飲食店や | 7 周辺の 観光情報 | 8 現地の雰囲気 や様子が わかる写真 | 9 現地での 所要時間 | 10 その他 |
|------------------------------|----------------------|---------------------|-------------|------------|----------------------------|--------------------------|------------------|------------------------------|-------------------|-----------|
| 1. 家族・友人・知人の話（口コミ） | 【54.7】 | 【3.2】 | 【3.2】 | 【3.2】 | 【14.7】 | 【45.3】 | 【52.6】 | 【25.3】 | 【16.8】 | 【1.1】 |
| 2. 新聞旅行記事・広告 | 【31.8】 | 【4.5】 | 【4.5】 | 【9.1】 | 【36.4】 | 【13.6】 | 【50.0】 | 【31.8】 | 【9.1】 | 【4.5】 |
| 3. 一般雑誌の旅行記事・広告 | 【53.4】 | 【3.4】 | 【3.4】 | 【3.4】 | 【34.5】 | 【37.9】 | 【55.2】 | 【55.2】 | 【6.9】 | 【0.0】 |
| 4. 旅行専門雑誌・パンフレット | 【50.0】 | 【6.6】 | 【6.6】 | 【5.1】 | 【35.4】 | 【39.4】 | 【71.7】 | 【43.9】 | 【8.6】 | 【0.5】 |
| 5. 行政や観光協会等が発行しているパンフレットやマップ | 【59.5】 | 【6.8】 | 【6.8】 | 【12.2】 | 【37.8】 | 【28.4】 | 【52.7】 | 【35.1】 | 【16.2】 | 【0.0】 |
| 6. ポスター・チラシ（電車や駅・街かど） | 【57.1】 | 【14.3】 | 【14.3】 | 【14.3】 | 【14.3】 | 【14.3】 | 【71.4】 | 【57.1】 | 【28.6】 | 【0.0】 |
| 7. テレビ | 【25.5】 | 【4.3】 | 【4.3】 | 【0.0】 | 【14.9】 | 【51.1】 | 【46.8】 | 【55.3】 | 【0.0】 | 【0.0】 |
| 8. ラジオ | 【0.0】 | 【0.0】 | 【0.0】 | 【0.0】 | 【0.0】 | 【0.0】 | 【0.0】 | 【0.0】 | 【0.0】 | 【0.0】 |
| 9. 旅行代理店の窓口・パンフレット | 【47.9】 | 【9.9】 | 【9.9】 | 【3.3】 | 【45.5】 | 【24.8】 | 【55.4】 | 【42.1】 | 【13.2】 | 【0.0】 |
| 10. 行政や観光協会等のホームページ | 【57.8】 | 【14.8】 | 【14.8】 | 【11.9】 | 【40.0】 | 【25.2】 | 【65.2】 | 【40.7】 | 【5.2】 | 【0.0】 |
| 11. インターネット・ブログの評価 | 【57.3】 | 【15.6】 | 【15.6】 | 【11.0】 | 【36.8】 | 【29.0】 | 【55.1】 | 【42.7】 | 【9.4】 | 【1.9】 |
| 12. その他 | 【33.3】 | 【0.0】 | 【0.0】 | 【0.0】 | 【0.0】 | 【16.7】 | 【16.7】 | 【33.3】 | 【16.7】 | 【33.3】 |

問5. 旅行等で行き先を決定する際に重視するポイントはどのようなものですか。(3つまで)

| | |
|----------------------------|----------------------------------|
| 1. 美しい景観(豊富な自然等) 【45.2】 | 11. いくつかの観光スポットが比較的近接している 【14.6】 |
| 2. 温泉がある地域 【29.9】 | 12. 旅にテーマがある 【7.5】 |
| 3. 観光・レジャー施設自体の魅力 【24.5】 | 13. オリジナルな企画やイベント 【1.8】 |
| 4. 手ごろな利用料金 【40.3】 | 14. 対応・接客 【1.9】 |
| 5. 交通アクセス・行きやすさ 【31.4】 | 15. そこでしか食べられない食事やスイーツ 【23.6】 |
| 6. 駐車場の有無 【4.9】 | 16. 賑わいがある 【0.1】 |
| 7. 口コミ・ブログ等での評判 【7.5】 | 17. 混雑していない 【7.7】 |
| 8. 都会ではできないことが体験できる 【2.7】 | 18. トイレ、休憩施設等の充実(豊富さ、清潔さ等) 【2.6】 |
| 9. 日常から開放され癒される 【21.9】 | 19. 地元の人と交流できる 【1.2】 |
| 10. テレビ・雑誌等で話題となっている 【2.5】 | 20. その他() 【1.2】 |

問6. 小京都と呼ばれる以下の都市に訪れたことはありますか。(それぞれにひとつ)

| | 1. 訪れたことがある | 2. 訪れたことはないが知っている | 3. 訪れたことはなく、知らない |
|-----------|-------------|-------------------|------------------|
| 西尾(愛知県) | 【14.1】 | 【24.0】 | 【61.9】 |
| 犬山(愛知県) | 【41.7】 | 【22.0】 | 【36.3】 |
| 城端(富山県) | 【3.3】 | 【10.1】 | 【86.6】 |
| 金沢(石川県) | 【58.5】 | 【32.0】 | 【9.6】 |
| 小浜(福井県) | 【29.4】 | 【35.2】 | 【35.4】 |
| 高山(岐阜県) | 【51.0】 | 【24.9】 | 【24.2】 |
| 郡上八幡(岐阜県) | 【29.9】 | 【33.5】 | 【36.6】 |

問7. 北陸地域(福井県・石川県・富山県)に対して、どのように感じていますか。「馴染み深い・身近に感じる」場合、その理由を選択肢より最も近いものを選んでください。(ひとつだけ)

| | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 馴染み深い・身近に感じる(理由:) | 2. 馴染みがない・身近に感じない 【36.7】 |
|-----------------------|--------------------------|

【馴染み深い・身近に感じる理由】

↑ 選択

| | | |
|-------------------------|-------------------------|------------------------------|
| 1. 実家が北陸(北陸近隣)だから 【3.1】 | 2. 知人・親戚が北陸にいるから 【5.5】 | 3. 過去に訪れたことがあるから 【30.7】 |
| 4. 旅番組等でよく見かけるから 【8.3】 | 5. 旅行雑誌等でよく見かけるから 【2.5】 | 6. アンテナショップに行ったことがあるから 【0.0】 |
| 7. 良いイメージがあるから 【7.0】 | 8. 人が良さそうだから 【3.0】 | 9. その他 【3.1】 |

ここからは、福井県大野市についてお伺いします

問8. 福井県大野市に訪れたことはありますか。

| | |
|-------------------------|--------|
| 1. 訪れたことがある ⇒ 問9へ | 【8.7】 |
| 2. 訪れたことはないが知っている ⇒ 問9へ | 【14.9】 |
| 3. 訪れたことはなく、知らない ⇒ 問16へ | 【76.4】 |

問8で「1.訪れたことがある」「2.訪れたことはないが知っている」を選択した方は、当設問からお答えください

問9. あなたは大野市についてどのようなイメージを持っていますか。近いものを選んでください。
(3つまで)

| | |
|----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 人情に厚くふるさとを大切にするまち 【13.3】 | 10. 北陸の小京都 【23.1】 |
| 2. のんびり伸び伸びしたまち 【26.6】 | 11. 居住環境・生活環境の整備されたまち 【2.3】 |
| 3. 顔が分かる絆があるまち 【2.9】 | 12. 観光資源に恵まれた癒しのまち 【3.5】 |
| 4. 働き者が生き生きと活発に行動するまち 【2.3】 | 13. イベント等が充実しているにぎわいのあるまち 【0.0】 |
| 5. お互いに助け合い、支え合うことが感じられるまち 【2.3】 | 14. 他地域からアクセスしにくい桃源郷のようなまち 【7.5】 |
| 6. 戦国時代からの歴史ある城下町を持つまち 【24.3】 | 15. 防犯・防災対策が充実した安心・安全なまち 【0.0】 |
| 7. 清らかな水に育まれたまち 【11.0】 | 16. 水・空気・景色・心、すべてがきれいなまち 【20.2】 |
| 8. 四季折々の豊かな自然に囲まれたまち 【22.0】 | 17. その他 【10.4】 |
| 9. おいしい食（食材、食品）があふれるまち 【12.1】 | |

問10. あなたが考える大野市のまちや人のイメージは、以下の「左」と「右」の項目のどちらに近いですか。(それぞれひとつ)

| 左 | 左のイメージに近い | どちらかと言えば左のイメージ | どちらかと言えば右のイメージ | 右のイメージに近い | 右 |
|---------|-----------|----------------|----------------|-----------|----------|
| まちなか | 【0.6】 | 【11.6】 | 【63.0】 | 【24.9】 | 里山 |
| せわしない | 【1.7】 | 【4.6】 | 【61.3】 | 【32.4】 | のんびりしている |
| 個人主義 | 【1.2】 | 【9.8】 | 【71.1】 | 【17.9】 | 地域の絆が強い |
| 働きもの | 【8.7】 | 【75.7】 | 【15.0】 | 【0.6】 | 遊び好き |
| 歴史がある | 【23.1】 | 【69.4】 | 【6.4】 | 【1.2】 | 近代的 |
| 都会的 | 【2.3】 | 【4.6】 | 【59.5】 | 【33.5】 | 自然が豊か |
| ずるい人が多い | 【1.2】 | 【8.7】 | 【79.8】 | 【10.4】 | 正直者が多い |
| 住みにくい | 【5.2】 | 【22.0】 | 【67.6】 | 【5.2】 | 住みやすい |
| にぎやか | 【1.2】 | 【6.9】 | 【72.3】 | 【19.7】 | 静か |
| 成長している | 【1.7】 | 【17.9】 | 【69.4】 | 【11.0】 | 停滞している |
| 来訪者が多い | 【0.6】 | 【19.1】 | 【68.2】 | 【12.1】 | 来訪者が少ない |
| 美しい | 【16.8】 | 【76.9】 | 【5.8】 | 【0.6】 | 汚い |
| 楽しい | 【3.5】 | 【56.1】 | 【38.7】 | 【1.7】 | つまらない |
| 明るい | 【4.6】 | 【52.0】 | 【41.6】 | 【1.7】 | 暗い |
| 安全 | 【18.5】 | 【72.3】 | 【8.7】 | 【0.6】 | 危険 |

問 1 1. 「大野市」に関係ある【食・特産・名物】の中で知っている、これまでに購入（食）したことがある、今後、購入（食）したい、「大野」といえば思い浮かぶものについてお答えください。（それぞれいくつでも）

| | | 知っている | 購入（食）したことがある | 今後、購入（食）したい | 「大野」といえば思い浮かぶ |
|-----------------|-------------|--------|--------------|-------------|---------------|
| 【食・特産・名物】 | 米 | 【24.3】 | 【8.7】 | 【15.6】 | 【6.9】 |
| | 里芋（ころ煮等を含む） | 【17.9】 | 【9.2】 | 【17.3】 | 【6.4】 |
| | おろしそば | 【26.0】 | 【13.3】 | 【15.0】 | 【6.9】 |
| | 穴馬スイートコーン | 【11.0】 | 【4.6】 | 【14.5】 | 【2.9】 |
| | 昇竜まいたけ | 【13.9】 | 【4.0】 | 【17.9】 | 【2.9】 |
| | 上記以外の地場野菜 | 【8.7】 | 【4.6】 | 【13.9】 | 【1.7】 |
| | 地酒 | 【12.1】 | 【4.0】 | 【18.5】 | 【3.5】 |
| | 白山やまぶどうワイン | 【15.0】 | 【4.6】 | 【17.9】 | 【3.5】 |
| | 味噌、醤油、酢 | 【13.3】 | 【5.2】 | 【13.3】 | 【2.9】 |
| | とんちゃん（ホルモン） | 【8.7】 | 【2.9】 | 【15.0】 | 【2.9】 |
| | カツ丼（ソース、醤油） | 【15.6】 | 【8.1】 | 【13.9】 | 【4.0】 |
| | 厚揚げ | 【9.2】 | 【3.5】 | 【12.7】 | 【2.3】 |
| | のっぺい汁 | 【14.5】 | 【5.2】 | 【13.9】 | 【2.3】 |
| | 半夏生サバ（焼きサバ） | 【16.8】 | 【6.9】 | 【13.3】 | 【6.4】 |
| | けんけら | 【8.1】 | 【2.3】 | 【10.4】 | 【4.0】 |
| | でっち羊かん | 【12.7】 | 【5.2】 | 【11.6】 | 【6.9】 |
| | いもきんつば | 【11.0】 | 【3.5】 | 【15.6】 | 【2.3】 |
| | あられ | 【9.2】 | 【2.3】 | 【12.7】 | 【2.9】 |
| | 水（名水） | 【20.2】 | 【6.4】 | 【12.1】 | 【6.4】 |
| その他（ ） | 【1.2】 | 【0.6】 | 【0.0】 | 【0.6】 | |
| 上記の中にあてはまるものはない | 【49.7】 | 【67.1】 | 【54.3】 | 【71.1】 | |

問 1 2. 「大野市」に関係ある【まちなか】【自然】【祭り・イベント】の中で、知っている、行ったことがある、今後行ってみたい、「大野」といえば思い浮かぶ、場所や催しについてお答えください。（それぞれいくつでも）

| | | 知っている | 行ったことがある | 今後、行ってみたい | 「大野」といえば思い浮かぶ |
|--------|----------|--------|----------|-----------|---------------|
| 【まちなか】 | 越前大野城 | 【41.0】 | 【17.9】 | 【24.9】 | 【22.0】 |
| | 武家屋敷旧内山家 | 【10.4】 | 【5.8】 | 【17.9】 | 【1.7】 |
| | 七間朝市 | 【11.6】 | 【4.0】 | 【16.2】 | 【4.6】 |
| | 寺町通り | 【12.7】 | 【7.5】 | 【16.8】 | 【2.9】 |

| | | 知っている | 行ったことがある | 今後、行ってみたい | 「大野」といえば思い浮かぶ |
|-----------|---------------------------|--------|----------|-----------|---------------|
| 【まちなか】 | 御清水（名水百選） | 【13.3】 | 【5.2】 | 【18.5】 | 【5.8】 |
| | 本願清水イトヨの里 （平成の名水百選） | 【8.7】 | 【2.9】 | 【15.0】 | 【4.6】 |
| | 結ステーション （平成大野屋、結楽座等） | 【4.6】 | 【1.7】 | 【9.2】 | 【0.0】 |
| | その他（ ） | 【0.6】 | 【0.0】 | 【0.0】 | 【0.0】 |
| 【自然】 | 九頭竜湖（九頭竜ダム含む） | 【60.7】 | 【28.9】 | 【23.1】 | 【17.9】 |
| | 刈込池 | 【6.9】 | 【2.3】 | 【9.8】 | 【1.2】 |
| | 荒島岳 | 【9.2】 | 【2.3】 | 【10.4】 | 【0.6】 |
| | 農村部に広がる田園風景 | 【17.3】 | 【9.2】 | 【11.0】 | 【4.6】 |
| | 星空 | 【13.9】 | 【4.6】 | 【14.5】 | 【1.7】 |
| | その他（ ） | 【0.0】 | 【0.0】 | 【0.0】 | 【0.0】 |
| 【祭り・イベント】 | 大野さくらまつり | 【9.2】 | 【4.0】 | 【16.2】 | 【1.7】 |
| | 越前大野名水マラソン | 【6.4】 | 【0.6】 | 【6.9】 | 【1.7】 |
| | おおの城まつり | 【6.4】 | 【1.7】 | 【13.3】 | 【1.2】 |
| | 七間朝市山菜フードピア、三大朝市 物産まつり | 【4.0】 | 【0.0】 | 【12.1】 | 【0.0】 |
| | 越前大野小京都物産五番まつり | 【5.8】 | 【1.7】 | 【11.0】 | 【0.6】 |
| | 九頭竜新緑まつり、紅葉まつり | 【9.2】 | 【3.5】 | 【12.1】 | 【2.9】 |
| | 越前おおの産業と食彩フェア | 【5.8】 | 【1.7】 | 【11.6】 | 【1.7】 |
| | そばまつり | 【10.4】 | 【2.3】 | 【13.9】 | 【2.3】 |
| | 越前おおの“とんちゃん祭” | 【4.6】 | 【0.6】 | 【12.7】 | 【0.6】 |
| | でっち羊かんまつり | 【4.0】 | 【1.2】 | 【12.7】 | 【0.6】 |
| | 越前おおの冬物語 | 【4.6】 | 【1.2】 | 【9.2】 | 【0.6】 |
| | 神社の祭礼 （柳廼社、山王神社、篠座神社等） | 【5.8】 | 【2.3】 | 【8.7】 | 【0.0】 |
| | その他（ ） | 【0.0】 | 【0.0】 | 【0.0】 | 【0.0】 |
| | 上記の中にあてはまるものはない | 【28.3】 | 【60.1】 | 【46.2】 | 【61.3】 |

問13. あなたが大野市内で、知っている、今後詳しく知りたい、「大野」といえば思い浮かぶ、ものやことについてお答えください。(いくつでも)

| | 知っている | 詳しく知りたい、調べたい | 「大野」といえば思い浮かぶ | |
|---------|----------------------|--------------|---------------|--------|
| 【歴史・文化】 | 大野の町割りの基盤を作った金森長近公 | 【19.7】 | 【20.2】 | 【6.4】 |
| | 大野藩が全国に展開した大野屋 | 【9.8】 | 【15.6】 | 【4.6】 |
| | 大野藩の藩校明倫館 | 【15.6】 | 【15.6】 | 【6.4】 |
| | 伝統芸能(里神楽、神子踊等) | 【6.4】 | 【12.7】 | 【1.7】 |
| | 面谷鉦山 | 【3.5】 | 【11.6】 | 【1.2】 |
| | そろばん武士道(大野屋を題材にした小説) | 【8.7】 | 【17.3】 | 【3.5】 |
| | 歴史的建造物(武家屋敷旧内山家等) | 【12.1】 | 【19.7】 | 【3.5】 |
| | かつて盛んだった繊維産業 | 【9.8】 | 【6.9】 | 【2.3】 |
| | その他() | 【1.7】 | 【0.0】 | 【0.6】 |
| | 上記の中にあてはまるものはない | 【63.6】 | 【60.7】 | 【81.5】 |

問14. ご来訪いただいて、今後、大野市に特に必要と感じたものは何ですか。「施設・設備面」「ソフト面」それぞれについて3つまでお答えください。

| 【施設・設備面】 | 【ソフト面】 |
|--------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 公共交通機関(移動手段)の利便性向上【46.0】 | 17. 子育て支援サービスの充実【0.0】 |
| 2. 医療機関の整備【6.0】 | 18. 教育環境の充実【1.6】 |
| 3. 福祉施設の整備【6.0】 | 19. 防犯・防災体制の充実【1.6】 |
| 4. 観光情報を得られる拠点・案内所の整備【36.0】 | 20. 商店街の活性化【16.4】 |
| 5. 核となる観光交流施設の建設【22.0】 | 21. 若い人が起業できる支援の充実【11.5】 |
| 6. 観光施設への交通誘導サインの充実【12.0】 | 22. 景観や自然環境(農地・山林・河川)の保全【21.3】 |
| 7. 豊かな自然環境を楽しめる散策路の整備【22.0】 | 23. 寺院・史跡等歴史的建造物の保全【21.3】 |
| 8. 商店街、大型商業施設の整備【8.0】 | 24. 観光情報の積極的な提供【21.3】 |
| 9. インターネット等が有意義に利用できる情報通信基盤の整備【12.0】 | 25. 地元食材を活用した飲食メニューの開発・提供【14.8】 |
| 10. 飲食店の充実【24.0】 | 26. 地元食材を楽しめる飲食店マップの作成【18.0】 |
| 11. 文化施設・公民館等の整備【4.0】 | 27. 土産物の開発・充実【13.1】 |
| 12. 公園・スポーツ施設の充実【8.0】 | 28. 地域資源をつないだ観光ルートの開発【8.2】 |
| 13. キャンプ場等レジャー施設の充実【6.0】 | 29. 自然環境を生かした体験観光メニューの充実【9.8】 |
| 14. 宿泊施設の充実【14.0】 | 30. 特色のあるイベント(B級グルメ大会等)の開催【3.3】 |
| 15. トイレ・休憩施設の設置【6.0】 | 31. 観光農園(体験・貸し農園等)の企画・充実【4.9】 |
| 16. その他【2.0】 | 32. 生産者や観光ガイド等地元の人との交流【1.6】 |
| | 33. 首都圏での大野のPR【4.9】 |
| | 34. 中京圏での大野のPR【11.5】 |
| | 35. 関西圏での大野のPR【13.1】 |
| | 36. その他【0.0】 |
| | 37. 必要に感じたものは特にない【18.0】 |

問15. 福井県大野市のまちなイメージに合わせて「キャッチコピー」をつけてみてください。

【(例) 北陸の小京都 越前おおの 等】

⇒引き続き、問17からお答えください

問8で「3.訪れたことがない・知らない」を選択した方は、当設問からお答えください

問16. 福井県大野市を「訪れたことがない・知らない」理由は、何ですか。(3つまで)

| | |
|--|--------|
| 1.全国的に有名な観光地やレジャー施設がないから・知らないから | 【32.6】 |
| 2.全国的に有名な食材や料理がないから・知らないから | 【10.9】 |
| 3.全国的に有名な飲食店や土産品店がないから・知らないから | 【4.8】 |
| 4.全国的に有名な芸能人やスポーツ選手がいないから・知らないから | 【0.7】 |
| 5.大野市までのアクセス(公共交通機関や道路)が悪いから | 【3.8】 |
| 6.知っている人がいないから | 【34.0】 |
| 7.大野市のことが分かる情報(観光やまちに関すること)が入手しにくいから・伝わっていないから | 【49.9】 |
| 8.大野市または福井県に全く興味がないから | 【23.6】 |
| 9.その他() | 【3.6】 |

問17. 地域の特産物を購入する(購入しようとする)際に、以下の内容についてあなたはどの程度重視しますか。(それぞれ1つずつ)

| | とても重視する | やや重視する | あまり重視しない | 重視しない |
|----------------------|---------|--------|----------|--------|
| 1.味がよい・新鮮 | 【62.2】 | 【35.4】 | 【1.6】 | 【0.8】 |
| 2.旬のものである | 【29.0】 | 【55.6】 | 【14.2】 | 【1.2】 |
| 3.見た目(色やデザイン)がよい | 【13.7】 | 【56.6】 | 【27.2】 | 【2.6】 |
| 4.品質が良い | 【43.6】 | 【51.5】 | 【3.7】 | 【1.2】 |
| 5.有機・無農薬・減農薬商品である | 【14.3】 | 【52.2】 | 【29.8】 | 【3.7】 |
| 6.無添加・無着色商品である | 【15.8】 | 【51.5】 | 【29.1】 | 【3.6】 |
| 7.生産者情報が示されている | 【11.7】 | 【44.3】 | 【39.1】 | 【4.9】 |
| 8.品質認証が示されている | 【13.3】 | 【50.5】 | 【32.7】 | 【3.6】 |
| 9.日持ちが良い | 【19.9】 | 【58.9】 | 【20.1】 | 【1.1】 |
| 10.調理しやすい | 【17.3】 | 【59.2】 | 【21.9】 | 【1.6】 |
| 11.価格が手ごろである | 【40.4】 | 【52.3】 | 【6.1】 | 【1.1】 |
| 12.ネット上での口コミ等の評価が高い | 【14.8】 | 【47.0】 | 【31.8】 | 【6.4】 |
| 13.TVや雑誌に取り上げられている | 【10.5】 | 【38.5】 | 【40.8】 | 【10.1】 |
| 14.インターネット注文で取り寄せられる | 【9.4】 | 【29.6】 | 【48.2】 | 【12.7】 |
| 15.その他() | 【3.1】 | 【7.3】 | 【42.7】 | 【46.9】 |

問18. インターネットを用いて地域の特産物を購入したことはありますか。(ひとつだけ)

| | |
|--------------------------|--------|
| 1. 購入したことがある | 【30.9】 |
| 2. 購入したことは無いが購入してみたいと思う | 【40.8】 |
| 3. 購入したことはなく、購入したいとも思わない | 【28.3】 |

問19. 地域の特産物を購入した際に、満足度が高かった特産物を継続的に購入したことはありますか。(ひとつだけ)

| | |
|---------------------------|--------|
| 1. 継続的に購入している | 【7.7】 |
| 2. 過去に継続的に購入していたことがある | 【10.2】 |
| 3. 継続的に購入したことはない | 【53.3】 |
| 4. 満足度の高い地域の特産物を購入したことはない | 【28.8】 |

問20. 満足度が高かった特産物があったとしたら、現地に行って購入（食）してみたいと思いますか（ひとつだけ）

| | |
|-----------------|--------|
| 1. 是非行ってみたい | 【22.8】 |
| 2. 機会があれば行ってみたい | 【64.3】 |
| 3. 特に行きたいとは思わない | 【12.8】 |

質問は以上です。ご協力、誠にありがとうございました。

■WEB アンケート記述回答結果

問2. 田舎暮らしへの興味・関心はありますか。興味・関心がある場合は、具体的に連想する地域・地名（海外含む）があれば教えてください。（田舎暮らしを連想する地域・地名）

| 地方 | 都道府県 | 市町村名等 | 集計 | 合計 | 地方 | 都道府県 | 市町村名等 | 集計 | 合計 | | |
|-----|------|--------|------|--------|-----|---------|--------|------|------|-----|----|
| 北海道 | 北海道 | 二セコ | 1 | 14 | 近畿 | 三重県 | 伊勢 | 2 | 7 | | |
| | | — | 13 | | | | 熊野 | 2 | | | |
| 東北 | 岩手県 | 平泉 | 1 | 1 | | | 菟野 | 1 | | | |
| | | 山形県 | 酒田市 | 1 | | | 3 | 名張 | | 1 | |
| | — | — | 2 | 1 | | | 滋賀県 | — | | 1 | 1 |
| | 秋田県 | — | 1 | 1 | | 大阪府 | 河内長野市 | 1 | 2 | | |
| | 福島県 | — | 4 | 4 | | 千早赤阪村 | 1 | 2 | | | |
| — | — | 3 | 3 | 奈良県 | | 十津川村 | 3 | 3 | | | |
| 関東 | 茨城県 | 城里町 | 1 | 2 | | 兵庫県 | 淡路島 | 2 | 7 | | |
| | | — | 1 | | | | 篠山市 | 1 | | | |
| | 山梨県 | 山中湖 | 1 | 2 | | | 三田 | 1 | | | |
| | — | — | 1 | 3 | | — | — | 3 | | | |
| | 栃木県 | 那須 | 1 | 3 | | 和歌山県 | 橋本 | 1 | 3 | | |
| — | — | 2 | 2 | — | | — | 2 | 2 | | | |
| 信越 | 新潟県 | 関川村 | 1 | 3 | | 中国 | 岡山県 | 蒜山 | 1 | 3 | |
| | | 佐渡島 | 1 | | | | | — | 2 | | |
| | | — | 1 | | | | 広島県 | — | 2 | 2 | |
| | 長野県 | 軽井沢 | 2 | 23 | | | 山口県 | — | 3 | 3 | |
| | | 安曇野 | 1 | | | | 鳥取県 | — | 1 | 1 | |
| | | 高森町 | 1 | | | | 島根県 | 松江市 | 2 | 4 | |
| | | 小諸 | 1 | | — | | — | 2 | 4 | | |
| | | 飯田 | 1 | | — | | — | 4 | 4 | | |
| — | — | 17 | 17 | 香川県 | — | 2 | 2 | | | | |
| — | — | 4 | 4 | 高知県 | 四万十 | 2 | 5 | | | | |
| 北陸 | 石川県 | 能登 | 1 | 2 | 四国 | — | 3 | 5 | | | |
| | | — | 1 | | | 徳島県 | — | | 1 | 1 | |
| | 福井県 | 名田庄 | 1 | 2 | | — | — | | 4 | 4 | |
| — | — | 1 | 1 | 宮崎県 | — | 1 | 1 | | | | |
| 東海 | 愛知県 | 下山村 | 1 | 6 | 九州 | 熊本県 | 天草市 | 2 | 3 | | |
| | | 作手村 | 1 | | | | — | 1 | | | |
| | | 新城市 | 1 | | | 13 | 鹿児島県 | — | 3 | 3 | |
| | | 西三河 | 1 | | | | | 鹿兒島県 | — | | 3 |
| | | 東栄町 | 1 | | | | 九州 | 大分県 | 湯布院町 | 1 | 3 |
| | | 豊田市御作町 | 1 | | | | | — | 2 | | |
| | | 岐阜県 | 郡上八幡 | | | | | 5 | 長崎県 | 宇久島 | 1 |
| | 高山 | 2 | 福岡県 | 博多 | 1 | 1 | | | | | |
| | 飛騨 | 2 | 13 | 沖縄 | — | — | 4 | 4 | | | |
| | 奥美濃 | 1 | | | 沖縄県 | 宮古島 | 1 | 23 | | | |
| | — | 3 | 読谷 | 1 | | | | | | | |
| | 静岡県 | 静岡県 | 伊豆 | 2 | 7 | 海外 | アメリカ | | ハワイ | 7 | 11 |
| | | | 三ヶ日 | 1 | | | | アラスカ | 1 | | |
| 熱海 | | | 1 | オレゴン州 | | | | 1 | | | |
| — | | | 3 | ビーバートン | | | | 1 | | | |
| — | — | 3 | 3 | グアム | 1 | | | | | | |
| 近畿 | 京都府 | 丹後 | 2 | 6 | 海外 | オーストラリア | — | 1 | 1 | | |
| | | 綾部 | 1 | | | | エクスマウス | 1 | | | |
| | | 舞鶴市 | 1 | | | | — | — | | | |
| | | — | 2 | | | | オランダ | — | | 2 | 2 |

| 地方 | 都道府県 | 市町村名等 | 集計 | 合計 | 地方 | 都道府県 | 市町村名等 | 集計 | 合計 |
|----|------------------|---------------|----|----|----|-------|-------|----|----|
| 海外 | カナダ | ケローナ | 1 | 2 | 海外 | フランス | 南仏 | 1 | 2 |
| | | — | 1 | | | | — | 1 | |
| | ニュー ジーラ ンド | クライスト チャーチ | 1 | 4 | | マレーシア | — | 1 | 1 |
| | | — | 3 | | | — | — | 1 | 1 |

問3. 旅行等をする場合の目的地の情報源はどのようなものですか。きっかけとなる情報源や、より詳細を知るための情報源についてお答えください。

【きっかけとなる情報源】

| その他 | | | |
|-----|------------|--------|-----------|
| 鉄道誌 | 好きな小説 | 海 | 一度住んだところ |
| 趣味 | 渡航 | 親が決める。 | インターネット検索 |
| 実家 | 行きたい!と思うこと | | |

【より詳細を知るための情報源】

| その他 | | | |
|-----------|----|----------|----------|
| ガイドブック | 海 | 一度住んだところ | 趣味に関するもの |
| インターネット検索 | 実家 | | |

問4. 問3でお答えの「より詳細を知るための情報源」では、主にどのような内容を確認されるかお答えください。

| 項目 | その他 |
|-----------------|----------|
| 家族・友人・知人の話（口コミ） | 現地での生活 |
| 新聞旅行記事・広告 | 雰囲気 |
| 旅行専門雑誌・パンフレット | 旅費 |
| インターネット・ブログの評価 | 現地の情勢 |
| | ホテル |
| | 知らなかった歴史 |
| | 口コミ |
| | 評判 |
| | 感想 |
| その他 | 観たいものがある |
| | 無い |

問5. 旅行等で行き先を決定する際に重視するポイントはどのようなものですか。

| その他 | | |
|-----------|------------|----------------|
| 目的のものがある | 地域性 | 歴史 |
| 今はまっている場所 | 写真撮影に適している | その時の気分で行きたいところ |
| 美味しい食事 | 美味しいもの | ペット可 |

問 7. 北陸地域（福井県・石川県・富山県）に対して、どのように感じていますか。「馴染み深い・身近に感じる」場合、その理由を選択肢より最も近いものを選んでください。

| その他 | | |
|-----------------|-------------|-----------------|
| 海水浴に行く、海水浴のイメージ | 魚（海産物）がおいしい | 以前、住んでいた（単身赴任等） |
| 実家から近い | 能登の風土に興味がある | 素朴な人情と厳しい自然が豊か。 |
| 福井に通学しているの | 落ち着いた雰囲気がある | 原発が多いから行きたくない。 |
| 若いころ行ったことがある。 | スキー場 | 復興が必要な地域 |

問 9. あなたは大野市についてどのようなイメージを持っていますか。近いものを選んでください。

| その他 | | |
|-------------|----------|-----------|
| 懐かしい故郷 | 蕎麦 | 結束強い |
| 朝倉氏の本拠地に近い | 友人がすんでいる | スキー場への玄関 |
| 自分の苗字 | 大仏がある | 地名を知ってる程度 |
| よく知らない、特になし | | |

問 11. 「大野市」に関係ある【食・特産・名物】の中で知っている、これまでに購入（食）したことがある、今後、購入（食）したい、「大野」といえば思い浮かぶものについてお答えください。

| その他 | | | |
|--------|--------|------------|-------------|
| 認知度 | 購入経験 | 今後の購入（食）希望 | 大野といえば思い浮かぶ |
| 羽二重くるみ | 羽二重くるみ | — | 羽二重くるみ |
| 水まんじゅう | | | |

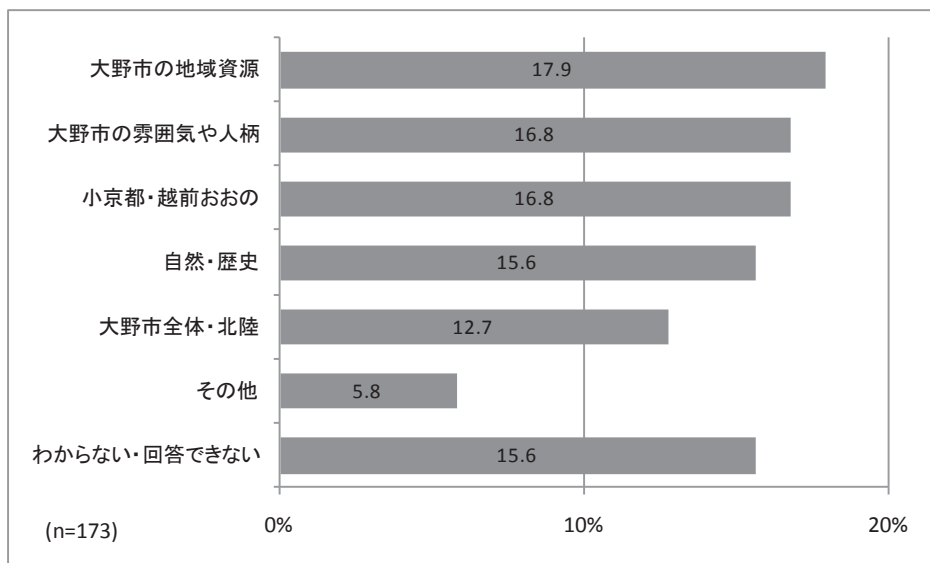
問 13. あなたが大野市内で、知っている、今後詳しく知りたい、「大野」といえば思い浮かぶ、ものやことについてお答えください。

| その他 | | |
|---------|--------------|-------------|
| 認知度 | 詳しく知りたい、調べたい | 大野といえば思い浮かぶ |
| 一乗ヶ谷 | — | 携帯電話のCM |
| 携帯電話のCM | | |
| 昔の知人 | | |

問 14. ご来訪いただいて、今後、大野市に特に必要と感じたものは何ですか。「施設・設備面」「ソフト面」それぞれについて3つまでお答えください。

| その他 | |
|----------|-----|
| 施設・設備面 | ソフト |
| 広域的な観光提携 | — |

問15. 福井県大野市のまちのイメージに合わせて「キャッチコピー」をつけてみてください。



【詳細】

～キャッチコピーに用いた題材別集計の考え方～

- ・ 回答のあったキャッチコピーを項目ごとに整理するため、用いられている表現によって優先順位を設定した。
- ・ 優先順位は、大野市の具体的な内容やイメージを記載したキャッチコピーから順に設定し、集計を行った。
- ・ 以下に、優先順位に沿って詳細を示す。

①大野市の地域資源

《「水」を用いたキャッチコピー》

| |
|-----------------------------------|
| 名水の町 大野 |
| きれいなみずのまち 大野 |
| きれいな水の町 越前大野 |
| お城と名水のまち越前大野 |
| お清水とともに歴史を刻む町おおの |
| 水そば大野 |
| 水と蕎麦の美味しい町 |
| 水と緑の越前大野 |
| 水の町、大野 |
| 水の都 ゴンドラで神秘の湖 九頭竜湖へ (水の都ヴェニスイメージ) |
| 名水の里 越前大野 |
| 名水百選、越前おおの |
| 緑と水の大野 |
| 歴史と名水の里 越前大野 |

《「雪」を用いたキャッチコピー》

| |
|------------|
| 北陸の雪の町 大野町 |
| 雪に埋もれる町 大野 |
| 雪の美しい城下町大野 |
| ... 雪 |

《「そば」を用いたキャッチコピー》

| |
|-------------|
| 大根と蕎麦の里 |
| おおの名物 そばに俳句 |

《「米」を用いたキャッチコピー》

| |
|----------|
| 米どころ大野 |
| 美味しい米 大野 |

《「城下町」を用いたキャッチコピー》

| |
|------------|
| 城下町大野 |
| 小さな城下町 |
| 風の匂いのする城下町 |
| 福井の城下町 |

《「九頭竜」を用いたキャッチコピー》

| |
|-------------------------|
| ナインヘッドラゴン理由は九頭竜ダムにちなんで。 |
| 一度、来てみて九頭竜へ |
| 九頭竜湖を望む 越前 大野 |

②大野市の雰囲気や人柄

《「のんびり」「田舎」「ふるさと」等を用いたキャッチコピー》

| |
|-----------------------|
| おおいなるいなか大野 |
| のんびり大野いらっしゃい |
| ふるさと大野市 |
| やまあいおおの |
| ゆったり、のんびり |
| ゆったりとした町並みの大野 |
| 一人旅おおの道 |
| 懐かしさを再発見する街 |
| 懐かしのまち おおの |
| 人々がゆっくりと過ごす町 |
| 心落ち着く町 越前おおの |
| 昔ながらの雰囲気が今も残るまち 越前おおの |
| 素朴なまち 越前大野 |
| 田舎体験 |

| |
|---------------------------|
| 日本の原風景 |
| 静かでおおらか |
| あなたの心のふるさとに 越前大野 |
| 心のオアシス越前おおの |
| 歴史ある田舎街 |
| のんびりしてきんしゃい～北陸の小京都 越前おおの～ |

《「温かい」「やさしい」等人柄を用いたキャッチコピー》

| |
|------------------|
| 温かいまち大野 |
| 温かい北陸 |
| やさしい |
| 人が温かくホッとする北陸の小京都 |

《「癒し」を用いたキャッチコピー》

| |
|-------------------|
| 癒しのまち 大野 |
| 大野市に ふらっと行けば 癒される |
| 癒しの小京都 大野市 |
| 自然豊かな癒しの町 |
| 癒しの里山大野 |

③小京都・越前おおの

《「小京都」を用いたキャッチコピー》

| |
|--|
| 越前的小京都 |
| 越前的小京都 |
| 京都に一番近い小京都 |
| 小京都 おおの |
| 小京都はやめた方が良い。京都のより小さくて、貧弱な感じ。 |
| 小京都大野 |
| 山に囲まれた小京都 |
| 北陸の姉妹京都 大野市 |
| 北陸の隠れた小京都 越前おおの |
| 僻地の小京都 |
| 日本海の小京都 |
| 自然豊か 北陸の小京都おおの |
| 自然と調和する小京都 |
| 知らない小京都の魅力がある町 |
| 知られざる小京都 |
| だれも知らない京都へ |
| 歴史が織りなす 七色の風 越前大野 (繊維業と七つの特色を併せて、お水やお祭り等) |

《「越前おおの」を用いたキャッチコピー》

| |
|----------------------|
| あなたの夢で見たこの風景 越前大野 |
| えちぜん! |
| 越前の奥座敷おおの |
| 越前の街・・・大野市 遊びに来てください |
| 越前大野 |
| 気になるまち 越前おおの |
| 食も文化も満喫 北陸越前おおの |
| 自然と同居するまち越前大野 |
| 織田の名臣金森長近が町、越前大野 |
| 歴史のまち 越前おおの |
| 歴史と緑と人情の越前大野 |
| 歴史が薫る町 越前おおの |
| 知られざる歴史のまち 越前おおの |

④自然・歴史

《「自然」を用いたキャッチコピー》

| |
|---------------|
| 自然と歴史と未来を繋ぐ大野 |
| 自然の町 大野 |
| 自然を感じよう 大野市 |
| 自然多きまち |
| 自然豊か |
| 自然豊か 湖の町おおの |
| 自然豊かで食も安全豊富!! |
| 自然豊かな、越前大野市 |
| 自然豊かなおおの |
| 自然豊かな歴史の街 |
| 雄大な自然 |
| 大野で星空を見よう♪ |
| 豊かな自然と歴史のまち |
| 自然 |

《「歴史」を用いたキャッチコピー》

| |
|----------------------|
| 歴史ある町大野 |
| 歴史が語る・北陸おおの・今も素晴らしい! |
| 歴史と自然、伝統ある美しい街 大野 |
| 歴史と自然の町 大野 |
| 歴史と伝統の根付く街 |
| 歴史と緑の街 |
| 歴史の街 |
| 歴史の香り |

| |
|----------|
| 歴史の町、大野 |
| 歴史の町おおの |
| 歴史豊かな町 |
| 戦国の隠れた都会 |
| 山を仰ぐ歴史の街 |

⑤大野市全体・北陸

《「大野市全体」を表現したキャッチコピー》

| |
|---------------------|
| ビックリランド大野 |
| 元気のでるおおの |
| 日本海ならここ |
| 福井県、大野市は、よいとこ、皆でおいで |
| 福井県の大野 |
| いきいきおおの |
| おおのは、ええの～ |
| 涼くなったら行きたい大野市 |
| 近未来都市 |
| 体感型あるきまわりシティ |
| おおの |
| おおの |

《「北陸」を用いたキャッチコピー》

| |
|----------------|
| 北陸の大野 |
| 北陸の桃源郷 |
| 北陸の不思議がいっぱい大野。 |
| 北陸古道の街 おおの |
| 北陸といえば 大野 |
| 北陸お市の方。美しい街大野。 |
| 北陸の奥座敷 |
| 北陸の懐 |
| おおのし 北陸いいところ |

⑥その他

《「知られざる街」を表現したキャッチコピー》

| |
|---------|
| しられざる街 |
| 飾らない街 |
| 西日本の隠れ家 |

《勘違いしたと想定されるキャッチコピー》

| |
|-------------------|
| 菊人形（越前市武生） |
| 鯛の笹付が美味しい街大野（小浜市） |

| |
|-------------------|
| 鯖街道の出発点（小浜市） |
| かにの町越前（越前町、坂井市三国） |

《その他》

| |
|-------------|
| パラグアイ |
| 一度はこどもと訪れたい |
| 楽しい！ |

問16. 福井県大野市を「訪れたことがない・知らない」理由は、何ですか。

| その他 | | |
|-------------------------------|--|-----------------------------|
| 今知ったから（初めて聞く） | 大野市を知らない | 知らないのに理由とかない |
| 知るきっかけがないから | 町村合併後の市のように思える。地元民は知っていても、ほとんどの人間は知らないことが多い。 | 通ったことはあるが観光地とは知らなかったから素通りした |
| 日本全国に1700もの市町村があるので知らないまちもある。 | 聞いたことがない | 聞いてもイメージがわからない |
| 話題にのぼらなかったから | いろいろ旅行したけれど、北陸だけまだ | 言ってみたいが機会が無い |
| 行くのには遠すぎ | | |

問17. 地域の特産物を購入する（購入しようとする）際に、以下の内容についてあなたはどの程度重視しますか。

| その他 | | |
|-------------|----------|-----------|
| その地域独特のもの | 地元産 | ときめくかどうか |
| わかりやすい | 一年中注文できる | 子どもも楽しめる |
| 知人からの薦め | 入手しやすさ | 美味しい地酒がある |
| 旅先では買い物をしない | 特になし | |

5 外部関係者アンケート調査

越前おおのブランド戦略に関するアンケート調査 ご協力のお願い

時下、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃は、大野市政の発展に対し、格別なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

大野市では、市が誇る人、歴史、文化、伝統、自然環境、食等の分野における素材すべてを越前おおのブランドとして磨き上げながら、それを土台とした市全体のイメージを創り上げていくことを考えています。

この調査は、大野市が今まで以上に「住み続けたい、また訪れたい」まちとなるため、大野市にゆかりのある皆様に、大野市のイメージや誇りとなる特色、住みたいまちの姿等についてお尋ねし、大野市ならではの魅力を生かしたブランド戦略を検討するための資料にしていきたいと考えています。

お答えいただいた内容はすべて統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしません。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、本調査の目的をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成24年6月

大 野 市

<ご記入に当たってのお願い>

- 問1から順にお読みいただき、あてはまる選択肢の番号に〇をつけてください。設問によって回答が「1つ」、「3つ」等と、〇をつける数が異なりますのでご注意ください。(回答例： 1. 男性)
- 「その他」あるいは自由回答欄へは、なるべく具体的にその内容をご記入ください。
- ご回答いただきましたアンケートは、同封の返信用封筒に入れて、無記名のまま切手を貼らずに、6月29日(金)までに、ポストに投函をお願いします。

調査についてのお問い合わせは、次のところまでお願いいたします。

大野市秘書政策局ブランド推進室ブランド推進係
担当：吉田、大久保、石山
TEL：0779-66-1111（内線434）
FAX：0779-65-8371（代表）
E-mail：brand@city.fukui-ono.lg.jp

問1 あなたご自身のことについて、それぞれあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

| | | | | |
|------|-----------------------|---------------|----------------|--|
| お住まい | 1 福井県内市町 【9.0】 | | | |
| | 2 県外 【88.9】 | 未記入 【2.1】 | | |
| 年 齢 | 1 20歳未満 【0.5】 | 4 40歳代 【5.8】 | 6 60歳代 【36.0】 | |
| | 2 20歳代 【5.8】 | 5 50歳代 【20.1】 | 7 70歳以上 【27.5】 | |
| | 3 30歳代 【4.2】 | | | |
| 性 別 | 1 男性【65.6】 2 女性【30.7】 | | | |
| ご職業 | 1 会社員・自営業（役員含む）【42.9】 | 3 家事専業 【10.6】 | 5 無職 【25.4】 | |
| | 2 パート・アルバイト 【3.7】 | 4 学生 【5.3】 | 6 その他 【11.6】 | |

問2 大野市に何回、訪れたことがありますか。

| | | | | |
|------------|------------|---------------|------------|------------------|
| 1 1回 【6.9】 | 2 2回 【2.6】 | 3 3回以上 【77.2】 | 4 ない 【2.1】 | 5 その他（市内在住）【8.5】 |
|------------|------------|---------------|------------|------------------|

問3 あなたは以下の人、場所、モノ、事柄等について、どれを大野市の象徴と思いますか。それぞれについてあてはまる欄に○をつけてください。（○は1つずつ）

| | そう思う | そう 思わない | 知らない |
|----------------------------|--------|------------|--------|
| 1.金森長近公や土井利忠公等の歴史上の人物 | 【77.6】 | 【10.9】 | 【11.5】 |
| 2.人柄がのんびりと温和、保守的で忍耐強い市民 | 【83.1】 | 【10.9】 | 【6.0】 |
| 3.農作業や冠婚葬祭でお互いに支えあってきた精神 | 【59.3】 | 【17.0】 | 【23.6】 |
| 4.越前おおの結ステーション | 【43.3】 | 【22.8】 | 【33.9】 |
| 5.北陸の小京都 | 【89.3】 | 【8.0】 | 【2.7】 |
| 6.越前大野城 | 【92.6】 | 【6.4】 | 【1.1】 |
| 7.七間朝市 | 【94.1】 | 【2.7】 | 【3.2】 |
| 8.寺町通り | 【78.8】 | 【13.0】 | 【8.2】 |
| 9.歴史的風情の残る町割 | 【88.5】 | 【7.7】 | 【3.8】 |
| 10.全国に大野屋を展開した大野藩の進取性 | 【53.3】 | 【18.1】 | 【28.6】 |
| 11.藩主土井利忠公が整備した藩校「明倫館」 | 【59.9】 | 【18.1】 | 【22.0】 |
| 12.宝慶寺 | 【53.6】 | 【22.7】 | 【23.8】 |
| 13.面谷鉱山 | 【21.7】 | 【18.3】 | 【60.0】 |
| 14.里神楽や神子踊り等の伝統芸能 | 【28.2】 | 【16.0】 | 【55.8】 |
| 15.名水・御清水 | 【94.6】 | 【2.2】 | 【3.2】 |
| 16.日本一の夜空 | 【34.5】 | 【36.7】 | 【28.8】 |
| 17.イトヨ | 【78.4】 | 【9.2】 | 【12.4】 |
| 18.田園風景 | 【52.0】 | 【41.3】 | 【6.7】 |
| 19.日本百名山荒島岳 | 【65.2】 | 【21.7】 | 【13.0】 |
| 20.平家平 | 【27.8】 | 【25.6】 | 【46.6】 |
| 21.六呂師高原 | 【65.2】 | 【22.7】 | 【12.2】 |
| 22.九頭竜湖 | 【77.8】 | 【16.8】 | 【5.4】 |
| 23.和泉地区の化石 | 【37.1】 | 【25.8】 | 【37.1】 |
| 24.米 | 【61.5】 | 【28.0】 | 【10.4】 |
| 25.里芋（ころ煮等を含む） | 【88.8】 | 【4.3】 | 【6.9】 |
| 26.穴馬スイートコーン | 【22.7】 | 【29.8】 | 【47.5】 |
| 27.とんちゃん（ホルモン） | 【39.1】 | 【29.3】 | 【31.5】 |
| 28.昇竜まいたけ（マイタケのクレープ包み等を含む） | 【35.2】 | 【25.3】 | 【39.6】 |
| 29.地酒 | 【67.0】 | 【21.1】 | 【11.9】 |
| 30.醤油、味噌、豆腐、酢等の発酵食品等 | 【63.8】 | 【22.2】 | 【14.1】 |
| 31.醤油カツ丼 | 【25.3】 | 【30.2】 | 【44.5】 |
| 32.報恩講料理 | 【45.7】 | 【20.1】 | 【34.1】 |
| 33.その他（具体的に： ） | | | |

問4 あなたが考える大野市の「現在のイメージ」と「将来なって欲しいと思うイメージ」について、お答えください。(〇はそれぞれ3つまで)

| | 現在のイメージ | 将来なって欲しいイメージ |
|---------------------------|---------|--------------|
| 1 人情に厚くふるさとを大切にすまち | 【10.2】 | 【10.4】 |
| 2 のんびり伸び伸びしたまち | 【4.8】 | 【1.8】 |
| 3 顔が分かる絆があるまち | 【4.2】 | 【3.3】 |
| 4 働き者が生き生きと活発に行動するまち | 【1.0】 | 【10.8】 |
| 5 お互いに助け合い、支え合うことが感じられるまち | 【5.2】 | 【6.1】 |
| 6 戦国時代からの歴史ある城下町を持つまち | 【12.3】 | 【5.9】 |
| 7 清らかな水に育まれたまち | 【18.5】 | 【6.5】 |
| 8 四季折々の豊かな自然に囲まれたまち | 【8.3】 | 【5.9】 |
| 9 おいしい食（食材、食品）があふれるまち | 【6.2】 | 【4.3】 |
| 10 北陸の小京都 | 【11.9】 | 【5.5】 |
| 11 居住環境・生活環境の整備されたまち | 【0.6】 | 【7.0】 |
| 12 観光資源に恵まれた癒しのまち | 【2.1】 | 【7.6】 |
| 13 イベント等が充実しているにぎわいのあるまち | 【0.6】 | 【6.7】 |
| 14 他地域からアクセスしにくい桃源郷のようなまち | 【2.3】 | 【2.5】 |
| 15 防犯・防災対策が充実した安心・安全なまち | 【0.4】 | 【3.1】 |
| 16 水・空気・景色・心、すべてがきれいなまち | 【11.2】 | 【12.5】 |
| 17 その他（ ） | 【0.2】 | 【0.0】 |

問5 あなたが考える大野市のまちや人のイメージは、以下の「左」と「右」の項目のどちらに近いですか。(〇はそれぞれにつけてください。)

| 左 | 左のイメージに近い | どちらかと言えば左のイメージ | どちらかと言えば右のイメージ | 右のイメージに近い | 右 |
|---------|-----------|----------------|----------------|-----------|----------|
| まちなか | 【2.6】 | 【9.5】 | 【55.0】 | 【29.6】 | 里山 |
| せわしない | 【0.5】 | 【1.1】 | 【47.1】 | 【49.7】 | のんびりしている |
| 個人主義 | 【1.6】 | 【6.3】 | 【54.0】 | 【34.4】 | 地域の絆が強い |
| 働き者 | 【41.8】 | 【44.4】 | 【9.5】 | 【1.6】 | 遊び好き |
| 歴史がある | 【57.1】 | 【35.4】 | 【3.7】 | 【2.1】 | 近代的 |
| 都会的 | 【1.6】 | 【0.5】 | 【30.7】 | 【66.7】 | 自然が豊か |
| ずるい人が多い | 【1.6】 | 【2.6】 | 【49.2】 | 【43.9】 | 正直者が多い |
| 住みにくい | 【2.6】 | 【18.0】 | 【53.4】 | 【23.3】 | 住みやすい |
| にぎやか | 【0.0】 | 【3.7】 | 【40.7】 | 【52.9】 | 静か |
| 成長している | 【4.8】 | 【24.3】 | 【42.3】 | 【23.3】 | 停滞している |
| 来訪者が多い | 【3.2】 | 【18.5】 | 【50.3】 | 【24.3】 | 来訪者が少ない |
| 美しい | 【49.7】 | 【48.1】 | 【1.6】 | 【0.0】 | 汚い |
| 楽しい | 【12.2】 | 【55.0】 | 【26.5】 | 【3.2】 | つまらない |
| 明るい | 【14.3】 | 【54.5】 | 【25.4】 | 【1.6】 | 暗い |
| 安全 | 【47.1】 | 【50.3】 | 【1.6】 | 【0.0】 | 危険 |

問6 経済の側面から見た場合の、あなたが考える大野市の「現在のイメージ」と、「将来なつて欲しいイメージ」をお答えください。(〇はそれぞれ3つまで)

| | 現在のイメージ | 将来なつて欲しいイメージ |
|--------------------------------|---------|--------------|
| 1.農業が盛んなまち | 【30.9】 | 【9.0】 |
| 2.商店街に活気があるまち | 【2.7】 | 【19.9】 |
| 3.製造業が盛んなまち | 【2.2】 | 【9.8】 |
| 4.まちなかに多くの観光客が訪れる観光業が盛んなまち | 【6.0】 | 【22.4】 |
| 5.高原、池・湖、スキー場・キャンプ場等に観光客が訪れるまち | 【19.1】 | 【14.5】 |
| 6.地元の食品、食材を求めて観光客が訪れるまち | 【10.6】 | 【21.2】 |
| 7.あまり観光客が訪れることのない静かなまち | 【21.0】 | 【0.9】 |
| 8.隣接市町で働くためのベッドタウン的なまち | 【7.2】 | 【1.9】 |
| 9.その他() | 【0.2】 | 【0.4】 |

問7 大野市に関係あるものの中で、知っている、これまで購入したことがある、今後購入したい、「大野」と言えば思い浮かぶものについてお答えください。(〇はいくつでも)

| | | 知っている | 購入したことがある | 今後購入したい | 「大野」といえば思い浮かぶ |
|-----------|-------------|--------|-----------|---------|---------------|
| 【食・特産・名物】 | 米 | 【37.9】 | 【33.7】 | 【14.9】 | 【13.4】 |
| | 里芋(ころ煮等を含む) | 【24.9】 | 【33.6】 | 【14.3】 | 【27.2】 |
| | おろしそば | 【28.2】 | 【33.7】 | 【14.9】 | 【23.3】 |
| | 穴馬スイートコーン | 【35.3】 | 【19.8】 | 【37.9】 | 【6.9】 |
| | 昇竜まいたけ | 【38.1】 | 【30.7】 | 【22.2】 | 【9.1】 |
| | 上記以外の地場野菜 | 【28.1】 | 【36.8】 | 【24.6】 | 【10.5】 |
| | 地酒 | 【33.3】 | 【38.1】 | 【13.7】 | 【14.8】 |
| | 白山やまぶどうワイン | 【40.1】 | 【28.5】 | 【20.9】 | 【10.5】 |
| | 味噌、醤油、酢 | 【35.6】 | 【35.1】 | 【17.2】 | 【12.1】 |
| | とんちゃん(ホルモン) | 【33.8】 | 【31.4】 | 【15.0】 | 【19.8】 |
| | カツ丼(ソース、醤油) | 【39.3】 | 【27.7】 | 【25.0】 | 【8.0】 |
| | 厚揚げ | 【33.3】 | 【33.9】 | 【18.2】 | 【14.6】 |
| | のっぺい汁 | 【50.7】 | 【20.6】 | 【12.5】 | 【16.2】 |
| | 半夏生サバ(焼きサバ) | 【32.9】 | 【33.3】 | 【13.3】 | 【20.4】 |
| | けんけら | 【30.8】 | 【39.8】 | 【10.0】 | 【19.4】 |
| | でっち羊かん | 【31.7】 | 【35.8】 | 【14.3】 | 【18.1】 |
| | いもきんつば | 【36.0】 | 【37.8】 | 【15.2】 | 【11.0】 |
| | あられ | 【41.0】 | 【39.6】 | 【10.8】 | 【8.6】 |
| | 水(名水) | 【46.0】 | 【21.0】 | 【7.7】 | 【25.4】 |
| | その他() | | | | |
| その他() | | | | | |

問8 大野市にまた訪れたいと思いますか。その理由もご記入ください。(○は1つだけ)

1 是非来たい【51.9】 2 機会があれば来たい【37.6】 3 来たくない【0.0】 4 わからない【3.7】

(理由)「来たい」とお答えいただいた方は「行きたい場所」や「目的・やりたいこと」等を具体的にお願いいたします。

問9 あなたは、大野市が「越前おおのブランド戦略」を策定することで、どのような効果を特に期待しますか。(○は3つまで)

- | | | |
|---|------------------|--------|
| 1 | 観光客が増加する | 【22.9】 |
| 2 | 市民の一体感が強まる | 【8.6】 |
| 3 | 住みたい人が増える | 【9.8】 |
| 4 | 住民の地元に対する誇りが生まれる | 【13.1】 |
| 5 | 新しい特産品やサービスが生まれる | 【11.4】 |
| 6 | 地元産業の活性化につながる | 【21.9】 |
| 7 | 経済波及効果がある | 【10.2】 |
| 8 | 企業立地の確保につながる | 【2.0】 |
| 9 | その他 | 【0.2】 |

問10 福井県大野市のまちのイメージに合わせて「キャッチコピー」をつけてみていただけますか。

【(例) 北陸の小京都 越前おおの 等】

質問以上です。ご協力、誠にありがとうございました。

■外部関係者アンケート調査記述回答結果

問1 あなたご自身のことについて、それぞれあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

【住まい】

| 県内市町村 | 集計 | 県内市町村 | 集計 |
|-------|----|-------|----|
| 福井市 | 8 | 坂井市 | 1 |
| 大野市 | 4 | 鯖江市 | 1 |
| 越前町 | 3 | 総計 | 17 |

| 都道府県 | 市町村名等 | 集計 | 合計 | 都道府県 | 市町村名等 | 集計 | 合計 |
|------|-------|----|----|------|-------|----|----|
| アメリカ | — | 2 | 2 | 三重県 | 津市 | 2 | 3 |
| 北海道 | — | 1 | 1 | 滋賀県 | — | 1 | 1 |
| 福島県 | 会津若松市 | 1 | 1 | 奈良県 | 香芝市 | 1 | 6 |
| 栃木県 | — | 1 | 1 | — | — | 5 | — |
| 茨城県 | — | 1 | 1 | 京都府 | 宇治市 | 1 | 10 |
| 群馬県 | — | 1 | 1 | — | 京都市 | 1 | — |
| 埼玉県 | 所沢市 | 1 | 4 | — | — | 8 | — |
| — | — | 3 | — | 大阪府 | 高槻市 | 1 | 32 |
| 東京都 | — | 11 | 11 | — | 堺市 | 1 | — |
| 千葉県 | — | 4 | 4 | — | 吹田市 | 1 | — |
| 神奈川県 | 横浜市 | 2 | 2 | — | 八尾市 | 1 | — |
| 静岡県 | 御殿場市 | 1 | 2 | — | 枚方市 | 1 | — |
| — | — | 1 | — | — | — | 27 | — |
| 長野県 | — | 1 | 1 | 兵庫県 | 神戸市 | 1 | 7 |
| 石川県 | 金沢市 | 2 | 6 | — | — | 6 | — |
| — | 白山市 | 1 | — | 広島県 | — | 1 | 1 |
| — | — | 3 | — | 岡山県 | — | 1 | 1 |
| 岐阜県 | 美濃市 | 1 | 6 | 高知県 | 南国市 | 1 | 1 |
| — | — | 5 | — | 宮崎県 | — | 1 | 1 |
| 愛知県 | 小牧市 | 1 | 25 | 熊本県 | — | 1 | 1 |
| — | 名古屋市 | 7 | — | — | — | — | — |
| — | — | 17 | — | — | — | — | — |

【職業】

| その他 | 集計 | その他 | 集計 |
|------|----|------|----|
| 公務員 | 5 | シルバー | 1 |
| 教員 | 2 | 教師 | 1 |
| 団体職員 | 2 | 司法書士 | 1 |
| 農業 | 2 | 専門職 | 1 |
| 総計 | | 15 | |

問3 あなたは以下の人、場所、モノ、事柄等について、どれを大野市の象徴と思いますか。それぞれについてあてはまる欄に○をつけてください。(○は1つずつ)

| その他 |
|---|
| いもきんつば、油揚げ |
| いもぜんざい、すこ |
| ええ人ばっかやし、人なつこい |
| お惣菜、煮物の味付けが伝統的でとてもいいイメージ。 |
| シバザクラ、中野のナス |
| すこ、にしん漬け、ますのすし |
| でっちようかん、半夏生サバ、おろしそば、等 |
| ほたるのいる川、カブトムシのいる木、グミを食べた経験・・・自然豊かだった大野 |
| 亀山城（金森長近公）歴史につながる盆歌 |
| 九頭竜川での釣り |
| 雪、スキー、越美北線、亀山 |
| 大野丸、柳の社、武家屋敷旧内山家 |
| 中世期の荘園が集中していた地域。明治初期の廃仏毀釈への抵抗運動。 |
| 中野小なす、赤ズイキ、厚揚げ |
| 田園風景はどこにでもあります。大野市にしかないものを探して、楽しめるようにしないと名物（象徴）にはならないと思います。 |
| 鳩が湯 |
| 帆船大野丸がかつてはシンボルでした。 |
| 和菓子がとてもおいしい |

問4 あなたが考える大野市の「現在のイメージ」と「将来なって欲しいと思うイメージ」について、お答えください。(○はそれぞれ3つまで)

| 現在イメージ | 将来イメージ |
|--|--------------------------------|
| 市内があまりにも活気がなく、観光客としては違和感あり。また立寄りして楽しむところがない。 | 市在住だった方が戻って住みたいと思う町 |
| 思考プロセスが保守的か革新的か。右へならえの保守的。 | 湧き水（名水）を全国にアピール 和を保ちながら革新へ。 |

問6 経済の側面から見た場合の、あなたが考える大野市の「現在のイメージ」と「将来なって欲しいイメージ」をお答えください。(○はそれぞれ3つまで)

| 経済（現在イメージ） | 経済（将来イメージ） |
|---------------------|---|
| さびれている | 1⇒安くておいしいものがいっぱい。 2⇒もっとアイデアを出して! 3⇒クオリティが高く、おいしくて安いものを作って。 4⇒サービスの勉強して |
| 強力なリーダーがない | 伊賀の里もくもくファームのような施設のある町 |
| 交通の便が悪い。商店の分散。 | 柴田勝家、お市の方、朝倉義景等歴史のある町 |
| 市内で就労、県外からの移住・定住（者） | 人口が維持され若者が活々している町。例えばは良くないが、北陸のラスベガス。 |
| 酒屋、お醤油大変おいしい | 地域の中に仕事がある町 |
| 停滞している | 道路網の確立。サービスの積極性。 野菜・果物を関西、中京方面へ翌日届く |

問7 大野市に関係あるものの中で、知っている、これまで購入したことがある、今後購入したい、「大野」と言えば思い浮かぶものについてお答えください。(〇はいくつでも)

| 知っているその他 | 集計 | 購入したことがあるその他 | 集計 |
|------------|----|----------------|----|
| すこ | 5 | すこ | 5 |
| こんにゃく | 2 | こんにゃく | 2 |
| 穴馬かぶら | 2 | 山菜・ぜんまい | 2 |
| サラミ | 1 | 穴馬かぶら | 2 |
| 山菜・ぜんまい | 1 | 豆腐 | 2 |
| スイカ | 1 | サラミ | 1 |
| たくあん煮 | 1 | スイカ | 1 |
| トマト | 1 | たくあん煮 | 1 |
| むつ | 1 | トマト | 1 |
| 豆腐 | 1 | むつ | 1 |
| 麦夫のからしあえ | 1 | 古民具 | 1 |
| 里芋コロッケ | 1 | 七間朝市の野菜 | 1 |
| 六呂師のジェラート | 1 | 麦夫のからしあえ | 1 |
| | | 里芋コロッケ | 1 |
| | | 六呂師のジェラート | 1 |
| 総計 | 19 | 総計 | 23 |
| 今後購入したいその他 | 集計 | 大野といえば思い浮かぶその他 | 集計 |
| すこ | 3 | すこ | 5 |
| 山菜・ぜんまい | 2 | 山菜・ぜんまい | 2 |
| こんにゃく | 1 | こんにゃく | 1 |
| サラミ | 1 | サラミ | 1 |
| ごぼう | 1 | スイカ | 1 |
| スイカ | 1 | たくあん煮 | 1 |
| たくあん煮 | 1 | トマト | 1 |
| トマト | 1 | むつ | 1 |
| むつ | 1 | 九頭竜ダム | 1 |
| 麦夫のからしあえ | 1 | 穴馬かぶら | 1 |
| 里芋コロッケ | 1 | 麦夫のからしあえ | 1 |
| | | 名水マラソン | 1 |
| | | 里芋コロッケ | 1 |
| 総計 | 14 | 総計 | 18 |

問8 大野市にまた訪れたいと思いますか。その理由もご記入ください。(○は1つだけ)

(理由)「来たい」とお答えいただいた方は「行きたい場所」や「目的・やりたいこと」等を具体的にお願いいたします。

【是非来たい理由】

| 是非来たい理由 |
|---|
| 食べ歩きや地元の特産品の買い物をしたい |
| 大野の大きなイベントがある時に行きたい。六呂師高原・宝慶寺も。実家もあり、墓参りも。同窓会もやってくれている。生まれたところでも、まだまだ知らない場所がいっぱいある。知人が醤油や味噌を取り寄せて大好評ですが、次の代は後を継げないと聞いて、ぜひ続けてもらいたいと願っています。 |
| イトヨ あいくるしい目 全国に広めたい |
| 実家があるので行事があるときは訪れるのですが、車の乗れない者にとっては交通が不便だと思います。 |
| 大野はふるさとなので、...。六呂師高原を歩き、のんびり湯につかり、夜は夜空を眺めたい。高原に四季折々の花畑があったらいいな。畑から野菜を収穫して料理も楽しめるロッジ、バンガローがあればいいな。夏だけでも山岳ガイドつき登山を楽しむような企画は?大野の村に残る、芸能等を一同に集まって行うイベントの企画は?その村の人しか知らないことっていっぱいあるのではないだろうか。 |
| 目的⇒帰省 食べたい物⇒芋きんづば、とんちゃん、里芋、けんけら やりたいこと⇒ゆっくり散歩、人目を気にせずランニング |
| 生まれ育ったところですから。 |
| 自慢の古里・大野です。何かにつけ、度々行きたいと思います。静かな小京都を保ちつつ、活性化を切に願っています。大野のおいしいものを、もっと宣伝できないかと思っています。里芋やまいたけ、でっちゃん等、知り合いにもとても人気があり、里芋等は注文を受け買っています。おいしい物を、その土地ならではの料理で、泊まるホテルがないのではと思います。 |
| 六呂師高原⇒そば打ち体験等。のんびりできる。 荒島岳⇒一度は登ってみたい。 大野の雰囲気になんとなく好きです。 |
| イメージやキャッチフレーズはあふれているが、大野人からわきあがる話が見えない、聞こえない気がします。他から人に来てもらうには、人が来たがる「お話」を当事者がしなければ伝わらないと思います。大野を人が集まるお話のまちにしたいですね。(条件はそろっていると思います。) |
| 山菜や農産物の購入及び、紅葉を見に行きたい。おいしい物を食べに行きたい。(そば、里芋、なす、焼肉等) |
| 今でも随時戻っている。予定をあわせ、イベントの時にその場にいたい。 |
| 現在は行きたいと思う場所や目的はありません。実家に帰省するのが目的です。 |
| 大野市内を隈なく歩いてみたい。昔住んでいた頃は行動範囲が狭く、あまりにも大野を知らないこと、歴史ある素晴らしい町ということに気がつきました。故郷の町を詳しく知りたいです。 |
| 毎年、大野越前マラソンに参加しています。荒島岳にも登りました。今度は、歴史のある町並みをゆっくり散策したいと思っています。 |
| 里芋やけんけらをいっぱい食べたい。長期的に旅行に行つて、山でのんびりしたい。大阪にもアンテナショップを出して下さると嬉しいです。 |
| 毎年、お盆に帰省中。 |
| 単なる観光ではなく、地元の人たちとふれあえる体験を通して大野の事をもっともっと知りたい。 |
| 新緑祭り、紅葉祭り、和泉地区と七間朝市。同時に催し物があればいいのに、この頃は地元の動員のせい、日がずれてしまったのが残念です。寺町通りの古民具や手作りの市、フリーマーケットみたいなものも、なかなか訪ねられないが行きたい。 |
| 毎年、真名姫湖旅行村のキャンプ場やバンガローを友人や家族と利用しています。平家平や刈込池へも数回行ってますが、トレッキングに近い形で、銀杏峰や荒島岳にも登ってみたいと思います。又、本願清水近辺も整備されているとの事で、一度訪れてみたいです。紅葉の九頭竜湖、六呂師、笹生川ダムも行きたいです。 |
| 平家平、スキー場 |
| 宝慶寺で座禅をもう一度体験したいと思います。刈込池から白山への山歩きは、じっくり季節を変えてしてみたい。 |
| 雪見灯ろう作り、名水マラソン参加 |
| 実家があるので。 |
| 私の故郷ですから。 |
| 桜や紅葉の季節にお城に行きたい。 |
| 親、兄弟の墓参り |
| 六呂師高原の星を見に行きたい。 |
| 春の亀山 |
| 墓参り、毎年訪れている。九頭竜湖ダム。 |

| 是非来たい理由 |
|--|
| 実家が大野にある。数回/年 帰省。問⑦で知らないものを購入したい。昔の大野と今の大野を見比べたい。 |
| これから大野市を知りたい、触れたいと思う。すみません。まだそんな状態です。 |
| 自分の育った町であり、大変懐かしい。時間が許せばいつでも行きたい。大野に行くだけで気持ちが落ち着く。できれば、農業等やってみたいと思う。 |
| お墓参り |
| 故郷だから。(墓がある)百名山荒島岳に登りたい。 |
| 里帰り、墓参り、友人に会う。大野城、九頭竜湖。九頭竜湖の宣伝広告をもっと積極的に行ったら良いと思う。 |
| 毎年何回も訪れている。大野の田舎料理や地酒、里芋、お米等。おろしそばも毎回食べている。 |
| 故郷だから。 |
| 故郷だから、お墓参りをし、おろしそばを食べたい。厚揚げの煮物を食べて、帰りにみそ、里芋を買って帰る。 |
| 名水巡り |
| 昔住んでいて、懐かしい場所が多く、訪ねてみたい。知人、友人もいるので。 |
| 大野会で年1回行っている。姉、義兄に会いたい。大野城。 |
| 昭和18年まで福井県立大野中学校(大野町立有終尋常高等小学校)に在学したので、亀山、柳神社、東福寺の大ケヤキ、荒島岳、六呂師高原。実父母も上庄村出身で、今も子孫が住んでおりますので、大野市に訪れたいと思っています。 |
| ふるさと大野へ年4~5回訪問 |
| 自然に恵まれた大野に住みたいと考えています。 |
| 大野の自然を感じ、おいしいものを食べたい。 |
| のんびりしに行きたいです。お清水、大野城。 |
| 全体的に。都会在住なので、おいしい空気、食、親切な人々とふれあうだけで十分。 |
| 亀山城 ・六呂師 ・新そば祭り |
| 買い物 |
| 行きたい場所⇒平成大野屋 目的⇒働いている人と話したい。 |
| 大野城 ・寺町 ・朝市 ・九頭竜湖 ・大野祭り |
| 年間行事の中で、時間があれば来ていますし、今後もぜひ来たいです。 |
| 大野は第2の故里。お寺を開放し、観光客を招き入れる等。 |
| スキー、キャンプ(バンガロー・コテージ使用) 京阪神・中京圏の高校生・大学生の林間学習や文化総部や体育会総部の合宿場所。 成長の変化、進化、深化を見守りたい・確認したい。 |
| 自転車旅行 |
| 家族、孫達とイトコと九頭竜湖を見に行きたい。 |
| 黒谷観音⇒京都清水寺の千手観音、橘寺の如意輪観音と同木同作と言われている。また、大野新四国88ヶ所巡りができると知る。 朝倉義景が従兄弟・義鏡に裏切られ、果てた義景墓所 朝市、お清水、篠座神社(いとよ)、大野城、六呂師高原等。 お買い物めぐり 山ガール、歴女が流行っている。 大野の良さを知るには、日帰りでは難しいと思う。 |
| 旧内山家 |
| 先祖の墓参り |
| 田舎です。買い物(里芋、そば) |
| 九頭竜温泉・平成の湯 |
| 故郷だから。亀山、散歩 |
| 経済主体ではなくて人として大野で学問を学ぶと、人間が生きていける方向性をしっかりとつかめる大野大学を創立して全国の若者が学べる。そして、大野大学出身者を日本中の人が見習って、物や金じゃなく、人となりに生きていける。 |
| 100歳の母がいるため、たびたび帰りたい。 |
| 墓参り、観光 |

| 是非来たい理由 |
|--|
| 先祖の墓があります。 |
| 大野でしか買えない名物を購入したい。 |
| 友人も多く、食べ物がおいしい |
| そばうち体験 |
| 故郷でもあり、お城や六呂師高原等豊かな自然散策 |
| 旧和泉村中竜鉱山の跡地。3歳～高校卒業まで住んでいた場所なので。 |
| 七間の朝市や六呂師高原⇒朝市では、大野の地で取れた新鮮な野菜や手作りの品がいろいろと売っている。六呂師高原の小動物とふれあう場所をもう少し大きくしたり、駐車場から近いほうが訪れる人が多いと思う。（場所がわかりにくかった） |
| のどかな素晴らしい街だから。とんちゃん祭りに参加したい。 |
| 3泊ぐらいゆっくと大野の市街地以外で、歴史的な場所に行ってみたい。写真でしか見ていない、宝慶寺の能面を見てみたい。 |
| 日本そばが食べたい。美味です。 |
| 街を歩く。 |
| 故郷であり、年3回ぐらい。 |
| お盆、神子踊りを踊ってみたい。 魚どめ、大きな岩が魅力。 宝慶寺、巖かであり、心癒される。シンプルなところが魅力。 |
| お風呂があれば、湯治に短期滞在してもらいたいのでは?⇒みらくる亭等 夏場は特に涼しくて良いと思います。 |
| 宝慶寺、六呂師高原、真名峡 歴史を訪ね、自然に触れる。 |
| 実家があるから。 |
| 名水マラソン |
| 生まれ故郷であるため、親族がいる。静かなので、気持ちが和らぐ。水、酒がおいしい。 |
| 六呂師で自然、美しい景色を見てのんびりしたい。 大野市の友人達に会いたいです。 六呂師に限らず、自然・静かさ・のんびりを感じたい。 |
| ころ煮用の里芋の買出し。 荒島岳をはじめ、大野市の山を歩く。 知り合いに大野市の町並み（寺町通り、宝慶寺、大野城）等を紹介したい。 |
| アドベンチャーランド中竜 六呂師そば打ち |
| 六呂師スキー場 中島公園（キャンプ） |
| 故郷だから。 亀山、イトヨ、篠座神社、春日神社の祭り |
| 結ステーションと御清水、亀山が面になった。 観光客を受け入れる、大野人が心のもてなしを行うべき。（大野人は仲間には優しいが、外来者へのもてなしが不足している。） |
| 正月とお盆には必ず帰省したい。特に、大野城祭りは見れないと寂しい。今後は冬物語にも参加してみたい。 |
| 大野の歴史の研究 友達に会うこと 町なか（城・朝市・寺町等） 鳩が湯 九頭竜湖 六呂師高原 宝慶寺 平家平 面谷銅山 |

【機会があれば来たい理由】

| 機会があれば来たい理由 |
|---|
| 大野城・寺町・食べ物・静⇒動の参加型（例）おどり体験場（常設）・アート体験・食の体験・お祭り（食） |
| 大野城 |
| 落ち着いたきれいな町並みの散歩や地場食を食べてみたい。 |
| 体力が許せば荒島岳に登ってみたい。九頭竜湖も訪れたい。伝統芸能を観たい。大野城にも行きたい。 |
| “ドライブ旅行 |
| 白峰～大野～九頭竜湖～白鳥～白川郷～白山スーパー林道～白峰” |
| 大野特産の食材は毎年買いに行ってます。食の評価は「うまい」か「まずい」のどちらかです。「うまい」ものは「うまい」ですし、その素材は豊富だと思います。 |
| 春・夏の六呂師高原、紅葉の九頭竜峡等素晴らしい景色や空気。そして、その時に立ち寄って食べる郷土料理。 |
| 生まれ故郷だから |
| 前回九頭竜湖のポスターを見ただけで行けなかったので、機会があれば寄ってみたい。 |
| スキーを楽しみたい。山菜取りに行きたい。 |
| “行きたい場所⇒大野高校跡地、亀山、大清水、宝慶寺、六呂師 |
| 目的⇒友人に会いたい（小・中・高の）” |
| お世話になった方に会いに行きたい。 |
| まちづくりに取り組む人たちとの交流 |
| 墓参り、母校 |
| 毎月の広報をいつも見ていると、「市民のうごき」で毎月比で人口、世帯数ともいつも減少しているのをみても、死亡数が出生数に比べ多い。これは高齢化によるものなのか、転出数が常に上回っていると、人口も4万人を下回っている市としては、4万人が目安とっていますが、何としても人口を増やす手はないのでしょうか？企業立地他、人口増を考える余地はないのでしょうか？ |
| 墓があるので、1年1度ぐらいは墓参りに行きたい。 |
| 平家平、鳩ヶ湯 |
| 御清水⇒水が湧き出る様が好き |
| マラソンに行きたい |
| 七間町朝市 |
| “九頭竜湖 |
| ・大野城 |
| ・六呂師高原” |
| 毎年、平成大野事業お祭りに参加して、楽しいひと時を過ごしたい。 |
| 大野城を見学したい。 |
| 寺町通り。自然が溢れる湖、山。町全体が静かで素朴で、このまま残しておきたい場所。 |
| 大野城 |
| 六呂師高原、家族でキャンプ |
| 市内中心部の変貌が激しく、どのように変化していくのか楽しみである。孫達に数坪農場（地主としての関心を持ち続ける。又は耕作体験）里山整備、雪との戦い等、遊びと労働を体験させたい。（年数回となると、ちょっと遠いかな） |
| 実家はないが墓参りに。 |
| “七間朝市 |
| ・旬の食材 |
| ・大野城 |
| ・御清水 |
| ・九頭竜紅葉 |
| ・新緑” |
| 以前に大野名水マラソンを走って、今年久しぶりに又走りに来ました。以前より楽しくなっていたので、また来たい。 |
| 以前に行く機会を逃してしまいました、恐竜博物館へ行ってみたいです。それから、季節のシバザクラを見学したいと思います。 |
| “大野市の観光地、亀山と城下町商店街散策。 |
| 地域・部落の絆を大切にしたい。小中学校の同窓会、部落の寄合い、大野出身者は田舎が懐かしく、その時代の人々と語り合いたい。そんな機会があれば、元気なうちは年一回ぐらいは大野を訪れたいと思う。 |
| となりの池田町等が参考になると思う。” |

| 機会があれば来たい理由 |
|---|
| “六呂師のアイスクリーム⇒あの風景を見ながらの味は最高です。もっとアピールすべき。 |
| 棚田のあぜのつつじがとてもきれいです。阪谷の米もとてもおいしいと思います。” |
| 具体的にどこに行きたいかはわかりませんが、第一回目の大野屋会に行って以来十何年行ってないので、奥さんとペットを連れて行ってみたい。 |
| 大野名水マラソン |
| 平家平ぶな林散策 |
| “六呂師高原 |
| 九頭龍境 |
| 大野まつり（ふるさと祭り）” |
| “名水の里で、お肌に良いという空気を味わいたい。 |
| とんちゃん地酒を味わいたい。 |
| 歴史を感じる町中を散策したい。” |
| “行きたい場所⇒まちなか、周辺の山やキャンプ場等 |
| 目的⇒おいしい食事、落ち着いた街並みの散策、豊かな自然の探索。” |
| 七間朝市、越前大野城 |
| 古里の懐かしい食品が買いたい。毎年、大野の商工会議所からバスが大阪まで迎えに来ていますが、大野市内は交通の便が悪いので、お屋さんへあちこち行けず、もう少し考えていただけたらと思います。 |
| “そば道場（六呂師） |
| 六呂師とか森山とかで、キャンプとかバンガローで泊まり、自然の中で楽しみたい。（子供、孫達と）” |
| 名水マラソンで行きました。このアンケートで名水がこんなにあることを知りました。いろいろな（他県）マラソンに出ています。場所によっては名物〇〇汁等、出場者にサービスしている大会も多い。また、特産品・名物の販売があったらいいな。（その場で食べるB級グルメ的なものを） |
| 大野市で知人が増えたので、イベント時や趣味の撮影旅行に友人と行きたい。 |
| まだ1度しか行けてないが、閑静でよい町。七間通りをもう1度訪れたい。 |
| 自然の写真撮影 |
| 寺町を歩いてみたい（心が落ち着く） |
| 荒島岳、平家平等自然を楽しみたい。赤兎山、銀杏峰、能郷白山には行ったことがあります。 |
| “天文台での星空散歩やホタル鑑賞。（宇宙ステーションの通過を見たい） |
| チョウトンボの撮影。 |
| 森林浴ときれいな水とおいしい野菜づくしの野菜しゃぶしゃぶ&温野菜で、心も体もデトックスで。（六呂師ブランド野菜） |
| 焼きサバをお土産にもっといっぱい買いに行きたいです。” |
| 食物、小京都、水を含め自然環境を求めている。 |

問10 福井県大野市のまちのイメージに合わせて「キャッチコピー」をつけてみていただけますか。

【(例) 北陸の小京都 越前おおの 等】

【詳細】

～キャッチコピーに用いた題材別集計の考え方～

- ・回答のあったキャッチコピーを項目ごとに整理するため、用いられている表現によって優先順位を設定した。
- ・優先順位は、大野市の具体的な内容やイメージを記載したキャッチコピーから順に設定し、集計を行った。
- ・以下に、優先順位に沿って詳細を示す。

①大野市の地域資源

《「水」を用いたキャッチコピー》

| |
|---|
| ◎北陸の奥座敷 おおの(安心・安全をPR) ◎癒しの町 越前大野(城下町・自然・食・ひと)・城下町⇒歴史、文化、伝統・自然⇒清らかな水、豊かな自然・食⇒大野の郷土料理+α・ひと⇒素朴できめ細やかな心づかい |
| ・美しい山河 静かな町 越前おおの・美しい空気 静かな町 心癒されたい人いらっしやい「越前おおの」へ・自然に触れ 人情に触れ おだやかな心をとりにどせる町 越前おおの |
| ・美しい水 北陸の星 大野・北陸の名水の星 大野・空の幸 野の幸 山の幸 町の幸 越前 幸の里 |
| ・美味い!見たい!行きたい!住みたい!越前おおの!!・食と水の小京都、今が旬だ!越前おおの |
| ・大野良いところ 一度はおいで!・水よし 風よし 人もよし |
| ・清らかな水の街・グレートフィールドおおの・ゆとりとやすらぎの町 ・トンネルの先にある幸せの街・うるおいあふれる(あふふる)町・人情の厚い町・風、光、力(・心豊かな明日の未来を創造する) ↑↑パレオ若狭 ヒント⇒それぞれの言葉をうまく活用!? |
| ・みんなのふる里 越前大野・山清ら 水清らな越前大野 |
| ・名水の里 越前大野 ・奥越前の小さな城下町 大野 |
| ・湧水の町 大野(湧水町 大野)・田舎から古都の都会へ |
| あふるる清流 越前おおの |
| イトヨの住む 水の清らかな大野 |
| 命の名水おおの |
| 美しい水のまち おおの |
| おいしい水の大野盆地 |
| 清らかな水の町 おおの |
| きれいな水とゆるやかな時間(とき)が流れる 越前おおの |
| さあ行こさ 「名水と歴史のある町 越前おおの」 |
| 自然の恵み 名水越前おおの |
| 清水のまち 越前おおの |
| 人と水のすむ(住・澄)まち おおの |
| 水で世界を結ぶ町 越前おおの |
| 水と空気がおいしい、豊かな自然にあふれる歴史の町 越前おおの |
| 水と自然の小京都 越前おおの |
| 水と深山に育まれたやすらぎの城下町 大野 |
| 水にはぐむ 越前おおの |

| |
|----------------------------|
| 水のキレイな町 越前おおの |
| 名水溢れる豊かな小京都 越前おおの |
| 名水と朝市のまち、おおの |
| 名水の町 |
| 名水の町 大野 |
| 名水の町?? |
| 山・水・里 大野 |
| 豊かな自然 湧水に育まれたほっと出来る街 越前おおの |
| 歴史ある美しい山と川の町 大野 |
| 湧水とイトヨの小京都 越前大野 |

《「雪」を用いたキャッチコピー》

| |
|-------------------------------------|
| 豪雪の越前おおの 雪融けの清流豊かな盆地で、ゆっくり息抜きしませんか。 |
| 雪国の城下町 越前おおの |

《「城下町」を用いたキャッチコピー》

| |
|------------------------------|
| 〃・越前城下町おおの |
| ・里芋の町おおの〃 |
| 越前おおの 蛭の里 越前おおの 城下町 |
| 大野の城下町 |
| 青春の城下町を思い出させる ふるさとの城下町 越前おおの |

《「九頭竜」を用いたキャッチコピー》

| |
|---|
| 越前おおの 百名山の荒島岳（春） 夏の大野おどり 九頭竜湖の秋 冬のでっちようかん |
|---|

②大野市の雰囲気や人柄

《「のんびり」「田舎」「ふるさと」等を用いたキャッチコピー》

| |
|--|
| ・「いいね!」がいっぱい・心のふるさと |
| ・いやしの町大野・いやしのふる里 おおのへ行こう・いやしを求めて大野へ行こう |
| ・心のふるさと 越前おおの ・Ono is always a home country of our hearts. |
| ・心のふるさと 越前おおの・小京都 越前おおの |
| ・日本のふるさと・心の洗われるまち |
| ・みんなのふるさとになれる町 おおの・歴史が織りなすぬくもりの町 おおの |
| ・雄大な荒島岳がそびえるふるさと 越前おおの・里芋日本一!!越前おおの |
| 越前おおのは日本のふるさと 歴史のまち |
| 心のふるさと 越前おおの |
| 自然豊かなまち のんびりしたまち |
| 魂の故郷（こころのふるさと） おおの |
| 日本一の田舎 大野市 |
| 日本人のふるさと おおの |
| ふるさとの町 越前大野 |
| 歴史と自然があふれる 日本人の心のふるさと |

《「温かい」「やさしい」等人柄を用いたキャッチコピー》

| |
|----------------------------|
| ・自然に囲まれた心温かいまち・別荘のまち 越前おおの |
| いい人 いい町 大野 |
| 優しさ 強さ 明るさを持った大野の人よ!! |

《「癒し」を用いたキャッチコピー》

| |
|--|
| ・厳しい自然と優しい人のまち・いやしのまち・自然と暮らすまち |
| ・里芋の里 越前おおの市・星降る歴史街道 大野市・なぜかホッとする町 越前おおの |
| 癒しのまち ふれあいのまち 越前おおの |
| 自然豊かな癒しのまち 越前おおの |

③小京都・越前おおの

《「小京都」を用いたキャッチコピー》

| |
|------------------------|
| (例)が良い。 |
| (例)で良いと思う。 |
| 朝市で小京都・大野の人情にふれてみませんか? |

《「越前おおの」を用いたキャッチコピー》

| |
|---|
| 「日本」が詰まったまち 越前おおの |
| ・春夏秋冬 素敵な大野・自然と人情の越前大野 |
| ・たのしく おいしく 美しく 顔のかがやく越前おおの・美景・美食・美肌の都 大野町 |
| ・古き良き日本へタイムスリップ 越前おおの・週末タイムスリップできる街 越前おおの |
| 一度おいでよ!越前おおの |
| 越前・大野・森美精 |
| 越前大野の一人旅 |
| エメラルドグリーンに輝くオアシス 越前おおの |
| おいしい町 越前おおの |
| ごっつおさーん 越前おおの |
| 里芋の越前おおの |
| さと山 里いも えちぜん大野 |
| 自然と共生するまち 越前おおの |
| 醤油カツ丼の本場 越前おおの |
| そうだ!越前大野へ行こう。 |
| 日本の四季が楽しめるまち 越前おおの |
| ふれあい めぐりあいの町 越前おおの |
| 北陸のスキー場 越前おおの |
| またきねんやー越前おおの |
| 昔情緒残る 越前おおの |
| ゆるやかな時間(とき)の流れるまち 越前おおの |

④自然・歴史

《「自然」を用いたキャッチコピー》

自然満載、人情一杯の大野へきてちょ!!

自然を愛する大野

星空の町

歴史と自然豊かな町 大野

《「歴史」を用いたキャッチコピー》

緑あふれる歴史の街 大野

⑤大野市全体・北陸

《「大野市全体」を表現したキャッチコピー》

・オール クリン大野（オールクリーン大野）・オールクリンビューテフル大野（オールクリーンビューティフル大野）

・教育と学問のまち「おおの」・大野は人間を作る町です。

・静かな盆地の里 おおの・四季を感じる里 おおの

・寺町通りウォーキング おおの・レンタサイクルで巡る大野

・日本の中心 福井県大野市・日本のまんなか 福井県おおの

・星のまち おおの・グリーン おおの

Clean,tasty water Ono!!

うららの幸せの街

ええとこやざ おおの

おおのピーのぬいぐるみ人形

おもてなし おおの

静かで素朴な、日本にもこの様な場所があるのよ

食材はおおのにあり

バイオとヒストリーの町 おおの

ほっこり お話の町 おおの

歴史ある田園都市 大野

若者を成長させる町

《「北陸」を用いたキャッチコピー》

北陸の寺町通り

⑥その他

《「知られざる街」を表現したキャッチコピー》

いにしえの町、味とのめぐりあい

日本の桃源郷

《その他》

ほやほや、ほやのう～

⑦キャッチコピー以外の意見

| |
|---|
| 熊本県の「くまモン」や宮崎県前知事の似顔絵のようなキャラクターを商標にするのはどうでしょうか。 |
| “スローライフの里、いやしのフィールド |
| 1周遅れの大野市は今、日本人の心のふるさと。原風景です。他のまねをせず、今持っているものを大切に磨いて発信したい。” |
| “サポーター倶楽部の会員の集まりの開催を!! |
| 地域住民の活性化を支援。県外出身者、市外在住者の声を反映!!” |
| キャッチコピーは思い浮かびませんが、「ここにしかないものがここにある」つまり、他所にあるものと競合してもだめなのでは?水・景色・酒・スキー場等は他で足りてますしね! |
| ホームページにも載っている、この例のキャッチコピーは素晴らしい。このキャッチコピーの小京都とはどうして言われるのか、全国ブランドの高山に先駆けて金森長近公が造った碁盤割の街、その後の譜代大名土井公、さらに日本の夜明けにも似た大野藩の進取性、そしてこの大野市を取り巻く自然を大いにPRしてほしい。 |
| 北陸の小京都 県外の人に大野がどんなに素敵な町かを説明するのにぴったりの言葉だと思います。 |
| 大野市を永久に大切にしてください。子供達や孫にも自慢しています。年に2回、法事等3回になります。大切な里です。美しい碁盤目の町、空気、水、町並み、みんな大好きです。大野町を大切にしています、と子供に申しております。毎年お墓参り行きます。その時に必ず、一本義酒と厚あげと広島屋でむつの照り焼きを買って帰ります。大野で生まれ育ったことが自慢です。また、良い両親に育てられました。大阪に嫁いで来ましたが、おかげ様で恵まれて暮らしています。大野に生まれ育ったことを子供に自慢しています。空気まで好きです。子供2人います。長男歯科院（インプラント）しています。ドイツも3回行ってます。娘は内科院です。 |
| “日頃大野市の為にお仕事していただき、ありがとうございます。大野市に限界集落を作らぬよう、努力していただきたく思います。山村が荒れれば、田が荒れます。 |
| 母は眞名 父は九頭龍 ふる里の心の内を私の流るる |
| 毎年、5月開催の大野名水マラソン大会に参加しています。(勝山出身)地場野菜を安く販売する店(テナント)を開設してください。里芋は大変おいしいです。必ず買って帰ります。 |
| 行きたいまちになる様に頑張ってください。各大野会の方のアイデアをもっと聞くのも大事かと思ひます。 |
| 全国どこにでも「〇〇の小京都」があって、「北陸の小京都」というキャッチコピーは陳腐だと思う。京都に住んでみて、大野へ行ったら「どこが京都やねん!?’と違和感があった。「天然湧水のまち」「名物・里芋の煮ころがしのまち」とか、具体的なアピールをした方がいいのでは、と思う。 |
| とんちゃん⇒もつ系の食材を食べ慣れている人は、下ごしらえを綿密に行わないとリピートは厳しいかも。 |
| 大野市独自の品物としては、「けんけら」しかないと思います。この「けんけら」をもっと発展させるべきと考えます。 |
| 数多くのキャッチコピーではなく、一本に絞ってアピールされてはいかがでしょう。「北陸の小京都 大野」は、私は大好きで、周りの方々にアピールしています。私は岐阜市在住ですが、残念ながら、九頭竜は皆さん知っているのですが、旧大野市は通過町のように感じます。 |
| イベント時は、朝・夕だけでも電車の増便をしてほしい。名水マラソンに参加した時、電車で行きましたが、新緑祭りと同時?だったので電車が混み合い、都会のラッシュ時のようだったので、帰宅時間帯は、2両編成にしてもらえないかと思いました。15:05発のは、乗り残った人もいたのでは? |
| 文化的行事が余り知られていないので、わかりません。 |
| イワナの骨ツ酒を安く観光客の食事につけると良い。 |
| B級グルメで優勝するためには、なにができるか。 |
| 大野は雪国。毎年多大の除雪費を支出していることと思います。雪を河川に捨てずに、市内の |

| |
|--|
| 適切な場所に設置した雪室に集積し、大野のおいしい米を収穫後、この雪室に保存して、翌年の夏「大野の雪室米」として売り出してみたいか？冷凍倉庫に保存した場合と経費の比較をしてみて、大差がないようであれば、試してみる価値はあるかもしれません。 |
| “調査のための無理な設問で、もっと自然な気持ちで解答できる項目にしてほしかった。 |
| イメージが出てこない。 |
| 寺町通りも言葉で言い表せない、きりっとした感じ。近ければ散歩するところをしたい。 |
| “郡上の大和の道の駅の活気を見て、ある程度考えてみてはいかがでしょう？それを目指してわざわざ出かけることが多いし、目的となっている現状をご存知ですか？地場物をグッと前面に出してぜひ、人気のスポットになるように。この場合、地物以外のものであふれるようではマイナスですが・・・。食品、製品、レストラン等いっぱいあります。（味噌、醤油、野菜、お菓子類、お惣菜、おろしそば、カツ丼、とんちゃん等） |
| 観光バス会社にもっと働きかけてください。目新しいスポットを探しています。リピーターになるように準備も充分に。 |
| 豆腐の木芽でんがくが最近豆腐屋さんで見ませんが、寂しいです。もっとこういうのを前面に出してみたい？” |
| ぴったりのキャッチコピーが浮かびませんでした。すみません。 |
| とんちゃん⇒大野へ行った帰りには、必ずとんちゃんを買って帰り、近所の人たちと一緒に炭焼きで食べます。あのにおい、なんともたまりません。もっとPRしてみたいか？ |
| あまりよくわからなくて、お役に立てずすみません。原発で大変でしたね。福井県にそのようなところがあるとはびっくり。平和な国になって欲しいです。 |
| 様々な場所でいろんなイメージを出すのは良いが、バラバラの様な気がします。やはり「お話し」が必要だと思います。例えば、どこかで人にたずねると「昔はこんなので、ほこにあったけど今は知らんわ」等、今を知らない、知る事が出来ない人が多い気がします。これはやはり、「お話し」がないからではないでしょうか。祭りやイベントだけでなく、その地区や場所からあふれるお話しで「誇り・伝え・残し」お話しをの町をつくり、維持しなければさびれる一方だと思ふし、他から来る魅力にはなりません。今、人は広告やPRではなく、「お話し」で動く時代なのです。 |
| 水がベースとなって米・里芋・そば・酒等の食が日本・世界に広がり、大野の水は世界と結んでいる。結ばれている。それは人々とつながっているというイメージです。でも、私が強く訴えたいのは、名水マラソンなのです。レース中、特にゴール後にあれほど何杯も水を飲みまくっているランナーがいる大会は、名水マラソンしかありません。（全国の大会に出場していますが。）あのランナーの方々が、水を通して広く大野をアピールしてくれるサポーターと思います。何かその工夫が、アイデアが、今後検討が必要と思います。ロコミで水を求めていく人々、おいしい水や酒を合わせてマラソン旅行する人々のネットワークはとても広いです。外から大野を見ていて、何かしたい気持ちで一杯ですよ。 |
| それぞれ源流を持つ清流（九頭竜、真名川、赤根等）が流れる大野盆地。我が国に於ける少子化や世界経済の低迷等、これから大変な時代が永年にわたり続くと思われまふ。大野市に於いては、水と森林に恵まれている特異な地域と思ふます。30～50年先も見越して市の発展を目指して欲しいです。 |
| 観光客を引き留める施設（例えば温泉等宿泊施設）があれば、もっと観光客が増えると思ふ。 |
| 実際に京都の人が大野市へ「北陸の小京都」と聞いてから訪れたら、「どこが？（小京都）？」と思ふようです。大野市を紹介する時に、「小京都」とはちょっと紹介しづらいです。やはり京都、金沢のイメージで大野へ来ると、少し違和感があります。 |
| PRポイントが「まちなか」なのか郊外の「いなか」なのかで違ってくる。PRポイントを絞らないと。全体をPRしようなんてことはしないほうが良いです。 |

6 来訪者ヒアリング調査

(1) 結ステーション

問1 あなたご自身のことについて、それぞれあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

| | | | | |
|------|-------------------|--------|---------|--------|
| お住まい | 1 福井市 | 【27.8】 | | |
| | 2 勝山市 | 【0.5】 | | |
| | 3 上記以外の福井県内市町 | 【8.0】 | | |
| | 4 県外 | 【63.7】 | | |
| 年 齢 | 1 20歳未満 | 【2.3】 | 5 50歳代 | 【22.1】 |
| | 2 20歳代 | 【7.5】 | 6 60歳代 | 【25.4】 |
| | 3 30歳代 | 【12.2】 | 7 70歳以上 | 【18.8】 |
| | 4 40歳代 | 【11.7】 | | |
| 性 別 | 1 男性 | 【53.8】 | 2 女性 | 【46.2】 |
| ご職業 | 1 会社員・自営業(会社役員含む) | 【48.6】 | 4 学生 | 【2.8】 |
| | 2 パート・アルバイト | 【5.7】 | 5 無職 | 【17.9】 |
| | 3 家事専業 | 【18.4】 | 6 その他 | 【6.6】 |

問2 大野市をご来訪されたのは、今回で何回目ですか。

| | | | | | |
|-------|--------|-------|-------|--------|--------|
| 1 初めて | 【43.1】 | 2 2回目 | 【6.2】 | 3 3回以上 | 【50.7】 |
|-------|--------|-------|-------|--------|--------|

問3 今回、ご来訪を決める際に、参考にされた情報源はどのようなものですか。(○はいくつでも)

| | |
|-----------------------------|--------|
| 1 家族・友人・知人の話(口コミ) | 【22.1】 |
| 2 新聞旅行記事・広告 | 【4.3】 |
| 3 一般雑誌の旅行記事・広告 | 【5.3】 |
| 4 旅行専門雑誌・ガイドブック | 【12.5】 |
| 5 行政や観光協会等が発行しているパンフレットやマップ | 【5.3】 |
| 6 ポスター・チラシ(電車や駅・街かど) | 【3.4】 |
| 7 テレビ | 【10.1】 |
| 8 ラジオ | 【0.0】 |
| 9 旅行代理店の窓口・パンフレット | 【1.4】 |
| 10 行政や観光協会等のホームページ | 【1.9】 |
| 11 インターネット・ブログの評価 | 【10.6】 |
| 12 以前から知っていた | 【27.9】 |
| 13 その他 | 【20.7】 |

問4 今回は、どなたと来訪されましたか。(○は1つだけ)

| | | | |
|----------------|--------|-------------|--------|
| 1 同伴者なし(1人旅) | 【6.2】 | 6 サークル等の仲間 | 【1.0】 |
| 2 配偶者・カップル(2人) | 【38.6】 | 7 職場の同僚・関係者 | 【0.5】 |
| 3 家族 | 【31.4】 | 8 地域の団体関係者 | 【10.5】 |
| 4 友人・知人 | 【11.0】 | 9 その他 | 【0.5】 |
| 5 ツアー旅行 | 【0.5】 | | |

問5 今回のご来訪の手段は何ですか。(〇はいくつでも)

| | | | |
|------------------|--------|---------------|--------|
| 1 越美北線または鉄道 | 【5.2】 | 5 路線バス | 【0.5】 |
| 2 自家用車（オートバイを含む） | 【79.7】 | 6 貸切バス（ツアー含む） | 【12.3】 |
| 3 レンタカー | 【1.4】 | 7 自転車 | 【1.4】 |
| 4 タクシー・ハイヤー | 【0.0】 | 8 その他 | 【0.9】 |

問6 今回のご来訪の主な目的は何ですか。また、大野市内では他にどのようなことを楽しみますか。主な目的には◎の印を一つだけ、その他の目的には○をあてはまるものすべてにつけ、来訪される場所の具体的な名称をご記入ください。

| | 主な目的 | その他の目的 | ※記入(例) |
|----------------------------------|--------|--------|--------|
| 1 市街地における歴史巡り（城・七間朝市・寺町通り等を含む） | 【46.8】 | 【39.8】 | ○ |
| 2 市街地における名水巡り（御清水やイトヨの里等の湧水地を含む） | 【11.2】 | 【42.9】 | |
| 3 イベント・祭り | 【1.1】 | 【3.0】 | |
| 4 登山 | 【0.5】 | 【1.5】 | |
| 5 スポーツ（各種大会への参加を含む） | 【0.0】 | 【0.0】 | |
| 6 ドライブ・ツーリング | 【3.2】 | 【9.0】 | |
| 7 自然観賞 | 【1.6】 | 【6.0】 | |
| 8 キャンプ | 【1.1】 | 【0.0】 | ◎ |
| 9 合宿（スポーツ等） | 【0.0】 | 【0.0】 | |
| 10 釣り | 【0.0】 | 【0.0】 | |
| 11 温泉浴 | 【1.1】 | 【3.8】 | ○ |
| 12 郊外における史跡・文化財巡り（神社・仏閣巡りを含む） | 【0.0】 | 【8.3】 | |
| 13 グルメめぐり | 【4.3】 | 【30.8】 | ○ |
| 14 ショッピング | 【2.7】 | 【5.3】 | |
| 15 ビジネス | 【0.5】 | 【0.0】 | |
| 16 移住を考えた空き家等の物件探し（定住相談を含む） | 【0.0】 | 【0.0】 | |
| 17 その他 | 【26.1】 | 【8.3】 | |

問7 今回のご来訪で、大野市以外にはどのような地域に行きましたか。またはこれから行く予定ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|--------|
| 1 大野市以外には行ってない・行かない予定 | 【24.0】 |
| 2 福井市 | 【19.0】 |
| 3 勝山市 | 【38.0】 |
| 4 上記以外の県内市町 | 【21.0】 |
| 5 県外 | 【16.0】 |

問8 今回のご来訪における大野市での滞在時間を教えてください。

(記入例：ご宿泊された方は1泊2日や2泊3日とご記入ください。日帰りの方は、1時間や3時間30分等30分間隔でご記入ください。)

問9 今回、またはこれまでのご来訪で感じられた大野市のイメージを教えてください。

問10 ご来訪される前に想像していた大野市のイメージを教えてください。

問11 大野市と雰囲気等が似ていると感じる国内または海外の都市名を教えてください。

問12 大野市に足りない点（観光や産業、まちの特性等）は、何だとお感じですか。

問13 今回の大野市へご来訪で、すでに購入されたもの、またこれから購入される予定のものがあれば教えてください。

聞き取り調査は以上です。ご協力ありがとうございました。

■来訪者ヒアリング調査（結ステーション）記述回答結果

問1 あなたご自身のことについて、それぞれあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

【住まい】

| 県内市町村 | 集 計 |
|-------|-----|
| 越前市 | 5 |
| 鯖江市 | 5 |
| 坂井市 | 4 |
| 丸岡町 | 1 |
| 松岡市 | 1 |
| 敦賀市 | 1 |
| 越前市 | 5 |
| 総計 | 17 |

| 県外 | 集 計 | 県外 | 集 計 |
|------|-----|-----|-----|
| 大阪府 | 26 | 奈良県 | 2 |
| 愛知県 | 22 | 京都府 | 2 |
| 石川県 | 22 | 広島県 | 2 |
| 兵庫県 | 12 | 新潟県 | 2 |
| 滋賀県 | 8 | 静岡県 | 2 |
| 岐阜県 | 7 | 富山県 | 1 |
| 東京都 | 3 | 岡山県 | 1 |
| 三重県 | 3 | 福島県 | 1 |
| 長野県 | 3 | 栃木県 | 1 |
| 埼玉県 | 2 | 徳島県 | 1 |
| 神奈川県 | 2 | 総計 | 125 |

【職業】

| その他 | 集 計 | その他 | 集 計 |
|------|-----|-------|-----|
| 公務員 | 3 | 住職 | 1 |
| ナース | 1 | 着付け講師 | 1 |
| 団体職員 | 1 | 農業委員 | 1 |
| 児童館 | 1 | 総計 | 9 |

問3 今回、ご来訪を決める際に、参考にされた情報源はどのようなものですか。(○はいくつでも)

| その他 | 集 計 | その他 | 集 計 |
|--------------|-----|------------------------|-----|
| 墓参り | 11 | 結ステーションが見えたから休憩で立ち寄った。 | 1 |
| 故郷・親戚宅 | 7 | 妻が知っていて来ることになった。 | 1 |
| 観光情報・団体事務局紹介 | 5 | 自動車学校のついで | 1 |
| 道路標識 | 3 | 小説 | 1 |
| 研修・出張 | 2 | 総計 | 32 |

問4 今回は、どなたと来訪されましたか。(○は1つだけ)

| その他 | 集 計 |
|-----|-----|
| 婦人会 | 1 |
| 総計 | 1 |

問5 今回のご来訪の手段は何ですか。(○はいくつでも)

| その他 | 集 計 | その他 | 集 計 |
|-----|-----|------|-----|
| 飛行機 | 1 | 送迎バス | 1 |
| 総計 | | 総計 | 2 |

問6 今回のご来訪の主な目的は何ですか。また、大野市内では他にどのようなことを楽しみますか。主な目的には◎の印を一つだけ、その他の目的には○をあてはまるものすべてにつけ、来訪される場所の具体的な名称をご記入ください。

【具体的な行き先の名称】

| 選択肢①その他 | | | | | |
|----------|----|---------|----|---------|-----|
| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
| 七間朝市 | 45 | おかし | 2 | 芹川用水 | 1 |
| 大野城 | 26 | トマト | 2 | 結ステーション | 1 |
| 寺町 | 12 | まち全体 | 2 | 食事 | 1 |
| 町並み | 7 | 屋敷 | 2 | 平成大野屋 | 1 |
| 七間通り | 6 | 武家屋敷他 | 2 | 総計 | 113 |
| いろいろ | 2 | そば | 1 | | |
| 選択肢②その他 | | | | | |
| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
| 御清水 | 37 | いろいろ | 1 | 結ステーション | 1 |
| イトヨの里 | 5 | 駅 | 1 | 町並み | 1 |
| 総計 | | | | | 46 |
| 選択肢③その他 | | 選択肢④その他 | | 選択肢⑥その他 | |
| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
| ウォークラリー | 1 | 荒島岳 | 1 | 御清水 | 3 |
| 七間朝市 | 1 | | | 大野城 | 1 |
| 総計 | 2 | 総計 | 1 | 総計 | 4 |
| 選択肢⑦その他 | | 選択肢⑧その他 | | 選択肢⑪その他 | |
| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
| 阪谷（ひまわり） | 2 | まな姫湖 | 2 | 平成の湯 | 1 |
| 山 | 1 | | | 鳩ヶ湯温泉 | 1 |
| 散策 | 1 | | | 九頭竜 | 1 |
| 市内で | 1 | | | | |
| 六呂師 | 1 | | | | |
| 総計 | 6 | 総計 | 2 | 総計 | 3 |
| 選択肢⑫その他 | | 選択肢⑬その他 | | 選択肢⑭その他 | |
| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
| 内山家 | 1 | そば | 28 | 七間朝市 | 2 |
| | | 醤油カツ丼 | 2 | 醤油 | 2 |
| | | 和菓子 | 2 | みそづけ | 1 |
| | | ホルモン | 1 | 花を買いに来た | 1 |
| | | 御清水会館 | 1 | 酒屋 | 1 |
| | | 七間朝市 | 1 | 道の駅 | 1 |
| | | 大野市 | 1 | | |
| | | 平成大野屋 | 1 | | |
| 総計 | 1 | 総計 | 37 | 総計 | 8 |

| 選択肢⑮その他 | | 選択肢⑰その他 | | | |
|---------|----|---------|----|-----------|----|
| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
| 市内3先 | 1 | 福祉施設 | 22 | ホルモン | 1 |
| | | 墓参り・法事 | 14 | 帰省 | 1 |
| | | 親戚の家 | 3 | 犬の散歩 | 1 |
| | | 休憩 | 2 | 小説の舞台の町並み | 1 |
| | | 8番ラーメン | 1 | 大野城 | 1 |
| | | お酒 | 1 | 立ち寄った | 1 |
| | | お中元 | 1 | 六呂師 | 1 |
| 総計 | 1 | ぶらり | 1 | 総計 | 52 |

問7 今回のご来訪で、大野市以外にはどのような地域に行きましたか。またはこれから行く予定ですか。(〇はいくつでも)

| 県内市町村 | 集計 | 県外 | 集計 |
|-------|----|----------|----|
| 坂井市 | 6 | 石川県 | 2 |
| 永平寺町 | 4 | 岐阜県 | 2 |
| あわら市 | 3 | 京都府 | 1 |
| 敦賀市 | 2 | 滋賀県 | 1 |
| 鯖江市 | 1 | 白山スーパー林道 | 1 |
| 池田町 | 1 | | |
| 南越前町 | 1 | | |
| 総計 | 18 | 総計 | 7 |

問8 今回のご来訪における大野市での滞在時間を教えてください。

(記入例：ご宿泊された方は1泊2日や2泊3日とご記入ください。日帰りの方は、1時間や3時間30分等30分間隔でご記入ください。)

| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
|-------|----|-------|----|------|-----|
| 1時間未満 | 6 | 2~4時間 | 46 | 1日 | 22 |
| 1~2時間 | 94 | 4~8時間 | 33 | 2日以上 | 6 |
| 総計 | | | | | 207 |

問9 今回、またはこれまでのご来訪で感じられた大野市のイメージを教えてください。

| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
|--------|----|-----|----|-----|-----|
| まちなみ全般 | 73 | 観光 | 15 | 交通 | 2 |
| 歴史的 | 51 | 食べ物 | 9 | その他 | 1 |
| 水 | 29 | 朝市 | 9 | 総計 | 217 |
| 自然 | 21 | 人 | 7 | | |

問10 ご来訪される前に想像していた大野市のイメージを教えてください。

| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
|---------------|----|----|----|-----|-----|
| 歴史的 | 43 | 雪 | 11 | 食べ物 | 7 |
| まちなみ全般 | 22 | 水 | 8 | その他 | 6 |
| 自然 | 22 | 朝市 | 8 | 観光 | 6 |
| 知らなかった・イメージなし | 13 | 田舎 | 8 | 総計 | 154 |

問11 大野市と雰囲気等が似ていると感じる国内または海外の都市名を教えてください。

| 都道府県 | 市町村名等 | 集計 | 合計 | 都道府県 | 市町村名等 | 集計 | 合計 | |
|------|-------|-----|-----|------|-------|-----|----|----|
| 福島県 | 喜多方市 | 1 | 1 | 岐阜県 | 岐阜 | 2 | 45 | |
| 山形県 | 米沢市 | 1 | 1 | | 郡上八幡 | 18 | | |
| 長野県 | 小布施 | 1 | 10 | | 高山 | 23 | | |
| | 松代市 | 2 | | | 飛騨古川 | 2 | | |
| | 松本市 | 3 | | 滋賀県 | 近江八幡 | 2 | 12 | |
| | 上田市 | 2 | | | 長浜 | 6 | | |
| | 信州 | 1 | | | 彦根 | 4 | | |
| | 新潟県 | 長和町 | | 1 | 3 | 京都府 | 京都 | 18 |
| 上越市 | | 1 | 奈良県 | 吉野 | | 1 | 4 | |
| 新潟市 | | 1 | | 奈良 | | 3 | | |
| 富山県 | 新発田市 | 1 | 5 | 大阪府 | 柏原市 | 1 | 1 | |
| | 井波 | 1 | | 兵庫県 | たつの市 | 1 | 12 | |
| | 高岡市 | 2 | | | 三木市 | 1 | | |
| | 城端 | 1 | | | 篠山市 | 5 | | |
| 八尾市 | 1 | 出石 | 2 | | | | | |
| 石川県 | 加賀市 | 1 | 8 | | 姫路市 | 2 | | 1 |
| | 金沢市 | 4 | | | 木曾 | 1 | | |
| | 大聖寺 | 1 | | 岡山県 | 倉敷 | 1 | 1 | |
| | 輪島市 | 2 | | 広島県 | 竹原市 | 1 | 1 | |
| 福井県 | 金津 | 1 | 6 | 鳥取県 | 倉吉市 | 1 | 1 | |
| | 鯖江 | 1 | | 島根県 | 松江市 | 2 | 4 | |
| | 勝山 | 1 | | | 津和野市 | 2 | | |
| | 小浜 | 1 | | 山口県 | 萩市 | 2 | 2 | |
| | 武生 | 1 | | 徳島県 | 徳島市 | 1 | 1 | |
| | 武生市 | 1 | | 福岡県 | 柳川 | 1 | 1 | |

問12 大野市に足りない点（観光や産業、まちの特性等）は、何だとお感じですか。

| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
|--------|----|--------|----|---------|-----|
| 案内・PR | 42 | その他 | 8 | 活気・賑わい | 6 |
| 買い物・食事 | 17 | 朝市 | 8 | このまま | 3 |
| 観光 | 14 | まちなみ全般 | 7 | 宿泊・温泉施設 | 3 |
| 交通 | 14 | 水 | 6 | 総計 | 128 |

問13 今回の大野市へご来訪で、すでに購入されたもの、またこれから購入される予定のものがあれば教えてください。

| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
|------|----|------|----|---------|-----|
| 野菜 | 32 | 肉・魚 | 7 | 水 | 3 |
| そば | 29 | 味噌 | 7 | 果物 | 3 |
| 酒 | 18 | コロッケ | 6 | アイスクリーム | 2 |
| なし | 16 | 食事 | 5 | おもちゃ | 2 |
| 和菓子 | 16 | 漬物 | 5 | その他食料品 | 2 |
| けんげら | 11 | 名産品 | 5 | 飲み物 | 2 |
| 醤油 | 11 | お菓子 | 4 | 餅 | 1 |
| その他 | 9 | 米 | 4 | 総計 | 200 |

(2) 六呂師高原

問1 あなたご自身のことについて、それぞれあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

| | | |
|------|--------------------------|---------------|
| お住まい | 1 福井市 【34.7】 | |
| | 2 勝山市 【7.5】 | |
| | 3 上記以外の福井県内市町 【21.8】 | |
| | 4 県外 【36.1】 | |
| 年 齢 | 1 20歳未満 【1.4】 | 5 50歳代 【9.5】 |
| | 2 20歳代 【12.9】 | 6 60歳代 【12.9】 |
| | 3 30歳代 【27.2】 | 7 70歳以上 【4.1】 |
| | 4 40歳代 【32.0】 | |
| 性 別 | 1 男性 【61.4】 | 2 女性 【38.6】 |
| ご職業 | 1 会社員・自営業(会社役員含む) 【69.0】 | 4 学生 【4.1】 |
| | 2 パート・アルバイト 【4.8】 | 5 無職 【7.6】 |
| | 3 家事専業 【11.0】 | 6 その他 【3.4】 |

問2 大野市をご来訪されたのは、今回で何回目ですか。

| | | |
|--------------|-------------|---------------|
| 1 初めて 【20.4】 | 2 2回目 【7.5】 | 3 3回以上 【72.1】 |
|--------------|-------------|---------------|

問3 今回、ご来訪を決める際に、参考にされた情報源はどのようなものですか。(○はいくつでも)

| | |
|-----------------------------|--------|
| 1 家族・友人・知人の話(口コミ) | 【24.0】 |
| 2 新聞旅行記事・広告 | 【8.2】 |
| 3 一般雑誌の旅行記事・広告 | 【3.4】 |
| 4 旅行専門雑誌・ガイドブック | 【4.8】 |
| 5 行政や観光協会等が発行しているパンフレットやマップ | 【4.8】 |
| 6 ポスター・チラシ(電車や駅・街かど) | 【0.7】 |
| 7 テレビ | 【4.1】 |
| 8 ラジオ | 【0.7】 |
| 9 旅行代理店の窓口・パンフレット | 【1.4】 |
| 10 行政や観光協会等のホームページ | 【1.4】 |
| 11 インターネット・ブログの評価 | 【21.2】 |
| 12 以前から知っていた | 【33.6】 |
| 13 その他 | 【13.0】 |

問4 今回は、どなたと来訪されましたか。(○は1つだけ)

| | |
|-----------------------|-------------------|
| 1 同伴者なし(1人旅) 【4.1】 | 6 サークル等の仲間 【2.7】 |
| 2 配偶者・カップル(2人) 【21.1】 | 7 職場の同僚・関係者 【4.1】 |
| 3 家族 【44.2】 | 8 地域の団体関係者 【5.4】 |
| 4 友人・知人 【15.0】 | 9 その他 【2.0】 |
| 5 ツアー旅行 【1.4】 | |

問5 今回のご来訪の手段は何ですか。(〇はいくつでも)

| | | | |
|------------------|--------|---------------|--------|
| 1 越美北線または鉄道 | 【0.0】 | 5 路線バス | 【0.7】 |
| 2 自家用車(オートバイを含む) | 【86.4】 | 6 貸切バス(ツアー含む) | 【10.2】 |
| 3 レンタカー | 【2.7】 | 7 自転車 | 【0.0】 |
| 4 タクシー・ハイヤー | 【0.0】 | 8 その他 | 【0.7】 |

問6 今回のご来訪の主な目的は何ですか。また、大野市内では他にどのようなことを楽しみますか。主な目的には◎の印を一つだけ、その他の目的には○をあてはまるものすべてにつけ、来訪される場所の具体的な名称をご記入ください。

| | 主な目的 | その他の目的 | ※記入(例) |
|----------------------------------|--------|--------|--------|
| 1 市街地における歴史巡り(城・七間朝市・寺町通り等を含む) | 【3.8】 | 【12.2】 | ○ |
| 2 市街地における名水巡り(御清水やイトヨの里等の湧水地を含む) | 【0.8】 | 【2.2】 | |
| 3 イベント・祭り | 【10.0】 | 【10.0】 | |
| 4 登山 | 【3.1】 | 【2.2】 | |
| 5 スポーツ(各種大会への参加を含む) | 【1.5】 | 【1.1】 | |
| 6 ドライブ・ツーリング | 【17.7】 | 【24.4】 | |
| 7 自然観賞 | 【25.4】 | 【37.8】 | |
| 8 キャンプ | 【6.9】 | 【5.6】 | ◎ |
| 9 合宿(スポーツ等) | 【0.8】 | 【2.2】 | |
| 10 釣り | 【0.8】 | 【0.0】 | |
| 11 温泉浴 | 【3.1】 | 【14.4】 | ○ |
| 12 郊外における史跡・文化財巡り(神社・仏閣巡りを含む) | 【0.0】 | 【3.3】 | |
| 13 グルメめぐり | 【6.2】 | 【22.2】 | ○ |
| 14 ショッピング | 【0.8】 | 【5.6】 | |
| 15 ビジネス | 【4.6】 | 【0.0】 | |
| 16 移住を考えた空き家等の物件探し(定住相談を含む) | 【0.0】 | 【0.0】 | |
| 17 その他 | 【14.6】 | 【12.2】 | |

問7 今回のご来訪で、大野市以外にはどのような地域に行きましたか。またはこれから行く予定ですか。(〇はいくつでも)

| | |
|-----------------------|--------|
| 1 大野市以外には行ってない・行かない予定 | 【57.6】 |
| 2 福井市 | 【 5.8】 |
| 3 勝山市 | 【30.2】 |
| 4 上記以外の県内市町 | 【 5.8】 |
| 5 県外 | 【 5.0】 |

問8 今回のご来訪における大野市での滞在時間を教えてください。

(記入例：ご宿泊された方は1泊2日や2泊3日とご記入ください。日帰りの方は、1時間や3時間30分等30分間隔でご記入ください。)

問9 今回、またはこれまでのご来訪で感じられた大野市のイメージを教えてください。

問10 ご来訪される前に想像していた大野市のイメージを教えてください。

問11 大野市と雰囲気等が似ていると感じる国内または海外の都市名を教えてください。

問12 大野市に足りない点（観光や産業、まちの特性等）は、何だとお感じですか。

問13 今回の大野市へご来訪で、すでに購入されたもの、またこれから購入される予定のものがあれば教えてください。

聞き取り調査は以上です。ご協力ありがとうございました。

■来訪者ヒアリング調査（六呂師高原）記述回答結果

問1 あなたご自身のことについて、それぞれあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

【住まい】

| 県内市町村 | 集 計 |
|-------|-----|
| 坂井市 | 11 |
| 越前市 | 9 |
| 鯖江市 | 6 |
| 南越前町 | 2 |
| 永平寺町 | 1 |
| 越前町 | 1 |
| 勝山市 | 1 |
| 敦賀市 | 1 |
| 総計 | 32 |

| 県外 | 集 計 | 県外 | 集 計 |
|-----|-----|------|-----|
| 愛知県 | 17 | 滋賀県 | 2 |
| 大阪府 | 8 | 新潟県 | 2 |
| 石川県 | 6 | 山梨県 | 1 |
| 岐阜県 | 4 | 鹿児島県 | 1 |
| 富山県 | 4 | 東京都 | 1 |
| 兵庫県 | 3 | 総計 | 51 |
| 京都府 | 2 | | |

【職業】

| その他 | 集 計 |
|----------------------|-----|
| 文芸社に勤務、旅行関係の出版社K-M企画 | 1 |
| 総計 | 1 |

問3 今回、ご来訪を決める際に、参考にされた情報源はどのようなものですか。(○はいくつでも)

| その他 | 集 計 | その他 | 集 計 |
|-----------|-----|-------------|-----|
| 研修・出張 | 3 | ドライブ | 1 |
| 故郷・親戚宅 | 3 | 以前に来て大変良かった | 1 |
| 通りがかり、山登り | 3 | 自治会 | 1 |
| グルボン | 2 | 総計 | 16 |
| 新聞ひまわり阪谷 | 2 | | |

問4 今回は、どなたと来訪されましたか。(○は1つだけ)

| その他 | 集 計 |
|---------|-----|
| ガールスカウト | 1 |
| 園児の送迎 | 1 |
| 子供会 | 1 |
| 総計 | 3 |

問6 今回のご来訪の主な目的は何ですか。また、大野市内では他にどのようなことを楽しみますか。主な目的には◎の印を一つだけ、その他の目的には○をあてはまるものすべてにつけ、来訪される場所の具体的な名称をご記入ください。

【具体的な行き先の名称】

| 選択肢①その他 | | 選択肢②その他 | | 選択肢③その他 | |
|-------------|----|-----------|----|--------------------------|----|
| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
| 城下町 | 4 | 御清水 | 2 | イベント(スタンプラリー・まんまるツアー等)参加 | 4 |
| 大野城 | 4 | 大野城 | 1 | ミルク工房 | 3 |
| まちなか | 2 | | | アイス作り体験 | 2 |
| めんやぜん駅前 | 1 | | | | |
| 総計 | 11 | 総計 | 3 | 総計 | 9 |
| 選択肢④その他 | | 選択肢⑤その他 | | 選択肢⑥その他 | |
| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
| 経ヶ岳 | 2 | 奥越ふれあい公園 | 1 | 六呂師高原 | 6 |
| 六呂師高原 | 1 | 奥越青少年自然の家 | 1 | 九頭竜 | 2 |
| | | 六呂師高原 | 1 | 円山公園 | 1 |
| | | | | 七間 | 1 |
| | | | | 白山神社 | 1 |
| | | | | 六呂師スキー場 | 1 |
| 総計 | 3 | 総計 | 3 | 総計 | 12 |
| 選択肢⑦その他 | | | | | |
| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
| 六呂師高原 | 14 | ミルク工房 | 2 | 自然保護センター | 1 |
| スターランドさかだに | 6 | 奥越青少年自然の家 | 2 | 滝 | 1 |
| 六呂師ハイランドホテル | 5 | 大野市自然学習館 | 2 | 牧場 | 1 |
| 円山公園 | 4 | ハックルベリーの森 | 1 | 総計 | 44 |
| 阪谷ひまわり | 4 | 九頭竜 | 1 | | |
| 選択肢⑧その他 | | 選択肢⑨その他 | | 選択肢⑩その他 | |
| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
| 六呂師高原 | 6 | 自然の家 | 1 | 六呂師高原 | 3 |
| ピクニックガーデン | 1 | | | うらら館 | 2 |
| | | | | 滝 | 1 |
| 総計 | 7 | 総計 | 1 | 総計 | 6 |

| 選択肢⑫その他 | | 選択肢⑬その他 | | 選択肢⑭その他 | |
|----------|----|--------------------------|----|-------------|----|
| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
| 平泉寺 | 2 | ミルク工房 | 7 | 奥越高原牧場 | 3 |
| 総計 | 2 | 三好野 | 2 | 六呂師ハイランドホテル | 1 |
| | | 杉本清味堂 | 1 | 総計 | 4 |
| | | 白山ワイナリー | 1 | | |
| | | 六呂師高原 | 1 | | |
| 総計 | 2 | 総計 | 12 | 総計 | 4 |
| 選択肢⑰その他 | | | | | |
| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
| ミルク工房 | 5 | イベント(スタンプラリー・まんまるツアー等)参加 | 1 | 実家に祖母を送りに来た | 1 |
| アイス作り体験 | 4 | うらら館 | 1 | 保護センター | 1 |
| 合宿先の下見 | 4 | ソフト作り体験 | 1 | 法事に使う飲食店の下見 | 1 |
| 恐竜博物館 | 3 | プラネタリウム | 1 | 友人宅 | 1 |
| 雨で白山登山断念 | 2 | 円山公園 | 1 | 総計 | 30 |
| 六呂師高原 | 2 | 阪谷ひまわり | 1 | | |

問7 今回のご来訪で、大野市以外にはどのような地域に行きましたか。またはこれから行く予定ですか。(〇はいくつでも)

| 県内市町村 | 集計 | 県外 | 集計 |
|-------|----|-----|----|
| 坂井市 | 4 | 岐阜県 | 4 |
| 池田町 | 2 | 石川県 | 1 |
| 永平寺町 | 1 | | |
| 福井市 | 1 | | |
| 総計 | 8 | 総計 | 5 |

問8 今回のご来訪における大野市での滞在時間を教えてください。

(記入例：ご宿泊された方は1泊2日や2泊3日とご記入ください。日帰りの方は、1時間や3時間30分等30分間隔でご記入ください。)

| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
|-------|----|-------|----|------|-----|
| 1時間未満 | 3 | 2~4時間 | 52 | 1日 | 29 |
| 1~2時間 | 11 | 4~8時間 | 41 | 2日以上 | 2 |
| 総計 | | | | | 138 |

問9 今回、またはこれまでのご来訪で感じられた大野市のイメージを教えてください。

| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
|--------|----|-----|----|------|-----|
| 自然 | 81 | 朝市 | 9 | 雪 | 3 |
| まちなみ全般 | 21 | 田舎 | 6 | 九頭竜湖 | 2 |
| 歴史的 | 12 | その他 | 5 | 人 | 2 |
| 水 | 9 | 食べ物 | 5 | 交通 | 1 |
| 総計 | | | | | 156 |

問10 ご来訪される前に想像していた大野市のイメージを教えてください。

| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
|---------------|----|--------|----|----|----|
| 自然 | 31 | 田舎 | 7 | 朝市 | 2 |
| 歴史的 | 15 | まちなみ全般 | 5 | 水 | 1 |
| 雪 | 11 | その他 | 4 | 総計 | 86 |
| 知らなかった・イメージなし | 8 | 観光施設 | 2 | | |

問11 大野市と雰囲気等が似ていると感じる国内または海外の都市名を教えてください。

| 都道府県 | 市町村名等 | 集計 | 合計 | 都道府県 | 市町村名等 | 集計 | 合計 |
|------|--------|----|----|------|-------|----|----|
| イギリス | | 1 | 1 | 岐阜県 | 郡上市 | 12 | 27 |
| カナダ | バンクーバー | 1 | 1 | | 高山市 | 11 | |
| スイス | - | 4 | 4 | | 岐阜市 | 1 | |
| 北海道 | 富良野市 | 1 | 1 | | - | 3 | |
| 山梨県 | - | 2 | 2 | 滋賀県 | 長浜市 | 1 | 1 |
| 千葉県 | - | 1 | 1 | 京都府 | 京都市 | 1 | 4 |
| 静岡県 | - | 2 | 2 | - | 3 | | |
| 長野県 | 軽井沢 | 1 | 15 | 兵庫県 | 出石 | 1 | 3 |
| | 白馬村 | 1 | | | 豊岡市 | 1 | |
| | - | 13 | | | - | 1 | |
| 新潟県 | - | 1 | 1 | 鳥取県 | - | 1 | 1 |
| 富山県 | 立山町 | 3 | 3 | 島根県 | 津和野町 | 1 | 2 |
| 石川県 | 輪島市 | 2 | 4 | | - | 1 | |
| | 白山市 | 1 | | 鹿児島県 | - | 1 | 1 |
| | - | 1 | | | | | |
| 福井県 | 勝山市 | 11 | 15 | | | | |
| | 永平寺 | 2 | | | | | |
| | 坂井市 | 1 | | | | | |
| | おおい市 | 1 | | | | | |
| | - | 1 | | | | | |

問12 大野市に足りない点（観光や産業、まちの特性等）は、何だとお感じですか。

| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
|--------|----|---------|----|--------|-----|
| 案内・PR | 35 | その他 | 6 | まちなみ全般 | 1 |
| 観光施設 | 19 | 活気・賑わい | 6 | 自然 | 1 |
| 買い物・食事 | 16 | 宿泊・温泉施設 | 5 | 朝市 | 1 |
| 交通 | 9 | 仕事・雇用 | 3 | 総計 | 110 |
| このまま | 6 | 道の駅 | 2 | | |

問13 今回の大野市へご来訪で、すでに購入されたもの、またこれから購入される予定のものがあれば教えてください。

| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
|---------|----|--------|----|------|----|
| アイスクリーム | 43 | その他 | 4 | 和菓子 | 2 |
| 食事 | 9 | その他食料品 | 4 | おもちゃ | 1 |
| 野菜 | 8 | お土産 | 3 | お菓子 | 1 |
| 酒 | 7 | 肉・魚 | 2 | 飲み物 | 1 |
| そば | 5 | 米 | 2 | 漬物 | 1 |
| 総計 | | | | | 93 |

(3) 道の駅 九頭竜

問1 あなたご自身のことについて、それぞれあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

| | | |
|------|--------------------------|----------------|
| お住まい | 1 福井市 【12.6】 | |
| | 2 勝山市 【1.6】 | |
| | 3 上記以外の福井県内市町 【7.5】 | |
| | 4 県外 【78.3】 | |
| 年 齢 | 1 20歳未満 【0.0】 | 5 50歳代 【20.5】 |
| | 2 20歳代 【8.7】 | 6 60歳代 【24.8】 |
| | 3 30歳代 【14.6】 | 7 70歳以上 【13.8】 |
| | 4 40歳代 【17.7】 | |
| 性 別 | 1 男性 【65.0】 | 2 女性 【35.0】 |
| ご職業 | 1 会社員・自営業(会社役員含む) 【58.3】 | 4 学生 【2.0】 |
| | 2 パート・アルバイト 【7.1】 | 5 無職 【21.0】 |
| | 3 家事専業 【5.6】 | 6 その他 【6.0】 |

問2 大野市をご来訪されたのは、今回で何回目ですか。

| | | |
|--------------|-------------|---------------|
| 1 初めて 【30.7】 | 2 2回目 【8.7】 | 3 3回以上 【60.6】 |
|--------------|-------------|---------------|

問3 今回、ご来訪を決める際に、参考にされた情報源はどのようなものですか。(○はいくつでも)

| | |
|-----------------------------|--------|
| 1 家族・友人・知人の話(口コミ) | 【17.1】 |
| 2 新聞旅行記事・広告 | 【1.3】 |
| 3 一般雑誌の旅行記事・広告 | 【5.0】 |
| 4 旅行専門雑誌・ガイドブック | 【6.3】 |
| 5 行政や観光協会等が発行しているパンフレットやマップ | 【1.7】 |
| 6 ポスター・チラシ(電車や駅・街かど) | 【0.0】 |
| 7 テレビ | 【2.9】 |
| 8 ラジオ | 【0.0】 |
| 9 旅行代理店の窓口・パンフレット | 【0.0】 |
| 10 行政や観光協会等のホームページ | 【0.0】 |
| 11 インターネット・ブログの評価 | 【12.5】 |
| 12 以前から知っていた | 【36.7】 |
| 13 その他 | 【26.7】 |

問4 今回は、どなたと来訪されましたか。(○は1つだけ)

| | |
|-----------------------|-------------------|
| 1 同伴者なし(1人旅) 【13.9】 | 6 サークル等の仲間 【0.0】 |
| 2 配偶者・カップル(2人) 【33.7】 | 7 職場の同僚・関係者 【2.4】 |
| 3 家族 【34.9】 | 8 地域の団体関係者 【2.0】 |
| 4 友人・知人 【12.3】 | 9 その他 【0.4】 |
| 5 ツアー旅行 【0.4】 | |

問5 今回のご来訪の手段は何ですか。(〇はいくつでも)

| | | | |
|------------------|--------|---------------|-------|
| 1 越美北線または鉄道 | 【1.6】 | 5 路線バス | 【0.0】 |
| 2 自家用車(オートバイを含む) | 【92.9】 | 6 貸切バス(ツアー含む) | 【3.5】 |
| 3 レンタカー | 【0.8】 | 7 自転車 | 【0.4】 |
| 4 タクシー・ハイヤー | 【0.0】 | 8 その他 | 【0.8】 |

問6 今回のご来訪の主な目的は何ですか。また、大野市内では他にどのようなことを楽しみますか。主な目的には◎の印を一つだけ、その他の目的には○をあてはまるものすべてにつけ、来訪される場所の具体的な名称をご記入ください。

| | 主な目的 | その他の目的 | ※記入(例) |
|----------------------------------|--------|--------|--------|
| 1 市街地における歴史巡り(城・七間朝市・寺町通り等を含む) | 【2.8】 | 【9.1】 | ○ |
| 2 市街地における名水巡り(御清水やイトヨの里等の湧水地を含む) | 【0.4】 | 【2.6】 | |
| 3 イベント・祭り | 【0.8】 | 【0.0】 | |
| 4 登山 | 【1.2】 | 【1.3】 | |
| 5 スポーツ(各種大会への参加を含む) | 【1.2】 | 【0.0】 | |
| 6 ドライブ・ツーリング | 【21.4】 | 【24.7】 | |
| 7 自然観賞 | 【6.3】 | 【16.9】 | |
| 8 キャンプ | 【2.4】 | 【3.9】 | ◎ |
| 9 合宿(スポーツ等) | 【0.0】 | 【0.0】 | |
| 10 釣り | 【2.0】 | 【1.3】 | |
| 11 温泉浴 | 【2.8】 | 【6.5】 | ○ |
| 12 郊外における史跡・文化財巡り(神社・仏閣巡りを含む) | 【1.2】 | 【6.5】 | |
| 13 グルメめぐり | 【1.6】 | 【15.6】 | ○ |
| 14 ショッピング | 【2.0】 | 【9.1】 | |
| 15 ビジネス | 【4.4】 | 【1.3】 | |
| 16 移住を考えた空き家等の物件探し(定住相談を含む) | 【0.0】 | 【0.0】 | |
| 17 その他 | 【49.6】 | 【19.5】 | |

問7 今回のご来訪で、大野市以外にはどのような地域に行きましたか。またはこれから行く予定ですか。(〇はいくつでも)

| | |
|-----------------------|--------|
| 1 大野市以外には行ってない・行かない予定 | 【21.0】 |
| 2 福井市 | 【13.2】 |
| 3 勝山市 | 【18.5】 |
| 4 上記以外の県内市町 | 【18.1】 |
| 5 県外 | 【45.3】 |

問8 今回のご来訪における大野市での滞在時間を教えてください。

(記入例：ご宿泊された方は1泊2日や2泊3日とご記入ください。日帰りの方は、1時間や3時間30分等30分間隔でご記入ください。)

問9 今回、またはこれまでのご来訪で感じられた大野市のイメージを教えてください。

問10 ご来訪される前に想像していた大野市のイメージを教えてください。

問11 大野市と雰囲気等が似ていると感じる国内または海外の都市名を教えてください。

問 1 2 大野市に足りない点（観光や産業、まちの特性等）は、何だとお感じですか。

問 1 3 今回の大野市へご来訪で、すでに購入されたもの、またこれから購入される予定のものがあれば教えてください。

聞き取り調査は以上です。ご協力ありがとうございました。

■来訪者ヒアリング調査（道の駅 九頭竜）記述回答結果

問1 あなたご自身のことについて、それぞれあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

【住まい】

| 県内市町村 | 集 計 |
|-------|-----|
| 越前市 | 5 |
| 鯖江市 | 5 |
| 坂井市 | 3 |
| 敦賀市 | 2 |
| あわら市 | 1 |
| 永平寺町 | 1 |
| 越前町 | 1 |
| 南越前町 | 1 |
| 総計 | 19 |

| 県外 | 集 計 | 県外 | 集 計 |
|-----|-----|------|-----|
| 愛知県 | 59 | 富山県 | 4 |
| 岐阜県 | 47 | 神奈川県 | 3 |
| 石川県 | 22 | 東京都 | 3 |
| 静岡県 | 10 | 京都府 | 2 |
| 滋賀県 | 8 | 埼玉県 | 2 |
| 長野県 | 8 | 新潟県 | 2 |
| 大阪府 | 7 | 愛媛県 | 1 |
| 三重県 | 5 | 群馬県 | 1 |
| 兵庫県 | 5 | 鳥取県 | 1 |
| 奈良県 | 4 | 総計 | 194 |

【職業】

| その他 | 集 計 |
|------|-----|
| 農業 | 5 |
| 公務員 | 4 |
| 菓子製造 | 1 |
| 学生協 | 1 |
| 看護師 | 1 |
| 修験者 | 1 |
| 総計 | 13 |

問3 今回、ご来訪を決める際に、参考にされた情報源はどのようなものですか。（○はいくつでも）

| その他 | 集 計 | その他 | 集 計 |
|--------------|-----|-----------------|-----|
| 休憩・たまたま立ち寄った | 11 | 故郷・親戚宅 | 1 |
| ナビ | 2 | 子供の送迎 | 1 |
| 実家 | 2 | 知らなかった | 1 |
| JA テラル | 1 | 地図 | 1 |
| ツアー | 1 | 通り道 | 1 |
| ツーリング | 1 | 道の駅のスタンプラリーの対象地 | 1 |
| 永平寺 | 1 | 白山登山のついで | 1 |
| 恐竜博物館 | 1 | 平成の湯 | 1 |
| 九頭竜、釣り | 1 | 法事 | 1 |
| 総計 | | 総計 | 30 |

問4 今回は、どなたと来訪されましたか。(○は1つだけ)

| その他 | | 集計 |
|-----|--|----|
| 農協 | | 1 |
| 総計 | | 1 |

問6 今回のご来訪の主な目的は何ですか。また、大野市内では他にどのようなことを楽しみますか。主な目的には◎の印を一つだけ、その他の目的には○をあてはまるものすべてにつけ、来訪される場所の具体的な名称をご記入ください。

【具体的な行き先の名称】

| 選択肢①その他 | | | | 選択肢②その他 | |
|---------------|----|------------|----|-------------|----|
| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
| 大野城 | 4 | 寺 | 1 | イトヨの里 | 1 |
| 七間朝市 | 2 | 時代村 | 1 | 御清水 | 1 |
| ぶらぶらと | 1 | 城下町 | 1 | | |
| リブレ | 1 | 大野市の散策 | 1 | | |
| 御清水 | 1 | 朝市 | 1 | | |
| 総計 | | | 14 | 総計 | 2 |
| 選択肢③その他 | | 選択肢④その他 | | 選択肢⑤その他 | |
| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
| 九頭竜湖カヌー | 1 | 荒島岳 | 1 | 高原 | 1 |
| 道の駅めぐりスタンプラリー | 1 | 赤うさぎ山 | 1 | | |
| | | 白山 | 1 | | |
| 総計 | | 2 | 総計 | 3 | 1 |
| 選択肢⑥その他 | | | | 選択肢⑦その他 | |
| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
| 通過・休憩・目的地道中 | 16 | 大野市 | 1 | 九頭竜湖・ダム | 15 |
| 九頭竜湖・ダム | 7 | 朝日 | 1 | 鍾乳洞 | 1 |
| 道の駅九頭竜 | 7 | 白鳥 | 1 | 朝日町の花 | 1 |
| ゆり園 | 1 | 琵琶湖から回ってきた | 1 | 通過・休憩・目的地道中 | 1 |
| 郡上八幡 | 1 | 決めてない | 1 | 麻那姫湖 | 1 |
| 真名川 | 1 | 総計 | 38 | 総計 | 19 |
| 選択肢⑧その他 | | 選択肢⑩その他 | | 選択肢⑪その他 | |
| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
| 家族村 | 3 | 打波 | 1 | フレアール和泉 | 1 |
| 六呂師 | 2 | 麻那姫湖 | 1 | 下呂 | 1 |
| 青少年旅行村 | 1 | 真名川 | 1 | 幹の里(馬瀬) | 1 |
| 平成の湯 | 1 | | | 岐阜 | 1 |
| 麻那姫湖 | 1 | | | 平成の湯 | 1 |
| 総計 | 8 | 総計 | 3 | 総計 | 5 |

| 選択肢⑫その他 | | 選択肢⑬その他 | | | |
|-------------|----|-----------|----|---------------|-----|
| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
| 九頭竜湖・ダム | 1 | そば | 2 | 行き先は内緒 | 1 |
| 仏御前の滝 | 1 | トウモロコシ | 2 | 通過・休憩・目的地道中 | 1 |
| 永平寺 | 1 | 8番ラーメン | 1 | 白馬でそうめん | 1 |
| 総計 | 3 | 総計 | | | 8 |
| 選択肢⑭その他 | | 選択肢⑮その他 | | | |
| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
| 道の駅九頭竜 | 2 | 道の駅九頭竜 | 3 | 夫り仕事についてきた | 1 |
| トウモロコシ | 1 | 九頭竜国民休養地 | 1 | 文化会館 | 1 |
| ミハナマルミツワ | 1 | 大野市 | 1 | 和泉小・中 | 1 |
| 総計 | 5 | 総計 | | | 8 |
| 選択肢⑰その他 | | | | | |
| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
| 通過・休憩・目的地道中 | 84 | バーベキュー | 1 | 最勝寺 | 1 |
| 帰省・親戚宅 | 9 | フジヤ旅館 | 1 | 勝山大仏 | 1 |
| 九頭竜湖・ダム | 5 | 永平寺 | 1 | 電車に乗る | 1 |
| 恐竜博物館 | 2 | 越前大仏 | 1 | 土地持ち会の企画 | 1 |
| 郡上八幡 | 2 | 越美北線の写真撮影 | 1 | 道の駅めぐりスタンプラリー | 1 |
| 芝政 | 2 | 海水浴 | 1 | 白鳥道の駅 | 1 |
| 道の駅九頭竜 | 2 | 岐阜 | 1 | 宝慶寺 | 1 |
| あわら温泉 | 1 | 岐阜ダイナランド | 1 | 名所巡り | 1 |
| かずら橋 | 1 | 九頭竜湖カヌー | 1 | 総計 | 127 |
| そば | 1 | 高山市 | 1 | | |

問7 今回のご来訪で、大野市以外にはどのような地域に行きましたか。またはこれから行く予定ですか。(〇はいくつでも)

| 県内市町村 | 集計 | 県外 | 集計 |
|-------|----|-----|-----|
| 永平寺町 | 15 | 岐阜県 | 64 |
| 坂井市 | 13 | 石川県 | 30 |
| あわら市 | 9 | 愛知県 | 5 |
| 越前市 | 3 | 長野県 | 3 |
| 鯖江市 | 2 | 富山県 | 3 |
| 敦賀市 | 2 | 滋賀県 | 2 |
| 南越前町 | 2 | 京都府 | 1 |
| | | 兵庫県 | 1 |
| | | 島根県 | 1 |
| 総計 | 46 | 総計 | 110 |

問 8 今回のご来訪における大野市での滞在時間を教えてください。

(記入例：ご宿泊された方は1泊2日や2泊3日とご記入ください。日帰りの方は、1時間や3時間30分等30分間隔でご記入ください。)

| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
|-------|----|-------|----|------|-----|
| 1時間未満 | 86 | 2～4時間 | 56 | 1日 | 22 |
| 1～2時間 | 58 | 4～8時間 | 23 | 2日以上 | 2 |
| 総計 | | | | | 247 |

問 9 今回、またはこれまでのご来訪で感じられた大野市のイメージを教えてください。

| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
|--------|----|-----|----|------|-----|
| 自然 | 81 | 朝市 | 9 | 雪 | 3 |
| まちなみ全般 | 21 | 田舎 | 6 | 九頭竜湖 | 2 |
| 歴史的 | 12 | その他 | 5 | 人 | 2 |
| 水 | 9 | 食べ物 | 5 | 交通 | 1 |
| 総計 | | | | | 156 |

問 10 ご来訪される前に想像していた大野市のイメージを教えてください。

| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
|---------------|----|--------|----|----|----|
| 自然 | 31 | 田舎 | 7 | 朝市 | 2 |
| 歴史的 | 15 | まちなみ全般 | 5 | 水 | 1 |
| 雪 | 11 | その他 | 4 | 総計 | 86 |
| 知らなかった・イメージなし | 8 | 観光施設 | 2 | | |

問 11 大野市と雰囲気等が似ていると感じる国内または海外の都市名を教えてください。

| 都道府県 | 市町村名等 | 集計 | 合計 | 都道府県 | 市町村名等 | 集計 | 合計 |
|------|-------|----|----|------|-------|----|----|
| 山形県 | 美山 | 1 | 1 | 石川県 | 加賀市 | 1 | 9 |
| 群馬県 | 神流町 | 1 | 1 | | 金沢市 | 1 | |
| 山梨県 | — | 1 | 1 | | 穴水町 | 2 | |
| 栃木県 | 日光市 | 2 | 2 | | 能登 | 1 | |
| 福島県 | 飯舘村 | 1 | 1 | | 能登町 | 1 | |
| | 阿南町 | 1 | 13 | | 白山市 | 3 | |
| 長野県 | 小布施町 | 1 | | 福井県 | おおい町 | 1 | 19 |
| | 松本市 | 1 | | | 永平寺町 | 1 | |
| | 諏訪市 | 1 | | | 越前市 | 3 | |
| | 飯田市 | 2 | | | 坂井市 | 5 | |
| | — | 7 | | | 勝山市 | 7 | |
| 富山県 | 南砺市 | 1 | 2 | | 南越前町 | 1 | |
| | 立山町 | 1 | | 武生市 | 1 | | |

| 都道府県 | 市町村名等 | 集計 | 合計 | 都道府県 | 市町村名等 | 集計 | 合計 |
|------|-------|----|----|------|-------|----|----|
| 岐阜県 | 下呂市 | 2 | 60 | 滋賀県 | 近江八幡市 | 1 | 4 |
| | 郡上市 | 20 | | | 八日市市 | 1 | |
| | 郡上八幡 | 1 | | | 彦根市 | 1 | |
| | 恵那市 | 1 | | | — | 1 | |
| | 古川市 | 2 | | 奈良県 | 吉野町 | 1 | 1 |
| | 高山市 | 20 | | 京都府 | 京都市 | 6 | 9 |
| | 大垣市 | 1 | | | — | 3 | |
| | 大野町 | 1 | | 大阪府 | 池田市 | 1 | 1 |
| | 白川町 | 2 | | 兵庫県 | 篠山市 | 1 | 3 |
| | 飛騨市 | 5 | | | 猪名川町 | 1 | |
| | 美濃加茂市 | 1 | | | 朝来市 | 1 | |
| | 美濃市 | 1 | | 岡山県 | 倉敷市 | 1 | 3 |
| | — | 3 | | | 津山市 | 1 | |
| | | — | 1 | | | | |
| 愛知県 | 犬山市 | 1 | 3 | 山口県 | — | 1 | 1 |
| | 設楽町 | 1 | | 愛媛県 | 西予市 | 1 | 1 |
| | 豊田市 | 1 | | | | | |
| 静岡県 | 伊豆市 | 1 | 4 | 福岡県 | 福岡市 | 1 | 1 |
| | — | 3 | | 大分県 | 竹田市 | 1 | 1 |
| 三重県 | 伊賀市 | 1 | 3 | 熊本県 | 阿蘇市 | 1 | 1 |
| | 亀山市 | 1 | | その他 | 小京都 | 4 | 4 |
| | — | 1 | | | | | |

問12 大野市に足りない点（観光や産業、まちの特性等）は、何だとお感じですか。

| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
|--------|----|---------|----|--------|-----|
| 買い物・食事 | 41 | その他 | 9 | 自然 | 2 |
| 案内・PR | 33 | 仕事・雇用 | 7 | まちなみ全般 | 1 |
| 観光 | 27 | 活気・賑わい | 6 | 歴史的 | 1 |
| このまま | 15 | 宿泊・温泉施設 | 6 | 総計 | 169 |
| 交通 | 15 | 道の駅 | 6 | | |

問13 今回の大野市へご来訪で、すでに購入されたもの、またこれから購入される予定のものがあれば教えてください。

| 項目 | 集計 | 項目 | 集計 | 項目 | 集計 |
|-----|----|---------|----|------|-----|
| 野菜 | 60 | 飲み物 | 6 | 漬物 | 2 |
| 弁当 | 28 | その他食料品 | 5 | 肉・魚 | 2 |
| 餅 | 16 | 酒 | 5 | 味噌 | 2 |
| 食事 | 11 | なし | 4 | おもちゃ | 1 |
| そば | 10 | 和菓子 | 4 | 特産品 | 1 |
| お土産 | 8 | その他 | 3 | 総計 | 177 |
| お菓子 | 7 | アイスクリーム | 2 | | |

調査研究委員会名簿

調査研究委員会名簿

調査研究委員会

| | | |
|------|-------|------------------------------|
| 委員長 | 南保勝 | 福井県立大学地域経済研究所 教授 |
| 副委員長 | 中出良一 | 大野市区長連合会 理事 |
| 委員 | 川上明日夫 | 日本現代詩人会会員・越前大野感性はがき展実行委員会審査員 |
| | 白崎貴之 | 大野商工会議所 中小企業相談所長 |
| | 池端保 | テラル越前農業協同組合 専務理事 |
| | 帰山康幸 | ほやほやクラブ 会長 |
| | 木下宏一 | 道の駅九頭竜 指定管理者 |
| | 中川陽如 | 笑人堂クリエーション ブランディングプロデューサー |
| | 巢守和義 | 社団法人大野市観光協会 副会長 |
| | 前川修康 | 大野市観光土産品協会 副会長 |
| | 源内啓志朗 | WAOプロジェクト実行委員会 委員長 |
| | 野村明志 | 世界醤油カツ井機構 事務総長 |
| | 松田匡彦 | 社団法人大野青年会議所 副理事長 |
| | 前田こず恵 | 大野青年連絡会 会計 |
| | 杉田信悦 | 大野市PTA連合会 会長 |
| | 田中眞次 | 公募委員 |
| | 勝矢彩華 | 公募委員 |
| | 田中雄一郎 | 大野市秘書政策局長 |
| | 羽田年也 | 大野市産業経済部長 |
| | 藤田萬豊 | 財団法人地方自治研究機構 事務局長 |

(順不同)

事務局・基礎調査機関

事務局

| | | |
|-----|-----|--------------------------------------|
| 加藤 | 正幸 | 大野市秘書政策局行政戦略課ブランド推進室 課長・室長 |
| 吉田 | 克弥 | 大野市秘書政策局行政戦略課ブランド推進室 課長補佐・次長 |
| 大久保 | 克紀 | 大野市秘書政策局行政戦略課ブランド推進室 ブランド推進係長 |
| 石山 | 志保 | 大野市秘書政策局行政戦略課ブランド推進室 行政戦略係長・ブランド推進係長 |
| 石上 | 圭太郎 | 財団法人地方自治研究機構 調査研究部 主任研究員 |
| 武村 | 勝寛 | 財団法人地方自治研究機構 調査研究部 研究員 |

基礎調査機関

| | | |
|----|----|----------------------------|
| 柳瀬 | 邦治 | 株式会社日本海コンサルタント計画本部計画部グループ長 |
| 神納 | 毅 | 株式会社日本海コンサルタント計画本部計画部 |

(順不同)

地域ブランドの発掘・活用による地域活性化戦略
に関する調査研究

—平成 25 年 3 月発行—

大野市秘書政策局行政政略課ブランド推進室

〒912-8666

福井県大野市天神町 1 番 1 号

電話 0779-66-1111 (代表)

財団法人 地方自治研究機構

〒104-0061

東京都中央区銀座七丁目 14 番 16 号 太陽銀座ビル 2 階

電話 03 (5148) 0661 (代表)

印刷 日本印刷株式会社

